

④ 困ったときのQ&A

わかる、できる、役に立つ!!



購入時の状態に戻したい。
「IGNITIA」を再インストールしたい。
「VALSTAR」

「おなじようなことがよくあるけれど、
「VALSTAR」

「VALSTAR」をインストールした後に
「VALSTAR」を再インストールしたい。
「VALSTAR」

PC98-NX SERIES

VALUETAR NX

マニュアルを

使いこなす

各マニュアルの主な内容は表紙に書いてあります。

①
まずこれ!



②
準備ができたら



③



パソコンの画面で見る
マニュアル「パソコン
探検箱」にもアプリ
ケーションの説明、マ
ニュアルの紹介などの
便利な情報が
あります。



添付の「安全にお使いいただくために」は常に手元に置き、各マニュアルと合わせて必ずお読みください。

TVモデルではこの他に、「TVモデルガイド」が添付されています。

やりたいこと別マニュアルガイド

パソコンの接続とセットアップをしたい.....	まずこれ! 接続と準備
マウスの使い方を知りたい.....	練習! パソコンの基本
キーボードで文字を打ってみたい、ワープロを使いたい.....	練習! パソコンの基本
どんなアプリケーションが入っているか知りたい.....	練習! パソコンの基本、パソコン探検箱
インターネットを利用したい.....	たのしもう! インターネット、パソコン探検箱
インターネットに便利なソフトを使いたい.....	たのしもう! インターネット、パソコン探検箱
FAXを送受信したい.....	パソコン探検箱
年賀状やあいさつ状を作りたい.....	パソコン探検箱
パソコン用語の意味を知りたい.....	パソコン探検箱
プリンタをつなぎたい.....	拡張!活用! バリュースター
オプション機器を取り付けたい.....	拡張!活用! バリュースター
このパソコンの機能について詳しく知りたい.....	拡張!活用! バリュースター
パソコンが思うように動かない.....	困ったときのQ&A
マニュアル総索引を使いたい.....	困ったときのQ&A
再セットアップしたい.....	困ったときのQ&A
テレビや地上波データ放送を見たい (TVモデルのみ).....	TVモデルガイド

はじめに

この本は、パソコンを使っていて、「おかしいな?!」とか「故障かもしれない」などと感じたときに、問題を解決するための手助けをします。

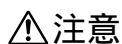
まず、目次から、あなたのパソコンで起きている問題点を探してください。やろうとしていた作業の種類別に分類して、問題点を見つけやすいようにしています。問題の原因や解決方法をよく読んで対処してください。

また、あなたのパソコンを長く使っていただくためのお手入れ方法や、パソコンに内蔵されているソフトウェア（全部合わせて「パソコンのシステム」と呼びます）を回復するための方法も、この本で説明しています。困ったときには、この本を活用してください。

1999年5月 初版

このマニュアルの表記について

このマニュアルでは、パソコンを安全にお使いいただくための注意事項を次のように記載しています



注意事項を守っていただけない場合、人が傷害を負う可能性が想定されること、または物的損害のみ発生が想定されることを示します。

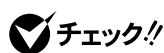


注意事項を守っていただけない場合、発生が想定される障害または事故の内容を表しています。左のマークは感電の可能性が想定されることを示しています。このほかに、発火注意、けが注意、高温注意についても、それぞれ記載しています。



電源ケーブルのプラグを抜くように指示するものです。

このマニュアルで使用している記号や表記には、次のような意味があります



してはいけないことや、注意していただきたいことを説明しています。よく読んで注意を守ってください。場合によっては、作ったデータの消失、使用しているアプリケーションの破壊、パソコンの破損の可能性があります。



パソコンで起きている問題点に対して対処のしかたがいくつかあるときは、この記号の確認事項をチェックして、あてはまるものをさがしてください。



パソコンを使うときに知っておいていただきたい用語の意味を解説しています。



マニュアルの中で関連する情報が書かれている所を示しています。



参考になる事柄です。

このマニュアルの表記では、次のようなルールを使っています

【 】 【 】で囲んである文字は、キーボードのキーを指します。

プリンタ、コネクタなど

「プリンター」や「コネクター」などの末尾に付く「ー」を省略して表記しています。これは、パソコンの画面に表示される用語や、パソコン関連書籍などでよく使われている表記に準拠しているためです。

CD-ROMドライブ

DVD-ROMモデルでは、DVD-ROMドライブのことを、CD-ROMモデルでは、CD-ROMドライブのことを指します。

このマニュアルでは、各モデル（機種）を次のような呼び方で区別しています

下記の表をご覧になり、購入された製品の型名とマニュアルで表記されるモデル名を確認してください。

このパソコン	表の各モデル(機種)を指します。
CRTディスプレイ セットモデル	CRTディスプレイがセットになっているモデルのことで
液晶ディスプレイ セットモデル	液晶ディスプレイがセットになっているモデルのことで
ディスプレイなしモデル	ディスプレイが別売となっているモデルのことで
ボックススタイル	液晶ディスプレイにパソコン本体を組み込んだモデルのことで
CD-ROMモデル	CD-ROMドライブを搭載しているモデルのことで
DVD-ROMモデル	DVD-ROMドライブを搭載しているモデルのことで
TVモデル	テレビ/地上波データ放送を見るための機能やDVD-ROMドライブを搭載したモデルのことで
一太郎モデル	Voice一太郎9・花子9パックがあらかじめインストールされているモデルのことで
Wordモデル	Word、Excel、Outlookがあらかじめインストールされているモデルのことで

型名	型番	表記の区分						
		本体の形状	CD-ROM /DVD-ROM	ディスプレイ	添付アプリケーション			
VC550J/7GC1	PC-VC550J7GC1	コンパクトタイプ	CD-ROMモデル	液晶ディスプレイセットモデル (15インチ液晶)	一太郎モデル			
VC550J/7GD1	PC-VC550J7GD1				Wordモデル			
VC500J/7FC1	PC-VC500J7FC1				一太郎モデル			
VC500J/7FD1	PC-VC500J7FD1				Wordモデル			
VC450J/7FC1	PC-VC450J7FC1				一太郎モデル			
VC450J/7FD1	PC-VC450J7FD1				Wordモデル			
VC40H/7FC2	PC-VC40H7FC2				一太郎モデル			
VC40H/7FD2	PC-VC40H7FD2				Wordモデル			
VC40H/7XC1	PC-VC40H7XC1				液晶ディスプレイセットモデル (14インチ液晶)	一太郎モデル		
VC40H/7XD1	PC-VC40H7XD1					Wordモデル		
VC40H/7XC2	PC-VC40H7XC2					一太郎モデル		
VC40H/7XD2	PC-VC40H7XD2					Wordモデル		
VE500J/77C	PC-VE500J77C					DVD-ROMモデル	CRTディスプレイセットモデル (17インチCRT)	一太郎モデル
VE500J/77D	PC-VE500J77D						Wordモデル	
VE450J/77C	PC-VE450J77C		CD-ROMモデル	CRTディスプレイセットモデル (15インチCRT)	一太郎モデル			
VE450J/77D	PC-VE450J77D				Wordモデル			
VE40H/77C	PC-VE40H77C				一太郎モデル			
VE40H/77D	PC-VE40H77D				Wordモデル			
VE40H/75C	PC-VE40H75C				一太郎モデル			
VE40H/75D	PC-VE40H75D				Wordモデル			

型名	型番	表記の区分			
		本体の形状	CD-ROM /DVD-ROM	ディスプレイ	添付アプリケーション
VT450J/7FC	PC-VT450J7FC	コンパクトタイプ TVモデル	DVD-ROMモデル	液晶ディスプレイセットモデル (15インチ液晶)	一太郎モデル
VT450J/7FD	PC-VT450J7FD				Wordモデル
VT450J/77C	PC-VT450J77C			CRTディスプレイセットモデル (17インチCRT)	一太郎モデル
VT450J/77D	PC-VT450J77D				Wordモデル
VM550J/7GC	PC-VM550J7GC	モニタワートタイプ	DVD-ROMモデル	液晶ディスプレイセットモデル (15インチ液晶)	一太郎モデル
VM550J/7GD	PC-VM550J7GD				Wordモデル
VM550J/77C	PC-VM550J77C			CRTディスプレイセットモデル (17インチCRT)	一太郎モデル
VM550J/77D	PC-VM550J77D				Wordモデル
VM550J/7ZC	PC-VM550J7ZC			ディスプレイなしモデル	一太郎モデル
VM550J/7ZD	PC-VM550J7ZD				Wordモデル

本文中の画面

本文中の画面は、モデルによって異なることがあります。また実際の画面とは異なることがあります。

このマニュアルで使用しているアプリケーション名などの正式名称

(本文中の表記)	(正式名称)
Windows、 Windows 98	Microsoft® Windows® 98 operating system 日本語版
Windows 95	Microsoft® Windows® 95 operating system
Windows 3.1	Microsoft® Windows® operating system Version 3.1
Windows NT 4.0	Microsoft® Windows NT® Workstation operating system Version 4.0
一太郎	Voice一太郎9
一太郎9・花子9パック、 Voice一太郎9・花子9パック	Voice一太郎9・花子9パック(Voice一太郎9、花子9、三四郎9、ATOK12、 VoiceATOK、Shuriken2.0、Sasuke)
Excel、Word、 Outlook	Microsoft® Excel 97 & Word 98 & Outlook™ 98 for Windows®
MS-IME 98	Microsoft® IME 98
インターネットエクスプローラ、 Internet Explorer	Microsoft® Internet Explorer 5

ご注意

- (1)本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
- (2)本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3)本書の内容については万全を期して作成いたしました。万が一不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、ご購入元、最寄りのBit-INN、またはNECパソコンインフォメーションセンターへご連絡ください。落丁、乱丁本は、お取り換えいたします。ご購入元までご連絡ください。
- (4)当社では、本装置の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、(3)項にかかわらずいかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
- (5)本装置は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みや制御等の使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本装置を使用され、人身事故、財産損害などが生じても、当社はいかなる責任も負いかねます。
- (6)海外NECでは、本製品の保守・修理対応をしておりませんので、ご承知ください。
- (7)本機の内蔵ハードディスクにインストールされているMicrosoft® Windows® 98および本機に添付のCD-ROM、フロッピーディスクは、本機のみでご使用ください。
- (8)ソフトウェアの全部または一部を著作権の許可なく複製したり、複製物を頒布したりすると、著作権の侵害となります。

Microsoft、MS、MS-DOS、Windows、Windows NT、Outlook、およびWindowsのロゴは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

「一太郎」「花子」「ATOK」「Voice一太郎9・花子9パック」「VoiceATOK」「Sasuke」「Shuriken」は、株式会社ジャストシステムの登録商標または商標です。

「Voice一太郎9・花子9パック」は、株式会社ジャストシステムの著作物であり、「Voice一太郎9・花子9パック」にかかる著作権、その他の権利はすべて株式会社ジャストシステムおよび各権利者に帰属します。商標「三四郎」は、株式会社エス・エス・ピーの登録商標であり、株式会社ジャストシステムは商標使用許諾を受けています。

VirusScanは、米国法人Network Associates, Inc. またはその関係会社の米国またはその国における登録商標です。

パソコン探検箱、BIGLOBEインターネット無料体験、BIGLOBEサインアップナビ、BIGLOBE電話で入会ナビは、日本電気株式会社の商標です。

Intel、Pentiumは、Intel Corporationの登録商標です。

Celeronは、Intel Corporationの商標です。

Savage4は、S3社の商標です。

Rageは、ATI Technologies Inc.の商標です。

その他、本マニュアルに記載されている会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。

©NEC Corporation 1999

日本電気株式会社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。

輸出する際の注意事項

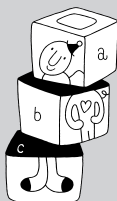
本製品(ソフトウェアを含む)は日本国内仕様であり、外国の規格等には準拠しておりません。本製品は日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。また、当社は本製品に関し海外での保守サービスおよび技術サポート等を行っておりません。

TVモデルをお使いの方は、別冊の『TVモデルガイド』もあわせてご覧ください。

はじめに	i
このマニュアルの表記について	ii

PART

1



トラブルが起きたら 1

トラブルを解決するには	2
パソコンが動かなくなったときには	4
スキャンディスクの使い方	8
トラブルを予防するには	10
パソコン探検箱でトラブル対策を探す	12
インターネットでトラブル対策を探す	14
ヘルプツールでトラブル対策を探す	15

PART

2



トラブル解決 Q&A 17

コントロールパネルの開き方	18
デバイスマネージャを表示する	19

パソコンがこわれそう・・・ 21

パソコンの様子がおかしい。煙や異臭、異常な音がしたり、手でさわれないほど熱い。パソコンやケーブル類に目に見える異常が生じた	21
キーボードに飲み物をこぼしてしまった	21
パソコンを使っているとカリカリと変な音がする	22
使っていないのにフロッピーディスクドライブの表示ランプが点滅して、音をたてる	22

箱を開けて、機器を接続しようとしたら・・・ 23

足りないものがあつた	23
添付品の接続のしかたがわからない	23

はじめて電源を入れたら・・・ 24

セットアップの途中で、誤って電源を切ってしまった	24
ハードウェアの検出中にパソコンが動かなくなった(フリーズした).....	24
キーボードを接続したがうまく動作しない.....	25

電源を入れたが・・・ 26

ディスプレイに何も表示されない	26
パソコンの使用環境を変更したら、Windows 98が起動しない.....	28
「Microsoft Windows 98 Startup Menu」が表示され、 「Enter a choice:」に「3 (3.Safe mode)」が表示された	29
「Windowsが正しく終了されなかったため、ディスク ドライブにエラーがある 可能性があります。」と表示され、自動的にスキャンディスクがはじまった	30

「Invalid system disk」と表示される	30
「Please Insert Another Disk.....」と表示される	30
「Operating System not found」と表示される	31
「Non-system disk or disk error」と表示される	32
カーソルが表示されたきり、なにも表示されない	32
電源を入れてすぐにフロッピーディスクをセットしたが、 しばらくするとハードディスクからWindows 98が起動した	32
電源を入れるとピーッと音がする	33
エラーメッセージが表示された	33
スキャンディスクの画面が表示された	33
電源を入れるたびに、同じプリンタのドライバをインストールするよう にメッセージが表示される	33
電源を切ろうとしたが・・・	34
電源が切れない。強制的に電源を切りたい	34
文書を保存しないでアプリケーションを終了した(または、電源を切った)ら、 データが消えた	36
文書作成中に電源を切ってしまった	36
電話回線を使用中のまま、パソコンの電源を切ってしまった	37
Windowsを終了できない	37
コントロールパネルを開いたら・・・	38
コントロールパネルの「システム」、「マルチメディア」、「ネットワーク」を 起動しようとするときメッセージが表示される	38
「プリンタ」ウィンドウで「プリンタ」アイコン(プリンタドライバ)を 削除しようとするとき、メッセージが表示される	39
画面がおかしい・・・	40
電源を入れてしばらくすると、画面がまっくらになる	40
ディスプレイに何も表示されない	41
画面の表示位置やサイズがおかしい	42
MS-DOSプロンプト画面がフルスクリーンになった。元に戻したい	43
「システムのプロパティ」にデバイスマネージャやハードウェアプロファイルの 画面がない	43
購入直後でシステムファイルチェッカーを起動したら「USER.EXEの ファイルが壊れている可能性があります。」と表示された	44
画面の設定を変えようとしたら・・・	45
ディスプレイの省電力機能が設定できない	45
「新しい設定でコンピュータを再起動する」を選択して「OK」ボタンをクリック したが、再起動できない	46
「ディスプレイの種類が指定されていません...」というメッセージが 表示される	46
表示できるはずの高解像度を選べない	47

省電力機能(スタンバイ)を使おうとしたら・・・	49
スタンバイ状態にする前の状態の画面が表示されない	49
自動的にスタンバイ状態になってしまう	50
スタンバイ状態にならない。「コントロールパネル」の「電源の管理」 で設定してもスタンバイ状態にならない	50
スタンバイ状態にしようとしたら「デバイスドライバがプログラムが 原因で待機モードに入れません。すべてのプログラムを終了してから もう一度やり直してください。」と表示された。またはスタンバイ状態 にできない	51
休止状態にできない	51
パスワードを入力しようとしたら・・・	52
パスワードを入力すると「入力されたパスワードが間違っています」 と表示される	52
パスワードを忘れてしまった	52
マウスを動かしても・・・	53
マウスを動かしても、何も反応しない	53
マウスの動きが悪い	53
マウスポインタ(矢印)の動きが遅い、速い	54
デバイスマネージャの「PS/2 互換マウス ポート」に黄色い「!」がついている	54
システム情報の「コンポーネント」-「問題のあるデバイス」に 「PS/2 互換マウス ポート」が表示されている	54
文字を入力しようとしたら・・・	55
キーボードのキーを押しても、何も反応しない	55
ひらがなや漢字の入力(日本語入力)ができない	56
再変換機能が使えない	56
記号などで入力できない文字がある	56
ファイル、フォルダがおかしい・・・	59
ファイルが開かない	59
ファイルが見つからない	60
ファイルが読みこめない	60
必要なファイルを消してしまった	60
ファイルの拡張子が表示されない	61
文書を保存せずにアプリケーションを終了した(または、電源を切った)ら、 データが消えた	61
文書作成中に電源を切ってしまった	61
ファイルを保存しようとしたら・・・	62
保存できない	62
長いファイル名をつけられない	63

アイコンがおかしい・・・	64
ファイルのアイコンをダブルクリックしたがファイルが開かない	64
ショートカットのアイコンをダブルクリックしたがファイルが開かない	64
アイコンの表示がおかしい	65
音がおかしい・・・	66
異常な音がる	66
音が出ない、音が大きすぎる	66
キーボードの【 <input type="checkbox"/> 】ボタン(ボリュームアップ)、【 <input type="checkbox"/> 】ボタン(ボリュームダウン) を押しても音量を調節できない	69
音楽CDやビデオCDの再生音が小さい	69
DVD VIDEOディスクの再生音が小さい(DVD-ROMモデルの場合)	70
ヘッドホンから音が聞こえない(ミニタワータイプの場合)	70
フロッピーディスクを使っていたら・・・	71
「マイコンピュータ」の3.5インチFDをダブルクリックしたが、 フロッピーディスクの内容が表示されない	71
フロッピーディスクの読み込みはできるが、書き込みができない	72
フロッピーディスクに飲み物をこぼしてしまった	72
ハードディスクを使っていたら・・・	73
ハードディスクの空き容量が足りない	73
ファイルを「ごみ箱」に捨てても、ハードディスクの空き容量が増えない	74
CD-ROM、DVD-ROM(DVD VIDEOディスク)を使っていたら・・・	75
「Q:¥にアクセスできません。」と表示される	75
「ドライブQ:のCD-ROM読みとりエラー」と表示される	75
DVDプレーヤを使おうとすると、エラーが出て再生できない	76
MS-DOSモードでCD-ROMドライブ、DVD-ROMドライブを使いたい	76
音楽CDやビデオCDの再生音が小さい	76
DVD VIDEOディスクの再生音が小さい(DVD-ROMモデルの場合)	76
音楽CDをセットしても「プレーヤ-NX」が自動起動しない	76
キーボードのCD/DVD制御ボタンを押してもCD-ROMやDVDの 再生が始まらない	77
添付されていたCD-ROMが使えなくなった。こわれた	77
アプリケーションを使っていたら・・・	78
アプリケーションが起動しなくなった	78
キーボードのワンタッチスタートボタンを押してもアプリケーションが 起動しない	78
アプリケーションが突然止まった(フリーズした)	79
文書を保存しないでアプリケーションを終了した(または、電源を切った)ら、 データが消えた	79

文書作成中に電源を切ってしまった	79
文字を入力できない	79
CyberTrio-NXのモードを変更しようとしたら、「ユーザー別の設定が されています・・・」と表示された	80
フルカラーにするようにというメッセージが表示された	80
アプリケーションをインストールできない	80
インストーラ-NXを起動するとアドバンスモードに変更するよう メッセージが表示される	81
ランチ-NXが使えない。最初からインストールされているはずの アプリケーションが使えない	82
Windows 3.1対応ソフトが起動しない。使っていたらフリーズした (プログラムが停止した).....	82
アプリケーションについて問い合わせをしたい	83
DirectXに対応した一部のゲームなどのアプリケーションを実行すると 画面が表示されなくなる	84
バックアップ-NXでデータの復元をしたが、一部のフォルダのデータがない ...	84
モジモジ-NXの文字情報データを保存できない(TVモデルの場合).....	84
スキャンディスクを実行したら・・・	85
スキャンディスクを実行するとリトライ(再試行)をくりかえし、 エラーメッセージが表示され終了してしまう	85
スキャンディスクで完全チェックを行うと、メッセージが表示され スキャンディスクが中断される	85
インターネット、パソコン通信をしようとしたら・・・	86
接続できない	86
キーボードの【インターネット】ボタンを押してもインターネットブラウザが 起動しない	89
キーボードの【インターネット】ボタンを押すとインターネット無料体験終了 のメッセージが表示される	90
「モデムを検出できませんでした。モデムは使用中か、オフにされているか、 または正しくインストールされていません」と表示される	91
文字がおかしくなったり、データの送受信中にエラーが発生する	91
パソコン通信で自動発着機能が作動しない	91
モデムで電話回線がつながるか確認したい	92
ダイヤラでダイヤルできない	92
「お気に入り」をクリックしたが、インターネット接続ウィザードが 表示された	92
インターネット無料体験に接続できない	93
「インターネット無料体験」でアクセスポイントの自動選択ができない	93
「要求されたWeb ページは、オフラインでは利用できません。」と表示される ...	93
ISDNターミナルアダプタを使っていて、「ダイヤル先のコンピュータが 応答しません、接続のアイコンをダブルクリックしてやり直してください」 と表示される	94

「ユーザー名またはパスワードが無効です。」と表示された	94
ISDNターミナルアダプタで、接続はできるが、「ページが表示されません」と表示される	95
電子メールしようとしたら・・・	96
接続できない	96
メールの自動受信ができない	99
文字がおかしくなったり、データの送受信中にエラーが発生する	101
送った電子メールが文字化けしているといわれた	101
電子メールが送れない	103
受信した電子メールが文字化けする	104
ファイルを添付した電子メールを送信したが、文字化けしているといわれた ...	104
ファイルを添付した電子メールがうまく送れない	105
ファイルを添付した電子メールを受信したが、うまく開けない	106
Outlook Expressで電子メールの送受信をしたら、インターネットの接続が解除されてしまう	106
FAXを使おうとしたら・・・	107
FAXを自動受信できない	107
FAX受信中に回線が切断されてしまう	108
内蔵FAXモデムに外付け電話機を接続したが、発信音がしない	108
FAX送受信すると、正しいサイズでやりとりできない	108
ISDNターミナルアダプタを使ってFAXの送受信機能が使えない	109
ISDNターミナルアダプタを使ってFAXの送信はできて受信ができない ...	109
ISDNターミナルアダプタを接続したらFAX-NXが使えなくなった	109
タイマー機能を使おうとしたら・・・	111
Timer-NXでスタンバイ状態から復帰しない	111
Timer-NXで電源が入らない	111
Timer-NXで電源を切ったり、スタンバイ状態にできない	112
Timer-NXのリング機能で指定したアプリケーションを起動できない	112
日付の設定を変えようとしたら・・・	114
日付と時刻を合わせたい	114
周辺機器を取り付けようとしたら・・・	115
周辺機器を取り付けたらWindows 98が起動しなくなった	115
周辺機器を取り付けたが、正しく動作しない	116
デバイスマネージャに赤い「x」や黄色い「！」がついている	117
プリンタケーブルのプラグがパソコン本体の平行コネクタに合わない ..	117
周辺機器のケーブルのプラグがシリアルコネクタに合わない	117
電源を入れるたびに、同じプリンタのドライバをインストールするようにメッセージが表示される	117

キーボードのUSBコネクタに接続した機器が動作しない	118
キーボードのUSBコネクタを抜き差ししたら、何も反応しない	118
デバイスマネージャの画面が表示できない	118
システム情報の「コンポーネント」-「問題のあるデバイス」に 「PS/2 互換マウス ポート」が表示されている	118
「Windows 98 CD-ROM ラベルの付いたディスクを挿入して [OK] を クリックしてください。」というメッセージが表示された	119
「ドライバが見つかりません」と表示されてドライバのインストールが できない	119
PCカードが認識されない、正しく動作しない(ボックスレスタイプの場合) ...	120
モデムカードやデジタルセルラカード、ISDNアダプタカードなどを 使おうとすると、正常に認識されない(ボックスレスタイプの場合)	121
シリアルコネクタ(チャンネル2)を使いたい(モニタータイプの場合)	121

印刷しようとしたら・・・

プリンタから印刷できない。プリンタから意味不明の文字 (文字化けした文字)が印字される	122
--	-----

コンピュータウイルスが発見されたら・・・

コンピュータウイルスが検出された	124
------------------------	-----

その他・・・

このパソコンで使えるOSの種類を知りたい	125
BIOSセットアップメニューの設定値を、購入時の状態に戻せない	125
マニュアルをなくしてしまった	125
このパソコンを廃棄したい	126
テレビやラジオに雑音が入る	126
Windows 98 起動ディスクからパソコンを起動したい	127
Safeモードで起動したい	128
「パソコン探検箱」を起動するとエラーメッセージが表示される	129
やりたいことが、どのマニュアルに載っているかわからない	129
ワンタッチスタートボタンの設定を変更したい	130
プロセッサシリアルナンバ(Processor Serial Number)を読みとり 可能にしたい(VM550J/7、VC550J/7、VC500J/7、VC450J/7、 VE500J/7、VE450J/7、VT450J/7の場合)	130
西暦2000年問題について知りたい	130

再セットアップするには

再セットアップが必要なのは

再セットアップが必要なのはこんなときです	132
再セットアップに関する注意	132
標準再セットアップとカスタム再セットアップ	133

PART

3



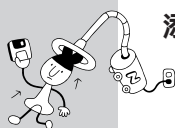
購入したときと同じ状態にする(標準再セットアップ)..... 134

全領域を1パーティションにして再セットアップする
(カスタム再セットアップ)..... 151

Cドライブのみ再セットアップする(カスタム再セットアップ)..... 154

ハードディスクの領域を自由に設定して再セットアップする
(カスタム再セットアップ)..... 158

付 録 173



添付品の修復、再入手、交換、補修用性能部品..... 174

フロッピーディスクとCD-ROM..... 174

ディスプレイ..... 174

補修用性能部品の最低保有期間..... 174

譲渡、廃棄、改造について..... 175

このパソコンを譲渡するには..... 175

この製品を廃棄するには..... 176

このパソコンの改造..... 176

索 引 177



やりたいこと別総索引..... 181



トラブルチェックシート..... 199

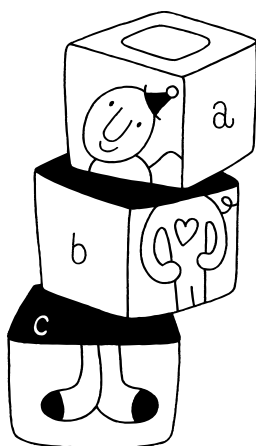


PART

1

トラブルが起きたら

パソコンを使っていて、なにかトラブルが起きたときは、まず、ここを読んでください。



トラブルを解決するには

トラブルを解決するためには、いくつかのポイントがあります。ひとつひとつ確認しながら進めてください。

1

落ちついて対処する

あわてて、電源を切ったり、マウスで何度もクリックしたりしないでください。パソコンが動かなくなったように見えても、アプリケーションなどの処理に時間がかかっているだけのこともあります。しばらく待ってください。それでも、動かないときは、強制終了(p.4またはp.34)を行ってください。



メッセージが表示されているときは書きとめる

番号や英語など、意味がわからないものも解決の手がかりになることがあるので、紙に書きとめてください。



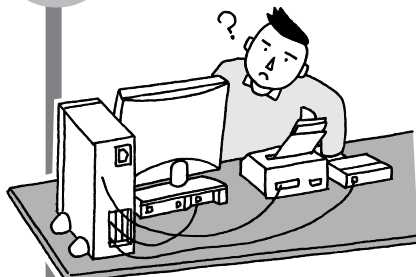
チェック!!

パソコンから煙や異臭、異常な音が出たり、パソコンやケーブル類に見える異常が起きたときは、すぐに電源を切って、電源ケーブル、ACアダプタをコンセントから抜いてください。その後、ご購入元、または『NEC PC あんしんサポートガイド』に記載のサービス窓口にご連絡ください。

2

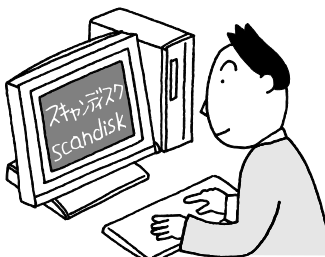
原因が何か考える

原因になったのが、パソコン本体なのか、周辺機器なのか、アプリケーションなのか、操作の間違いなのか、どのような操作をしてから問題が起きたのか、もっと他の原因なのか考えてください。原因を特定できないことも多いのですが、意外に単純な原因の場合もあります。また原因がわかると対処しやすくなります。



ハードディスクに関連するトラブルであれば「スキャンディスク」を試してみる

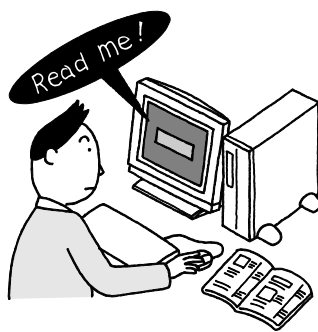
Windows 98やアプリケーションが起動しない、正常に使えない、ファイルが開けないといったトラブルはハードディスクに原因があることがあります。このようなときは「スキャンディスク」(p.8)を行ってください。



3

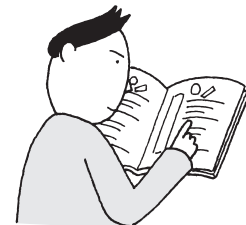
パソコン探検箱(p.12)ホームページ(p.14) Windowsヘルプ(p.15)からトラブル対策を探す

あなたのトラブルに関連する記述がないか探してください。アプリケーションでトラブルが起きたときは、そのアプリケーションのマニュアルや、ホームページ、ヘルプ、Readmeファイルをご覧ください。



このマニュアルの目次から、あてはまるトラブル対策を探す

あなたのトラブルにあてはまる項目があったら、そのページを読んでください。TVモデルをお使いの方は『TVモデルガイド』もご覧ください。



4

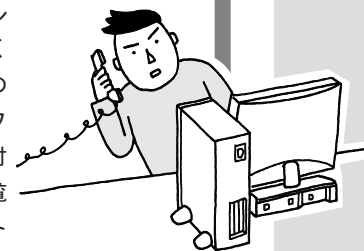
巻末の「トラブルチェックシート」に記入する

NECに問い合わせるときは、どんなトラブルかを、巻末の「トラブルチェックシート」に記入しておいてください。



問い合わせる

NECの問い合わせ先は『NEC PC あんしんサポートガイド』をご覧ください。パソコンとは別に購入した周辺機器やメモリ、アプリケーションに関するトラブルは、その製品の問い合わせ先にご相談ください。パソコンに添付されていたものでも、アプリケーションの問題は、『ソフトウェア使用条件適用一覧』裏面の「添付ソフトウェアサポート窓口一覧」をご覧ください。各アプリケーションのサポート窓口にお問い合わせください。



解決!

用語

フリーズ

どんな操作を行っても、パソコンやアプリケーションが反応しなくなること。アプリケーションが不正な動きをしたり、周辺機器に異常が発生したときなどに起きます。ウィンドウを動かしたり、文字を入力することはできないが、マウスだけは動かせるということもあります。フリーズしたことを、ハングアップした、ストールした、落ちた、固まったなどともいいます。

チェック!!

周辺機器に原因があるときは、ひとつずつ取りはずして、トラブルが起きた操作をやり直すと、どれに関連したトラブルなのかがわかります。

用語

Readmeファイル

アプリケーションには、よくReadmeファイルがついていることがあります。そこには、マニュアルやヘルプに掲載していない重要な情報が載っていることがあります。ワードパッドなどのワープロで開いて、読んでください。「Readme」、「Readme.txt」などのほかに、「はじめにお読みください」といったファイル名になっていることもあります。

参照

アプリケーションの問い合わせ先
『添付ソフトウェアサポート窓口一覧』または、『パソコン探検箱』「お客様サポート窓口一覧」

パソコンが動かなくなったときには

- ・何があってもあわてないで、落ち着いて対処してください。
- ・いきなりコンセントの電源プラグを抜いたり、本体背面の電源ケーブルを抜かないでください。
- ・直前に何をしていたか思い出して、作業の状況や表示された画面の表示をメモしておいてください。
- ・画面が表示されているときは、「元に戻す」「取り消し」などの機能を調べて、あったらその機能を使ってください。

Windows 98やアプリケーションを使っていたら動かなくなった...
作業中に画面が動かなくなったときは、次の手順にしたがって、強制終了してください。

- 1.【Ctrl】キーと【Alt】キーを押しながら【Delete】キーを1回押して、「プログラムの強制終了」ウィンドウを表示させる。
- 2.「応答なし」のプログラムをクリックして「終了」ボタンをクリックする。

終了しない

- 1.【Ctrl】キーと【Alt】キーを押しながら【Delete】キーを1回押して、「プログラムの強制終了」ウィンドウを表示させる。
- 2.「シャットダウン」ボタンをクリックし、強制終了させる。

終了しない

パソコンの電源スイッチを4秒以上押し続けて、強制終了させる。

電源を入れ直すとスキャンディスクが自動的に起動する。スキャンディスクで重大な問題が発見されたら、再セットアップをする。

再セットアップをしてもトラブルが解決しない場合は『NEC PC あんしんサポートガイド』をご覧になり、各問い合わせ窓口にお問い合わせください。

メモ

画面が突然まっくらになったときには、パソコンがスタンバイ状態になったか、ディスプレイの省電力機能が働いたことが考えられます。このときは、キーボードの【スリープ】ボタンを押すか、マウス、キーボードを操作してください。

参照

「異常が起きているアプリケーションを終了させる方法」(p.34)

チェック!!

- ・ひんぱんに強制終了を行うとハードディスクが故障することがあります。
- ・強制終了を行うと直後の再起動時にスキャンディスクが自動的に起動します。

参照

「Windowsを強制終了させて電源を切る方法」(p.35)

参照

「強制的に電源を切る方法」(p.35)

メモ

再セットアップを行うと購入後に保存したファイルやインストールしたアプリケーションは復元されません。大切なデータは必ずバックアップを取ってから再セットアップしてください。このパソコンにはアプリケーションごとに作成したデータをバックアップできる「バックアップ-NX」があります。

参照

「PART3 再セットアップするには」(p.131)、「バックアップ-NX」について『拡張!活用! バリュースター』PART13(コンパクトタイプ)/PART15(ミニタワータイプ)の「データのバックアップを取る」

パソコンの電源を入れてもパソコンが起動しない...

パソコン本体とディスプレイの電源スイッチを押したのに、画面に何も表示されないときは、次の手順にしたがってください。

4秒以上、電源スイッチを押して、いったんパソコンの電源を切る。



- 1.電源ケーブル、ディスプレイケーブル、コネクタが正しく接続されているか、確認する。
- 2.パソコン内部にメモリやPCIボードなどを取り付けた場合や外付けの周辺機器を接続している場合は、周辺機器に添付のマニュアルで接続や設定を確認する。
- 3.電源スイッチを押して、パソコンを起動する。



強制終了した後に、電源を入れ直すとスキャンディスクが自動的に起動する。スキャンディスクで重大な問題が発見されたら、再セットアップをする。

再セットアップをしてもトラブルが解決しない場合は『NEC PC あんしんサポートガイド』をご覧ください。各問い合わせ窓口にお問い合わせください。

✓チェック!!

フロッピーディスクがフロッピーディスクドライブにセットされていたら、取り出して、電源スイッチを押してください。

✓チェック!!

4秒以上、電源スイッチを押して強制終了を行うと、直後の再起動時にスキャンディスクが自動的に起動します。

📖参照

パソコンの正しい接続 『まずこれ! 接続と準備』の「PART2 パソコンを接続する」、周辺機器の接続について 周辺機器の添付マニュアル

メモ

再セットアップを行うと購入後に保存したファイルやインストールしたアプリケーションは消えてしまいます。大切なデータは必ずバックアップを取ってから再セットアップしてください。このパソコンにはアプリケーションごとに作成したデータをバックアップできる「バックアップ-NX」があります。

📖参照

「PART3 再セットアップするには」(p.131)、「バックアップ-NX」について 『拡張!活用! パリユースター』PART13(コンパクトタイプ)/PART15(モニタータイプ)の「データのバックアップを取る」

Windows 98 が起動しない...

NECやWindows 98のロゴ画面が表示された後、Windows 98が起動しないときは、次の手順にしたがってください。

- 1.Safeモードでパソコンを起動する。
- 2.「スタート」ボタン「Windows の終了」再起動する」順にクリックし、パソコンを再起動する。

起動しない

- 1.Safeモードでパソコンを起動する。
- 2.スキャンディスクを実行する。
- 3.「スタート」ボタン「Windows の終了」再起動する」順にクリックし、パソコンを再起動する。

起動しない

- 1.電源スイッチを押す。
- 2.【Ctrl】キーを押し続ける。
- 3.「Command Prompt Only」を起動する。
- 4.スキャンディスクを実行する。

起動しない

- 1.電源スイッチを押して、いったん電源を切る。
- 2.「Windows 98 起動ディスク」をフロッピーディスクドライブにセットする。
- 3.電源スイッチを押す。
- 4.MS-DOSモードでパソコンが起動するので、スキャンディスクを実行する。

起動しない

それでもパソコンが起動しないときや、スキャンディスクで重大な問題が発見されたら、再セットアップをする。

再セットアップをしてもトラブルが解決しない場合は『NEC PC あんしんサポートガイド』をご覧になり、各問い合わせ窓口にお問い合わせください。

✓チェック!

フロッピーディスクがフロッピーディスクドライブにセットされていたら、取り出して、電源スイッチを押してください。

📖参照

「Safeモードで起動したい」(p.128)

📖参照

「Safeモードで起動したい」(p.128)

📖参照

「スキャンディスクの使い方」の「Windows 98 が起動しないとき」(p.9)

📖参照

「Windows 98 起動ディスクからパソコンを起動したい」(p.127)

✖️メモ

再セットアップを行うと購入後に保存したファイルやインストールしたアプリケーションは復元されません。大切なデータは必ずバックアップを取ってから再セットアップしてください。このパソコンにはアプリケーションごとに作成したデータをバックアップできる「バックアップ-NX」があります。

📖参照

「PART3 再セットアップするには」(p.131)、「バックアップ-NX」について『拡張!活用! バリュースター』PART13(コンパクトタイプ)/PART15(モニタータイプ)の「データのバックアップを取る」

周辺機器を取り付けて電源を入れたら、パソコンが起動しない...

次の手順にしたがって、操作してください。

- 1.Safeモードでパソコンを起動する。
- 2.デバイスマネージャで取り付けた周辺機器のドライバを無効にする。
- 3.「スタート」ボタン、「Windows の終了」、「再起動する」の順にクリックし、パソコンを再起動する。

起動しない

- 1.4秒以上、電源スイッチを押して、いったんパソコンの電源を切る。
- 2.周辺機器のケーブルを取り外す。
- 3.電源スイッチを押して、パソコンを起動する。

パソコンの電源が切れない...

「スタート」ボタンから「Windows の終了」の手順で電源が切れないときは、次の手順にしたがって、強制終了してください。

- 1.【Ctrl】キーと【Alt】キーを押しながら【Delete】キーを1回押して、「プログラムの強制終了」ウィンドウを表示させる。
- 2.「シャットダウン」ボタンをクリックし、Windows 98を強制終了させる。

終了しない

パソコンの電源スイッチを4秒以上押し続けて、強制終了させる。

電源スイッチを押すとスキャンディスクが自動的に起動する。

スキャンディスクの実行後、パソコンが起動したら「スタート」ボタン、「Windows の終了」、「電源を切る」の順にクリックし、パソコンを終了させる。

スキャンディスクで重大な問題が発見されたら、再セットアップをする。

再セットアップをしてもトラブルが解決しない場合は『NEC PC あんしんサポートガイド』をご覧になり、各問い合わせ窓口にお問い合わせください。

参照

「周辺機器を取り付けたらWindows 98が起動しなくなった」(p.115)

メモ

新しく取り付けた周辺機器を使いたい場合は、周辺機器に添付のマニュアルをご覧になり、ドライバの再インストールを行うか、最新のドライバに更新してください。

チェック!

- ・ひんぱんに強制終了を行うとハードディスクが故障することがあります。
- ・強制終了を行うと直後の再起動時にスキャンディスクが自動的に起動します。

参照

「Windowsを強制終了させて電源を切る方法」(p.35)

参照

「強制的に電源を切る方法」(p.35)

メモ

再セットアップを行うと購入後に保存したファイルやインストールしたアプリケーションは復元されません。大切なデータは必ずバックアップを取ってから再セットアップしてください。このパソコンにはアプリケーションごとに作成したデータをバックアップできる「バックアップ-NX」があります。

参照

「PART3 再セットアップするには」(p.131)、「バックアップ-NX」について『拡張!活用! パリユースター』PART13(コンパクトタイプ)/PART15(モニタータイプ)の「データのバックアップを取る」

スキャンディスクの使い方

スキャンディスクは、Windows 98 やアプリケーションの動作不良や強制終了によるデータの書き損じなどのトラブルを検査、修復します。

また、パソコンが異常終了した直後の再起動時には、自動的にスキャンディスクが実行されハードディスクを修復します。

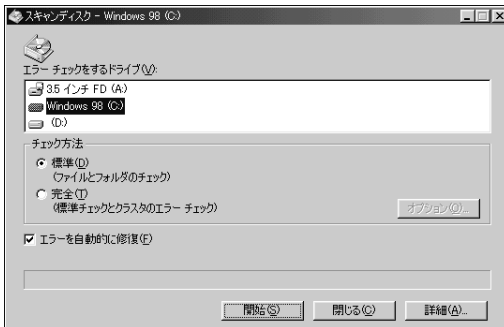
Windows 98 が起動するとき

Windows 98 が起動するときには、次の手順で Windows 98 のスキャンディスクを実行してください。

スキャンディスクを実行する前に、起動中のアプリケーションや常駐しているソフトウェアなどを終了させてください。また、スキャンディスクが終了するまで、一切の操作を行わないでください。

- 1 「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」、「アクセサリ」、「システムツール」の順にクリックし、「スキャンディスク」をクリックします。

「スキャンディスク」ウィンドウが表示されます。



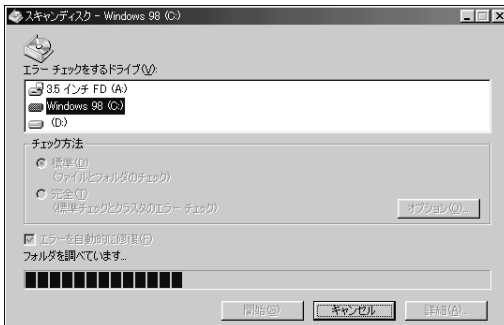
- 2 「エラーチェックするドライブ」から、チェックしたいドライブをクリックします。

- 3 「チェック方法」の「標準」の をクリックして (オン) にします。

- 4 「エラーを自動的に修復」の をクリックして、 (オン) にします。

- 5 「開始」をクリックします。

ハードディスクのチェックがはじまります。



参照

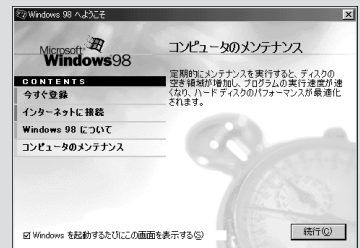
スキャンディスクについて 『拡張!活用! バリュースター』PART13(コンパクトタイプ)/PART15(ミニタワータイプ)の「スキャンディスクの使い方」

チェック!!

ハードディスクにトラブルが起きたときは、「スキャンディスク」が自動的に起動することがあります。

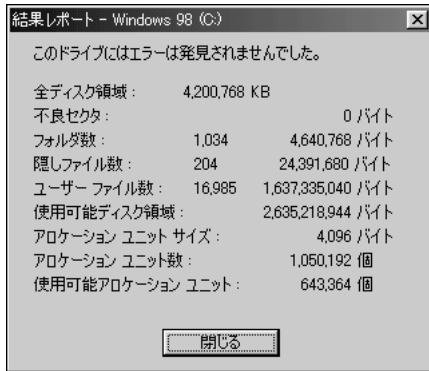
チェック!!

トラブルを予防するために、毎日1回、または、週に1回など、定期的に「スキャンディスク」でハードディスクをチェックすることをおすすめします。また、メンテナンスウィザードを利用すると、スキャンディスクなどのシステムツールが定期的に行えるよう設定できます。メンテナンスウィザードは「Windows 98 へようこそ」の「コンピュータのメンテナンス」をクリックして起動することもできます。



メンテナンスウィザードについては、『拡張!活用! バリュースター』PART13(コンパクトタイプ)/PART15(ミニタワータイプ)の「メンテナンスウィザードの使い方」をご覧ください。

ハードディスクのチェックが終わると、「結果レポート」が表示されます。



- 「結果レポート」ウィンドウの「閉じる」ボタンをクリックします。「スキャンディスク」ウィンドウに戻ります。
- 「スキャンディスク」ウィンドウの「閉じる」ボタンをクリックします。

「結果レポート」で重大な問題が発見されたというメッセージが表示されたらこの場合は、手順3で「チェック方法」の「完全」をクリックして、 (オン)にして、もう一度スキャンディスクを実行してください。完全チェックには標準チェックより時間がかかることがあります。

Windows 98 が起動しないとき

Windows 98 が起動しないときは、次の手順でスキャンディスクを実行してください。

- パソコン本体の電源を入れます。
- NEC ロゴが表示されたら、「Microsoft Windows 98 Startup Menu」が表示されるまで【Ctrl】キーを押し続けます。「Microsoft Windows 98 Startup Menu」が表示されます。
- 【 】キー、【 】キーを使って、「5.Command Prompt Only」を選んで【Enter】キーを押します。
- キーボードで次の順にキーを押します。
【S】【C】【A】【N】【D】【I】【S】【K】【Enter】
ハードディスクのチェックがはじまります。エラーが発見されたときには、メッセージが表示されますので、修復を実行してください。破損したファイルの修復のために「ファイルに変換する」などを選びます。チェックが進むと「クラスタスキャンを実行しますか?」というメッセージが表示されます。
- 【 】キー、【 】キーを使って「いいえ」を選び、【Enter】キーを押します。
- 【X】キーを押します。

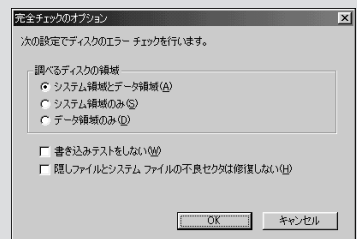
スキャンディスクの操作はこれで終わりです。電源スイッチを押して、電源を切り、5秒以上待ってからもう一度、電源スイッチを押して、電源を入れます。

✓チェック!!

左の画面は「結果レポート」の例です。

メモ

「チェック方法」の「完全」をクリックして、 (オン)にし「オプション」ボタンをクリックすると、さらに詳細な設定を行うことができます。



✓チェック!!

スキャンディスクを行っても Windows 98 が起動しないときや、重大な問題が発見されたというメッセージが表示されたときは、再セットアップを行ってください。

参照

再セットアップ 「PART3 再セットアップするには」(p.131)

トラブルを予防するには

パソコンが動かなくなった、Windows 98 やワープロや表計算などのアプリケーションの動作がおかしい、などの重大なトラブルに陥らないためには、日ごろからのメンテナンスが大切です。快適なパソコン環境を保つには、次のようなポイントを確認してください。

ハードディスクの空き容量を十分に確保する

Windows 98 を快適に使うには、ハードディスクに十分な空き容量が必要です。空き容量が不足してくると、ファイルの読み書きやアプリケーションの起動に時間がかかるばかりでなく、最後にはハードディスク自体が動作しなくなります。Cドライブの空き容量は100Mバイト以上確保してください。ハードディスクの空き容量が不足してきたら、不要なファイルを削除するか、ハードディスクドライブを増設してください。

ハードディスクの空き容量の確認

- 1 ディスクトップの「マイコンピュータ」アイコンをダブルクリックします。
- 2 「Windows 98(C:)」アイコンにマウスポインタを合わせてクリックします。
画面の左側に使用領域と空き領域が表示されます。

定期的にハードディスクを点検する

ハードディスクを使い続けるとハードディスクにトラブルが発生することがあります。大きなトラブルがない場合も1週間に1回くらいはスキャンディスクを実行することをおすすめします。操作については「スキャンディスクの使い方」(p.8)や『拡張!活用! パリユースター』の「PART13(コンパクトタイプ)/PART15(ミニタワータイプ) パソコンを守るアプリケーション」をご覧ください。

参照

不要なファイルを削除 「ハードディスクの空き容量が足りない」(p.73)

ハードディスクドライブの増設 『拡張!活用! パリユースター』の「PART9 ハードディスクを増設する」

(ハードディスク空き容量の表示例)



参照

システムツールの操作 『拡張!活用! パリユースター』の「PART13(コンパクトタイプ)/PART15(ミニタワータイプ) パソコンを守るアプリケーション」, システムツールについて Windows ヘルプ

日ごろから大切なデータをバックアップする

ハードディスクやアプリケーションのトラブルを解決するには、再セットアップが必要なことがあります。そのときは、ご自分で作成した大切なデータは、すべてハードディスクから消去されてしまいます。大切なデータを失わないために、日ごろからデータをこまめにMOやフロッピーディスクにバックアップしてください。

このパソコンにはアプリケーションごとに作成したデータをバックアップできる「バックアップ-NX」があります。

コンピュータウイルスの侵入を防ぐ

コンピュータウイルスは次々と新しい種類が発見されています。インターネットや電子メール上のやりとり、フロッピーディスクやCD-ROMの受け渡しなど、さまざまなかたちで感染する可能性があります。パソコンをコンピュータウイルスから守るには、次のポイントを確認してください。

- ・パソコンのウイルス検査は定期的に行う
- ・出所が不明なフロッピーディスク、CD-ROM、プログラムは使用しない
- ・入手したデータやプログラムはウイルス検査を済ませてから使用する
- ・インターネットやパソコン通信から、むやみにデータやプログラムをダウンロードしない
- ・覚えがない電子メールや添付ファイルは開かずに削除する
- ・ワクチンソフトは最新版になるように定期的に更新をする

VirusScanによってコンピュータウイルスが検出されたら「コンピュータウイルスが検出された」(p.124)をご覧ください。

Windows 98 起動ディスクを作成しておく

パソコンにトラブルが発生して、起動できなくなった場合、Windows 98 起動ディスク(フロッピーディスク)からパソコンを起動して、スキャンディスクなどを実行するとトラブルが解決することがあります。Windows 98 起動ディスクはトラブル対策のために、まえもって、作成しておいてください。

参考

MOやフロッピーディスクにバックアップする 『練習! パソコンの基本』PART6の「バックアップを取る」

参考

「バックアップ-NX」について 『拡張!活用! パリユースター』PART13(コンパクトタイプ)/PART15(ミニタワータイプ)の「データのバックアップを取る」

参考

VirusScanについて 『拡張!活用! パリユースター』PART13(コンパクトタイプ)/PART15(ミニタワータイプ)の「ウイルスの検査と駆除<VirusScan>」




参考

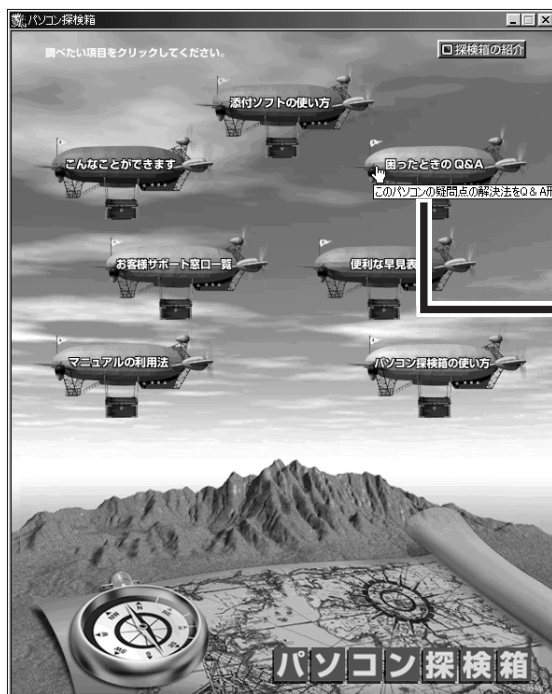
Windows 98 起動ディスクの使い方 『拡張!活用! パリユースター』PART12(コンパクトタイプ)/PART14(ミニタワータイプ)の「Windows 起動ディスク」

パソコン探検箱でトラブル対策を探す

このパソコンには、VALUESTAR NX を使いこなすための、さまざまな情報をまとめた「パソコン探検箱」が用意されています。トラブルが起こったときや困ったときは、このマニュアルとともに「パソコン探検箱」もご覧ください。

トラブル解決のときの「パソコン探検箱」の使い方

- 1 ランチ-NXが最小化しているときは、タスクバーの  をクリックします。
「ランチ-NX」ウィンドウが表示されます。
- 2 メインメニューの  ボタンをクリックします。
はじめての起動のときは「パソコン探検箱」の使い方の紹介が表示されます。
- 3  をクリックして読みすすんでください。
使い方の紹介が終了すると、「パソコン探検箱」の先頭画面が表示されます。
- 4 マウスポインタを「困ったときのQ&A」に合わせ、手の形に変わったらクリックします。




「困ったときのQ&A」ウィンドウが表示されます。

参照

『練習! パソコンの基本』PART7の「パソコン探検箱を見てみよう」

メモ

「パソコン探検箱」はキーボードの【パソコン探検箱】ボタンやデスクトップの  アイコンをダブルクリックして起動することができます。また、「スタート」メニューからも起動することができます。

メモ

2回目に起動したときには、オープニングの表示を選択するウィンドウが表示されます。

(オン)にして「OK」ボタンをクリックすると、2回目の起動からは、すぐに先頭画面が表示されます。 (オフ)のまま「OK」ボタンをクリックすると「パソコン探検箱」を起動するたびに、使い方の紹介が表示されま

ここをクリックする

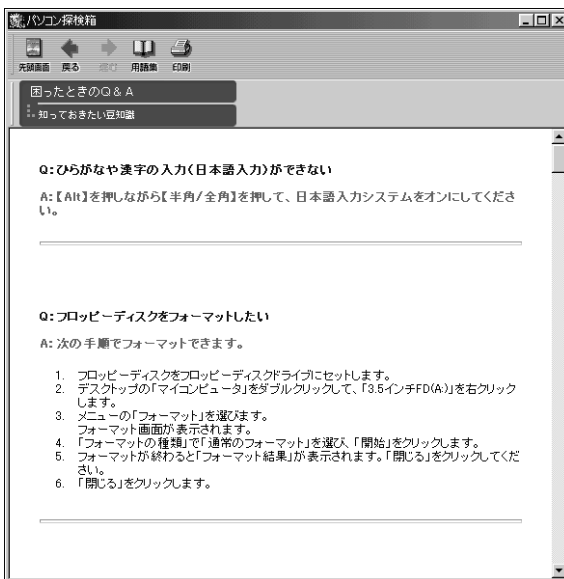
5 分類された項目をクリックし、関係がありそうな項目をクリックして解決策を探してください。

ここから項目を選んでクリックする



ここから発生している問題に関係がありそうな項目を選んでクリックする

トラブルと解決法のウィンドウが表示されます。



メモ

解決のしかた をクリックすると、トラブルが起こったときの対処のしかた、手順について確認できます。



メモ

追加情報 をクリックすると、より詳細なQ&A情報や最新情報をご覧になれます。

メモ

用語集 をクリックすると、用語解説の画面が表示されます。分からないパソコン用語がでてきたら、こちらをご覧ください。



インターネットでトラブル対策を探す

インターネットでトラブル対策を探すのも有効な方法です。NECではホームページでQ&A情報を提供しています。

NEC パソコンインフォメーションセンター『PICROBO』

NECパソコンインフォメーションセンターでは、NECのパソコンや周辺機器、ソフトウェア(Windows製品含む)について電話によるサポートを行っています。

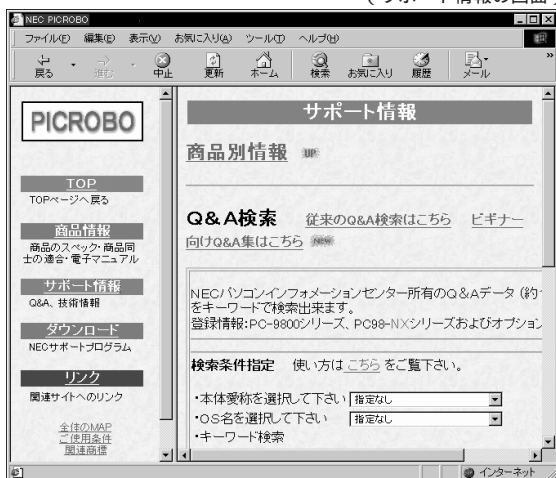
ホームページのサポート情報には、キーワード検索、お問い合わせの多いQ&A事例、ビギナー向けQ&A集、キーワード検索などが用意されています。

『PICROBO』に接続するには、「スタート」ボタンから「お気に入り」、「NEC」の順にポイントして、「PICROBO」をクリックしてください。

ホームページアドレス：

<http://www.nec.co.jp/picrobo/>

(サポート情報の画面)



メモ

- ・NECパソコンインフォメーションセンターのホームページにはサポート情報の他に商品情報やダウンロードサービスなどがあります。
- ・左の画面は、1999年4月現在のものです。

参照

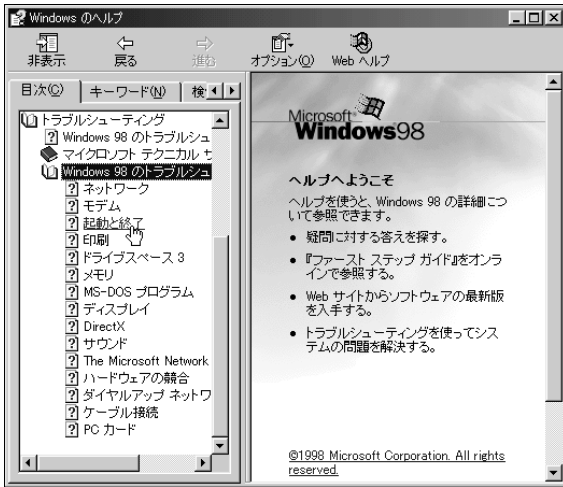
NECパソコンインフォメーションセンターについて 『NEC PC あんしんサポートガイド』

ヘルプツールでトラブル対策を探す

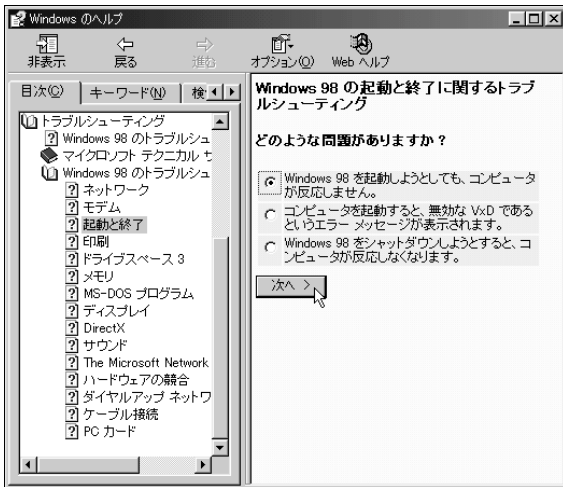
このパソコンには「パソコン探検箱」の他に次のようなヘルプツールが用意されています。

Windows ヘルプのトラブルシューティング

「トラブルシューティング」ではWindows 98の問題解決のヒントを表示されます。「トラブルシューティング」を見るには、「スタート」ボタンから「ヘルプ」、「目次」タブ、「トラブルシューティング」、「Windows 98のトラブルシューティング」の順にクリックするとトピックが表示されます。



トピックから関係がありそうな項目をクリックします。表示された右側のウィンドウからあてはまる状況の をクリックして (オン) にして選択します。次に、「次へ」ボタンをクリックします。



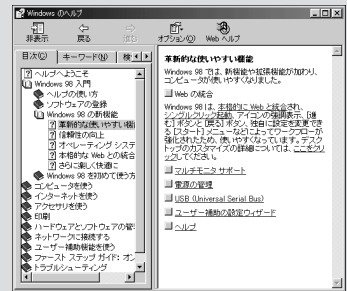
以降は、同じように画面の指示に従って、トラブル解決策を見つけてください。

モ

Windows ヘルプで調べたい項目を探すには、次の方法があります。

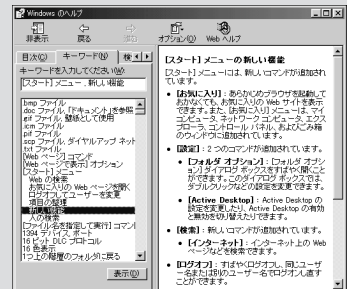
目次で探す

1. Windows ヘルプのウィンドウが表示されたら「目次」タブをクリックします。
2. 調べたいトピックが右側ウィンドウに表示されるまで項目をクリックしてください。



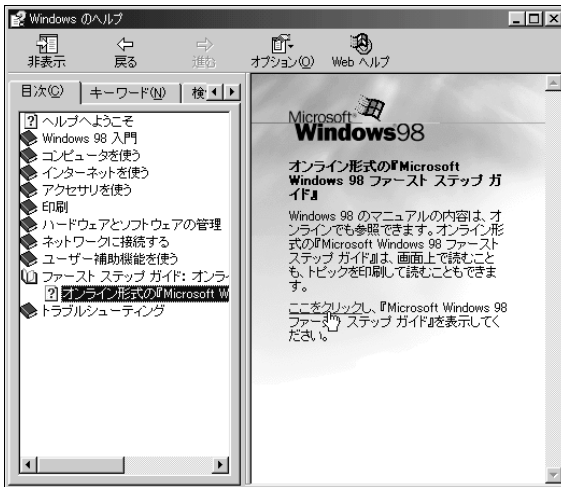
キーワードで探す

1. Windows ヘルプのウィンドウが表示されたら「キーワード」タブをクリックします。
2. 調べたいキーワードをダイアログボックスに入力します。右側ウィンドウにトピックが表示されます。
3. 表示したいトピックをクリックし「表示」ボタンをクリックします。詳細なトピックのウィンドウが表示されます。
4. 表示したいトピックをクリックし「表示」ボタンをクリックします。

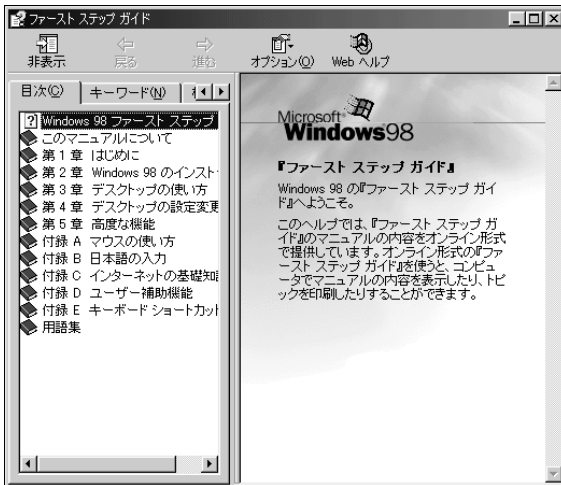


Windows 98 ファーストステップガイド:オンライン版

「Windows 98 ファースト ステップ ガイド オンライン版」はWindows 98の概要や基本的な操作、用語などについて説明しています。これを見るには、Windows ヘルプの「目次」タブ、「ファースト ステップ ガイド:オンライン版」、「オンライン形式の『Microsoft Windows 98 ファースト ステップ ガイド』」、「ここをクリック」の順にクリックします。

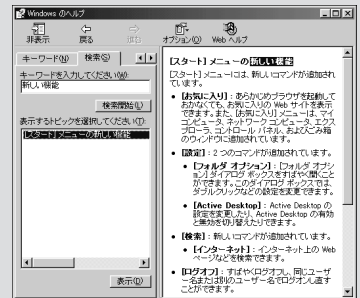


次のウィンドウが表示されますので、トピックから項目を選んでクリックします。



関連するキーワードで検索する

1. Windows ヘルプのウィンドウが表示されたら、「検索」タブをクリックします。
2. 調べたいキーワードをダイアログボックスに入力し「検索開始」ボタンをクリックします。
詳細なトピックのウィンドウが表示されます。
3. 表示したいトピックをクリックし「表示」ボタンをクリックします。



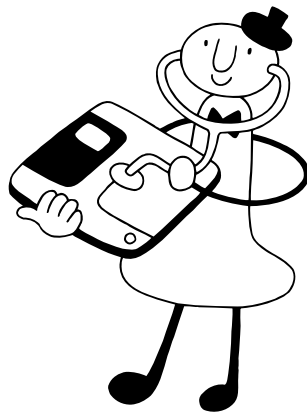
PART

2

トラブル解決 Q&A

「PART1 トラブルが起きたら」を読んで、どうしてそうなったかを考え、あてはまる項目を探してください。

なにか疑問があるときも、ここを読んでください。



デバイスマネージャを表示する

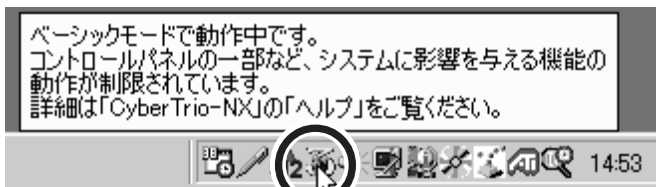
パソコンの環境を確認したり、周辺機器の設定を変更したいときに見るのがデバイスマネージャの画面です。パソコンの調子がおかしいときに見ると、トラブルの解決に役立つ情報がわかることがあるので、ここでデバイスマネージャの開き方を説明します。

現在のモードを確認する

デバイスマネージャの画面は、このパソコンの状態を CyberTrio-NX で「アドバンスモード」に変更すると表示できます。「ベーシックモード」でお使いになっているときは、次の「アドバンスモードに切り替える」にしたがって「アドバンスモード」にしてください。ご購入時の状態では、「ベーシックモード」になっています。

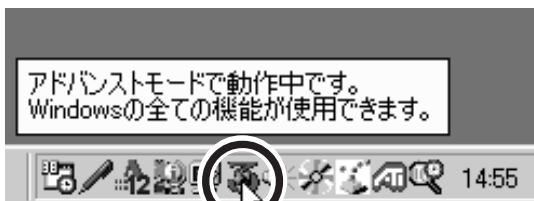
インジケータ領域(タスクトレイ)に表示されているアイコンで現在のモードを見分けることができます。

ベーシックモードになっているとき



アイコンの色が黄色になっています。マウスポインタを合わせると「ベーシックモードで動作中…」と表示されます。

アドバンスモードになっているとき



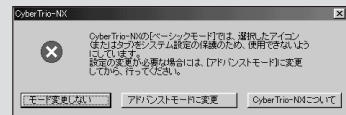
アイコンの色が赤色になっています。マウスポインタを合わせると「アドバンスモードで動作中…」と表示されます。

参考

CyberTrio-NX 『拡張!活用! パリユースター』PART13(コンパクトタイプ)/PART15(ミニタワータイプ)の「Windows 98の利用環境の変更 CyberTrio-NX」

チェック!!

「ベーシックモード」の状態で「コントロールパネル」の「システム」を起動しようとする、次の画面が表示されます。



この場合は「アドバンスモードに変更」ボタンをクリックしてください。

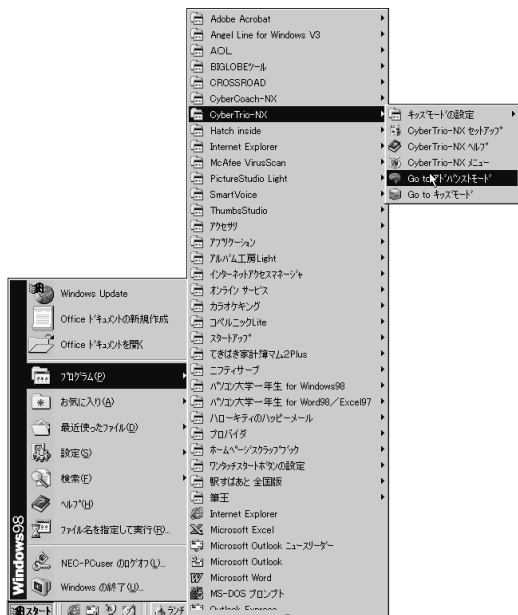
しばらくするとアドバンスモードに切り替わります。

「システム」を起動しない場合は「モード変更しない」ボタンをクリックしてください。

アドバンスモードに切り替える

ベーシックモードから、アドバンスモードにするときは、次のように操作します。

- 1 「スタート」ボタンをクリックします。
- 2 「プログラム」、「CyberTrio-NX」の順にマウスポインタを合わせます。



- 3 「Go to アドバンスモード」をクリックします。
しばらくするとアドバンスモードに切り替わります。

デバイスマネージャの画面を表示する

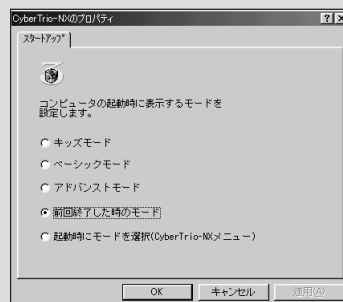
- 1 「コントロールパネル」を開きます。(p.18)
- 2 「システム」をダブルクリックします。
- 3 「デバイスマネージャ」タブをクリックします。
デバイスマネージャの画面が表示されます。



●チェック!!

CyberTrio-NX では、次に起動するときどのモードにするかを選ぶことができます。

「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」、「CyberTrio-NX」の順にマウスポインタを合わせ、「CyberTrio-NX セットアップ」をクリックします。
次の画面が表示されます。



選びたいモードの をクリックして (オン)にして「OK」ボタンをクリックします。

●チェック!!

デバイスマネージャでの設定が完了したあとは、「ベーシックモード」に戻して、お使いいただくことをおすすめします。

パソコンが こわれそう…

パソコンの内部から、カリカリと物をひっかくような音がしたり、ガガガとひっかかるような音がしたときなど、異常と思われることが起きたら、ここをご覧ください。

パソコンの様子がおかしい。煙や異臭、異常な音がしたり、手でさわれないほど熱い。パソコンやケーブル類に目に見える異常が生じた

すぐに電源を切って、電源ケーブル、ACアダプタのプラグをコンセントから抜き、ご購入元、NECサービスセンター、サービスステーションにご相談ください。

キーボードに飲み物をこぼしてしまった

やわらかい布などで拭き取ってください。キーとキーの間に入ってしまったときは、水分が乾くのを待ってからお使いください。乾いたあとで、キーを押しても文字が入力されないなどの不具合があるときは、ご購入元、NECサービスセンター、サービスステーションにご相談ください。

メモ

このパソコンを安全に使うための注意事項を『安全にお使いいただくために』に記載しています。必ず読んで注意事項を守ってください。

参照

電源の切り方 「電源が切れない。強制的に電源を切りたい」(p.34)

参照

NECのお問い合わせ先 『NEC PC あんしんサポートガイド』

参照

パソコンのお手入れについて 『練習! パソコンの基本』PART6 の「パソコンのお手入れ」

メモ

ジュースなどをこぼしたときは、きれいに拭き取っても内部に糖分などが残り、キーボードが故障することがあります。また、パソコンのそばで、飲食、喫煙をすると、飲食物やタバコの灰がパソコン内部に入り、故障の原因となります。

参照

NECのお問い合わせ先 『NEC PC あんしんサポートガイド』

パソコンを使っているとカリカリと変な音がする

パソコンの電源を入れた状態でなにも作業をしていないときに、ハードディスクが勝手に動作することがあります。これはパソコンが自動的にデータの保存などの作業をしているためであり、問題はありません。

ただし、ハードディスクの空き容量が少ないときや、ハードディスク上のデータの断片化が激しいときは、ハードディスクの動作に負担がかかり、ハードディスクのアクセス音がしばらく続くことがあります。このようなときはデフラグやディスククリーンアップを実行してください。

それでも、あまりにも異常な音がするときや、このような状態が頻繁に続くときは、ご購入元、NECサービスセンター、サービスステーションにご相談ください。

使っていないのにフロッピーディスクドライブの表示ランプが点滅して、音をたてる

フロッピーディスクドライブは、未使用の状態でもモータが作動するように設計されていますので、故障ではありません。

ただし、あまりにも異常な音がするときや、このような状態が頻繁に続くときは、ご購入元、NECサービスセンター、サービスステーションにご相談ください。

メモ

データの断片化とは、データがハードディスクの空いているところに、バラバラに保存される状態をいいます。

参照

デフラグ、ディスククリーンアップについて 『拡張!活用! バリュースター』の「PART13(コンパクトタイプ)/PART15(ミニタワータイプ) パソコンを守るアプリケーション」

参照

NECのお問い合わせ先 『NEC PC あんしんサポートガイド』

箱を開けて、機器を 接続しようとしたら…

買ってきたパソコンの箱を開けたら、『まずこれ! 接続と準備』をご覧になり、パソコンを使えるように接続してください。

足りないものがあった

- ☹️➡️😊 まず、『はじめにお読みください』をご覧になり、すべての添付品がそろっているか確認してください。
- ☹️➡️😊 いくつかの添付品がひとつにまとめて包装されていることがあります。ビニール袋などで包装されている添付品をすべて開けてみてください。
- それでも添付品が足りないときは、ご購入元にご相談ください。

添付品の接続のしかたがわからない

『まずこれ! 接続と準備』の「PART2 パソコンを接続する」をご覧ください。

📖 参照

『まずこれ! 接続と準備』の「PART2 パソコンを接続する」

はじめて電源を入れたら…

買ってきて、はじめてパソコンを使うときは、まず、設定などの作業が必要です。

セットアップの途中で、誤って電源を切ってしまった

セットアップの途中で電源を切ってしまったときは、「PART3 再セットアップするには」(p.131)をご覧ください。再セットアップしてください。その場合、プロダクトキーやユーザー名などセットアップ時に入力した内容は消えてしまいますので、再度入力してください。

ハードウェアの検出中にパソコンが動かなくなった(フリーズした)

Windows 98のセットアップでは、正常に処理が行われていても、数分～十数分間、画面が止まったようになることがあります。画面が止まったように見えてもすぐに電源を切らないでください。

十数分待っても画面の表示が変わらないときや、十数分間ハードディスクアクセスランプが点滅しないときは、電源スイッチを約4秒以上押し続けて強制的に電源を切り、5秒以上待ってから、もう一度電源スイッチを押して電源を入れます。再起動後、前述の「セットアップの途中で、誤って電源を切ってしまった」と同じ手順で操作してください。

 参照

『まずこれ! 接続と準備』の「PART3 電源を入れてパソコンを使えるようにする」



 参照



再セットアップ 「PART3 再セットアップするには」(p.131)

 参照

電源の切りかた 「電源が切れない。強制的に電源を切りたい」(p.34)

キーボードを接続したがうまく動作しない

 ➔  USBケーブルを接続していますか？(セットの液晶ディスプレイの場合)
キーボードを液晶ディスプレイに接続するときは、本体と液晶ディスプレイをUSBケーブルで接続していないと、キーボードが動作しません。

 ➔  キーボードを別売のUSBハブなどのUSBコネクタに接続していませんか？
キーボードを別売のUSBハブなどに接続したい場合は、セットアップ完了後に行ってください。
セットアップや再セットアップのときには、キーボードはパソコン本体か液晶ディスプレイのUSBコネクタに接続してください。

参照

USBケーブルの接続 『まずこれ! 接続と準備』PART2の「キーボードを接続する」

電源を入れたが・・・

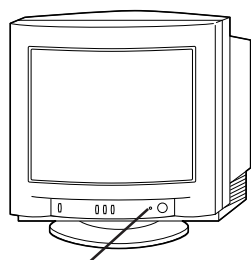
電源を入れるときは、ディスプレイなどの周辺機器の電源を入れてから、パソコンの電源を入れます。

ディスプレイに何も表示されない

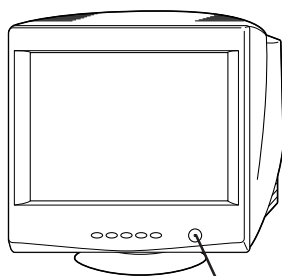
コンパクトタイプ、ミニタワータイプの場合

ディスプレイの電源ランプが点灯していないとき

CRT ディスプレイ

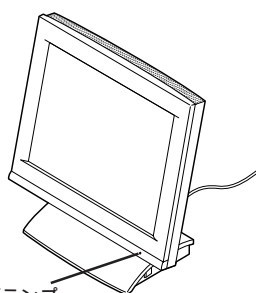


電源ランプ

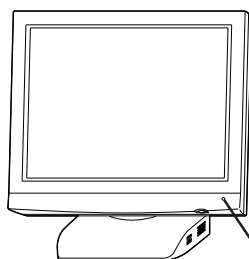


電源ランプ

液晶ディスプレイ



電源ランプ



電源ランプ

☹️ ➡️ 😊 ディスプレイの電源は入っていますか？

ディスプレイの電源ランプが点灯していないときは、『まずこれ! 接続と準備』PART4の「電源の入れ方」にしたがって、電源を入れてください。

☹️ ➡️ 😊 ディスプレイの電源ケーブルは正しく接続されていますか？

『まずこれ! 接続と準備』PART2の「ディスプレイを接続する」にしたがって、ディスプレイの電源ケーブルを接続し直してください。

📖 「パソコン探検箱」 「困ったときのQ&A」 「電源のオン/オフと省電力」もご覧ください。

📖 参照

電源の入れ方 『まずこれ! 接続と準備』PART4の「電源の入れ方」

メモ

ディスプレイの電源ランプの色
セットのディスプレイの電源ランプは、緑色に点灯するとき、オレンジ色に点灯または点滅するときがあります。

緑色に点灯しているとき
ディスプレイとパソコンの電源が入っていて、ディスプレイとパソコン本体が接続されています。
オレンジ色に点灯または点滅しているとき

ディスプレイの電源が入っているが、パソコン本体と接続されていないか、パソコン本体の電源が入っていない(またはスタンバイ状態になっている)ときです。

もう一度、ディスプレイの電源を入れても、ディスプレイの電源ランプが点灯しないときは、ディスプレイの故障が考えられます。ご購入元、NECサービスセンター、サービスステーションにご相談ください。

ディスプレイの電源ランプがオレンジ色に点灯または点滅しているとき(別売のディスプレイでは、オレンジ色でない場合もあります)

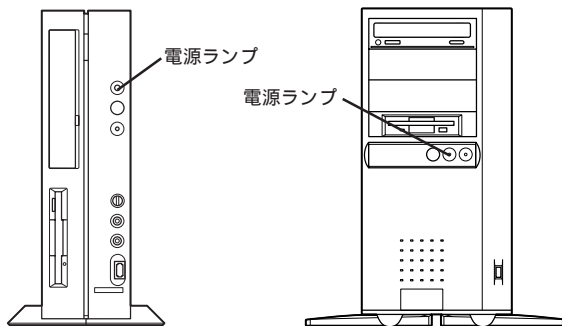
☹️➡️😊 ディスプレイ用ケーブルが本体に正しく接続されていますか？

『まずこれ! 接続と準備』PART2の「ディスプレイを接続する」にしたがって、ディスプレイ用ケーブルを本体に接続してください。

☹️➡️😊 パソコン本体の電源ランプは点灯していますか？

コンパクトタイプ

ミニタワータイプ



パソコン本体の電源ランプが点灯していないときは、『まずこれ! 接続と準備』PART2の「電源ケーブルを接続する」にしたがって、電源ケーブルを接続し直してください。

電源ケーブルを接続し直して、電源を入れても本体の電源ランプが点灯しないときは、本体の故障が考えられます。ご購入元、NECサービスセンター、サービスステーションにご相談ください。

☹️➡️😊 パソコン起動後にディスプレイの接続を行っていませんか？

15インチ液晶ディスプレイをパソコン起動後に接続してもディスプレイには何も表示されません。このような場合は、「強制的に電源を切る方法 (p.35) で、いったん電源を切り、電源スイッチを押してパソコンを起動してください。

ディスプレイの電源ランプが緑色に点灯しているとき(別売のディスプレイでは緑色ではない場合もあります)

☹️➡️😊 ディスプレイの輝度(明るさ)、コントラストが、小さくなっていませんか？

ディスプレイのマニュアルをご覧になって、画面の輝度とコントラストを調節してください。

📖 参照

NECのお問い合わせ先 『NEC PC あんしんサポートガイド』

📖 参照

『まずこれ! 接続と準備』PART2の「ディスプレイを接続する」

✔️ **チェック!!**

ディスプレイの電源が入っていても、本体の電源が入っていないとディスプレイには何も表示されません。

📖 参照

電源ケーブルの接続のしかた 『まずこれ! 接続と準備』PART2の「電源ケーブルを接続する」

NECのお問い合わせ先 『NEC PC あんしんサポートガイド』

これらのチェックを行ってもディスプレイに何も表示されないときは、パソコン本体やディスプレイの故障が考えられます。ご購入元、NECサービスセンター、サービスステーションにご相談ください。

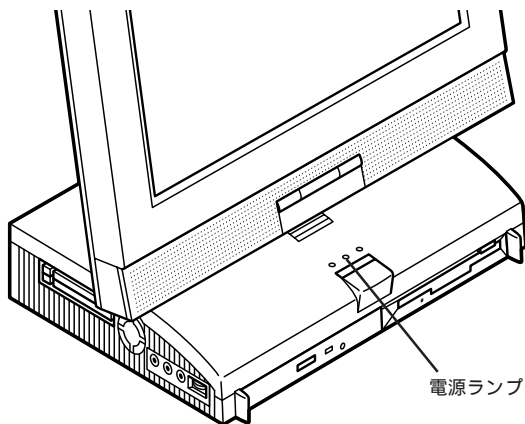
ボックスレスタイプの場合

パソコン本体の電源ランプが点灯していないとき

☹️➡️😊 電源コードとACアダプタは正しく接続されていますか？
本体の電源ランプが点灯していないときは『まずこれ！接続と準備』の「PART2 パソコンを接続する」にしたがって、電源コードとACアダプタを正しく接続し直してください。もう一度、電源を入れてもディスプレイに何も表示されないときは、故障が考えられます。ご購入元、NECサービスセンター、サービスステーションにご相談ください。

パソコン本体の電源ランプが緑色に点灯しているとき

電源ランプが点灯しているのに、ディスプレイに何も表示されないときは、本体の故障が考えられます。ご購入元、NECサービスセンター、サービスステーションにご相談ください。



パソコンの使用環境を変更したら、Windows 98が起動しない

BIOSセットアップメニューで、パソコンの使用環境を変更して、このような状態になったら、システムの設定が正しくない可能性があります。次の手順でシステムの設定をご購入時の状態に戻してから、再起動してください。

コンパクトタイプ、ミニタワータイプの場合

- 1 別売の拡張ボードを取り付けているときは、取りはずして、購入時の状態に戻します。

📖 参照

NECのお問い合わせ先 『NEC PC あんしんサポートガイド』

📖 参照

NECのお問い合わせ先 『NEC PC あんしんサポートガイド』

✔️ チェック!!

【F2】キーを押してもキーの説明が表示されないときは、いったん電源を切り、再度電源を入れて、何回か【F2】キーを押してください。

✔️ チェック!!

「BIOSセットアップメニュー」で設定したパスワードは、初期値に戻りません。

- 2 パソコン本体の電源を入れます。
「NEC」のロゴが表示されます。
- 3【F2】キーを押します。
キーの説明が表示されます。
- 4【F9】キーを押します。
「セットアップ確認」の画面が表示されます。
- 5 <はい> が選択されていることを確認して【Enter】キーを押します。
システムの設定が初期値に戻ります。
- 6【F10】キーを押します。
「セットアップ確認」の画面が表示されます。
- 7 <はい> が選択されていることを確認して【Enter】キーを押します。
システムの設定が保存されて、自動的に再起動します。

ボックスレスタイプの場合

別売の拡張機器を取り付けているときは、取りはずして、購入時の状態に戻します。その後、BIOSセットアップメニューでBIOSの設定値を初期化し、設定を保存してからBIOSセットアップメニューを終了してください。BIOSセットアップメニューの操作については『拡張!活用! パリユースター』の「BIOSセットアップメニュー」をご覧ください。

「Microsoft Windows 98 Startup Menu」が表示され、「Enter a choice:」に「3 (3.Safe mode)」が表示された

次の手順でWindows 98をSafeモードで起動します。

- 1「Safe mode」が反転しているのを確認して、【Enter】キーを押します。
しばらくすると「キーボードのタイプを判定します」と表示されます。
- 2【半角/全角】キーを押します。
- 3 しばらくして表示された画面で「OK」ボタンをクリックします。
Windows 98がSafeモードで起動します。

Safeモードで起動すると画面のデザイン、配色や解像度などが通常とは異なりますが、必要最低限の機能は使えるようになります。

「スタート」メニューの「Windowsの終了」から「再起動する」

参照

BIOS セットアップメニューについて 『拡張!活用! パリユースター』PART 15 (コンパクトタイプ)/PART 17 (モニタータイプ)の「BIOS セットアップメニュー」

チェック!!

Safeモードでは、最小限の機能しか使えません。CD-ROMドライブやプリンタなどは使えません。

をクリックして「OK」ボタンをクリックし、再起動して、問題がなければ、元の状態に戻ります。

Safeモードで起動し、スキャンディスクを実行後、再起動しても問題が解決しなかったときは、システムに障害が発生している可能性があります。その場合は、再セットアップを行ってください。

「Windowsが正しく終了されなかったため、ディスクドライブにエラーがある可能性があります。」と表示され、自動的にスキャンディスクがはじまった

ハードディスクに異常がなければ、Windows 98が起動します。正常に起動しなかったときは、画面の指示にしたがってください。画面の指示もなく、正常に起動しないときは、再セットアップしてください。

「Invalid system disk」と表示される

フロッピーディスクがドライブにセットされているとき



フロッピーディスクを取り出してから、何かキー(【Enter】キーなど)を押してください。ハードディスクからWindows 98が起動します。

フロッピーディスクから起動したいときは、このパソコンに対応したシステムの入ったフロッピーディスクと入れかえてから、電源を入れ直してください。

フロッピーディスクがドライブにセットされていないとき

ハードディスクがフォーマットされたか、システムが壊れていて起動できない状態です。「PART3 再セットアップするには」(p.131)をご覧ください。

「Please Insert Another Disk.....」と表示される

 →  フロッピーディスクドライブにフロッピーディスクが入っていませんか？

フロッピーディスクをフロッピーディスクドライブから取り出して、パソコンを再起動してください。

ハードディスクからWindows 98が起動します。

参照

再セットアップ 「PART3 再セットアップするには」(p.131)

メモ

正しく電源を切らなかったときや、電源スイッチを4秒以上押し続けて、強制的に電源を切ったとき、スタンバイ状態のときにコンセントが抜かれたり停電すると、このメッセージが表示されます。

参照

再セットアップ 「PART3 再セットアップするには」(p.131)

メモ

Windows 98、またはWindows 95でフォーマットしただけでシステムが入っていないフロッピーディスクがセットされていたり、フォーマットされただけのハードディスクが接続されていると、このようなメッセージが表示されます。

参照

再セットアップ 「PART3 再セットアップするには」(p.131)

「Operating System not found」と表示される

フロッピーディスクがドライブにセットされているとき

このパソコンでは使えないフロッピーディスクがセットされています。

フロッピーディスクをドライブから取り出して、再起動してください。

フロッピーディスクがドライブにセットされていないとき

Windows 98起動ディスクでこのパソコンを起動して、次のように入力して、FDISKコマンドを実行します。

- ・ハードディスクが8.4Gバイト未満の場合

FDISK /X【Enter】

- ・ハードディスクが8.4Gバイト以上の場合

FDISK【Enter】

大容量ディスクをサポートするかどうかを選択する画面で、【Y】キーを押して【Enter】キーを押します。

「FDISKオプション」の画面が表示されたら、「4【Enter】」と入力して、「4.領域情報を表示」を選び、次の点を確認してください。

「ハードディスクはありません」と表示された

ハードディスクが正しく接続されていません。ハードディスクがまちがって接続されていたり、ケーブルが外れかかっていないか確認してください。

Cドライブの「状態」のところに「A」がついていない

「A」がついていない場合、Cドライブがアクティブでない状態です。「FDISKオプション」の画面で「2.アクティブな領域を設定」を選び、Cドライブをアクティブな状態にしてください。

「領域」の欄の下に何も表示されていないとき、または「システム」の欄の下に「FAT16」、「FAT32」以外のものが表示されているとき

ハードディスクがWindows 98で使える形式でフォーマットされていません。「PART3 再セットアップするには」(p.131)をご覧ください。

参照

Windows 98 起動ディスクの作り方 『拡張!活用! バリュースター』PART 12 (コンパクトタイプ)/PART 14 (モニタータイプ)の「Windows 起動ディスク」

メモ

Windows 98 起動ディスクは、「コントロールパネル」の「アプリケーションの追加と削除」の「起動ディスク」タブで作ります。



参照

Windows 98 起動ディスク
「Windows 98 起動ディスクからパソコンを起動したい」(p.127)

参照

再セットアップ 「PART3 再セットアップするには」(p.131)



「Non-system disk or disk error」と表示される

 ➡  フロッピーディスクがドライブにセットされていませんか？
フロッピーディスクをドライブから取り出して、何かキーを押してください。

ハードディスクからWindows 98が起動します。

フロッピーディスクドライブから起動したい場合は、このパソコンに対応したシステムの入ったフロッピーディスクをセットして、何かキーを押してください。

カーソルが表示されたとき、なにも表示されない

 ➡  フロッピーディスクがドライブにセットされていませんか？
フロッピーディスクをドライブから取り出して、再起動してください。

ハードディスクからWindows 98が起動します。

フロッピーディスクドライブから起動したい場合は、このパソコンに対応したシステムの入ったフロッピーディスクをセットして、再起動してください。

電源を入れてすぐにフロッピーディスクをセットしたが、しばらくするとハードディスクからWindows 98が起動した

フロッピーディスクをセットするのが遅かった

フロッピーディスクをセットしたまま、Windows 98を再起動してください。

再起動後、フロッピーディスクから起動します。

このパソコンに対応していないフロッピーディスクがセットされている

フォーマットされていないフロッピーディスクか、このパソコンには対応していないシステムの入っているフロッピーディスクです。そのフロッピーディスクからは起動することはできません。このパソコンに対応したシステムの入っているフロッピーディスクをセットして再起動してください。

メモ

MS-DOSでフォーマットしたフロッピーディスクをセットしていると、このようなエラーメッセージが表示されます。

電源を入れるとピーッと音がする

フロッピーディスクがセットされているとき

そのフロッピーディスクにシステムが入っていないか、このパソコンでは使えないフロッピーディスクがセットされているためです。フロッピーディスクを取り出して、電源を入れ直すが、このパソコンで使えるシステムの入ったフロッピーディスクをセットして再起動してください。

フロッピーディスクがセットされていないとき

エラーメッセージが表示されるときは、そのメッセージを書き留めて、ご購入元、NECサービスセンター、サービスステーションにご相談ください。

エラーメッセージが表示された

メッセージが表示されたときは、メッセージの内容を書き留めて、ご購入元、NECサービスセンター、サービスステーションにご相談ください。

スキャンディスクの画面が表示された

ハードディスクにトラブルが起こったときや前回の操作で正常終了しなかったときは、「スキャンディスク」が自動的に起動します。スキャンディスクが終了したら画面の指示にしたがって操作してください。

電源を入れるたびに、同じプリンタのドライバをインストールするようにメッセージが表示される

「周辺機器を取り付けようとしたら...」の「電源を入れるたびに、同じプリンタのドライバをインストールするようにメッセージが表示される (p.117) をご覧ください。

参照

このパソコンで使えるフロッピーディスク 『拡張!活用! パリユースター』PART12(コンパクトタイプ)/PART14(ミニタワータイプ)の「使用できるフロッピーディスクの種類」

参照

NECのお問い合わせ先 『NEC PC あんしんサポートガイド』

参照

NECのお問い合わせ先 『NEC PC あんしんサポートガイド』

電源を切ろう としたが・・・

パソコンの電源を切るときは、必ず「正しい電源の切り方」にしてください。正しい手順を守らないと、データを壊してしまうことがあります。



「パソコン探検箱」「困ったときのQ&A」「電源のオン/オフと省電力」や「豆知識」もご覧ください。



電源の切り方 『まずこれ! 接続と準備』PART4の「電源の切り方」

電源が切れない。強制的に電源を切りたい

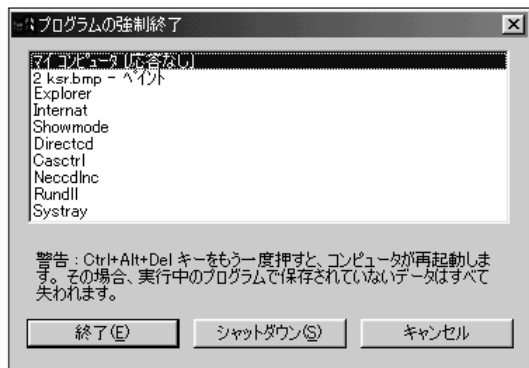
正しい電源の切り方

- 1 「スタート」ボタンをクリックし、「Windowsの終了」をクリックします。
「Windowsの終了」ウィンドウが表示されます。
- 2 「電源を切れる状態にする」が になっているときは、クリックして、 (オン)にします。
- 3 「OK」をクリックします。
しばらくすると、自動的に電源が切れます。

この方法で電源が切れないときは、アプリケーションに異常が起きていると考えられます。次の操作を行ってください。

異常が起きているアプリケーションを終了させる方法

- 1 【Ctrl】キーと【Alt】キーを押しながら【Delete】キーを1回押します。
「プログラムの強制終了」ウィンドウが表示されます。



✓チェック!!

【Ctrl】キーと【Alt】キーを押しながら【Delete】キーは、2回以上押さないでください。

✓チェック!!

「プログラムの強制終了」ウィンドウが表示されるまで時間がかかる場合があります。表示されない場合は、しばらくお待ちください。

- 2 右側に「応答なし」と表示されているプログラム(アプリケーション)をクリックし、「終了」ボタンをクリックします。
この方法で異常を起こしていたアプリケーションが終了できた場合は、「正しい電源の切り方」にしたがって、電源を切ってください。



アプリケーションが終了できなかつたり、終了できても「正しい電源の切り方」で電源が切れないときは、次の操作を行ってください。

Windows を強制終了させて電源を切る方法

- 1 【Ctrl】キーと【Alt】キーを押しながら【Delete】キーを1回押します。
「プログラムの強制終了」ウィンドウが表示されます。
- 2 「シャットダウン」ボタンをクリックします。
しばらくすると自動的にWindowsが終了し、電源が切れます。

この方法でも電源が切れない場合は、次の「強制的に電源を切る方法」にしたがって、電源を切ってください。

強制的に電源を切る方法

- 1 パソコンの電源スイッチを約4秒以上押しつづけます。
パソコンの電源が切れます。
- 2 しばらく(5秒以上)たってから電源スイッチを押します。
パソコンの電源が入り、場合によっては、スキャンディスクが自動的に始まり、ハードディスクがチェックされます。
スキャンディスクで異常が発見されなかったときや、スキャンディスクが実行されなかったときは、そのままWindowsが起動します。
- 3 「スタート」ボタンをクリックして、「Windowsの終了」をクリックします。
「Windowsの終了」ウィンドウが表示されます。
- 4 「電源を切れる状態にする」の  をクリックして  (オン) にして、「OK」ボタンをクリックします。
パソコンの電源が切れます。

✓チェック!!

アプリケーションで編集していた文書、画像などのデータは保存できません。

✓チェック!!

【Ctrl】キーと【Alt】キーを押しながら【Delete】キーは、2回以上押さないでください。

✓チェック!!

ボックスレスタイプの場合で電源スイッチを4秒以上押し続けても、パソコンの電源が切れないときは、いったんACアダプタを本体から取り外し、一定時間(約5秒以上)経ったあと、再度ACアダプタを本体に接続してください。

✓チェック!!

スキャンディスクの結果、なにかメッセージが表示された場合は、メッセージにしたがってください。
うまく起動できなかった場合は、再セットアップが必要になります。
「PART3 再セットアップするには」(p.131)をご覧ください。

文書を保存しないでアプリケーションを終了した(または、電源を切った)ら、データが消えた

アプリケーションを終了したり、電源を切ると、フロッピーディスクやハードディスクに保存していないデータは消えてしまいます。

万一のアクシデントに備えて、データはこまめに保存(バックアップ)してください。

次の「文書作成中に電源を切ってしまった」も参考にしてください。

文書作成中に電源を切ってしまった

アプリケーションによっては、自動的に一定の間隔で編集中の文書をバックアップする機能があります。自動的に行われたバックアップのあとで編集した分は消えてしまいますが、バックアップされたところまでは復旧できます。なお、文書作成中に電源スイッチを押すと、作成中の文書を保存するかどうか選択できますので、その時点までの内容を保存することはできます。

Word の場合

Wordには、自動バックアップ機能があります。10分ごとにバックアップファイルを保存するようにご購入時には、設定されています。バックアップファイルが残っていれば、次にWordを起動したときにバックアップファイルが開きます。

「標準テンプレート(Normal.dot)への変更がバックアップされています。この変更を反映しますか?」というメッセージが表示されたときは、「はい」ボタンをクリックすると、バックアップファイルが開きます。

バックアップファイルは、「C:¥Windows¥Temp」に、「自動バックアップ~ファイル名」というファイル名で保存されています。

一太郎の場合

一太郎には、自動バックアップ機能があります。キーボードやマウス操作をやめてから5秒以上経過すると1回保存され、その後3分経過するごとに自動的に最新の状態がバックアップするようにご購入時には、設定されています。

バックアップファイルが残っていれば、次に一太郎を起動したときに「自動バックアップされたファイルがあります。読み込みますか?」というメッセージが表示されます。「はい」ボタンをクリックすると、バックアップファイルが開きます。

☑チェック!!

このパソコンにはアプリケーションごとに作成したデータをバックアップできる「バックアップ-NX」があります。詳しくは『拡張!活用!バリュースター』PART13(コンパクトタイプ)/PART15(ミニタワータイプ)の「データのバックアップを取る」をご覧ください。

☑チェック!!

電源スイッチを押しても電源が切れないときは、「スタート」ボタンをクリックし、「Windowsの終了」から電源を切ってください。

電話回線を使用中のまま、パソコンの電源を切ってしまった

電話回線を使用中のまま、パソコンの電源を切ると、電話回線は強制的に切断されます。

この場合、ダウンロード中のデータは正常に保存されないことがありますのでご注意ください。

Windowsを終了できない

コントロールパネルの「システム」-「デバイスマネージャ」タブで「標準フロッピーディスクコントローラ」プロパティの「このハードウェア プロファイルで使用不可にする」が (オン)になっているときは、クリックして、 (オフ)にしてください。

コントロールパネルを開いたら…

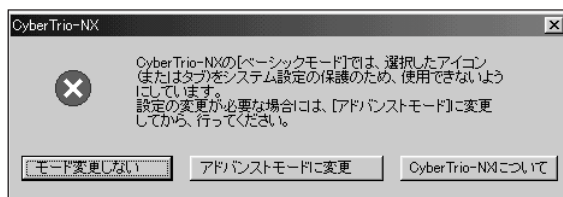
コントロールパネルを開いて、画面やアイコンが表示されなかったりした場合はここをご覧ください。

コントロールパネルの「システム」、「マルチメディア」、「ネットワーク」を起動しようとするときメッセージが表示される

☹️ ➡️ 😊 CyberTrio-NXがアドバンスモード以外のモードになっていませんか？

このパソコンには、システム環境を誤って変更しないように、一部の動作を制約する機能(CyberTrio-NX)があります。

CyberTrio-NXでベーシックモードに設定されているとき(ご購入時の状態)は、コントロールパネルの「システム」、「マルチメディア」、「ネットワーク」のアイコンをダブルクリックすると、次のようなメッセージが表示されます。



これらのアイコンを開いて設定を変えたいときは、「アドバンスモードに変更」ボタンをクリックして、アドバンスモードに変更してからアイコンをダブルクリックしてください。設定を終了した後は、CyberTrio-NXを「ベーシックモード」に戻してお使いいただくことをおすすめします。

📖 参照

CyberTrio-NX 『拡張!活用! パリユースター』PART13(コンパクトタイプ)/PART15(ミニタワータイプ)の「Windows 98 の利用環境の変更 < CyberTrio-NX >」

「プリンタ」ウィンドウで「プリンタ」アイコン(プリンタドライバ)を削除しようとする、メッセージが表示される

☹️➡️😊 CyberTrio-NXがアドバンスモード以外のモードになっていませんか？

このパソコンには、システム環境を誤って変更しないように、一部の動作を制約する機能(CyberTrio-NX)があります。

CyberTrio-NXでベーシックモードに設定されているとき(ご購入時の状態)は、「プリンタ」ウィンドウで「プリンタ」アイコン(プリンタドライバ)を削除しようとする、と次のようなメッセージが表示されます。



この画面で「OK」ボタンをクリックしてください。
プリンタドライバを削除したい場合は、「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」、「CyberTrio-NX」の順にマウスポインタを合わせ、「Go to アドバンスモード」をクリックしてアドバンスモードに変更してから削除してください。

設定を終了した後は、CyberTrio-NXを「ベーシックモード」に戻してお使いいただくことをおすすめします。

📖 参照

CyberTrio-NX 「アドバンスモードに切り替える」(p.20)

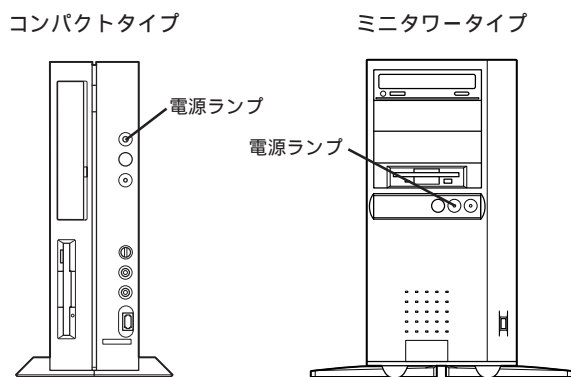
画面がおかしい・・・

パソコンの画面はいろいろな状態に設定できます。

電源を入れてしばらくすると、画面がまっくらになる

コンパクトタイプ、ミニタワータイプの場合

パソコン本体の電源ランプがオレンジ色に点灯しているとき



☹️➡️😊 マウスを動かすか、キーボードの【スリープ】ボタンまたは、キーボードのいずれかのキーを押してください。画面が表示されますか？

画面が表示されるときは、パソコン本体の省電力機能が働いてスタンバイ状態になったと考えられます。

このパソコンは、購入時には、約20分間なにも操作しないと本体の省電力機能が働いてスタンバイ状態になるように設定されています。

本体の電源ランプが緑色に点灯、ディスプレイの電源ランプがオレンジ色に点灯しているとき

ディスプレイの省電力機能が働いたものと考えられます。マウスを動かすか、キーボードのキーをどれか(【Shift】キーなど)を押してください。

電源ランプが消えているとき

何らかの理由によって電源が切れたものと考えられます。電源スイッチを押してください。

「パソコン探検箱」 「困ったときのQ&A」 「画面」もご覧ください。

📖 参照

画面の設定 『拡張!活用! パリュースター』PART12(コンパクトタイプ)/PART14(ミニタワータイプ)の「ディスプレイ」

📖 参照

今後、自動的に画面がまっくらにならないようにしたいとき 『拡張!活用! パリュースター』PART12(コンパクトタイプ)/PART14(ミニタワータイプ)の「省電力機能(スタンバイ)」

🔍 チェック!!

電源が入っているとき(スタンバイ状態のときも含まれます)に、約4秒以上電源スイッチを押し続けると強制的に電源が切れてしまうので注意してください。スタンバイ状態のときに強制的に電源を切ると元の状態に復帰できなくなります。


📖 参照

省電力機能について 『拡張!活用! パリュースター』PART12(コンパクトタイプ)/PART14(ミニタワータイプ)の「ディスプレイ」 「省電力機能(スタンバイ)」

🔍 チェック!!

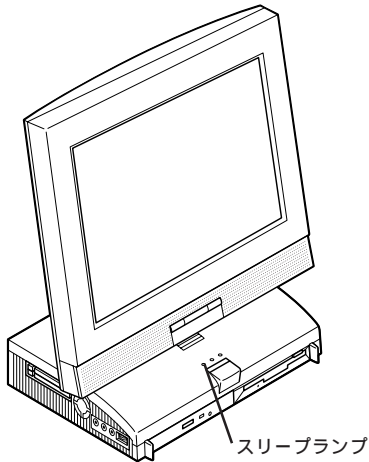
停電のときも、電源ランプは消えています。

📖 参照

Timer-NX  「パソコン探検箱」 「添付ソフトの使い方」 「Timer-NX」 TVモデルの場合は『TVモデルガイド』PART3の「タイマー機能 Timer-NX」もあわせてご覧ください。

ボックスレスタイプの場合

パソコン本体のスリープランプが点灯しているとき



☹️ ➡️ 😊 マウスを動かすか、電源スイッチまたは、キーボードの【スリープ】ボタン、キーボードのいずれかのキーを押してください。画面が表示されますか？

画面が表示されるときは、パソコン本体の省電力機能が働いてスタンバイ状態になったと考えられます。

このパソコンは、購入時には、約20分間なにも操作しないと本体の省電力機能が働いてスタンバイ状態になるように設定されています。

スリープランプも電源ランプも消えているとき

何らかの理由によって電源が切れたものと考えられます。電源スイッチを押してください。

ディスプレイに何も表示されない

「電源を入れたが...」の「ディスプレイに何も表示されない」(p.26)をご覧ください。

📖 参照

省電力機能について『拡張!活用! パリユースター』の「ディスプレイ」、「省電力機能(スタンバイ)」

✔️ チェック!!

電源が入っているとき(スタンバイ状態のときも含まれます)に、約4秒以上電源スイッチを押し続けると強制的に電源が切れてしまうので注意してください。スタンバイ状態のときに強制的に電源を切ると元の状態に復帰できなくなります。

✔️ チェック!!

停電のときも、スリープランプと電源ランプは消えています。

画面の表示位置やサイズがおかしい

ディスプレイセットモデルのディスプレイを使っているとき

ディスプレイのマニュアルにしたがって、表示位置やサイズを見やすいように調節してください。

他のディスプレイを使っているとき

表示位置やサイズを調節できるディスプレイをお使いのときは、表示位置やサイズを調節してください。詳しくはディスプレイのマニュアルをご覧ください。

☹️➡️😊 「画面のタイミング」の設定は正しいですか？

コンパクトタイプ、ミニタワータイプの場合

- 1 「コントロールパネル」(p.18)の「画面」アイコンをダブルクリックします。
- 2 「設定」タブをクリックして「詳細」ボタンをクリックします。
- 3 「ATI画面」タブをクリックします。



- 4 「モニター」ボタンをクリックし、「調整」タブをクリックします。
- 5 「既定値」ボタンをクリックします。
画面の設定が購入時の状態に戻ります。
- 6 「OK」ボタンをクリックします。
- 7 「OK」ボタンをクリックします。

✓チェック!!

セットの15インチ液晶ディスプレイをご使用の場合は、画面の表示位置やサイズを調節する必要はありません。

14インチ液晶ディスプレイをご使用の場合は「液晶ディスプレイ調整ツール」で調節してください。

「液晶ディスプレイ調整ツール」は、「スタート」ボタンから、「プログラム」、「アクセサリ」、「液晶ディスプレイ調整ツール」の順にクリックすると起動します。

📖参照

ディスプレイの調節 コンパクトタイプ、ミニタワータイプのときは、ディスプレイに添付のマニュアルをご覧ください。

✓チェック!!

「ヘルプ」ボタンをクリックすると設定についての詳しい解説が表示されます。

ボックスレスタイプの場合

- 1 「コントロールパネル」(p.18)の「画面」アイコンをダブルクリックします。
- 2 「設定」タブをクリックして「詳細」ボタンをクリックします。
- 3 「調整」タブをクリックします。



- 4 「初期設定」ボタンをクリックします。
画面の設定が購入時の状態に戻ります。
- 5 「OK」ボタンをクリックします。
「画面のプロパティ」ウィンドウに戻ります。
- 6 「OK」ボタンをクリックします。

MS-DOSプロンプト画面がフルスクリーンになった。元に戻したい

【Alt】キーを押しながら【Enter】キーを押してください。

「システムのプロパティ」にデバイスマネージャやハードウェアプロファイルの画面がない

☹️ ➡️ 😊 ベーシックモードになっていませんか？

CyberTrio-NXでベーシックモードに設定されているとき(ご購入時の状態)は、「システムのプロパティ」でデバイスマネージャやハードウェアプロファイルのタブは表示されません。表示したり設定を変更したいときは、「アドバンストモードに切り替える」(p.20)にしたがって、アドバンストモードにしてください。

✔️ チェック!!

「ヘルプ」ボタンをクリックすると設定についての詳しい解説が表示されます。

📖 参照

CyberTrio-NX 『拡張!活用! パリユースター』PART13(コンパクトタイプ)/PART15(ミニタワータイプ)の「Windows 98の利用環境の変更 CyberTrio-NX」

購入直後でシステムファイルチェッカーを起動したら「USER.EXEのファイルが壊れている可能性があります。」と表示された

ご購入直後の状態でシステムファイルチェッカーを実行すると「USER.EXEのファイルが壊れている可能性があります。」という旨のメッセージが表示されることがありますが、実際にはファイルは壊れていません。この場合は次の操作を行ってください。



- 1 「ファイルを復元する」を選んで「OK」ボタンをクリックします。
「ファイルの復元」ウィンドウが表示されます。
- 2 「復元元」に「C:¥WINDOWS¥OPTIONS¥CABS」と入力します。
- 3 「ファイルの保存先」が「C:¥WINDOWS¥SYSTEM」になっていることを確認して、「OK」ボタンをクリックします。
「バックアップ ファイル」ウィンドウが表示されます。
- 4 バックアップファイルを作る場合は、ファイルの保存先を指定して「OK」ボタンをクリックします。バックアップファイルを作らない場合は、「スキップ」ボタンをクリックします。
「システム ファイルのスキャンが終了しました。」と表示されます。
- 5 「OK」ボタンをクリックします。
再起動を促すメッセージが表示されます。
- 6 「はい」ボタンをクリックします。
パソコンが再起動します。

参照

システムファイルチェッカーについて 『拡張!活用! パリユースター』 PART13(コンパクトタイプ)/PART15(ミニタワータイプ)の「システムファイルチェッカーの使い方」



画面の設定を 変えようとしたら・・・

ディスプレイの設定は、「コントロールパネル」の「画面」で行います。

解像度と表示色(色数)は、タスクバーの  で変更することもできます。 をクリックして、表示されたメニューから選んでください。

ディスプレイの省電力機能が設定できない

ディスプレイの省電力機能は、「コントロールパネル」(p.18)の「画面」をダブルクリックして設定します。

 ⇒  別売のディスプレイを使っているときは、ディスプレイが省電力機能に対応しているか確認してください。



省電力機能に対応していないディスプレイを接続しているときは、ディスプレイの省電力機能の設定はできません。

別売のディスプレイを使うときは、ディスプレイに添付されているマニュアルをご覧ください。


 ⇒  ディスプレイは正しく設定されていますか？

「コントロールパネル」(p.18)の「画面」を開き、「設定」タブで「詳細」ボタンをクリックし、さらに「モニタ」タブをクリックします。

別売のディスプレイを使っているときは、「モニタ」タブに「モニタ不明」と表示されていることがあります。このときは、省電力機能が使えません。『拡張!活用!パリュースター』PART12(コンパクトタイプ)/PART14(モニタータイプ)の「ディスプレイ」にしたがって、ディスプレイの種類を指定してください。

 ⇒  実行中のプログラムをすべて終了してから、もう一度、設定をやり直してください。

電話回線を使用中のときは、回線を切ってください。

 「パソコン探検箱」「困ったときのQ&A」「画面」もご覧ください。

参照

ディスプレイについて『拡張!活用!パリュースター』PART12(コンパクトタイプ)/PART14(モニタータイプ)の「ディスプレイ」

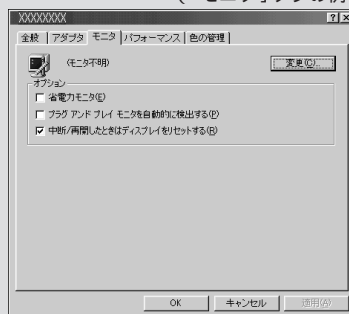
チェック!!

このパソコンにセットのディスプレイは、省電力機能に対応しています。

参照


ディスプレイに添付のマニュアル


(「モニタ」タブの例)





画面はお使いの機種によって異なります。

「新しい設定でコンピュータを再起動する」を選択して「OK」ボタンをクリックしたが、再起動できない

タスクバーの右側の  (画面変更) をクリックして、解像度や表示色の設定を変えると、「互換性の警告」ウィンドウが表示されることがあります。このウィンドウで「新しい設定でコンピュータを再起動する」を選んで「OK」ボタンをクリックすると、正常に再起動できない場合があります。このようなときは、「強制的に電源を切る方法」(p.35)にしたがって強制的に電源を切った後、電源を入れてください。

タスクバーの  (画面変更) で解像度と表示色の設定を変えたとき、「互換性の警告」ウィンドウが表示されたら、次のように操作してください。

- 1 「再起動せずに設定を適用する」を選んで「OK」ボタンをクリックします。
- 2 「スタート」ボタンをクリックして、「Windowsの終了」をクリックします。
- 3 「再起動する」の  をクリックして  (オン) にして、「OK」ボタンをクリックします。
Windows 98が再起動します。

「ディスプレイの種類が指定されていません...」というメッセージが表示される

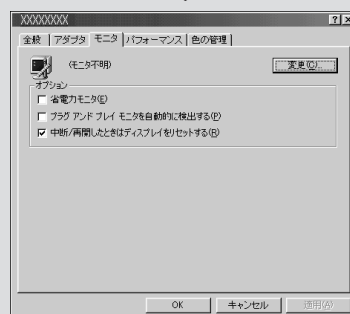
 →  ディスプレイは正しく設定されていますか？

「コントロールパネル」(p.18)の「画面」を開き、「設定」タブで「詳細」ボタンをクリックし、さらに「モニタ」タブをクリックします。「モニタ」タブに、「モニタ不明」と表示されているときは、ディスプレイの種類が指定されていません。使っているディスプレイの種類を指定してください。

参照

ディスプレイの種類を指定するには「表示できるはずの高解像度を選べない」(p.47)

(「モニタ」タブの例)



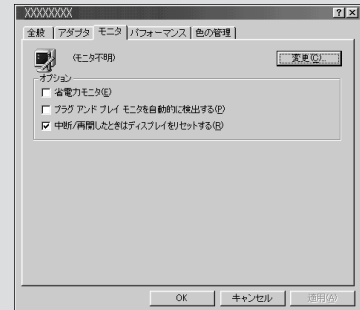
画面はお使いの機種によって異なります。

表示できるはずの高解像度を選べない

別売のディスプレイでは、プラグアンドプレイに対応しているディスプレイであっても、ディスプレイの種類によって、高解像度(1,280×1,024ピクセル)など、サポートしている表示モードの一部を選べないことがあります。次の操作を行うと解像度を選べるようになります。

- 1 ディスプレイを接続し、パソコンを起動します。
起動時にディスプレイが検出されたことを表すメッセージが表示されます。
- 2 「コントロールパネル」(p.18)の「画面」を開き、「設定」タブをクリックします。
- 3 「詳細」ボタンをクリックし、「モニタ」タブをクリックします。
- 4 「オプション」の「プラグ アンド プレイ モニタを自動的に検出する」のをクリックして、 (オフ)にします。
- 5 「OK」ボタンをクリックし、次のウィンドウの「OK」ボタンをクリックします。
- 6 「スタート」ボタンをクリックし、「Windowsの終了」をクリックします。
「Windowsの終了」が表示されます。
- 7 「再起動する」のをクリックし、 (オン)にして、「OK」ボタンをクリックします。
パソコンが再起動します。
- 8 「コントロールパネル」(p.18)の「画面」を開きます。
- 9 「設定」タブをクリックします。
- 10 「詳細」ボタンをクリックし、「モニタ」タブをクリックして、「変更」ボタンをクリックします。
- 11 「次へ」ボタンをクリックします。
- 12 検索方法で「特定の場所にあるすべてのドライバの一覧を作成し、インストールするドライバを選択する」のをクリックして (オン)にして、「次へ」ボタンをクリックします。
- 13 「すべてのハードウェアを表示」のをクリックして (オン)にします。

(「モニタ」タブの例)



画面はお使いの機種によって異なります。

- 14** 「製造元」でディスプレイの製造元を選び、「モデル」でディスプレイの種類を選びます。
ディスプレイ一覧に、接続したディスプレイの種類が表示されないときは、「製造元」で「(標準モニタの種類)」を選び、「モデル」で接続したディスプレイがサポートしている解像度を選びます。
- 15** 「次へ」ボタンをクリックします。
ドライバファイルのインストールの準備のウィンドウが表示されます。
- 16** 「次へ」ボタンをクリックして、「完了」ボタンをクリックします。
- 17** 「閉じる」ボタンをクリックします。
- 18** 「OK」ボタンをクリックします。
- 19** Windowsを再起動するようメッセージが表示されるときは、他のアプリケーションが終了していることを確認して「はい」ボタンをクリックしてください。
パソコンが再起動後、高解像度を選べるようになります。

 参照

ディスプレイの製造元とモデル
ディスプレイに添付のマニュアル

 参照

解像度の変更のしかた 『拡張!活用!
パリュースター』PART12(コンパクトタイプ)/PART14(ミニタワータイプ)の「ディスプレイ」

省電力機能(スタンバイ)を使おうとしたら…

さまざまな省電力機能を使って、消費電力が抑えられている状態がスタンバイ状態です。スタンバイ状態のときには、作業内容は保持(記憶)されています。元の状態に戻すには、キーボードの【スリープ】ボタンを押すかキーボードまたはマウスを操作します。

スタンバイ状態にする前の状態の画面が表示されない

- ☹️➡️😊 アプリケーションや周辺機器は省電力機能(スタンバイ)に対応していますか？
対応していないアプリケーションや周辺機器でスタンバイ状態にしようとする、正常に動作しなくなることがあります。このようなアプリケーションや周辺機器を使うときは、スタンバイ状態にしないでください。
- ☹️➡️😊 電源ケーブルやACアダプタは正しく接続されていますか？
電源ケーブルやACアダプタをコンセントに接続します。電源ケーブルやACアダプタが正しく接続されていなかった場合、作業内容は保持されません。
- ☹️➡️😊 スタンバイ状態のときに停電したり、電源ケーブルやACアダプタが抜けたりしませんでしたか？
スタンバイ状態のときに停電したり、電源ケーブルやACアダプタが抜けたりすると、保持(記憶)した内容は消えてしまいます。
- ☹️➡️😊 スタンバイ状態のときやディスプレイの省電力機能によって画面が暗くなっているときに、電源スイッチを約4秒以上押し続けませんでしたか？
スタンバイ状態のときやディスプレイの省電力機能によって画面が暗くなっているときに電源スイッチを約4秒以上押し続けると、強制的に電源が切れ、保持(記憶)した内容は消えてしまいます。



「パソコン探検箱」 「困ったときのQ&A」 「電源のオン/オフと省電力」もご覧ください。

📖 参照

省電力機能について 『拡張!活用! パリユースター』PART12(コンパクトタイプ)/PART14(ミニタワータイプ)の「省電力機能(スタンバイ)」

✔️ チェック!!

画面が暗くなったまま、もとに戻らないときは、電源スイッチを約4秒以上押し続けて強制的に電源を切ってください。

📌 メモ



スタンバイ状態から元に戻すには

- ・キーボードの【スリープ】ボタンを押す
- ・キーボードのいずれかのキーを押すか、マウスを操作する



自動的にスタンバイ状態になってしまう

ご購入時には、約20分間パソコンを使わないとスタンバイ状態になるように設定されています。スタンバイ状態にならないようにするには、「コントロールパネル」の「電源の管理」で設定を変更します。

スタンバイ状態にならない。「コントロールパネル」の「電源の管理」で設定してもスタンバイ状態にならない



 ➔  実行中のプログラムをすべて終了してから、もう一度、設定をやり直してください。

通信中、スタンバイ状態にできないアプリケーションがあります。電話回線を使用中のときは、回線を切ってからスタンバイ状態にしてください。

 ➔  スタンバイ状態から復帰中に、キーボードの【スリープ】ボタンまたは電源スイッチを押しませんでしたか？(ACPIモードの場合)

スタンバイ状態から復帰中にキーボードの【スリープ】ボタンまたは電源スイッチを押すと、復帰後にキーボードの【スリープ】ボタンを押してもスタンバイ状態にできなくなる場合があります。このような場合には、次の手順でパソコンを再起動してください。

1 「スタート」ボタンをクリックし、「Windowsの終了」をクリックします。

2 「再起動する」の  をクリックし、 (オン)にして、「OK」ボタンをクリックします。

参照



自動的にスタンバイ状態にしないようにするには、『拡張!活用!パリュースター』PART12(コンパクトタイプ)/PART14(モニタータイプ)の「省電力機能(スタンバイ)」

メモ

スタンバイ状態にするには

- ・キーボードの【スリープ】ボタンを押す
- ・「Windowsの終了」ウィンドウで「スタンバイ」を選択して「OK」ボタンをクリックする

スタンバイ状態にしようとしたら「デバイスドライバかプログラムが原因で待機モードに入れません。すべてのプログラムを終了してからもう一度やり直してください。」と表示された。またはスタンバイ状態にできない

 ➡  実行中のプログラムをすべて終了してから、もう一度、設定をやり直してください。

電話回線を使用中のときは、回線を切ってからスタンバイ状態にしてください。

休止状態にできない

このパソコンでは休止状態にすることはできません。

メモ




休止状態とは、実行中の作業内容を自動的にハードディスクに保存し、電源を切った状態のことです。普通に電源を切るのとは異なり、休止状態から復帰させると、作業内容を復元することができます。

なお、スタンバイ状態は、作業中の状態でディスプレイなどの電源を切って、消費電力を節約する状態のことです。

パスワードを入力しようとしたら…

パスワードを入力してもネットワークに接続できない場合や、パスワードを忘れてしまった場合は、ここをご覧ください。

パスワードを入力すると「入力されたパスワードが間違っています」と表示される

 →  キーボード右上の  (キャップスロックキーランプ) が点灯していませんか？

点灯しているときは、大文字入力になりますので【Shift】キーを押しながら、【Caps Lock】キーを押して、キャップスロックを解除してから、パスワードを入力し直してください。


パスワードを忘れてしまった

Windows 98 のパスワードを忘れてしまったとき

Windows 98のパスワードを入力するウィンドウで、【Esc】キーを押すと、Windows 98が起動して、使えるようになります。ただし、ネットワークには接続できません。再設定したいときは、再セットアップしてください。

ユーザパスワード、スーパーバイザーパスワードを忘れてしまった

『拡張!活用! バリュースター』PART15(コンパクトタイプ)/PART17(ミニタワータイプ)の「BIOSセットアップメニュー」をご覧ください。パスワードの設定を解除して設定し直してください。

 「パソコン探検箱」「困ったときのQ&A」「その他」をご覧ください。

参照

ユーザパスワード、スーパーバイザーパスワードの入力 『拡張!活用! バリュースター』PART15(コンパクトタイプ)/PART17(ミニタワータイプ)の「BIOSセットアップメニュー」

メモ

Windows 98のパスワードは、ネットワークの設定などをするとき、設定します。

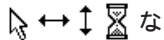
参照

再セットアップ 「PART3 再セットアップするには」(p.131)

参照

ユーザパスワード、スーパーバイザーパスワードの解除、設定 『拡張!活用! バリュースター』PART15(コンパクトタイプ)/PART17(ミニタワータイプ)の「BIOSセットアップメニュー」

マウスを動かしても…

正常な状態では、マウスを動かすと、画面のマウスポインタが移動します。マウスポインタは、 など、形を変えることがあります。



マウスを動かしても、何も反応しない

 ➔  マウスポインタが砂時計の形になっていませんか？





砂時計のマウスポインタ

マウスポインタが砂時計の形になっているときは、パソコンが処理をしているので、マウスの操作が受け付けられない場合があります。処理が終わるまで待っててください。

 ➔  マウスとキーボード、キーボードとパソコン本体の接続を確認してください。

『まずこれ! 接続と準備』PART2の「キーボードを接続する」、「マウスを接続する」にしたがって、マウスとキーボード、キーボードとパソコン本体を接続し直してください。マウスとキーボード、キーボードとパソコン本体が正しく接続されていないとマウスの操作はできません。

 ➔  しばらく待っても、マウスの操作ができないとき
プログラムに異常が発生して動かなくなった(フリーズした)のだと思われます。Windowsの処理を止めているプログラムを強制終了してください。このとき、保存していなかったデータはなくなります。

マウスの動きが悪い

 ➔  マウスの内部が汚れていませんか？

『練習! パソコンの基本』PART6の「マウスのクリーニング」をご覧ください。マウスの内部を掃除してください。



「パソコン探検箱」「困ったときのQ&A」「マウス」や「豆知識」もご覧ください。

参照

マウスの設定を変えるには 『拡張! 活用! バリュースター』PART12(コンパクトタイプ)/PART14(モニタータイプ)の「マウス プロパティ」ウィンドウでの設定」

チェック!!

Windows 98 セットアップ中には、動作が止まったように見えても、セットアッププログラムは動作していることがあります。画面表示をよく確認して、動作中は電源を切ったりしないでください。

参照

『まずこれ! 接続と準備』PART2の「キーボードを接続する」、「マウスを接続する」

参照

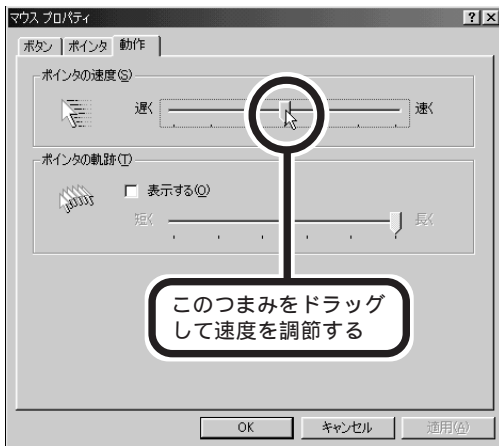
強制終了の方法 「電源が切れない。強制的に電源を切りたい」(p.34)

参照

『練習! パソコンの基本』PART6の「マウスのクリーニング」

マウスポインタ(矢印)の動きが遅い、速い

「コントロールパネル」(p.18)の「マウス」を開いて、「動作」タブをクリックし、「ポインタの速度」を調節してください。



デバイスマネージャの「PS/2 互換マウス ポート」に黄色い「！」がついている

「コントロールパネル」(p.18)の「システム」の「デバイスマネージャ」のウィンドウでマウスの下に「PS/2 互換マウス ポート」に黄色い「！」がついていますが、異常ではありません。

システム情報の「コンポーネント」-「問題のあるデバイス」に「PS/2 互換マウス ポート」が表示されている

「スタート」-「プログラム」-「アクセサリ」-「システムツール」-「システム情報」の「コンポーネント」-「問題のあるデバイス」に「PS/2 互換マウス ポート」が表示されていますが、異常ではありません。

✓チェック!!

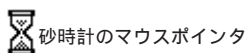
PS/2 キーボードコネクタやPS/2 マウスコネクタにキーボードやマウスを接続している場合は「！」は表示されません。

文字を入力しよう としたら...

文字は、キーボードから入力します。
漢字やひらがななど、日本語の文字を入力するときは、**【Alt】**を押したまま**【半角/全角】**を押して、日本語入力システムをオンにします。
Wordモデルには、MS-IME 98が入っています。
一太郎モデルには、ATOK12とMS-IME 98という2つの日本語入力システムが入っています。

キーボードのキーを押しても、何も反応しない



 ➡  マウスポインタが砂時計の形になっていませんか？





マウスポインタが砂時計の形になっているときは、パソコンがプログラムの処理をしているので、キーボードからの操作は受け付けられません。処理が終わるまで待ってください。


 ➡  キーボードとパソコン本体との接続を確認してください。

『まずこれ! 接続と準備』PART2の「キーボードを接続する」にしたがって、キーボードとパソコン本体を接続し直してください。キーボードのプラグがパソコン本体から抜けていたり、きちんと奥まで差し込まれていないとキーボードの操作はできません。

 ➡  しばらく待っても、キーボードの操作ができないとき
プログラムに異常が発生して動かなくなった(フリーズした)のだと思われます。Windowsの処理を止めているプログラムを強制終了してください。このとき、保存していなかったデータはなくなります。

 ➡  キーボードのUSBコネクタを何回も続けて抜き差ししませんでしたか？

USB対応機器は電源を入れたまま、USBコネクタを抜き差しできますが、パソコン本体が認識するまで数秒から10秒程度かかります。そのため急激にUSBコネクタを抜き差しすると、キーボードが何も反応しなくなることがあります。このようなときは、電源スイッチを約4秒以上押しつづけてWindows 98を強制終了してください。USBコネクタは、6秒以上待ってから抜き差ししてください。

 「パソコン探検箱」「困ったときのQ&A」「文字入力/キーボード」や「豆知識」もご覧ください。

参照

コントロールパネルでキーボードの設定をする方法 『拡張!活用! パリユースター』PART12(コンパクトタイプ)/PART14(ミニタワータイプ)の「「キーボード プロパティ」ウィンドウでの設定」、日本語の入力 『練習! パソコンの基本』の「PART3 キーボードに慣れよう」

チェック!!

Windows 98 セットアップ中には、動作が止まったように見えても、セットアッププログラムは動作していることがあります。画面表示をよく確認して、動作中は電源を切ったりしないでください。

参照

『まずこれ! 接続と準備』PART2の「キーボードを接続する」

参照

強制終了の方法 「電源が切れない。強制的に電源を切りたい」(p.34)

☹️➡️😊 キーボードを別売のUSBハブなどのUSBコネクタに接続していませんか？

キーボードを別売のUSBハブに接続して使うときは、次の点に注意してください。

- ・本体のUSBコネクタにキーボードを接続し、使用したいUSBコネクタにUSBハブを接続して認識させてください。その後で、キーボードをUSBハブに接続し直してください。
- ・キーボードはセルフパワーデバイスのUSBハブに接続してください。
- ・3台以上のUSBハブを接続するときは、キーボードはパソコン本体に近いUSBハブのUSBコネクタに接続することをおすすめします。
- ・セットアップや再セットアップをするときは、本体のUSBコネクタか液晶ディスプレイのUSBコネクタにキーボードを接続してください。

ひらがなや漢字の入力(日本語入力)ができない

【Alt】キーを押しながら【半角/全角】キーを押して、日本語入力システムをオンにしてください。

再変換機能が使えない

MS-IME98には、いったん確定した漢字やカナ文字を再変換できる「再変換機能」があります。ただし、この機能が使えらるのは「Word」やWindows 98に付属の「メモ帳」など再変換機能に対応したアプリケーションだけです。

また、ATOK12にも「再変換機能」があり、再変換機能に対応したアプリケーションだけが、この機能を使用できます。

記号などで入力できない文字がある

☹️➡️😊 読みで入力してみてください。

記号にも読みが登録されていることがあります。試してみてください。

例	ほし
~	から
	やじるし
〒	ゆうびん
TEL	でんわ
No.	なんばー

📖 参照

USBについて『拡張!活用!バリユースター』の「PART2 USB対応機器を使う」

📄 メモ

セルフパワーデバイスとは、独自に電源をもっているUSB対応機器のことです。

📖 参照

日本語を入力するには『練習!パソコンの基本』PART4の「文章を追加する」

📄 メモ

Windows 98 付属の「ワードパッド」はMS-IME98の再変換機能に対応していません。

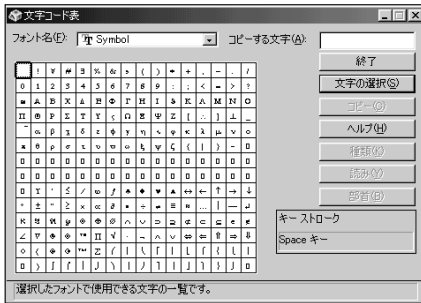
📖 参照

日本語入力システムのヘルプ

☹️ ➡️ 😊 文字コード表を使ってください。

日本語入力システムを使っても入力できないような文字は、「文字コード表」を使って入力します。

- 1 「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」→「アクセサリ」→「システムツール」→「文字コード表」の順にクリックします。「文字コード表」ウィンドウが表示されます。




- 2 「フォント名」を選んでから、「文字コード表」の文字をダブルクリックして、「コピー」をクリックします。
- 3 文書を開いているアプリケーションの「編集」メニューの「貼り付け」を選びます。
- 4 アプリケーションに貼り付けた文字には、「文字コード表」の「フォント名」で選んだフォントを指定してください。


☹️ ➡️ 😊 「記号パレット」などを使ってください。

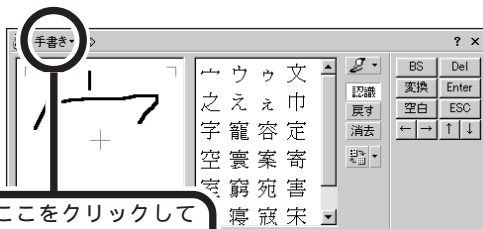
日本語入力システムによって、記号などの入力に便利な機能があります。

MS-IME 98(Windows 98に添付されている日本語入力システム)の記号パレット

日本語入力システムがオンになっている状態で  をクリックすると、「IMEパッド」ウィンドウが表示されます。ウィンドウ左上部のアプレットメニューをクリックして「手書き」を選択すると、手書き文字入力で漢字を探することができます。



 をクリックする

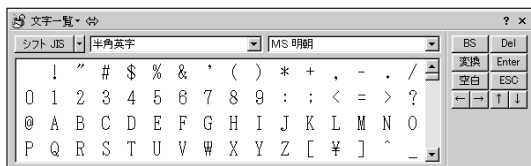


ここをクリックして
「手書き」を選択

📖 参照

文字コード表の使いかた 文字コード表のヘルプ

また、記号を探すときは、「IMEパッド」の「手書き」(アプレットメニュー)をクリックして、「文字一覧」をクリックします。表示される一覧の中から目的の記号を探してください。




ATOK12(一太郎に添付されている日本語入力システム)の文字パレット

日本語入力システムがオンになっている状態で、【Ctrl】キーを押したまま、【F11】キーを押してください。


「記号表」タブをクリックし、目的の記号を探してください。




「~」(チルダ、ニョロ)を入力したい

【Shift】キーを押しながら、 キー(キーボードの右上の方にあります)を押します。

「_」(アンダースコア、アンダーバー)を入力したい

【Shift】キーを押しながら、 キー(キーボード右下の方にあります)を押します。

「\」(バックスラッシュ)を入力したい

Windows 98(日本語版)では、「\」は入力できません。
 キー(キーボード右下の方にあります)を押すと「¥」が表示されます。

これは、英語の「\」と日本語の「¥」の文字コードが同じだからで、同じデータが日本語用のシステムでは「¥」と表示され、英語用のシステムでは「\」と表示されます。したがって、プログラムのコマンドなどで「\」と入力するように指示されているときは、「¥」と入力してもいい場合があります。


メモ

「~」は正式には「チルダ」と言いますが、最近はその形から「ニョロ」と言う人も多いようです。

メモ

使用しているソフトによっては画面上に「_」が出ずスペースと同じに見えるものもあります。

メモ

MS-DOSプロンプトで「\」(バックスラッシュ)を入力したいとき
MS-DOSプロンプトでは、英語モードにすれば、 キーを押すと画面でも「\」と表示されます。「スタート」メニュー、「プログラム」,「MS-DOSプロンプト」の順にクリックし、MS-DOSプロンプトで、「US」と入力して【Enter】キーを押すと英語モードになります。
日本語モードに戻すときは、「JP」と入力して【Enter】キーを押してください。

ファイル、フォルダがおかしい・・・

ファイルが見つからないときや、間違っって消してしまったときは、ここをご覧ください。

ファイルが開かない

- ☹️ ➡️ 😊 ファイルに対応したアプリケーションはありますか？
ファイルに対応したアプリケーションがご自分のパソコンにないときは、ファイルを開くことはできません。ファイルに対応したアプリケーションをインストールしてください。
- ☹️ ➡️ 😊 ファイルとアプリケーションのバージョンは対応していますか？
ファイルに対応したアプリケーションがあっても、ファイルとアプリケーションのバージョンが対応していないとファイルが開けないか、開けても意味不明な状態になることがあります。アプリケーションに添付のマニュアルなどでファイルとアプリケーションの対応について確認してください。
- ☹️ ➡️ 😊 ファイルに対応したアプリケーションを削除しませんでしたか？
アプリケーションを削除したあとに、そのアプリケーションのファイルを開こうとすると、「関連付けるアプリケーションの設定エラー」ウィンドウが表示されます。削除したアプリケーションをインストールし直してください。
- ☹️ ➡️ 😊 ファイルの関連付けをしていますか？
ファイルに対応したアプリケーションが他にあるときは、次の操作にしたがって、ファイルの関連付けを行ってください。
- 1 ファイルのアイコンを右クリックします。
メニューが表示されます。
 - 2 「アプリケーションから開く」をクリックします。
「ファイルから開くアプリケーションの選択」ウィンドウが表示されます。
 - 3 「このファイルが開くアプリケーション」からファイルに対応したアプリケーションをクリックします。
 - 4 「OK」ボタンをクリックします。



「パソコン探検箱」「困ったときのQ&A」「ファイル/フォルダ」や「豆知識」もご覧ください。

✓チェック!

ファイルを右クリックし「プロパティ」をクリックすると、ファイルの概要を確認できます。

(プロパティの例)



 ➡  クイックビューアでファイルを開いてください。

ファイルのアイコンを右クリックし、メニューから「クイックビューア」をクリックすると、ファイルの中身を確認することができます。

ファイルが見つからない



使ったばかりのファイルを探したいとき

「スタート」ボタンをクリックして、「最近使ったファイル」にマウスポインタを合わせると、最近使ったファイルの名前が表示されます。探しているファイルが表示されたときは、そのファイルをクリックします。

ファイルがどのフォルダに入っているかわからないとき

「スタート」ボタンをクリックして、「検索」の「ファイルやフォルダ」で探してください。ファイル名や最後に更新した日付などで探すこともできます。

ファイルがどのフォルダに入っているかわかっているとき



 ➡  ファイルのアイコンが、他のアイコンの下に重なって隠れていませんか？

そのフォルダのウィンドウの「表示」メニューの「等間隔に整理」をクリックし、アイコンを並べ直してください。

ファイルが読みこめない

何らかの理由で、ファイルが壊れた可能性があります。大切なファイルは、ハードディスクに保存するだけでなく、フロッピーディスクやMOディスク(光ディスク)、外付けのハードディスクなどに、こまめにバックアップをとって保存しておいてください。

必要なファイルを消してしまった

 ➡  「ごみ箱」を開いて、フォルダやファイルが残っていないか確認してください。

残っていたら、元に戻したいフォルダやファイルをクリックして、「ごみ箱」の「ファイル」メニューをクリックし、「元に戻す」をクリックすると元に戻すことができます。

チェック!!

ファイルによっては「クイックビューア」で開いても正しく表示できないことがあります。

チェック!!

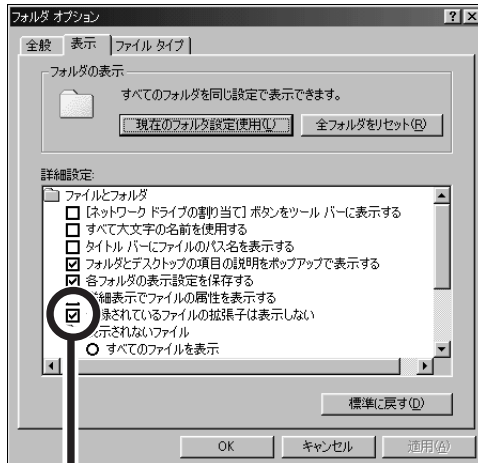
このパソコンにはアプリケーションごとに作成したデータをバックアップできる「バックアップ-NX」があります。詳しくは『拡張!活用! パリユースター』PART13(コンパクトタイプ)/PART15(ミニタワータイプ)の「データのバックアップを取る」をご覧ください。

モ

Windows 98では、フォルダやファイルを削除すると、いったん「ごみ箱」に保管されます。間違ってもフォルダやファイルを削除しても、「ごみ箱」から元に戻すことができます。ただし、フロッピーディスクに保存されているフォルダやファイルを削除したときは、「ごみ箱」には保管されないのので、元に戻すことはできません。

ファイルの拡張子が表示されない

マイコンピュータやエクスプローラの「表示」メニューの「フォルダオプション」の「表示」タブで、「登録されているファイルの拡張子は表示しない」のチェックボックスをクリックして、 (オン) から (オフ) にしてください。次に「OK」ボタンをクリックしてください。



ここをクリックして (オフ) にする

文書を保存せずにアプリケーションを終了した (または、電源を切った)ら、データが消えた

アプリケーションを終了したり、電源を切ると、フロッピーディスクやハードディスクに保存していないファイルは消えてしまいます。万一のアクシデントに備えて、大切なファイルはこまめに保存してください。

文書作成中に電源を切ってしまった

「電源を切ろうとしたが...」の「文書作成中に電源を切ってしまった (p.36) をご覧ください。

ファイルを保存しよう としたら・・・

ソフトウェアで、文書や画像などのファイルを保存しようとしてうまくいかないときは、ここをご覧ください。

「パソコン探検箱」 「困ったときのQ&A」 「ファイル/フォルダ」や「フロッピーディスク」もご覧ください。

保存できない

ハードディスクに保存しようとしたとき

☹️⇒😊 ハードディスクの空き容量を確認してください。

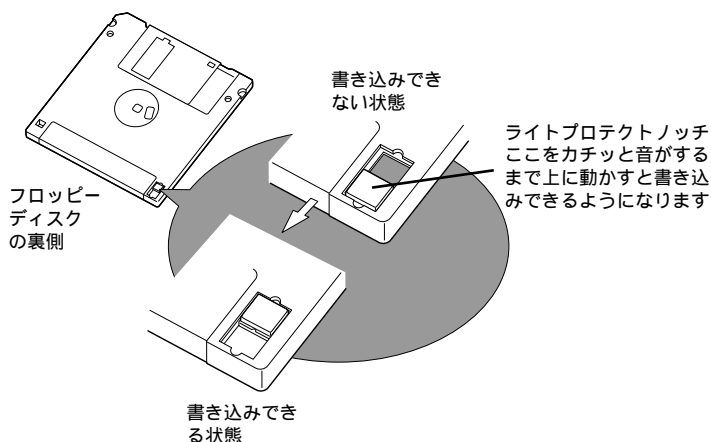
「ハードディスクの空き容量が足りない」(p.73)にしたがって空き容量を増やしてください。ハードディスクの空き容量よりも大きなサイズのファイルは保存できません。

フロッピーディスクに保存しようとしたとき

☹️⇒😊 ライトプロテクトされていませんか？



ライトプロテクトされているときは、ライトプロテクトを解除してください。

フロッピーディスクには、記録されている内容を間違えて消したり、変更してしまわないように、書き込みができないようにする機能「ライトプロテクト機能」があります。ファイルを保存したいときは、ライトプロテクトノッチを書き込みできる方向にずらしてください。



✓チェック!!

システムディスクなど大切なディスクは、本当に書き込みをしていいか、もう一度確認しましょう。

 ➡  フロッピーディスクの空き容量を確認してください。

フロッピーディスクの空き容量が足りないときは、いらぬファイル削除するか、別のフロッピーディスクを使ってください。フロッピーディスクの空き容量よりも大きなサイズのファイルは保存できません。

CD-ROM、DVD-ROM(DVD VIDEO ディスク)に保存しようとしたとき

CD-ROM、DVD-ROMは読み取り専用のディスクなので、ファイルを保存することはできません。

保存しようとしたファイルが読み取り専用だったとき

保存しようとしたファイルのプロパティで「属性」の「読み取り専用」がになっている場合は、上書き保存をすることができません。



そのときはファイルのアイコンを右クリックし、表示されたメニューから「プロパティ」をクリックします。

「プロパティ」ウィンドウの「読み取り専用」のをクリックし、 (オフ) にしてから、「OK」ボタンをクリックします。

長いファイル名をつけられない

 ➡  MS-DOSやWindows 3.1用のソフトウェアを使っていますか？

Windows 98で、Windows 98およびWindows 95用のソフトウェアを使っているときは、ドライブ名、フォルダ名、ファイル名を合わせて、半角で255文字までの長い名前を使えます。Windows 98でMS-DOSやWindows 3.1用のソフトウェアを使っているときは、フォルダやファイルに長い名前をつけることはできません。半角で8文字以内の名前にしてください。

 ➡  16Bitモードのドライバを使用する周辺機器を使用していますか？

16Bitモードのドライバを使用する周辺機器を使用している場合は、その周辺機器に保存されるファイルは長いファイル名やフォルダ名を使用することはできません。半角で8文字以内の名前にしてください。

メモ

その周辺機器に16Bitモードのドライバが使用されているかどうかは「コントロールパネル」(p.18)から「システム」を開き、「パフォーマンス」タブで確認することができます。

アイコンがおかしい・・・

アイコンをダブルクリックしてもうまくいかないときや、ショートカットのアイコンがおかしいときは、ここをご覧ください。

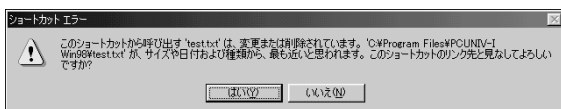
ファイルのアイコンをダブルクリックしたがファイルが開かない

「ファイル、フォルダがおかしい...」の「ファイルが開かない」(p.59)をご覧ください。

ショートカットのアイコンをダブルクリックしたがファイルが開かない

☹️ ➡️ 😊 参照先のファイルを移動または削除しませんでしたか？

ショートカットのアイコンを作った後に参照先のファイルを移動したり、削除したりすると参照先がわからなくなることがあります。そのときは「ショートカットの検索」ウィンドウが表示された後、次のような画面が表示されます。



このような場合は移動したファイルや削除したファイルを、次の操作にしたがって検索して、ショートカットのアイコンを作り直してください。

- 1 「スタート」ボタンをクリックし、「検索」、「ファイルやフォルダ」の順にクリックします。
「検索」ダイアログが表示されます。
- 2 「名前」、「含まれる文字列」、「探す場所」などを入力して「検索開始」ボタンをクリックします。
- 3 参照先のファイルが見つかったら、他のフォルダなどに移動してショートカットのアイコンを作り直してください。
参照先のファイルが見つからないときは、「ごみ箱」フォルダの中を探してみてください。それでも見つからないときは、アプリケーションを再インストールしてください。



「パソコン探検箱」 「困ったときのQ&A」 「アイコン」もご覧ください。

📖 参照

アプリケーションの再インストール
『拡張!活用! バリュースター』
PART 14(コンパクトタイプ) /
PART 16(モニタータイプ)の「削除したアプリケーションの再追加」

アイコンの表示がおかしい

☹️➡️😊 「画面プロパティ」の「デザイン」シートの項目を変えませんでしたか？

「コントロールパネル」(p.18)の「画面」を開いて、「設定」タブで「色」を「High Color(16ビット)」または「True Color(32ビット)」を選んだ状態で「デザイン」タブの項目を変更すると、ウィンドウの中のアイコンが正しく表示されなくなることがあります。

「コントロールパネル」(p.18)の「画面」を開いて、「デザイン」タブをクリックし、「指定する部分」で、ウィンドウを違う色にすると、アイコンは正しく表示されるようになります。

☹️➡️😊 アイコンのフォントサイズが大きくはありませんか？

アイコンのフォントサイズを大きく設定しすぎると、アイコン自体が隠れてしまうことがあります。

この場合は、「コントロールパネル」(p.18)の「画面」を開いて、「デザイン」タブで「指定する部分」から「アイコン」を選択してから、「サイズ」を調節します。

音がおかしい・・・



異常な音がするときや、スピーカの音を調節したいときは、ここをご覧ください。

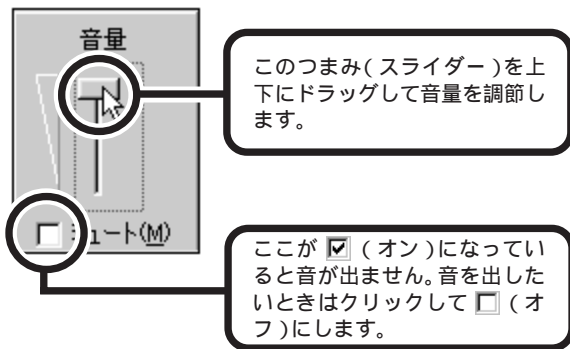
異常な音がする

パソコンの内部から、カリカリと物をひっかくような音がしたり、ガガガとひっかかるような音がしたときは、「パソコンがこわれそう...」(p.21)を参照してください。




音が出ない、音が大きすぎる


☹️➡️😊 音量インジケータをクリックして、ミュート(消音)の確認と音量の調節をしてください。

画面右下の  (音量インジケータ) をクリックし、表示された画面で「ミュート」が (オン) になっているときはクリックして (オフ) にしてください。さらにスライダー() を上下にドラッグして、音量を調節してください。調節したら、デスクトップのアイコンやウィンドウなどがいないところで、クリックして画面を閉じてください。




☹️➡️😊 「Volume Control」または「ボリュームコントロール」ウィンドウでミュート(消音)の確認と音量の調節をしてください。


画面右下の  (音量インジケータ) をダブルクリックし、「ボリュームコントロール」または「Volume Control」の「全ミュート」が (オン) になっているときはクリックして (オフ) にしてください。さらにスライダー() を上下にドラッグして、音量を調節してください。調節したら、右上の  ボタンをクリックして、ウィンドウを閉じてください。

 「パソコン探検箱」 「困ったときのQ&A」 「音」 もご覧ください。

 参照

サウンド機能 『拡張!活用! パリュースター』PART12(コンパクトタイプ)/PART14(ミニタワータイプ)の「サウンド機能」

 チェック!!

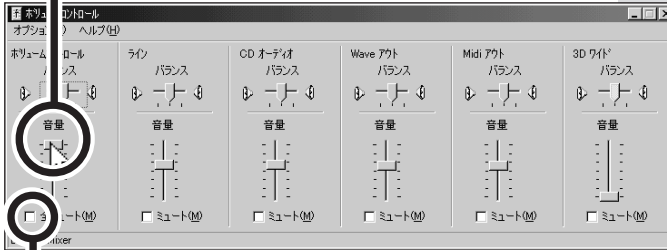
画面右下の音量インジケータが  になっているときはミュート(消音)状態で、音は出ません。

 メ

「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」 「アクセサリ」 「エンターテイメント」の順にマウスポインタを合せ、「ボリュームコントロール」をクリックしてもウィンドウを開くことができます。

コンパクトタイプ、ミニタワータイプの場合

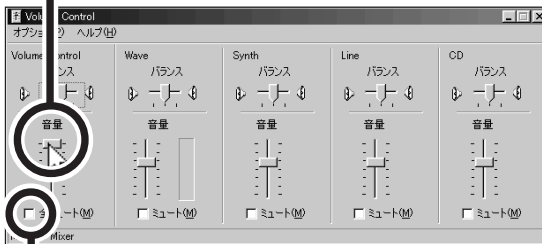
このつまみ(スライダー)を上下にドラッグして音量を調節します。



ここが (オン) になっていると音が出ません。音を出したいときはクリックして (オフ) にします。

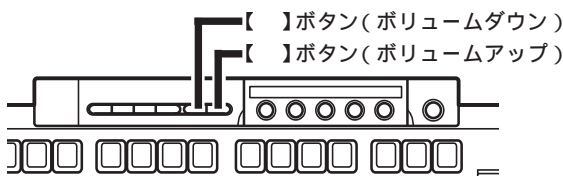
ボックスレスタイプの場合

このつまみ(スライダー)を上下にドラッグして音量を調節します。



ここが (オン) になっていると音が出ません。音を出したいときはクリックして (オフ) にします。

☹️ ➡️ 😊 キーボードの【↑】ボタン(ボリュームアップ)、【↓】ボタン(ボリュームダウン)を押して音量を調節してください。



✓チェック!!

キーボードが正しく接続されていないとキーボードの【↑】ボタン(ボリュームアップ)、【↓】ボタン(ボリュームダウン)を押しても、音量の調節はできません。

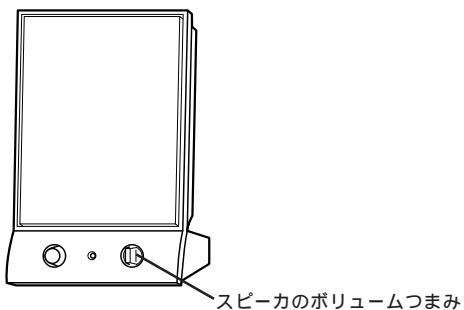
📖参照

キーボードの正しい接続について『まずこれ! 接続と準備』PART2の「キーボードを接続する」

それでも音が出なかったり、大きすぎる時は、パソコンの機種によって次の操作をしてください。

コンパクトタイプ、ミニタワータイプの場合

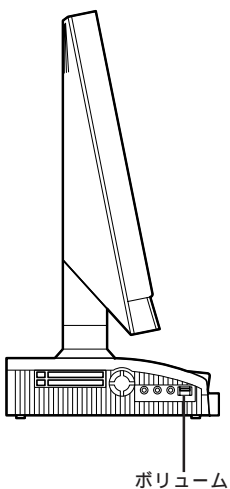
- ☹️ ➡️ 😊 外付けスピーカの音量を調節してください。
外付けスピーカのボリュームつまみを回して、適当な音量に調節してください。



- ☹️ ➡️ 😊 スピーカは正しく接続されていますか？
『まずこれ! 接続と準備』PART2の「スピーカを接続する」をご覧ください。パソコン本体にスピーカを正しく接続してください。

ボックスレスタイプの場合

- ☹️ ➡️ 😊 パソコン本体の音量を調節してください。
パソコン本体左側面のボリュームを回して、音量を調節してください。








メモ

ボリュームつまみは右に回すと音量が大きくなり、左に回すと小さくなります。








メモ

内蔵スピーカボリュームは、本体前面方向に回すと音量が小さくなり、本体背面方向に回すと大きくなります。

キーボードの【 】ボタン(ボリュームアップ)【 】ボタン(ボリュームダウン)を押しても音量を調節できない

-  ➔  キーボードが正しく接続されていますか？
- キーボードが正しく接続されていないとキーボードの【 】ボタン(ボリュームアップ)【 】ボタン(ボリュームダウン)を押しても音量の調節はできません。また、画面に音量の状態を表示する「ボリューム表示」も出ません。キーボードの接続については『まずこれ! 接続と準備』PART2の「キーボードを接続する」をご覧ください。
-  ➔  ボリュームコントロールがミュート状態になっていませんか？
- タスクトレイの  (音量インジケータ) をダブルクリックして表示される「ボリュームコントロール」または「Volume Control」ウィンドウで、「全ミュート」または「ミュート」が (オン) になっていないか確認してください。 (オン) になっていたら、クリックして (オフ) にしてください。

音楽CDやビデオCDの再生音が小さい

-  ➔  「ボリュームコントロール」で音量を調節してください。
- 画面右下の  (音量インジケータ) をダブルクリックします。
「ボリュームコントロール」または「Volume Control」ウィンドウが表示されます。
 - 音楽CDの場合は、「CDオーディオ」または「CD」の音量のつまみを上にドラッグして音を調節してください。
ビデオCDの場合は、「Waveアウト」または「Wave」の音量のつまみを上にドラッグして音を調節してください。
-  ➔  キーボードの【 】ボタン(ボリュームアップ)【 】ボタン(ボリュームダウン)での音量調節は適切ですか？
- キーボードの【 】ボタン(ボリュームアップ)【 】ボタン(ボリュームダウン)を押して、適当な音量に調節されているかを確認してみてください。
-  ➔  外付けスピーカのボリュームつまみを回して音量を調節してください。(コンパクトタイプ、モニタータイプの場合)

参照

キーボードの正しい接続について『まずこれ! 接続と準備』PART2の「キーボードを接続する」

メモ

音は出ても、画面に音量の状態を表示する「ボリューム表示」が出ないときは、「ワンタッチスタートボタンの設定」の「オンスクリーン設定」タブで「オンスクリーンを表示する」がオンになっているか確認してください。詳しくは『拡張!活用! パリユースター』PART12(コンパクトタイプ)/PART14(モニタータイプ)の「ワンタッチスタートボタン」をご覧ください。

参照

ボリュームコントロールについて『拡張!活用! パリユースター』PART12(コンパクトタイプ)/PART14(モニタータイプ)の「サウンド機能」

チェック!!


キーボードが正しく接続されていないとキーボードの【 】ボタン(ボリュームアップ)【 】ボタン(ボリュームダウン)を押しても、音量の調節はできません。

参照

キーボードの正しい接続について『まずこれ! 接続と準備』PART2の「キーボードを接続する」

DVD VIDEOディスクの再生音が小さい (DVD-ROMモデルの場合)

☹️➡️😊 「ボリュームコントロール」で音量を調節してください。

1 画面右下の  (音量インジケータ)をダブルクリックします。

「ボリュームコントロール」ウィンドウが表示されます。

2 「Waveアウト」の音量のつまみを上にドラッグして音を調節してください。

☹️➡️😊 キーボードの【 】ボタン(ボリュームアップ)、【 】ボタン(ボリュームダウン)での音量調節は適切ですか？

キーボードの【 】ボタン(ボリュームアップ)、【 】ボタン(ボリュームダウン)を押して、適当な音量に調節されているかを確認してみてください。

☹️➡️😊 外付けスピーカのボリュームつまみを回して音量を調節してください。

ヘッドホンから音が聞こえない (ミニタワータイプの場合)

☹️➡️😊 ヘッドホンをDVD-ROMドライブのヘッドホン端子に接続していませんか？

DVD-ROMドライブのヘッドホン端子から出力されるのは、音楽CDの音声だけです。

それ以外の音声を聞くときは、パソコン本体にスピーカを接続して聞いてください。

📖 参照

ボリュームコントロールについて
『拡張!活用! パリユースター』
PART 1 2 (コンパクトタイプ)/
PART 1 4 (ミニタワータイプ)の「サ
ウンド機能」

✔️ チェック!!

キーボードが正しく接続されていないとキーボードの【 】ボタン(ボリュームアップ)、【 】ボタン(ボリュームダウン)を押しても、音量の調節はできません。

📖 参照

キーボードの正しい接続について
『まずこれ! 接続と準備』PART 2 の
「キーボードを接続する」

フロッピーディスクを 使っていたら・・・

フロッピーディスクを使っていて問題が起きたときは、
ここをご覧ください。

「マイコンピュータ」の3.5インチFDをダブルクリックしたが、フロッピーディスクの内容が表示されない

「デバイスの準備ができていません」と表示されたとき

☹️➡️😊 フロッピーディスクドライブのヘッドが汚れていませんか？
正しくセットしても、同じメッセージが表示されたときは、「キャンセル」をクリックし、フロッピーディスクを取り出し、別売のクリーニングディスクを使ってヘッドをクリーニングしてください。

☹️➡️😊 フロッピーディスクの内容が壊れていませんか？
フロッピーディスクドライブのヘッドクリーニング後、フロッピーディスクを入れても同じ現象が起きるときは、他のフロッピーディスクを入れてみてください。他のフロッピーディスクをセットすると内容が表示されるときは、元のフロッピーディスクの内容が壊れていると考えられます。復旧は困難です。
他のフロッピーディスクをセットしても内容が表示されないときは、フロッピーディスクドライブの故障が考えられます。ご購入元、NECサービスセンター、サービスステーションにご相談ください。

しばらくたって「ディスクはフォーマットされていません」と表示されたとき

セットしたフロッピーディスクは、このパソコンでは読めないフォーマットのフロッピーディスクか、フォーマットされていないことが考えられます。
フロッピーディスクに必要なファイルが入っていなければ、「はい」ボタンをクリックしてフォーマットしてから使ってください。



「パソコン探検箱」「困ったときのQ&A」「フロッピーディスク」や「豆知識」もご覧ください。

📖 参照

フロッピーディスクの使いかた『練習! パソコンの基本』PART8の「フロッピーディスクの扱い方」、『拡張!活用! パリユースター』PART12(コンパクトタイプ)/PART14(ミニタワータイプ)の「フロッピーディスク」

🔍 目

フロッピーディスクドライブのヘッドが汚れると、フロッピーディスクを読み込むことができなくなります。ひと月に一回を目安にクリーニングディスクを使ってクリーニングしてください。

クリーニングディスクについては、ご購入元、NEC サービスセンター、サービスステーションにご相談ください。

また、フロッピーディスクが壊れた場合に備えて、フロッピーディスクの内容はバックアップをとっておくようにしましょう。

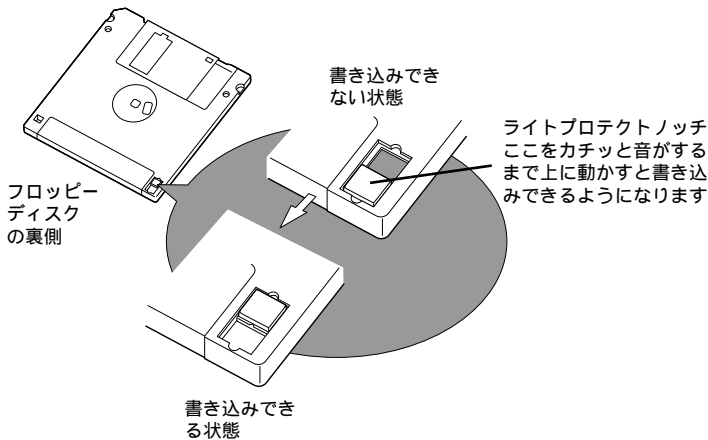
📖 参照

NECのお問い合わせ先 『NEC PC あんしんサポートガイド』

フロッピーディスクの読み込みはできるが、書き込みができない

☹️➡️😊 ライトプロテクトされていませんか？

ライトプロテクトされていないかどうか確認してください。
ライトプロテクトされているときは、ライトプロテクトを解除してください。



フロッピーディスクには、記録されている内容を間違えて消したり変更してしまわないように、書き込みができないようにする機能(ライトプロテクト機能)があります。ファイルを保存したいときは、ライトプロテクトノッチを書き込みできる方向にずらします。

システムディスクなど大切なフロッピーディスクは、本当に書き込みをしてよいか、もう一度確認しましょう。

フロッピーディスクに飲み物をこぼしてしまった


パソコンの故障の原因になるので、汚れたフロッピーディスクは使わないでください。

フロッピーディスクを汚してしまい、保存しておいたデータが使えなくなってしまったときに備えて、バックアップをとっておくようにしましょう。フロッピーディスクのバックアップを取る方法に「ディスクのコピー」があります。詳しくは『拡張!活用! パリユースター』PART12(コンパクトタイプ)/PART14(ミニタワータイプ)の「フロッピーディスクのバックアップ」をご覧ください。

📖 参照

フロッピーディスクのコピー 『拡張!活用! パリユースター』PART12(コンパクトタイプ)/PART14(ミニタワータイプ)の「フロッピーディスクのバックアップ」

ハードディスクを 使っていたら…

「マイコンピュータ」の中に表示される  がハードディスクです。

ハードディスクの空き容量が足りない

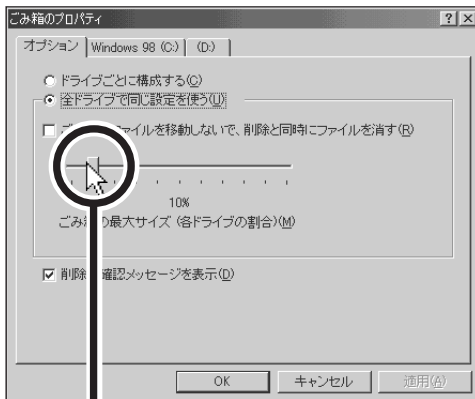
ハードディスクの空き容量を増やすには、次の方法があります。

「ごみ箱」を空にする

削除したファイルは、ハードディスクからすぐに削除されずに、デスクトップの「ごみ箱」に入っています。「ごみ箱」を空にすると、「ごみ箱」に入っていたファイルの分だけ、ハードディスクが空きます。ごみ箱を空にするときは、「ごみ箱」アイコンをポイントしてから右クリックして、メニューの「ごみ箱を空にする」をクリックします。

「ごみ箱」の最大サイズを小さくする

ごみ箱に入れたファイルの容量の合計が「ごみ箱の最大サイズ」を超えると、古いファイルから順に削除されます。「ごみ箱の最大サイズ」を小さくしておけば、ごみ箱にファイルがたまらなくなります。「ごみ箱の最大サイズ」は、「ごみ箱」アイコンを右クリックし、メニューの「プロパティ」をクリックして、表示される「ごみ箱のプロパティ」ウィンドウで設定します。



ここを左右にドラッグして
最大サイズを調節する



「パソコン探検箱」「困ったときのQ&A」「ハードディスク」もご覧ください。

参照

ハードディスクについて 『拡張!活用! パリユースター』PART12(コンパクトタイプ)/PART14(ミニタワータイプ)の「ハードディスク」

参照

ハードディスクの増設 『拡張!活用! パリユースター』の「PART9 ハードディスクを増設する」

メモ

- ・カタログなどに記載されているハードディスクの容量はWindows 98やアプリケーションの占有量と空き容量の合計です。
- ・ハードディスクの空き容量を確認するには、デスクトップの「マイコンピュータ」アイコンをダブルクリックし、空き容量を確認したいハードディスクのアイコンをクリックします。画面の左側に使用領域と空き容量が表示されます。

(ハードディスク空き容量の表示例)



「ドライブスペース」でハードディスクの内容を圧縮する
ドライブスペースを使ってハードディスクの内容を圧縮すると、空き容量を増やすことができます。なお、ご購入時の状態では、パソコンの内蔵ハードディスクがFAT32ファイルシステムを適用しているため、ハードディスクは圧縮できません。

「ディスククリーンアップ」でハードディスクの不必要なファイルを削除する

パソコンを使っていると、「ごみ箱」に捨てたファイルやアプリケーションが作成する一時作業用ファイル、インターネットの一時保存ファイル、使わなくなったアプリケーション、どのプログラムからも呼び出されていない「DLLファイル」などが蓄積され、ハードディスクが容量不足になることがあります。「ディスククリーンアップ」を使うと不必要なファイルを簡単に削除することができ、ハードディスクの容量を増やすことができます。

ディスククリーンアップの使い方については『拡張!活用! バリュースター』PART13(コンパクトタイプ)/PART15(ミニタワータイプ)の「ディスククリーンアップの使い方」をご覧ください。

インストールされているアプリケーションやアクセサリやフォントを削除する

すぐに使わないアプリケーションやアクセサリやフォントをハードディスクから削除すると、ハードディスクの空き容量を増やすことができます。

ハードディスクを増設する

増設できるハードディスクの種類やハードディスクの増設の方法は、『拡張!活用! バリュースター』の「PART9 ハードディスクを増設する」をご覧ください。

ファイルを「ごみ箱」に捨てても、ハードディスクの空き容量が増えない

削除したり「ごみ箱」にドラッグしたファイルは、ハードディスクからすぐに削除されずに、「ごみ箱」に入ります。「ごみ箱」もハードディスクの中にあるので、ハードディスクの空き容量は増えません。

「ごみ箱」に入っているファイルをハードディスクから削除したいときは、デスクトップの「ごみ箱」アイコンを右クリックしてメニューの「ごみ箱を空にする」をクリックしてください。

参考

ドライブスペースについて Windows ヘルプ

メモ


ディスククリーンアップはメンテナンスウィザードでタスクに登録して定期的に行うことができます。

チェック!!

アプリケーションを使っているときは、一時作業用ファイルを削除しないでください。アプリケーションが動かなくなることがあります。

参考

添付されているアプリケーションの削除 『拡張!活用! バリュースター』PART14(コンパクトタイプ)/PART16(ミニタワータイプ)の「アプリケーションの削除」

アクセサリの削除  「パソコン探検箱」-「困ったときのQ&A」-「アプリケーション」

別売のアプリケーションの削除については、そのアプリケーションのマニュアルをご覧ください。

CD-ROM、DVD-ROM (DVD VIDEO ディスク)を使っていたら・・・

CD-ROM、DVD-ROM(DVD VIDEOディスク)を使おうとして問題があったときは、ここをご覧ください。
DVD-ROMモデルで、CD-ROMを使っているときも、ここをご覧ください。

「Q:¥にアクセスできません。」と表示される

☹️➡️😊 CD-ROMをセットしてすぐにCD-ROMにアクセスしようとしていませんか？

CD-ROMドライブのアクセスランプが消えてから、CD-ROMがセットされている状態で「再試行」ボタンをクリックしてください。

「ドライブQ:のCD-ROM読みとりエラー」と表示される

☹️➡️😊 CD-ROMに入っているプログラムを実行中に、CD-ROMを取り出そうとしていませんか？

CD-ROMから起動しているプログラムを実行中にCD-ROMドライブから取り出すと、画面が青く変わり、「取り出したCD-ROMをCD-ROMドライブにセットし直して5秒ほど待ってから【Enter】キーを押してください。」というメッセージが表示されます。このときは、画面の指示に従って操作してください。また、画面上のシリアル番号は特に問題はありませんので、操作を続けてください。




「パソコン探検箱」 「困ったときのQ & A」 「CD-ROM / DVD-ROM」もご覧ください。

📖 参照

CD-ROM、DVD-ROMの扱い方 『練習! パソコンの基本』PART8の「CD-ROMの扱い方」 『拡張!活用! パリユースター』PART12(コンパクトタイプ)/PART14(モニタータイプ)の「CD-ROMなどの取り扱い」

📖 参照

プレーヤ-NX、DVDプレーヤの使いかた  「パソコン探検箱」 「添付ソフトの使い方」 「プレーヤNX」、 「DVDプレーヤ」

📖 参照

CD-ROMのセットのしかた 『練習! パソコンの基本』PART8の「CD-ROMの扱い方」 『拡張!活用! パリユースター』PART12(コンパクトタイプ)/PART14(モニタータイプ)の「CD-ROMなどの取り扱い」

DVDプレーヤを使おうとすると、エラーが出て再生できない

ディスプレイの設定(解像度または表示色)によってはDVDプレーヤにエラーが発生し、再生できないことがあります。このようなときは、ディスプレイの設定(解像度または表示色)を変更してください。

MS-DOSモードでCD-ROMドライブ、DVD-ROMドライブを使いたい

購入時の状態のままでは、MS-DOSモードでCD-ROMドライブ、DVD-ROMドライブを使うことはできません。添付の『拡張!活用! バリュースター』付録の「Windows 98でMS-DOSモードを利用する」にしたがって、設定を変えてください。なお、MS-DOSモードのとき、CD-ROMドライブ、DVD-ROMドライブで読むことができるのは、次のメディアです。

- ・ CD-ROM
- ・ ISO9660形式で書き込まれたCD-R

音楽CDやビデオCDの再生音が小さい

「音がおかしい・・・」の「音楽CDやビデオCDの再生音が小さい」(p.69)をご覧ください。

DVD VIDEOディスクの再生音が小さい

(DVD-ROMモデルの場合)

「音がおかしい・・・」の「DVD VIDEOディスクの再生音が小さい(DVD-ROMモデルの場合)」(p.70)をご覧ください。

音楽CDをセットしても「プレーヤ-NX」が自動起動しない

☹️➡️😊 「スタート」メニューの「プログラム」の「アクセサリ」の「エンターテイメント」の中に「CDプレーヤー」はありますか？

☹️➡️😊 「スタート」メニューの「プログラム」の「アプリケーション」に「プレーヤ-NX(CDプレーヤー)」はありますか？

📖 参照

表示色と解像度の変更 『拡張!活用! バリュースター』PART12(コンパクトタイプ)/PART14(ミニタワータイプ)の「ディスプレイ」

📌 メモ

購入時の状態では、音楽CDをセットすると「プレーヤ-NX」が自動起動します。「CDプレーヤー」が自動起動するようにするには、「CDプレーヤー」を追加し直してください。

☹️➡️😊 「CDプレーヤー」を追加し直しませんでしたか？

次の場合は、音楽CDをセットしても、「プレーヤー-NX」は自動起動しません。

- ・「CDプレーヤー」を削除したとき
- ・「CDプレーヤー」を追加し直したとき
- ・「プレーヤー-NX」を追加し直した後で「CDプレーヤー」を追加し直していないとき
- ・「プレーヤー-NX」を削除したとき

「コントロールパネル」(p.18)の「アプリケーションの追加と削除」で「CDプレーヤー」、「プレーヤー-NX」の順に追加し直してください。

キーボードのCD/DVD制御ボタンを押してもCD-ROMやDVDの再生が始まらない

☹️➡️😊 キーボードが正しく接続されていますか？

キーボードが正しく接続されていないと、キーボードのCD/DVD制御ボタンを押してもCD-ROMドライブ、DVD-ROMドライブは動きません。『まずこれ! 接続と準備』PART2の「キーボードを接続する」をご覧ください。正しく接続してください。

☹️➡️😊 プレーヤー-NX、DVDプレーヤーを削除しませんでしたか？

プレーヤー-NX、DVDプレーヤーがインストールされていないと、キーボードのCD/DVD制御ボタンは使用できません。『拡張!活用! バリュースター』PART14(コンパクトタイプ)/PART16(ミニタワータイプ)の「削除したアプリケーションの再追加」をご覧ください。DVDプレーヤーはフォルダごと削除すると再追加することはできません。再セットアップして本機を購入時の状態に戻してください。

添付されていたCD-ROMが使えなくなった。こわれた

このパソコンに添付されているCD-ROMに傷がついて使えなくなったときなどは、有料で交換いたします。

📖参照

アプリケーションの追加と削除 『拡張!活用! バリュースター』の「PART14(コンパクトタイプ)/PART16(ミニタワータイプ)アプリケーションの追加と削除」

📖参照

キーボードの正しい接続について 『まずこれ! 接続と準備』PART2の「キーボードを接続する」

🔍モ

購入時の状態では、プレーヤー-NX、DVDプレーヤーがインストールされています。

📖参照

プレーヤー-NXのインストール 『拡張!活用! バリュースター』PART14(コンパクトタイプ)/PART16(ミニタワータイプ)の「削除したアプリケーションの再追加」

📖参照

再セットアップ 「PART3 再セットアップするには」(p.131)

📖参照

CD-ROMの交換のお問い合わせ先 『NEC PC あんしんサポートガイド』

アプリケーションを 使っていたら…


アプリケーションを使っていてトラブルが起きたときは
ここをご覧ください。

アプリケーションが起動しなくなった

- ☹️➡️😊 他のアプリケーションを起動していませんか？
すでに他のアプリケーションが起動しているときは、それらを終了してから、起動してください。それでも起動しないときは、パソコンを再起動してください。
- ☹️➡️😊 アプリケーションを起動するのに必要なだけメモリは空いていますか？
アプリケーションを起動するために必要なメモリ容量は、そのアプリケーションのマニュアルをご覧ください。
このパソコンには、購入時には64Mバイトのメモリが搭載されています。それ以上のメモリが必要な場合は、メモリを増設してください。
- ☹️➡️😊 そのアプリケーションは省電力機能(スタンバイ)に対応していますか？
対応していないアプリケーションでスタンバイ状態になると、正常に動作しなくなることがあります。対応していないアプリケーションでは、スタンバイ状態にしないでください。
この機能を使って、電源を切ることができなくなったときは、約4秒以上電源スイッチを押し続けて、強制的に電源を切ってください。

キーボードのワンタッチスタートボタンを押してもアプリケーションが起動しない

- ☹️➡️😊 キーボードが正しく接続されていますか？
キーボードが正しく接続されていないと、ワンタッチスタートボタンを押してもアプリケーションは起動しません。『まずこれ! 接続と準備』PART2の「キーボードを接続する」をご覧ください。

 「パソコン探検箱」 「困ったときのQ&A」 「アプリケーション」や「豆知識」もご覧ください。

✔️チェック!!

トラブルを予防するために、メンテナンスウィザードで登録したシステムツールで、定期的にチェックをすることをおすすめします。

メモ

複数のアプリケーションが起動していると、メモリが不足して、新たにアプリケーションを起動できないことがあります。

📖参照

メモリを増設するには 『拡張!活用! パリユースター』の「PART6 メモリを増やす」


📖参照

省電力機能(スタンバイ) 『拡張!活用! パリユースター』PART12(コンパクトタイプ)/PART14(ミニタワータイプ)の「省電力機能(スタンバイ)」

📖参照

キーボードの正しい接続について 『まずこれ! 接続と準備』PART2の「キーボードを接続する」

☹️➡️😊 「ワンタッチスタートボタンの設定」が変更されていませんか？

タスクトレイの  「ワンタッチスタートボタンの設定」アイコンをダブルクリックすると、ユーティリティ画面が表示されますので、設定を確認してください。詳しくは『拡張!活用! バリュースター』PART12(コンパクトタイプ)/PART14(モニタワertype)の「ワンタッチスタートボタン」をご覧ください。

アプリケーションが突然止まった(フリーズした)

Windows 98でアプリケーションを使っていると、突然キーボードやマウスの操作ができなくなってしまうことがあります。パソコンが故障したわけではありません。

この原因は様々ですが、停止してしまっただけを強制的に終了させることで、Windows 98の操作を続けることができます。「パソコンが動かなくなったときには(p.4)や「異常が起きているアプリケーションを終了させる方法」(p.34)にしたがって、アプリケーションを終了させてください。

文書を保存しないでアプリケーションを終了した(または、電源を切った)ら、データが消えた

アプリケーションを終了したり、電源を切ると、フロッピーディスクやハードディスクに保存していないデータは消えてしまいます。万一のアクシデントに備えて、データはこまめに保存してください。「電源を切ろうとしたが...」の「文書作成中に電源を切ってしまった」(p.36)も参考にしてください。

文書作成中に電源を切ってしまった

「電源を切ろうとしたが...」の「文書作成中に電源を切ってしまった」(p.36)をご覧ください。

文字を入力できない

「文字を入力しようとしたら...」(p.55)をご覧ください。

📖 参照

ワンタッチスタートボタンの設定について 『拡張!活用! バリュースター』PART12(コンパクトタイプ)/PART14(モニタワertype)の「ワンタッチスタートボタン」

✔️ チェック!!

「例外エラー」、「一般保護違反」などの画面が表示された場合、強制終了したり、電源スイッチを押したりする前に、メッセージの内容やエラーコードの内容を巻末のトラブルチェックシートに書き取っておいてください。お問い合わせの際、トラブルの原因を調べるのに役立ちます。

✔️ チェック!!

このパソコンにはアプリケーションごとに作成したデータをバックアップできる「バックアップ-NX」があります。詳しくは『拡張!活用! バリュースター』PART13(コンパクトタイプ)/PART15(モニタワertype)の「データのバックアップを取る」をご覧ください。

CyberTrio-NXのモードを変更しようとしたら、「ユーザー別の設定がされています…」と表示された

ユーザー別の設定をしていると、CyberTrio-NXのモードの変更はできません。


ユーザー別の設定をして、本機を使いたい場合は、Cyber Trio-NXを削除してください。

削除の方法については、『拡張!活用! バリュースター』PART14(コンパクトタイプ)/PART16(ミニタワータイプ)の「アプリケーションの削除」をご覧ください。



CyberTrio-NXをそのまま、お使いになる場合は、次の手順で「ユーザー別の設定」を解除してください。

- 1 「コントロールパネル」の「パスワード」アイコンをダブルクリックします。
「パスワードのプロパティ」ウィンドウが表示されます。
- 2 「ユーザー別の設定」タブをクリックします。
- 3 「このコンピュータでは、すべてのユーザーが同じ基本設定とデスクトップ設定を使う」をクリックします。
- 4 「OK」ボタンをクリックします。
再起動を促すメッセージが表示されます。
- 5 「はい」ボタンをクリックします。
「ユーザー別の設定」が解除できました。

フルカラーにするようにというメッセージが表示された

アプリケーションの中には、画面の表示色をフルカラーにしないと正常に動作しないものがあります。このときは、『拡張!活用! バリュースター』PART12(コンパクトタイプ)/PART14(ミニタワータイプ)の「ディスプレイ」や  「パソコン探検箱」 「困ったときのQ&A」 「画面」 「画面の解像度や色数を変えたい」をご覧ください。画面の表示色を変更してください。

アプリケーションをインストールできない

 ➡  アプリケーションがこのパソコンに対応しているか確認します。

アプリケーションによっては、このパソコンでは動作しないものや、別売の周辺機器が必要なものがあります。アプリケ

参照

CyberTrio-NXの削除 『拡張!活用! バリュースター』PART14(コンパクトタイプ)/PART16(ミニタワータイプ)の「アプリケーションの削除」

ーションのマニュアルで「動作環境」や「必要なシステム」を確認してください。

☹️➡️😊 実行中のアプリケーションをすべて終了してから、もう一度、インストールしてください。

電話回線を使用中のときは、回線を切ってからインストールしてください。

☹️➡️😊 Windows 98に対応していないアプリケーションをインストールしようとしていませんか？

MS-DOS、Windows 3.1、Windows 95用のアプリケーションの中には、インストールできないものがあります。Windows 98対応と明記されていないアプリケーションについては、製造元にお問い合わせください。

☹️➡️😊 アプリケーションのインストール先がAドライブになっていませんか？

インストール先をハードディスクのドライブ名(購入時の状態では、Cドライブなど)に変えて、インストールしてください。

☹️➡️😊 「Webページで表示」がオンになっていませんか？

オンになっているとアプリケーションによってはインストールできないことがあります。

ご購入時の状態では「Webページで表示」はオンになっていますので、次の手順でオフにしてください。

1 画面の何も無いところで右クリックし、表示されたメニューの「アクティブデスクトップ」にマウスポインタを合わせます。

2 「Webページで表示」をクリックして、「Webページで表示」の左に付いているチェックを外してください。

☹️➡️😊 ハードディスクの空き容量は十分にありますか？

ハードディスクにアプリケーションをインストールするのに十分な空き容量がないと、インストールに失敗したり、「ハードディスクの空き容量が足りません」と表示されます。

「ハードディスクの空き容量が足りない」(p.73)をご覧ください。ハードディスクの空き容量を増やしてから、もう一度アプリケーションをインストールしてください。



参照

「ハードディスクの空き容量が足りない」(p.73)



インストーラ-NXを起動するとアドバンスモードに変更するようメッセージが表示される

☹️➡️😊 パソコンの状態がベーシックモードになっていませんか？

インストーラ-NXを利用するときは、「アドバンスモード

に切り替える」(p.20)をご覧ください、パソコンをアドバンス
トモードに変更してください。

ランチ-NXが使えない。最初からインストールされているはずのアプリケーションが使えない

 ➔  はじめて電源を入れたときや再セットアップしたときに、キーボードの【ランチ-NX】ボタンを押して、再起動すると使えるようになります。

「スタート」メニューの「ValueStar NXを使う準備をします」が表示されていれば使えるように設定されていません。

【ランチ-NX】ボタンを押して、再起動すると設定されてアプリケーションやランチ-NXが使えるようになります。

設定されると「ValueStar NXを使う準備をします」の表示も消えます。



メモ

「スタート」メニューの「ValueStar NXを使う準備をします」をクリックしても、ランチ-NX やアプリケーションが使えるようになります。



Windows 3.1対応ソフトが起動しない。使っていたらフリーズした(プログラムが停止した)

フリーズしたときは、「電源が切れない。強制的に電源を切りたい」(p.34)にしたがって、パソコンを使える状態にしてください。

Windows 3.1対応アプリケーションが正常に動作しないときは次のように対処してください。

 ➔  使っているWindows 3.1対応ソフトの動作環境を確認してください。

Windows 3.1用のアプリケーションの中には、Windows 98では動作しないものがあります。くわしくは、アプリケーションの製造元にお問い合わせください。

 ➔  MS-IME 98を使っていますか？

日本語入力システムとしてMS-IME 98を使っていてWindows 3.1用のアプリケーションを実行すると、まれに(主としてセットアップ時に)プログラムが停止することがあります。次の操作を行ってください。文字はすべて半角で入力してください。この操作は1つのアプリケーションに対して一度だけ行えば、以後設定する必要はありません。

1 このパソコンをアドバンスモードの状態にします (p.20)。

2 Windowsのフォルダ(購入時の状態では、Cドライブ)にある「WIN.INI」ファイルのコピー(バックアップ)をとります。このあとの操作を行うとWIN.INIが変更されるので、まずバックアップをとってください。


メモ

クイックビューアがセットアップされていないときは、左の操作の前に次の操作を行ってください。クイックビューアは、購入時にはセットアップされています。

1. 「コントロールパネル」(p.18)を開きます。
2. 「アプリケーションの追加と削除」をダブルクリックします。
3. 「アプリケーションの追加と削除のプロパティ」の「Windowsファイル」タブをクリックします。
4. 「ファイルの種類」の中から「アクセサリ」をクリックし、「詳細」ボタンをクリックします。
5. 「ファイルの種類」の中から「クイックビューア」の左についているチェックボックスをクリックしてチェックし、「OK」をクリックします。
6. 「アプリケーションの追加と削除のプロパティ」の画面で「OK」ボタンをクリックします。
クイックビューアのセットアップが行われます。

- 3 「マイコンピュータ」を開いて、フリーズしたアプリケーションのアイコンを表示します。
- 4 フリーズしたアプリケーション(セットアップ中にフリーズしたときは、セットアッププログラム)のアイコンを右クリックします。
- 5 メニューの「クイックビューア」をクリックします。
ウィンドウが開き、選択したアプリケーションの情報(テクニカル ファイル情報)が表示されます。
- 6 「モジュール名:」の右側に表示されている文字をメモします。
ここでは仮に「ABC」とします。
- 7 「スタート」ボタンをクリックし「ファイル名を指定して実行...」をクリックします。
- 8 「名前」欄に「WIN.INI」と入力して、「OK」をクリックします。
「メモ帳」が起動して、WIN.INIが表示されます。
- 9 「検索」メニューの「検索」を選びます。
「検索」ダイアログが開きます。
- 10 「検索する文字列:」欄に「[Compatibility]」と入力して、「次を検索」ボタンをクリックします。
「[Compatibility]」が検索されます。
- 11 「検索」ダイアログの「キャンセル」ボタンをクリックします。
- 12 【End】キーを押します。
「[Compatibility]」の後ろにカーソルが移動します。
- 13 【Enter】キーを押します。
新しい行ができます。
- 14 手順6でメモした文字(この例では「ABC」)を入力し、続けて「=0x00400000」と入力します(0は数字のゼロ、xはアルファベットの小文字のエックスです)。
手順13でできた行に次のように入力した文字が表示されます。
ABC=0x00400000
- 15 「メモ帳」の「ファイル」メニューの「上書き保存」を選びます。
- 16 「メモ帳」の「ファイル」メニューの「メモ帳の終了」を選びます。
メモ帳が終了します。これで、Windows 3.1対応アプリケーションを使えるようになります。



アプリケーションについて問い合わせをしたい

パソコンに添付のアプリケーションについて問い合わせるときは、「パソコン探検箱」・「お客様サポート窓口一覧」や『ソフトウェア使用条件適用一覧』裏面の「添付ソフトウェアサポート窓口一覧」をご覧になり、各アプリケーションのサポート窓口にお問い合わせください。また、パソコンご購入後、

ご自分で追加された別売のアプリケーションについては、そのアプリケーションの販売元にお問い合わせください。

DirectXに対応した一部のゲームなどのアプリケーションを実行すると画面が表示されなくなる

次の手順でアプリケーションの表示解像度を変更すると、障害を回避できることがあります。

 ➡  アプリケーションの表示解像度を320×200、640×400以外の解像度に変更してください(600×480などの解像度に変更してください)。

表示解像度の変更方法は、アプリケーションによって異なりますので、アプリケーションに添付されている説明書を参照していただくか、販売元に問い合わせてください。

なお、320×200または640×400のみの解像度しかサポートしていないアプリケーションは、このパソコンでは正常に動作しない場合があります。

バックアップ-NXでデータの復元をしたが、一部のフォルダのデータがない

 ➡  保存先の指定を設定し直してください。

バックアップ-NXでは、サブフォルダのデータはバックアップされません。サブフォルダのファイルをバックアップしたいときは、『拡張!活用! バリュースター』PART13(コンパクトタイプ)/PART15(ミニタワータイプ)の「データのバックアップを取る」を閲覧になり、保存先の指定を設定してバックアップしてください。

モジモジ-NXの文字情報データを保存できない (TVモデルの場合)

バックアップ-NXで「Bitcastブラウザ/ADAMSナビ/モジモジ-NX」のデータのバックアップを行っても、モジモジ-NXの文字情報データ(ツールバーで文字セーブボタンをクリックして表示される保存のダイアログボックスで保存するデータ)はバックアップされません。

保存する場合はバックアップ-NXのバックアップの設定(フォルダ、ファイルの種類)に文字情報データを保存したフォルダ、拡張子を追加してください。

デフォルトのフォルダ、拡張子は次の通りです。

フォルダ C:¥

拡張子 TXT

参照

保存先の指定について 『拡張!活用! バリュースター』PART13(コンパクトタイプ)/PART15(ミニタワータイプ)の「データのバックアップを取る」

参照

バックアップ-NXの設定について 『拡張!活用! バリュースター』PART13(コンパクトタイプ)/PART15(ミニタワータイプ)の「データのバックアップを取る」

スキャンディスクを実行したら・・・

スキャンディスクを実行中にエラーメッセージが表示されたり、途中で終了してしまう場合は、ここをご覧ください。

スキャンディスクを実行するとリトライ(再試行)をくりかえし、エラーメッセージが表示され終了してしまう

プリンタ監視ソフトなどの常駐ソフトが起動していると、常駐ソフトが頻繁にファイルにアクセスするので、こういう現象が起きます。スキャンディスクを実行する前に、これらの常駐ソフトを終了するか、削除してください。

スキャンディスクで完全チェックを行うと、メッセージが表示されスキャンディスクが中断される

Windows 98がインストールされているドライブに対し、スキャンディスクで完全チェックを行うと、「Windowsまたはほかのアプリケーションがこのドライブに書き込みを行っているため、再試行回数が10回に達しました。実行中のほかのアプリケーションを終了するとチェックが早く行われます。今後もこの警告メッセージを表示しますか?」と表示され、スキャンディスクが中断される場合があります。このメッセージが表示されたときには、実行中のウイルスチェックプログラムなどのアプリケーションを終了して、「はい」ボタンをクリックしてください。引き続きスキャンディスクが実行されます。

✔ チェック!!

「キャンセル」ボタンをクリックすると、スキャンディスクが終了してしまいます。

インターネット、パソコン通信をしようとしたら...

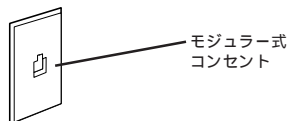
インターネットについて詳しくは、『たのしもう! インターネット』をご覧ください。『たのしもう! インターネット』にもQ&Aがあります。電子メールについては、「電子メールしようとしたら...」(p.96)もあわせてご覧ください。また、パソコン通信についてもこちらをご覧ください。

接続できない

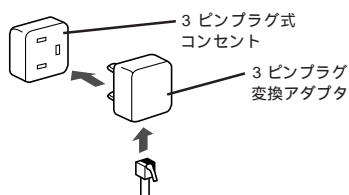
☹️ ➡️ 😊 正しく接続されていますか？

『まずこれ! 接続と準備』PART2の「電話回線に接続する」にしたがって、モジュラーケーブルが正しく接続されているかを確認してください。

☹️ ➡️ 😊 電話回線のコンセントはモジュラー式ですか？



電話回線のコンセントが3ピンプラグ式コンセントのとき市販の3ピンプラグ変換アダプタを使うか、NTTにご相談ください。



電話回線のコンセントが直結配線式のときモジュラー式コンセントに変更する必要があります。NTTにご相談ください。



📖 「パソコン探検箱」 「困ったときのQ&A」 「インターネット/通信」もご覧ください。

📖 参照

インターネットをする 『たのしもう! インターネット』の「PART1 今すぐインターネット」

📖 参照




📖 「パソコン探検箱」 「こんなことができます」 「インターネットをはじめめる」 「インターネットを使いこなす」



📖 参照



FAXモデムボードについて 『拡張! 活用! バリュースター』PART12(コンパクトタイプ)/PART14(ミニタワータイプ)の「FAXモデムボード」



📖 参照

『まずこれ! 接続と準備』PART2の「電話回線に接続する」

 ➔  Internet Explorerの接続設定は正しいですか？
コントロールパネル(p.18)の「インターネット オプション」アイコンをダブルクリックし、「接続」タブをクリックして表示された画面で、「通常の接続でダイヤルする」が (オン)になっているかを確認してください。



 ➔  回線が混雑していませんか？
時間帯によっては回線が混んでいて接続できないことがあります。何度か接続し直してみるか、少し待ってから接続し直してください。また、何度接続し直しても接続できない場合には、アクセスポイントを変更してみてください。

 ➔  電話を使っていませんか？
電話と同じ回線に接続しているとき、電話を使っている間はインターネットに接続できません。電話を切ってから接続の操作を行ってください。

 ➔  キャッチホンサービスを受けていませんか？
キャッチホンサービスを受けている場合、モデムで通信中に電話がかかってくると、モデムによる通信が切れる場合があります。この場合は、もう一度接続し直してください。また、次の手順を行うとキャッチホン機能が解除され、通信中のモデムの切断を防ぐことができます。

- 1 「コントロールパネル (p.18) を開き「モデム」アイコンをダブルクリックします。
「モデムのプロパティ」ウィンドウが表示されます。
- 2 「全般」タブをクリックして「ダイヤルのプロパティ」ボタンをクリックします。
「ダイヤルのプロパティ」ウィンドウが表示されます。
- 3 キャッチホン機能を解除する番号の をクリックして、 (オン)にして、さらに をクリックして適切な番号を選びます。
通常は「*70」です。適切な番号については、NTTまたは電話システムの管理者にお問い合わせください。
- 4 「OK」ボタンをクリックします。


なお通話中にかかってきた電話を転送・録音する、キャッチホンIIのサービスを利用すると通信が切れることはありません。キャッチホンIIについてはNTTにご相談ください。

 ➔  電話回線を使うアプリケーションが他に起動していませんか？
電話回線を使うアプリケーションが他にも起動していると、インターネットに接続できないことがあります。そのアプリ

メモ

「Internet Explorerの接続設定は正しいですか？」の設定は、Internet Explorerを使用する場合の設定です。インターネット無料体験等では設定を変更しないでください。

参照

アクセスポイントを変更する 
「パソコン探検箱」-「添付ソフトの使い方」-「ダイヤルアップネットワーク」


ケーションを終了させてください。そのあと、接続の操作を行ってください。

☹️➡️😊 FAXモデムは動作していますか？

デバイス マネージャの画面を表示して(p.19) FAXモデムが正しく認識されているかを確認してください。

FAXモデムのアイコンが表示されていないか、アイコンに赤い「x」や黄色い「！」がついているときは、正しく認識されていません。Windows ヘルプを参照して、「x」や「！」がついていない状態にしてください。

☹️➡️😊 接続先(アクセスポイント)の電話番号は正しいですか？


アクセスポイントの電話番号の市外局番や桁数の変更等があった場合は、いままで接続できた番号では、接続できなくなることがあります。このときは各アプリケーションの設定をやり直してください。また、インターネットの接続設定も変更が必要です。「パソコン探検箱」添付ソフトの使い方「ダイヤルアップネットワーク」をご覧ください。

☹️➡️😊 電話回線の設定や、0発信などの外線発信の設定、市外局番の設定は正しいですか？

回線の設定にはトーン(プッシュ回線)とパルス(ダイヤル回線)があります。この設定が電話回線と合っているかを確認してください。また、0発信式の回線など外線発信の必要な電話回線を使っているときは、外線発信が設定されているかを確認してください。外線発信を設定したときは、市外局番の頭に「0」などの外線発信番号をつけないでください。

「コントロールパネル(p.18)の「テレフォニー」アイコンをダブルクリックします。「所在地からの通話」にトーンかパルスかが表示され、外線発信番号や市外局番が表示されます。確認して、電話回線に合っていないときは変更してください。


 参照

インターネットの接続設定の変更
 「パソコン探検箱」添付ソフトの使い方「ダイヤルアップネットワーク」

 メモ

アプリケーションによっては、パルスのときに10ppsか20ppsかの設定が必要になることがあります。アプリケーションのマニュアルにしたがって、設定を変更してください。

 参照











テレフォニーについて  「パソコン探検箱」添付ソフトの使い方「テレフォニー」







パソコンを設置している場所の市外局番の最初の0を除いた番号を設定する

外線発信がある回線の場合は0などの発信用番号を設定する


プッシュ回線の場合はトーンを、ダイヤル回線の場合はパルスを選ぶ

-  ➡  **ダイヤルアップの設定は正しいですか？**
プロバイダに接続するための正しい情報を設定する必要があります。ダイヤルアップの設定が正しいかを確認してください。
-  ➡  **モデムはきちんとセットアップされていますか？**
別売のモデムを新しく接続したときは、モデムのセットアップを行う必要があります。モデムのマニュアルをご覧ください。セットアップしてください。
-  ➡  **同じ名前のモデムが2つ以上登録されていませんか？**
デバイス マネージャの画面を表示して(p.19) FAXモデム の名前を確認してください。同じモデムが2つ以上登録されているときは、2つ目以降のモデムの名前のあとに「#2」、「#3」と表示されます。この場合は、重複しているモデム の名前をクリックし、「削除」をクリックしてください。
-  ➡  **通信ソフトは正しく設定されていますか？**
パソコン通信で最大通信速度、エラー訂正手順などを通信ソフトのマニュアルをご覧ください。設定してください。
-  ➡  **通信相手との通信条件は正しいですか？**
パソコン通信で通信相手の通信条件(最大通信速度、エラー訂正手順など)を確認して、通信速度を下げるなどの設定をしてください。くわしくは、通信ソフトウェアのマニュアルをご覧ください。

キーボードの【インターネット】ボタンを押してもインターネットブラウザが起動しない

-  ➡  **キーボードが正しく接続されていますか？**
キーボードが正しく接続されていないと、キーボードの【インターネット】ボタンを押してもインターネットブラウザは起動しません。『まずこれ! 接続と準備』PART2の「キーボードを接続する」をご覧ください。
-  ➡  **「ワンタッチスタートボタンの設定」の「ボタン設定」は正しいですか？**
このパソコンは購入時の状態では【インターネット】ボタンを押すと、インターネット無料体験が起動します。インターネット無料体験が終わり、「BIGLOBEインターネット接続ツール」などでBIGLOBEにサインアップを行うか、ワンタッチスタートボタンを設定し直すかすると、インターネットブラウザが起動するようになります。『拡張!活用! バリュース

参照

ダイヤルアップの設定  「パソコン探検箱」-「添付ソフトの使い方」-「ダイヤルアップネットワーク」

モ

このパソコンの内蔵 FAX モデムは、最高56kbpsの速度で通信できますが、使っている電話回線によっては、雑音の影響をうけることがあり、それより遅い速度でしか通信できないことがあります。

チェック!!

【インターネット】ボタンを押しても接続できないときは「接続できない」(p.86)もご覧になり、設定や接続を確認してください。

参照

キーボードの正しい接続について『まずこれ! 接続と準備』PART2の「キーボードを接続する」

モ

BIGLOBEにサインアップするには、次の方法があります。

- ・BIGLOBE インターネット接続ツール
- ・BIGLOBE サインアップナビ
- ・BIGLOBE 電話で入会ナビ

ター』PART12(コンパクトタイプ)/PART14(ミニタワータイプ)の「ワンタッチスタートボタン」をご覧ください、「ボタン設定」を確認してください。

キーボードの【インターネット】ボタンを押すとインターネット無料体験終了のメッセージが表示される

☹️➡️😊 「BIGLOBE インターネット接続ツール」でBIGLOBEへの入会手続きを行いましたか？

キーボードの【インターネット】ボタン、【メール】ボタンは「BIGLOBE インターネット接続ツール」などでBIGLOBEにサインアップを行った場合に、【インターネット】ボタンを押すと、インターネットエクスプローラが、【メール】ボタンを押すと、Outlook Expressが、それぞれ起動するようになります。しかし、「BIGLOBE インターネット接続ツール」や「BIGLOBE電話で入会ナビ」などでサインアップを行わない場合や、BIGLOBE以外のプロバイダの設定を「インターネット接続ウィザード」で行ったときは、ワンタッチスタートボタンの設定が必要です。

☹️➡️😊 再セットアップした後、「インターネット接続ウィザード」でインターネットの接続を設定しませんでしたか？

BIGLOBEに入会した後に、再セットアップを行い、「インターネット接続ウィザード」でインターネットに接続できるように設定をした場合は、キーボードの【インターネット】ボタンや【メール】ボタンの割り当てを設定する必要があります。『拡張!活用! バリュースター』PART12(コンパクトタイプ)/PART14(ミニタワータイプ)の「ワンタッチスタートボタン」をご覧ください、設定してください。

☹️➡️😊 「ワンタッチスタートボタンの設定」の「ボタン設定」は正しいですか？

『拡張!活用! バリュースター』PART12(コンパクトタイプ)/PART14(ミニタワータイプ)の「ワンタッチスタートボタン」をご覧ください、設定を確認してください。

📖 参照

ワンタッチスタートボタンの設定について 『拡張!活用! バリュースター』PART12(コンパクトタイプ)/PART14(ミニタワータイプ)の「ワンタッチスタートボタン」

📖 参照

「BIGLOBE インターネット接続ツール」でサインアップ 『たのしもう! インターネット』の「PART 3 BIGLOBE に入会する」
ワンタッチスタートボタンの設定について 『拡張!活用! バリュースター』PART12(コンパクトタイプ)/PART14(ミニタワータイプ)の「ワンタッチスタートボタン」





🔍 モ

BIGLOBEにサインアップするには、次の方法があります。

- ・BIGLOBE インターネット接続ツール
- ・BIGLOBE サインアップナビ
- ・BIGLOBE 電話で入会ナビ

「モデムを検出できませんでした。モデムは使用中か、オフにされているか、または正しくインストールされていません」と表示される







外付けモデムを使っているとき

-  ➡  モデムの電源は入っていますか？
外付けモデムの電源ケーブルや電源スイッチを確認してください。
-  ➡  モデムとパソコン本体は正しく接続されていますか？
外付けモデムとパソコン本体のシリアルコネクタがシリアルケーブルで正しく接続されているか確認してください。



外付けモデムのマニュアル





文字がおかしくなったり、データの送受信中にエラーが発生する

-  ➡  通信ソフトは正しく設定されていますか？
パソコン通信で最大通信速度、エラー訂正手順などを通信ソフトウェアのマニュアルをご覧になって、設定してください。
-  ➡  パソコンの近くにテレビやラジオなどありませんか？
テレビやラジオなどは、パソコンから遠ざけて使ってください。
-  ➡  アース線を接続していますか？
通信状態が不安定な場合には、パソコン本体にアース線を接続すると、改善する場合があります。



アース線の接続 『まずこれ! 接続と準備』PART2の「アースを接続する」

パソコン通信で自動発着機能が作動しない

-  ➡  モジュラーケーブルは正しく接続されていますか？
『まずこれ! 接続と準備』PART2の「電話回線に接続する」をご覧になって、モジュラーケーブルが正しく接続されているか確かめてください。
-  ➡  発信命令の送り方や条件は正しいですか？
モデムのマニュアルのATコマンドの項や、使っている通信ソフトのマニュアルをご覧になって、発信命令の送り方や条件を確かめてください。

モデムで電話回線がつながるか確認したい

モデムが正しく動作しているかどうかは、「ダイヤラ」を使って電話ができるかどうかで確認することができます。確認を行う前に、本体に電話機が接続されていることを確認してください。

- 1 「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」、「アクセサリ」、「通信」、「ダイヤラ」の順にクリックします。
- 2 電話番号の欄に電話番号を入力します。
- 3 「ダイヤル」ボタンをクリックします。「通話」ボタンが表示されます。
- 4 電話機を受話器をとり、「通話」ボタンをクリックします。モデムが正しく動いていたら、電話につながります。つながらない場合は、次の「ダイヤラでダイヤルできない」や「接続できない」(p.86)をご覧ください。それでも解決しない場合は、モデムの故障が考えられるので、ご購入元、NECサービスセンター、サービスステーションにご相談ください。

ダイヤラでダイヤルできない

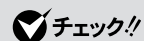
ダイヤラで正常にダイヤルできない場合は、「ダイヤル中」ダイアログボックスの「オプション変更」ボタンをクリックし、「リダイヤルする番号」の先頭に表示されている「T」または「P」の文字を削除してからダイヤルし直してください。

「お気に入り」をクリックしたが、インターネット接続ウィザードが表示された

「お気に入り」の内容を表示させるには、プロバイダへの入会とインターネットに接続するための設定が必要です。『たのしもう! インターネット』の「PART3 BIGLOBEに入会する」をご覧ください。プロバイダへの入会と設定を正しく行ってください。



電話機の接続 『まずこれ! 接続と準備』PART2 の「電話回線に接続する」



ボックスレスタイプには電話機は接続できません。



NECのお問い合わせ先 『NEC PC あんしんサポートガイド』



BIGLOBEに入会する 『たのしもう! インターネット』の「PART3 BIGLOBEに入会する」

インターネット無料体験に接続できない

「パスワードを確認してからやり直してください」と表示された場合
「OK」ボタンをクリックし、「接続」ウィンドウで「キャンセル」ボタンをクリックしてから「体験開始」をクリックしてください。
それでもこの画面が表示されて接続できない場合は、すでに無料体験期間が終了していますので、ご利用になれません。

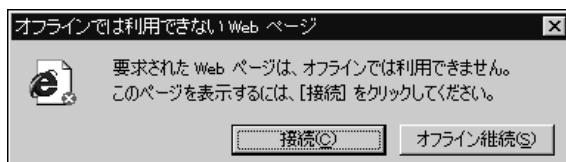
「インターネット接続ウィザード」ウィンドウが表示された場合
インターネット接続ウィザードの画面の指示にしたがって、インターネット接続を手動で設定するか、またはローカルエリアネットワーク(LAN)を使って設定してください。その後、再度「インターネット無料体験」を起動してください。

「インターネット無料体験」でアクセスポイントの自動選択ができない

ISDNターミナルアダプタを使って接続している場合は、アクセスポイントの自動選択はできません。『まずこれ! 接続と準備』付録の「アクセスポイントを手動選択したいとき」をご覧ください。また、この他の原因で自動選択ができないときは、『まずこれ! 接続と準備』付録の「インターネット無料体験で、アクセスポイントに接続できなかったときは」をご覧ください。

「要求されたWeb ページは、オフラインでは利用できません。」と表示される

「オフライン作業」をオン(チェックマークがついた状態)にしているときに、インターネットにアクセスしないと見られない情報を得ようとする、次のような画面が表示されます。



ダイヤルアップ接続をして最新のインターネット情報を表示したいときは、「接続」ボタンをクリックしてください。そうでないときは、「オフライン継続」ボタンをクリックしてください。
「接続」ボタンをクリックすると、「オフライン作業」は解除されます。

参照

その他の理由で接続できない場合
「接続できない」(p.86)



参照

アクセスポイントの手動選択 『まずこれ! 接続と準備』付録の「アクセスポイントを手動選択したいとき」

参照

「アクセスポイントに接続できません。」と表示された 『まずこれ! 接続と準備』付録の「インターネット無料体験で、アクセスポイントに接続できなかったときは」



ISDNターミナルアダプタを使っていて、「ダイヤル先のコンピュータが応答しません、接続のアイコンをダブルクリックしてやり直してください」と表示される

 ➡  同期か非同期かの設定をまちがっていませんか？

デスクトップの「マイコンピュータ」の「ダイヤルアップネットワーク」を開き、アクセスポイントのアイコンを右クリックして、表示されたメニューの「プロパティ」をクリックすると、「接続の方法」欄にドライバが表示されます。

一般に「SYNC」という部分があれば同期、「ASYNCR」という部分があれば非同期です。また、「128」という部分があれば128kbps接続です。これらがアクセスポイントと合っているか確認し、誤っているときは設定し直してください。

「ユーザー名またはパスワードが無効です。」と表示された

 ➡  IDかパスワードをまちがっていませんか？

このメッセージは、同期接続で、IDやパスワードが正しくないときに表示されます。

デスクトップの「マイコンピュータ」の「ダイヤルアップネットワーク」を開き、アクセスポイントのアイコンを右クリックして、表示されたメニューの「プロパティ」をクリックして、あなたのIDが正しく入力されているか確認し、まちがっていたら入力し直してください。パスワードは画面に表示されないで、確認できません。入力し直してください。

接続をやり直しても同じメッセージが表示される場合は、あなたのIDが停止されている場合もあるので、プロバイダにお問い合わせください。

ISDNターミナルアダプタで、接続はできるが、 「ページが表示されません」と表示される

☹️➡️😊 「ネットワーク」にTCP/IPが2つ以上登録されていませんか？

アドバンスモード(p.20)に切り替えて「コントロールパネル」(p.18)の「ネットワーク」を開き、「現在のネットワークコンポーネント」に「TCP/IP....」という項目が複数あるときは、削除してひとつにしてください。削除する項目をクリックして「削除」ボタンをクリックします。

ターミナルアダプタによっては、インストールするたびにTCP/IPを追加してしまうものがあり、こういう現象が起きます。パソコンをネットワークに接続しないで単体で使うときは、「現在のネットワークコンポーネント」の項目は、「Microsoft ファミリ ログオン」、「ダイヤルアップ アダプタ」、「TCP/IP」の3つだけにしてください。

電子メールしようとしたら・・・

「Outlook Express」などの電子メールソフトを使っているときにトラブルが起きたときや、わからないことがあるときはここをご覧ください。

接続できない

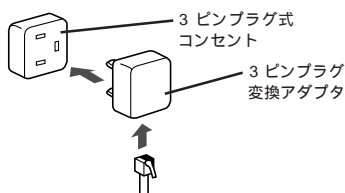
☹️ ➡️ 😊 正しく接続されていますか？

『まずこれ! 接続と準備』PART2の「電話回線に接続する」にしたがって、モジュラーケーブルが正しく接続されているかを確認してください。

☹️ ➡️ 😊 電話回線のコンセントはモジュラー式ですか？



電話回線のコンセントが3ピンプラグ式コンセントのとき市販の3ピンプラグ変換アダプタを使うかNTTにご相談ください。



電話回線のコンセントが直結配線方式のときモジュラー式コンセントに変更する必要があります。NTTにご相談ください。



☹️ ➡️ 😊 電子メールの接続設定は正しいですか？

Outlook Expressなどのインターネットサービスを経由する電子メールソフトを利用している場合、コントロールパネル(p.18)の「インターネット オプション」アイコンをダブル

「パソコン探検箱」 「困ったときのQ & A」 「インターネット/通信」もご覧ください。

📖 参照

電子メールについて 『たのしもう! インターネット』の「PART4 メールを使おう」

📖 参照


FAXモデムボードについて 『拡張! 活用! バリュースター』PART12(コンパクトタイプ)/PART14(ミニタワータイプ)の「FAXモデムボード」

📖 参照

『まずこれ! 接続と準備』PART2の「電話回線に接続する」



📌 メモ

「電子メールの接続設定は正しいですか?」の設定は、Internet Explorerを使用する場合の設定です。インターネット無料体験等では設定を変更しないでください。



クリックし、「接続」タブをクリックして表示された画面で、「通常の接続でダイヤルする」が  (オン) になっているかを確認してください。

 ➡  回線が混雑していませんか？

時間帯によっては回線が混んでいて接続できないことがあります。何度か接続し直してみるか、少し待ってから接続し直してください。また、何度接続し直しても接続できない場合には、アクセスポイントを変更してみてください。

 ➡  電話を使っていませんか？

電話回線が1つのときは、家族などが電話を使っている間はインターネットに接続できません。電話回線が使用できるようになってから接続の操作を行ってください。

 ➡  キャッチホンサービスを受けていませんか？

キャッチホンサービスを受けている場合、モデムで通信中に電話がかかってくると、モデムによる通信が切れる場合があります。この場合は、もう一度接続し直してください。また、次の手順を行うとキャッチホン機能が解除され、通信中のモデムの切断を防ぐことができます。

1 「コントロールパネル」(p.18)を開き「モデム」アイコンをダブルクリックします。

「モデムのプロパティ」ウィンドウが表示されます。

2 「全般」タブをクリックして「ダイヤルのプロパティ」ボタンをクリックします。



「ダイヤルのプロパティ」ウィンドウが表示されます。

3 キャッチホン機能を解除する番号の をクリックして、 (オン) にして、さらに をクリックして適切な番号を選びます。

通常は「*70」です。適切な番号については、NTTまたは電話システムの管理者に問い合わせください。


4 「OK」ボタンをクリックします。

なお、通話中にかかってきた電話を転送・録音する、キャッチホンIIのサービスを利用すると通信が切れることはありません。キャッチホンIIIについてはNTTにご相談ください。

 ➡  電話回線を使うアプリケーションが他に起動していませんか？

電話回線を使うアプリケーションが他にも起動していると、インターネットに接続できないことがあります。そのアプリケーションを終了させてください。そのあと、接続の操作を行ってください。

参照

アクセスポイントを変更する 
「パソコン探検箱」-「添付ソフトの使い方」-「ダイヤルアップネットワーク」

☹️ ➡️ 😊 FAXモデムは動作していますか？

「デバイスマネージャを表示する」(p.19)にしたがって、画面を表示し、表示された画面でFAXモデムが正しく認識されているかを確認してください。FAXモデムのアイコンが表示されていないか、アイコンに赤い「x」や黄色い「！」がついているときは、正しく認識されていません。Windows ヘルプを参照して、「x」や「！」がついていない状態にしてください。

☹️ ➡️ 😊 接続先(アクセスポイント)の電話番号は正しいですか？

アクセスポイントの電話番号の市外局番や桁数の変更等があった場合は、いままで接続できた番号では、接続できなくなることがあります。このときは各アプリケーションの設定をやり直してください。また、インターネットの接続設定も変更が必要です。📖「パソコン探検箱」-「添付ソフトの使い方」-「ダイヤルアップネットワーク」をご覧ください。

☹️ ➡️ 😊 電話回線の設定や、0発信などの外線発信の設定、市外局番の設定は正しいですか？

回線の設定にはトーン(プッシュ回線)とパルス(ダイヤル回線)があります。この設定が電話回線と合っているかを確認してください。また、0発信式の回線など外線発信に必要な電話回線を使っているときは、外線発信が設定されているかを確認してください。そのとき、市外局番は、最初の0を除いた番号が設定されているか確認してください。

「コントロールパネル」(p.18)の「テレフォニー」アイコンをダブルクリックします。

「所在地からの通話」にトーンかパルスかが表示され、「外線発信番号」の欄に外線発信の番号が表示されます。また、「市外局番」の欄には市外局番が表示されます。確認して、電話回線に合っていないときは変更してください。

📖 参照

インターネットの接続設定の変更
📖「パソコン探検箱」-「添付ソフトの使い方」-「ダイヤルアップネットワーク」

📌 メモ

アプリケーションによっては、パルスのときに10ppsか20ppsかの設定が必要になることがあります。アプリケーションのマニュアルにしたがって、設定を変更してください。

📖 参照







テレフォニーについて 📖「パソコン探検箱」-「添付ソフトの使い方」-「テレフォニー」











パソコンを設置している場所の市外局番の最初の0を除いた番号を設定する

外線発信がある回線の場合は0などの発信番号を設定する


プッシュ回線の場合はトーンを、ダイヤル回線の場合はパルスを選ぶ

-  ➔  **ダイヤルアップの設定は正しいですか？**
プロバイダに接続するための正しい情報を設定する必要があります。ダイヤルアップの設定が正しいか確かめてください。
-  ➔  **モデムはきちんとセットアップされていますか？**
別売のモデムを新しく接続したときは、モデムのセットアップを行う必要があります。モデムのマニュアルをご覧ください。セットアップしてください。
-  ➔  **同じ名前のモデムが2つ以上登録されていませんか？**
「デバイスマネージャを表示する」(p.19)にしたがって、画面を表示し、表示された画面でFAXモデムの名前を確認してください。同じモデムが2つ以上登録されているときは、2つ目以降のモデムの名前のあとに「#2」、「#3」と表示されます。この場合は、重複しているモデムの名前をクリックし、同じ名前のモデムがないように「削除」をクリックしてください。

メールの自動受信ができない

-  ➔  **メールの自動受信をするように設定されていますか？**
「ワンタッチスタートボタンの設定」の「メール設定」タブの設定を確認してください。
-  ➔  **パソコンの電源が切れていませんか？**
メールの自動受信を利用するときは、スタンバイ状態または、電源の入った状態にしておいてください。
-  ➔  **メールソフトが起動したままではありませんか？**
メールの自動受信を利用する前に、メールソフトが起動したままだと、メールの自動受信はできません。あらかじめ、メールソフトを終了しておいてください。
-  ➔  **複数のメールアカウントが存在していませんか？**
メールアカウントが複数(2つ以上)存在する場合は、以下の設定を行ってください。
Outlook Expressを使用する場合
- 1 Outlook Expressの「ツール」メニューの「アカウント」をクリックします。
「インターネットアカウント」ウィンドウが表示されます。
 - 2 「メール」タブをクリックします。
 - 3 「種類」で「標準」となっていないアカウントを選択し、「プロパティ」をクリックします。
 - 4 「全般」タブの「メールの受信時および同期時にこのアカウントを含める」のチェックを外します。

参照

ダイヤルアップの設定  「パソコン探検箱」・「添付ソフトの使い方」
「ダイヤルアップネットワーク」

参照

メールの自動受信の設定 『たのしもう! インターネット』PART4の「メール着信ランプを使って自動受信する」

参照

スタンバイ機能 『拡張!活用! パリユースター』PART12(コンパクトタイプ)/PART14(ミニタワータイプ)の「省電力機能(スタンバイ)」



チェック!!

メールの自動受信ができないときは「接続できない」(p.86)もご覧になり、設定や接続を確認してください。

- 5 「OK」ボタンをクリックします。
- 6 他にも「(標準)」以外のアカウントが存在する場合は、上記の手順3～5を繰り返します。
- 7 操作が終わったら「閉じる」ボタンをクリックします。



Outlook Express 以外を使用する場合

メールソフト起動時に標準で使用したいアカウント以外は、自動受信しないように設定してください。この設定ができないメールソフトはメールの自動受信はできません。

 ➡  インターネット接続用のユーザ名とパスワードは保存されていますか？

インターネットに接続するときのユーザ名とパスワードが保存されていないと、メールの自動受信はできません。保存されていない場合は、以下の手順で、ユーザ名とパスワードを保存してください。

- 1 「コントロールパネル (p.18) を開きます。
- 2 「インターネットオプション」アイコンをダブルクリックします。
- 3 「接続」タブをクリックします。
- 4 「ダイヤルアップの設定」で、「通常の接続でダイヤルする」の をクリックして、 (オン) にします。
- 5 「ダイヤルアップの設定」で、接続先をクリック(反転表示)し、「設定」ボタンをクリックします。
接続先が複数存在する場合は、標準に使用するよう設定されているメールアカウントの接続先を選択してください。
- 6 「ダイヤルアップ設定」で、手順5で選択した接続先の「ユーザ名」と「パスワード」を入力して、「OK」ボタンをクリックします。


 ➡  Outlook Express 以外のメールソフトをお使いの場合、起動時にパスワードやその他の入力ウィンドウが表示されるようになっていませんか？



起動時にこれらのウィンドウが表示されるメールソフトでは、メールの自動受信機能は使用できません。

 ➡  メール自動受信が設定可能なメールソフトですか？

メールの自動受信をするには、メールソフトが起動時にメールを自動的に取り込みできるなどの機能を持っている必要があります。詳しくは「ワンタッチスタートボタンの設定ヘルプ」でご確認ください。



メモ

- ・「ハローキティのハッピーメール」ではメールの自動受信はできません。
- ・「ワンタッチスタートボタンの設定ヘルプ」をご覧になるには、タスクトレイの  「ワンタッチスタートボタンの設定」アイコンをダブルクリックし、ユーティリティ画面が表示されたら、「ヘルプ」ボタンをクリックしてください。

 ➔  メールソフト起動時にメールの自動取り込みができるように設定されていますか？

メールソフト起動時にメールの自動取り込みができるように設定してください。Outlook Expressの場合は、次のように設定します。

- 1 「ツール」メニューの「オプション」をクリックします。
- 2 「全般」タブをクリックし、「起動時にメッセージの送受信を実行する」の をクリックし、 (オン) にして、「OK」ボタンをクリックします。

 ➔  メールソフト側で受信メールサーバーのパスワードは保存されていますか？



受信メールサーバーのパスワードを保存してください。Outlook Expressの場合は、次の手順で受信メールサーバーのパスワードを保存できます。

- 1 「ツール」メニューの「アカウント」をクリックします。
- 2 「メール」タブをクリックし、使用するメールアカウントを選択して「プロパティ」ボタンをクリックします。
- 3 「サーバー」タブをクリックし、「受信メールサーバー」でパスワードを入力します。
- 4 「パスワードを保存する」の をクリックし、 (オン) にして、「OK」ボタンをクリックします。
- 5 「閉じる」ボタンをクリックします。

文字がおかしくなったり、データの送受信中にエラーが発生する

 ➔  通信ソフトは正しく設定されていますか？

最大通信速度、エラー訂正手順や文字のコードなどを通信ソフトのヘルプやマニュアルでご覧になり設定してください。



 ➔  パソコンの近くにテレビやラジオなどありませんか？

テレビやラジオなどは、パソコンから遠ざけて使ってください。

 ➔  アース線を接続していますか？

通信状態が不安定な場合には、パソコン本体にアース線を接続すると、改善する場合があります。

送った電子メールが文字化けしているといわれた

 ➔  半角のカタカナを使っていませんか？

件名や本文に半角のカタカナを使うと、文字化けを起こすこ

チェック!!

起動時にメールの自動取り込みができないメールソフトでは、メールの自動受信はできません。

参照

アース線の接続 『まずこれ! 接続と準備』PART2 の「アースを接続する」

参照

文字化けについて 『たのしもう! インターネット』PART4 の「電子メールのマナー」

とがあります。カタカナや「」、。、・は全角にして送ってください。半角のカタカナは使わないでください。

☹️➡️😊 特殊な記号や漢字を使っていませんか？

件名や本文にシフトJIS漢字コードの中の特殊な記号や漢字を使うと、相手のパソコンによって、文字化けを起こすことがあります。次のような文字は使わないでください。

- ・丸付き数字、ローマ数字

①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳

I II III IV V VI VII VIII IX X i ii iii iv v vi vii viii ix x

- ・元号、丸付き漢字、記号

㊦㊧㊨㊩ No.K.K. Tel.㊪㊫㊬㊭㊮ (株)(有)代

- ・単位表記

ミリ キロ ㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿
mm cm km mg kg cc m²

- ・文字化けしてしまうことがある漢字の例

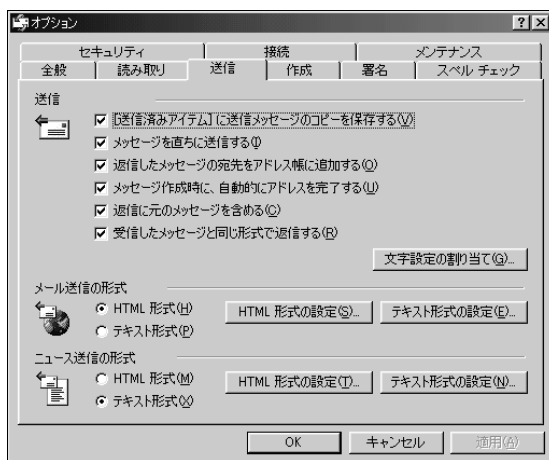
纒 鑊 銚 𪛗 倍 焔 昱 精 銀 昇 | 仝 任 佂 仔 但 佻 倭
伉 侑 倂 倥 倭 倭 倭 倭 倭 倭 倭 倭 倭 倭 倭 倭 倭 倭 倭 倭 倭 倭

Outlook Express で送った電子メールが文字化けしたとき

☹️➡️😊 電子メールの送信形式はテキスト形式に設定されていますか？

ご購入時の状態ではHTML形式に設定されています。相手の電子メールソフトがHTML形式の電子メールに対応していない場合、HTML形式の読みにくいメールになってしまいます。メールの送信形式を単純なテキスト形式にするには、次のように設定してください。

- 1 「ツール」メニューの「オプション」をクリックします。
- 2 「オプション」ウィンドウの「送信」タブをクリックします。



- 3 「メール送信の形式」の「テキスト形式」をクリックします。
- 4 「OK」ボタンをクリックします。













📖 参照

Outlook Expressの設定について『たのしもう！ インターネット』の「PART4 メールを使おう」

メモ

返信する電子メールを、送り先の電子メールソフトやニュースリーダーで表示できる形式で送るには、「受信したメッセージと同じ形式で返信する」をクリックし、 (オン)にします。



電子メールが送れない

-  ➡  電子メールの設定がまちがっていませんか？
使用する電子メールソフトによって設定が異なります。メールサーバやメールアドレス、パスワードなど正しく設定されているか確認してください。
-  ➡  電子メールアドレスがまちがっていませんか？
相手に電子メールが届かなかった場合は「Mail Delivery Failed... User unknown」などの覚えのない電子メールになって戻ってきます。もう一度、電子メールアドレスをよく確認して、送信し直してください。
-  ➡  送り先がパソコン通信の利用者ではありませんか？
電子メールを送る相手がパソコン通信の利用者の場合には、相手のユーザID、アドレス、会員番号、スクリーンネームなど、いろいろな呼び方があります。だけでは、電子メールを送ることはできません。ユーザIDのあとに@で始まるドメイン名を追加してください。例えば、ユーザIDが「ABC12345」のBIGLOBEのパソコン通信利用者に電子メールを送るには、「ABC12345@biglobe.ne.jp」と宛先欄に入力します。
-  ➡  同じ電子メールを何人もの相手に送るときのメールアドレスの入力は正しいですか？
Outlook Expressで宛先欄、CC欄、BCC欄で同じメールを複数の相手に送る場合は、メールアドレスを「;」（セミコロン）で区切って入力してください。また、セミコロンのあとにはスペースなどを入れないでください。
-  ➡  電子メールのサイズが、加入しているインターネットプロバイダが許容するサイズより大きくありませんか？
インターネットサービスプロバイダやメールソフトによっては、送信できるファイルのサイズを制限していることがあります。このようなときは、電子メールのサイズを圧縮ツールなどを使って小さくして、添付ファイルとして送るか、何回かに分けて送ってください。
-  ➡  Outlook Expressで電子メール(添付ファイルを含む)を分割して送信する設定を行っていますか？
相手と同じOutlook Expressを使っている場合、サイズが制限されているインターネットサービスプロバイダサーバーに、制限を超える電子メール(添付ファイルを含む)を分割して送信できます。次の手順を行うと、分割されて送信された電子メールは受信先で結合され、1つの電子メールになります。

メモ



ドメイン名はパソコン通信業者によって異なります。

- 1 「ツール」メニューの「アカウント」をクリックします。
- 2 「メール」タブまたは「ニュース」タブをクリックし、アカウントを選択し、「プロパティ」をクリックします。
- 3 「詳細設定」タブをクリックし、「次のサイズよりメッセージが大きい場合は分割する」のをクリックして、 (オン)にします。
- 4 インターネットサービスプロバイダで許可されている最大のサイズを入力します。

 ➔  サーバーのタイムアウトまでの時間が短く設定されていませんか？



- 1 「ツール」メニューの「アカウント」をクリックします。
- 2 アカウントを選択し「プロパティ」ボタンをクリックします。
- 3 「詳細設定」タブで「サーバーのタイムアウト」のつまみを右にドラッグして調節します。

受信した電子メールが文字化けする

 ➔  電子メールソフトは添付ファイルの変換方式に対応していますか？

使っている電子メールソフトが受信した添付ファイルの変換方式に対応していない場合、文字化けになります。相手の電子メールソフトの変換方式を確認してください。

ファイルを添付した電子メールを送信したが、文字化けしているといわれた

 ➔  相手の電子メールソフトが対応している変換方式で送っていますか？

相手の電子メールソフトが、送った添付ファイルの変換方式に対応していない場合、文字化けになります。相手の電子メールソフトが対応している変換方式の確認をしてください。Outlook ExpressはMIME形式とUUENCODE形式に対応しています。ご購入時にはMIME形式に設定されています。UUENCODE形式に変更するには次の操作にしてください。

- 1 「ツール」メニューの「オプション」をクリックします。
- 2 「オプション」ウィンドウの「送信」タブをクリックします。「メール送信の形式」の「テキスト形式」が (オン)になっているのを確認してください。

メモ

メールサイズの上限については、加入しているインターネットサービスプロバイダのサポート窓口で確認してください。

メモ

Outlook Express はMIME形式とUUENCODE形式に対応しています。



メモ

相手先が長いファイル名に対応していないことがありますので、添付するファイル名はなるべく8桁の英数字にしてください。



「テキスト形式」が (オフ) になっている場合はクリックして (オン) にします。

- 3 「メール送信の形式」の「テキスト形式の設定」ボタンをクリックします。
- 4 「メッセージ形式」の「UUENCODE」をクリックします。
- 5 「OK」ボタンをクリックします。

ファイルを添付した電子メールがうまく送れない



 ➔  添付ファイルのサイズが、加入しているインターネットプロバイダが許容するサイズより大きくありませんか？

インターネットサービスプロバイダやメールソフトによっては、送信できる添付ファイルのサイズを制限していることがあります。このようなときは、電子メールに添付するファイルを圧縮ツールなどを使って圧縮してから送ってください。また、複数のファイルは一度に送らずに、分けて送ってください。

 ➔  Outlook Expressで電子メール(添付ファイルを含む)を分割して送信する設定を行っていますか？

相手と同じOutlook Expressを使っている場合、サイズが制限されているインターネットサービスプロバイダサーバーに、制限を超える電子メール(添付ファイルを含む)を分割して送信できます。次の手順を行うと、分割されて送信された電子メールは受信先で結合され、1つの電子メールになります。

- 1 「ツール」メニューの「アカウント」をクリックします。
- 2 「メール」タブまたは「ニュース」タブをクリックし、アカウントを選択し、「プロパティ」をクリックします。
- 3 「詳細設定」タブをクリックし、「次のサイズよりメッセージが大きい場合は分割する」の をクリックして、 (オン) にします。
- 4 インターネットサービスプロバイダで許可されている最大のサイズを入力します。



 ➔  サーバーのタイムアウトまでの時間が短く設定されていませんか？

- 1 「ツール」メニューの「アカウント」をクリックします。
- 2 アカウントを選択し「プロパティ」ボタンをクリックします。
- 3 「詳細設定」タブで「サーバーのタイムアウト」のつまみを右にドラッグして調節します。



メモ

- ・メールサイズの上限については、加入しているインターネットサービスプロバイダのサポート窓口で確認してください。
- ・圧縮ツールは、ファイルのサイズを小さく圧縮したり、圧縮されているファイルを解凍する(元に戻す)ソフトウェアです。インターネットのホームページや雑誌の付録などで配布されていることが多いです。代表的な圧縮ツールとして「WinZip」 「LHA」などがあります。



ファイルを添付した電子メールを受信したが、うまく開けない

 ➔  電子メールソフトは添付ファイルの変換方式に対応していますか？

使っている電子メールソフトが受信した添付ファイルの変換方式に対応していない場合、文字化けになります。相手の電子メールソフトの変換方式を確認してください。Outlook ExpressはMIME形式とUUENCODE形式に対応しています。

 ➔  受信した添付ファイルは圧縮されていませんか？

ファイルを添付した電子メールを受信したとき、添付ファイルが開けないことがあります。この場合は受信したファイルの拡張子を確認してください。「.lzh」や「.zip」のときは圧縮されていますので、いったん、ハードディスクに保存して、圧縮ツールなどで解凍してください。

 ➔  添付ファイルに対応したアプリケーションソフトはありますか？

受信した添付ファイルに対応したアプリケーションソフトがご自分のパソコンにない場合は、ファイルを開くことはできません。相手先にアプリケーションソフトなどの状況を確認してください。

Outlook Expressで電子メールの送受信をしたら、インターネットの接続が解除されてしまう

インターネットをしているときに、Outlook Expressで電子メールの送受信を行うと、Outlook Expressの接続解除と同時にインターネットの接続が解除されてしまうことがあります。このときは次の操作にしたがって、設定を変更してください。

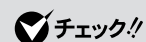
- 1 Outlook Expressの「ツール」メニューの「オプション」をクリックします。
- 2 「接続」タブをクリックして、「送受信が終了したら切断する」のをクリックして（オフ）にします。
- 3 「OK」ボタンをクリックします。



「ファイルが開かない」(p.59)



圧縮ツールは、ファイルのサイズを小さく圧縮したり、圧縮されているファイルを解凍する(元に戻す)ソフトウェアです。インターネットのホームページや雑誌の付録などで配布されていることが多いです。代表的な圧縮ツールとして「WinZip」, 「LHA」などがあります。














「送受信が終了したら切断する」をオフにすると、送受信が終ってもインターネットの接続は解除されませんので十分注意してください。

FAX を使おう としたら・・・


「FAX-NX」などでFAX機能やISDNを使っていてトラブルが起きたときはここをご覧ください。

FAXを自動受信できない


-  ➔  モジュラーケーブル(電話線)が正しく接続されているか確認してください
『まずこれ! 接続と準備』PART2の「電話回線に接続する」をご覧ください。モジュラーケーブルが正しく接続されているかを確認してください。
-  ➔  パソコン本体に接続している外付け電話機が着信していませんか?
パソコン本体に接続している外付け電話機を留守設定にしているとFAXの自動受信ができない場合があります。外付け電話機の留守設定を解除してください。
-  ➔  パソコン本体の電源が切れていませんか?
FAX-NXで自動受信機能を設定していても、本体の電源が切れている場合はFAXを受け取ることができません。自動受信するときは、パソコン本体を電源が入っている状態またはスタンバイ状態にしておいてください。
-  ➔  FAX-NXは起動していますか?
FAX-NXで自動受信するためには、あらかじめFAX-NXを起動して、自動受信設定しておく必要があります。
-  ➔  ファクシミリ信号(「ポー・ポー・ポー...」という音)が送られてこないFAXではありませんか?
次のような場合はFAXを自動受信できません。
- ・相手がファクシミリ信号を出さないタイプのFAXの場合
 - ・コンビニエンスストアなどのFAXで、ファクシミリ信号を出さないようにしている場合
 - ・海外から送られてきたFAXで、ファクシミリ信号が出ていない場合

 「パソコン探検箱」 「困ったときのQ&A」 「インターネット/通信」もご覧ください。

 参照

FAX-NX  「パソコン探検箱」-「こんなことができます」-「FAXを送る、電話番号を調べる」

 参照

FAX-NX  「パソコン探検箱」-「添付ソフトの使い方」-「FAX-NX」

 参照



FAX モデムについて 『拡張!活用!バリュースター』PART12(コンパクトタイプ)/PART14(モニタータイプ)の「FAX モデムボード」

 参照



『まずこれ! 接続と準備』PART2の「電話回線に接続する」

 **モ**

このパソコンの自動受信機能は、かかってきた電話がFAXであれば自動的にFAXとして受信しますが、相手がFAXであっても、ファクシミリ信号が送られてこないFAXとして受信できません。

 ➡  電源ケーブルがコンセントから抜けたり、停電がありませんでしたか？

電源ケーブルをコンセントから抜いたり、停電があると、自動受信機能の設定は無効になります。設定し直してください。

 ➡  応答メッセージが長すぎませんか？



FAX-NXの応答メッセージが長すぎると、FAXを受信できないことがあります。応答メッセージを10秒くらいに録音し直してください。

FAX受信中に回線が切断されてしまう

 ➡  FAX受信中にCD-ROMなどを取り出しましたか？

FAX受信中にCD-ROMなどを取り出す(イジェクトする)と、回線が切断されてしまう場合があります。受信中はCD-ROMなどを取り出さないようにしてください。

内蔵FAXモデムに外付け電話機を接続したが、発信音がしない

 ➡  4芯の回線に接続していませんか？

内蔵FAXモデムは、4芯の回線には接続できません。2芯の回線に接続してください。


FAX送受信すると、正しいサイズでやりとりできない

FAX-NXで送信、受信できる用紙サイズは、A4サイズとB5サイズです。B4サイズは受信できますがA4サイズに縮小されます。

チェック!!

ボックスレスタイプには、モジュラーケーブル用コネクタが1つしかない外付け電話機は接続できません。

参照


FAX-NX  「パソコン探検箱」-「添付ソフトの使い方」-「FAX-NX」

ISDNターミナルアダプタを使ってFAXの送受信機能が使えない



アナログポートを搭載したターミナルアダプタの場合は、本体背面のFAXモデムの□のコネクタと、ターミナルアダプタのアナログポートをモジュラーケーブル(電話線)で接続し、ターミナルアダプタのアナログポートをFAXに設定すれば利用できます。設定について詳しくは、ターミナルアダプタのマニュアルをご覧ください。

また、電話回線の種別がトーン(プッシュ回線)に設定されているか確認してください。電話回線の種別は「コントロールパネル(p.18)の「テレフォニー」アイコンをダブルクリックして、表示される「ダイヤルのプロパティ」で確認したり、変更したりできます。





参照
テレフォニーについて  「パソコン探検箱」-「添付ソフトの使い方」-「テレフォニー」

ISDNターミナルアダプタを使ってFAXの送信はできても受信ができない

 ➡  ターミナルアダプタ側の「識別着信」の設定が「する」または「ON」になっていませんか？

識別着信とは、アナログ回線の相手やターミナルアダプタ側に登録されていない電話番号の相手からは着信しないようにするためのものです。「しない」または「OFF」にしてください。

 ➡  ターミナルアダプタ側の別のアナログポートに電話機等の別の通信機器が接続されていて、そちら側のアナログポートに着信していませんか？

内蔵FAXモデムと接続しているアナログポートに着信できるように、ターミナルアダプタ側の設定を変更してください。

ISDNターミナルアダプタを接続したらFAX-NXが使えなくなった

FAX-NXは、パソコン本体に内蔵しているFAXモデム以外では作動しません。毎回起動時にモデムを検出しているため、ISDNターミナルアダプタが接続されていると、ISDNターミナルアダプタが検出されて作動しなくなります。次のどちらかの操作を行って、ISDNターミナルアダプタを取りはずしてください。

FAX-NXを再追加する方法

- 1 デバイスマネージャの画面を表示します(p.19)。
- 2 モデムに登録されているISDNターミナルアダプタのアイコンを選び、「削除」をクリックします。
- 3 パソコンの電源を切ります。
- 4 ISDNターミナルアダプタとパソコンの接続をはずします。
- 5 パソコンの電源を入れます。
- 6 「アプリケーションの追加と削除」で「FAX-NX」を削除します。
- 7 「アプリケーションの追加と削除」で「FAX-NX」を追加します。

Windowsフォルダにある「98tel.ini」を書き換える方法

「98tel.ini」ファイルを間違えて書き換えると、正常に起動できなくなることがあるので、必ずバックアップを作成してから書き換えてください。

- 1 「スタート」ボタンをクリックし、「検索」にマウスポインタを合わせ、「ファイルやフォルダ」をクリックします。
「検索：条件=すべてのファイル」ウィンドウが開きます。
- 2 「名前と場所」タブの「名前」欄に「98tel.ini」と入力します。
- 3 「探す場所」欄で「ローカルハードドライブ(C:,D:)」を選んで、「検索開始」ボタンをクリックします。
- 4 検索された「98tel.ini」のバックアップをとります。
たとえば、フロッピーディスクにバックアップをとるときは、フロッピーディスクをセットして、検索された「98tel.ini」をフロッピーディスクにドラッグしてください。
- 5 検索された「98tel.ini」ファイルをダブルクリックします。
- 6 [LINE]に「DEVICE=」という行があるのでこれを次のように書き換えます。すべて半角で入力してください。
 - ・コンパクトタイプ、ミニタワータイプのとき
NEC Fax Modem 56K Data+Fax(BUQD)
 - ・ボックスレスタイプのとき
NEC Fax Modem 56K Data+Fax+Voice(ZUQC)
- 7 「98tel.ini」ファイルを上書き保存し、閉じます。
- 8 パソコンの電源を切ります。
- 9 ISDNターミナルアダプタとパソコンの接続をはずします。
- 10 パソコンの電源を入れます。

参照

FAX-NXの削除、追加 『拡張!活用!バリュースター』の「PART14(コンパクトタイプ)/PART16(ミニタワータイプ)アプリケーションの追加と削除」

参照


バックアップのとりかた 『練習!パソコンの基本』PART6の「バックアップを取る」

タイマー機能を使おう としたら…

指定した時間に自動的にスタンバイ状態から電源が入った状態にしたいときなどは、Timer-NXを使います。

TVモデルをお使いの方は、別冊の『TVモデルガイド』PART3の「タイマー機能 Timer-NX」をご覧ください。



 参考

Timer-NX  「パソコン探検箱」・「添付ソフトの使い方」・「Timer-NX」

 参考

省電力機能(スタンバイ) 『拡張!活用! パリユースター』PART12(コンパクトタイプ)/PART14(ミニタワータイプ)の「省電力機能(スタンバイ)」



Timer-NXでスタンバイ状態から復帰しない

 ➔  アプリケーションや周辺機器は省電力機能(スタンバイ)に対応していますか？



対応していないアプリケーションや周辺機器でスタンバイ状態にしようとする、正常に動作しなくなることがあります。このようなアプリケーションや周辺機器を使うときは、スタンバイ状態にしないでください。

 ➔  電源ケーブルやACアダプタは正しく接続されていますか？

電源ケーブルやACアダプタをコンセントに接続します。電源ケーブルやACアダプタが正しく接続されていなかった場合、作業内容は保持されていません。

 ➔  スタンバイ状態のときに停電したり、電源ケーブルやACアダプタが抜けたりしませんでしたか？

スタンバイ状態のときに停電したり、電源ケーブルやACアダプタが抜けたりすると、保持(記憶)した内容は消えてしまいます。

 ➔  スタンバイ状態のときやディスプレイの省電力機能によって画面が暗くなっているときに、電源スイッチを約4秒以上押し続けませんでしたか？

スタンバイ状態のときやディスプレイの省電力機能によって画面が暗くなっているときに電源スイッチを約4秒以上押し続けると、強制的に電源が切れ、保持(記憶)した内容が消えてしまいます。



Timer-NXで電源が入らない



Timer-NXを設定しても、自動的に電源が入らない。



 ➔  電源管理モードがACPIモードになっていませんか？

このパソコンの電源管理モードはACPIモードに設定されています(TVモデルを除く)。Timer-NXを使って電源が切れている状態から時間を指定して電源を入れる場合、APMモード



に変更する必要があります。変更方法については『拡張!活用! バリュースター』PART15(コンパクトタイプ)/PART17(ミニタワータイプ)の「電源管理モードについて」をご覧ください。



 ➔  電源ケーブルやACアダプタは正しく接続されていますか？
電源ケーブルやACアダプタをコンセントに接続します。

 ➔  電源ケーブルやACアダプタがコンセントからはずれていませんか？ 停電しませんでしたか？
電源ケーブルやACアダプタがコンセントからはずれたり、停電したりすると、設定が無効になります。Timer-NXの設定をやり直してください。



 ➔  パスワードが設定されていませんか？
Windowsなどのパスワードを設定すると、起動時に、パスワードの入が必要になるので、Timer-NXで自動的に電源を入れることはできなくなります。
Timer-NXで自動的に電源を入れたいときはWindowsなどのパスワードは設定しないでください。一度、設定したパスワードは再セットアップを行わないと無効にできません。
BIOSセットアップメニューでパスワードを設定していても、同じです。解除してください。

Timer-NXで電源を切ったり、スタンバイ状態にできない

 ➔  終了時に操作の必要なアプリケーションが起動していませんか？
データの保存など、終了時になにか操作をしないと終了できないアプリケーションが起動していると、Timer-NXで自動的に電源を切ることはできません。

 ➔  Timer-NXの設定時刻にパソコンの電源が入っていませんか？
Timer-NXで「オン」を設定した時刻に、すでにパソコンの電源が入っているときは、その後「オフ」を設定した時刻がきても、電源は切れません。


Timer-NXのリング機能で指定したアプリケーションを起動できない

 ➔  発信側からの呼び出し回数が少ないですか？
発信側からの呼び出し回数は5、6回程度に設定してください。

参照

再セットアップ 「PART3 再セットアップするには」(p.131)
BIOS セットアップメニュー 『拡張!活用! バリュースター』PART15(コンパクトタイプ)/PART17(ミニタワータイプ)の「BIOS セットアップメニュー」

参照

Timer-NX  「パソコン探検箱」 「添付ソフトの使い方」 「Timer-NX」

☹️➡️😊 複数のモデムを使用していませんか？

Timer-NXのタイマー機能は1回線のみ対応しています。このパソコンに複数のモデムが接続されている場合、最初に設定したモデムにタイマー機能が有効になりますので、その回線を使用してください。

日付の設定を変えようとしたら・・・


日付や時刻が合っていないと、保存したファイルの時刻がずれたり、インターネットで送信したメールの日付がおかしくなったりします。


「パソコン探検箱」「困ったときのQ&A」「豆知識」もご覧ください。

日付と時刻を合わせたい


- 1 「コントロールパネル」(p.18)を開きます。
- 2 「日付と時刻」アイコンをダブルクリックします。
(ダブルクリックがうまくいかない場合は、「日付と時刻」をクリックして【Enter】キーを押します)
「日付と時刻のプロパティ」ウィンドウが表示されます。
次のように設定を変更することができます



西暦の設定 : 西暦が表示されている右側の  をクリックして、選びたい西暦にします。

月の設定 : 月が表示されている右側の  をクリックして、選びたい月をクリックします。

日の設定 : 反転している数字が現在設定されている日付です。選びたい日をクリックします。

時刻の設定 : 時間、分、秒が表示されている部分ををクリックします。
右側の  をクリックして時刻を変更します。

- 3 変更が終了したら、「OK」ボタンをクリックします。
再設定しても、日付と時刻がおかしくなるときは、内蔵の電池が消耗していることが考えられます。NECサービスセンター、サービスステーションにご相談ください。

チェック!!

「OK」ボタンをクリックせずに画面を閉じた場合は変更されません。

参照

NECのお問い合わせ先 『NEC PC あんしんサポートガイド』

周辺機器を取り付けようとしたら・・・

周辺機器を取り付けるときは、『拡張!活用! バリュースター』や周辺機器のマニュアルをご覧になって接続してください。

周辺機器を取り付けたらWindows 98が起動しなくなった

このようなときは周辺機器のドライバが原因でWindows 98が起動できなくなったと考えられます。

SafeモードでWindows 98を起動して、トラブルになったドライバを無効にして、正しいドライバをインストールするか、ドライバ自体を削除する必要があります。次の操作にしたがって設定してください。

- 1 パソコンの電源を入れて、Windows 98を起動します。
- 2 「NEC」のロゴ画面が表示されたら【F5】キーを押し続けます。
- 3 「キーボードのタイプを判定します」と表示されたら【半角/全角】キーを押します。
「Windows 98はSafeモードで実行されています。」と表示されます。
- 4 「OK」ボタンをクリックします。
- 5 「デバイスマネージャ」ウィンドウ(p.19)を表示して、追加した周辺機器のアイコンをダブルクリックします。
「周辺機器のプロパティ」ウィンドウが表示されます。
- 6 「全般」タブをクリックして「すべてのハードウェア プロファイルを使用する」のをクリックして (オフ)にして、新しく取り付けた周辺機器のドライバを無効にします。
- 7 「OK」ボタンをクリックします。
Windows 98を再起動すると、通常モードで立ち上がります。

この方法でも起動できないときは、パソコンの電源を切ってから新しく取り付けた周辺機器をはずしてください。

参照



CyberTrio-NXの「ベーシックモード」の状態で、Safeモードを起動すると、デバイスマネージャによるハードウェアの設定変更ができなくなります。設定変更ができるようにするには『拡張!活用! バリュースター』PART13(コンパクトタイプ)/PART15(ミニタワータイプ)の「ベーシックモードでの注意」をご覧ください。

また、新しく取り付けた周辺機器を使用したいときは、周辺機器に添付のマニュアルをご覧になり、ドライバのインストールを再度行ってください。



ただし、ドライバを再インストールした後も、周辺機器の動作にトラブルがある場合は、ドライバが古い可能性があります。次のように、ドライバの更新を行い、ドライバを最新のものにしてください。

- 1 周辺機器の最新のドライバを用意してください。
- 2 「デバイスマネージャ」ウィンドウ (p.19) を表示し、追加した周辺機器のアイコンをダブルクリックします。
「周辺機器のプロパティ」ウィンドウが表示されます。
- 3 「ドライバ」タブをクリックして「ドライバの更新」ボタンをクリックします。
以降は画面の指示にしたがってドライバの更新をしてください。



周辺機器を取り付けたが、正しく動作しない

 ➡  電源を入れる順序は正しいですか？

パソコンが起動してから、周辺機器の電源を入れてもパソコン側で正しく認識されません。先に周辺機器の電源を入れてから、パソコンの電源を入れてください。

 ➡  周辺機器がパソコンに正しく接続されていますか。取り付けした周辺機器の設定は正しいですか？

周辺機器がパソコンと正しく接続されているか、ケーブルやコネクタを確認してください。周辺機器の設定が正しいか、確認してください。

 ➡  デバイスマネージャに赤い「×」や黄色い「！」がついていませんか？

次の「デバイスマネージャに赤い「×」や黄色い「！」がついている」をご覧ください。

メモ

最新のドライバは周辺機器メーカーのホームページなどでダウンロードしてください。また、Windows Updateを行うと最新のドライバをダウンロードでき、周辺機器のドライバを更新できることがあります。Windows Updateするには「スタート」ボタンをクリックし「Windows Update」をクリックしてください。

チェック!!

USB対応の周辺機器は、パソコンが起動した後から電源を入れても正しく認識されます。



参照

周辺機器のマニュアル、『拡張!活用!バリュースター』

デバイスマネージャに赤い「x」や黄色い「！」がついている



デバイスマネージャのマウスの「PS/2 互換マウス ポート」に黄色い「！」がついているのは異常ではありません。「PS/2 互換マウス ポート」以外の周辺機器に赤い「x」や黄色い「！」がついているときは、その周辺機器が正常に動作していないことを表しています。『拡張!活用! バリュースター』PART11(コンパクトタイプ)/PART13(ミニタワータイプ)の「リソースに関する問題」、周辺機器のマニュアル、Windows ヘルプをご覧になって、赤い「x」や黄色い「！」がつかないように設定し直してください。

プリンタケーブルのプラグがパソコン本体の平行コネクタに合わない

 ➔  PC - 9800シリーズ用のプリンタケーブルを使っていますか？

このパソコンの平行コネクタは、PC - 9800シリーズのプリンタケーブル(ハーフピッチ36ピンのプリンタケーブル)のプラグと形状が違います。別売のプリンタインタフェース変換アダプタ(PK-CA101)を使って接続してください。

周辺機器のケーブルのプラグがシリアルコネクタに合わない

 ➔  PC - 9800シリーズ用のシリアルケーブルを使っていますか？

このパソコンのシリアルコネクタは、PC - 9800シリーズのシリアルケーブル(D-Sub25ピンのシリアルケーブル)のプラグと形状が違います。別売のRS-232C変換アダプタ(PK-CA102)を使って接続してください。

電源を入れるたびに、同じプリンタのドライバをインストールするようにメッセージが表示される

最初にプリンタドライバをインストールしたときに正しくインストールできなかったためだと思います。次のようにいったんプリンタドライバを削除し、もう一度インストールし直してください。

チェック!!

PS/2 キーボードコネクタやPS/2 マウスコネクタにキーボードやマウスを接続している場合は「！」は表示されません。

参照

リソースの競合の解決について『拡張!活用! バリュースター』PART11(コンパクトタイプ)/PART13(ミニタワータイプ)の「リソースに関する問題」、周辺機器のマニュアル、Windows ヘルプ

メモ

CyberTrio-NX でベーシックモードに設定されているとき(ご購入時の状態)は、プリンタドライバは削除できません。「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」、「CyberTrio-NX」、「Go to アドバンスモード」の順にクリックしてアドバンスモードにしてください。

「スタート」ボタンをクリックし、「設定」にマウスポインタを合わせ、「プリンタ」をクリックし、そのプリンタのアイコンをすべてゴミ箱にドラッグし、「新しいプリンタの追加」でそのプリンタのドライバを追加します。



キーボードのUSBコネクタに接続した機器が動作しない

キーボードのUSBコネクタに接続できる機器は、ローパワーデバイスまたはセルフパワーデバイスのUSB対応機器だけです。接続できる機器について詳しくは、『拡張!活用! パリユースター』の「PART2 USB対応機器を使う」をご覧ください。

キーボードのUSBコネクタを抜き差ししたら、何も反応しない

USB対応機器は電源を入れたまま、USBコネクタを抜き差しできますが、パソコン本体が認識するまで数秒から10秒程度かかります。そのため急にUSBコネクタを抜き差しすると、キーボードが何も反応しなくなることがあります。このようなときは、電源スイッチを約4秒以上押しつけてWindows 98を強制終了してください。USBコネクタは、6秒以上待ってから抜き差ししてください。

デバイスマネージャの画面が表示できない

  ベーシックモードになっていませんか？

CyberTrio-NXでベーシックモードに設定されている(ご購入時の状態)と、「システムのプロパティ」の「デバイスマネージャ」の画面は表示されません。表示したいときや、設定を変更したいときは、「アドバンスモードに切り替える」(p.20)にしたがって、アドバンスモードにしてください。

システム情報の「コンポーネント」-「問題のあるデバイス」に「PS/2 互換マウスポート」が表示されている

「スタート」-「プログラム」-「アクセサリ」-「システムツール」-「システム情報」の「コンポーネント」-「問題のあるデバイス」に「PS/2 互換マウスポート」が表示されていますが、異常ではありません。

 参照

USB対応機器について 『拡張!活用! パリユースター』の「PART2 USB対応機器を使う」

 参照

USB対応機器について 『拡張!活用! パリユースター』の「PART2 USB対応機器を使う」

 参照

CyberTrio-NX 『拡張!活用! パリユースター』PART13(コンパクトタイプ)/PART15(ミニタワータイプ)の「Windows 98の利用環境の変更 CyberTrio-NX 」

「Windows 98 CD-ROM ラベルの付いたディスクを挿入して [OK] をクリックしてください。」というメッセージが表示された

プリンタなどの周辺機器に添付されているフロッピーディスクからドライバをインストールする場合、次のようなメッセージが表示されることがあります。



この場合、次のようにして対処してください。

- 1 「OK」ボタンをクリックします。
「ファイルのコピー元」を入力する画面が表示されます。
- 2 「C:¥WINDOWS¥OPTIONS¥CABS」と入力して「OK」ボタンをクリックします。
以降は画面の指示に従ってドライバをインストールしてください。

「ドライバが見つかりません」と表示されてドライバのインストールができない

新しく周辺機器を接続して、周辺機器に添付されているWindows 98用のドライバディスクなどからドライバをインストールする場合、「新しいハードウェア」ダイアログボックスが表示され、「デバイスドライバウィザード」が表示されます。「次へ」をクリックし「場所の指定」ダイアログボックスで周辺機器に添付されているマニュアルなどによっているフォルダを指定すると、「ドライバが見つかりません」と表示され、「場所の指定」ダイアログボックスに戻ってしまい、ドライバのインストールが実行できません。

この場合、次のようにして対処してください。







- 1 「場所の指定」ダイアログボックスで、「完了」ボタンをクリックし、処理を終了させます。
- 2 デバイスマネージャの画面を表示します。(p.19)
- 3 「その他のデバイス」の左の **+** をクリックします。該当するデバイス名をクリックし、「プロパティ」ボタンをクリックします。
- 4 「ドライバ」タブをクリックします。

- 5 「ドライバの更新」ボタンをクリックします。
「デバイス ドライバの更新ウィザード」ウィンドウが表示されます。
- 6 「次へ」ボタンをクリックします。
- 7 「現在使用しているドライバよりさらに適したドライバを検索する(推奨)」が選ばれていることを確認して、「次へ」ボタンをクリックします。



- 8 「検索場所の指定」の をクリックして (オン) にして、周辺機器のマニュアルなどによっているフォルダを指定します。
- 9 「次へ」ボタンをクリックします。
以降は画面の指示にしたがって、ドライバをインストールしてください。

PCカードが認識されない、正しく動作しない (ボックスレスタイプの場合)

-  ➔  PCカードが正しくセットされているか確認してください。
-  ➔  このパソコンで使えるPCカードかどうか確認してください。
PCカードの対応については『拡張!活用! バリュースター』の「PCカードについて」またはPCカードに添付のマニュアルをご覧ください。
-  ➔  リソースの競合について確認してください。
PCカードが何らかの理由で正常に動作していないことが考えられます。Windows ヘルプの「PCカード(PCMCIA)に関する問題」や『拡張!活用! バリュースター』の「割り込みレベルとDMAチャンネル」をご覧ください。リソースの競合を解決してください。

参照

PC カードのトラブルについて
Windows ヘルプの「トラブルシューティング」の「PCカード(PCMCIA)に関する問題」

モデムカードやデジタルセルラカード、ISDNアダプタカードなどを使おうとすると、正常に認識されない(ボックスレスタイプの場合)

☹️➡️😊 パソコン内蔵のFAXモデムのCOM番号を変更してください。

変更のしかたについては『拡張!活用! バリュースター』の「FAXモデム機能」をご覧ください。

シリアルコネクタ(チャンネル2)を使いたい

(ミニタワータイプの場合)

ご購入時の状態では、シリアルコネクタ(チャンネル2)は使えません。

『拡張!活用! バリュースター』PART14の「シリアルコネクタ」をご覧になって使えるように設定してください。











印刷しようとしたら・・・









印刷がうまくいかないときは、その原因として、プリンタやケーブル、プリンタドライバ、パソコンのハードディスクの空き容量、アプリケーションの設定などが考えられます。ひとつずつ確認してください。



プリンタの接続と設定方法 『拡張! 活用! バリュースター』の「PART1 プリンタを使う」
プリンタのマニュアル

プリンタから印刷できない。プリンタから意味不明の文字(文字化けした文字)が印字される

-  ➡  プリンタの電源は入っていますか?
プリンタのマニュアルをご覧になって電源を入れてください。
-  ➡  使用したいプリンタが「通常使うプリンタ」に設定されていますか?
次のようにして設定を変更してください。
 - 1 「スタート」ボタンをクリックし、「設定」にマウスポインタを合わせ、「プリンタ」をクリックします。
「プリンタ」ウィンドウが開きます。
 - 2 使用したいプリンタのアイコンを右クリックし、「通常使うプリンタに設定」をクリックしてください。
-  ➡  プリンタケーブルがはずれていたり、接触不良を起こしていませんか?
『拡張! 活用! バリュースター』の「PART1 プリンタを使う」とプリンタのマニュアルにしたがって、本体とプリンタを接続し直してください。
-  ➡  プリンタが用紙切れ、トナー、インク切れになっていませんか?
プリンタのマニュアルにしたがって用紙やトナー、インクを補充してください。
-  ➡  プリンタが印刷可能な状態(オンライン)になっていますか?
プリンタの「印刷可」や「オンライン」の表示を確認してください。また、プリンタのマニュアルにしたがって設定を確認してください。

-  ➡  プリンタのテスト印字はできますか？
プリンタには一般にテスト印字する機能があります。この機能を使ってプリンタの印字テストを行ってください。テスト印字ができないときは、プリンタの故障が考えられます。プリンタの製造元にご相談ください。
-  ➡  プリンタの製造元が推奨するプリンタケーブルを使っていますか？
プリンタによっては、プリンタ製造元の指定したケーブルを使わないと印刷がうまくいかないものがあります。プリンタのマニュアルをご覧になってケーブルを確認してください。
-  ➡  プリンタ専用のプリンタドライバがインストールされていますか？
新しくプリンタを接続したときは、プリンタドライバのセットアップが必要です。
-  ➡  プリンタドライバの設定を確認してください。
プリンタドライバの設定によっては、正しく印刷されないことがあります。

 参照

プリンタドライバのセットアップ
プリンタのマニュアル、『拡張!活用!
パリュースター』PART1の「パソコン側の設定」

コンピュータウイルス が発見されたら・・・

VirusScanなどのウイルス駆除ツールを使ってコンピュータウイルスを発見した場合は、ここをご覧ください。



「パソコン探検箱」 「困ったときのQ&A」 「豆知識」もご覧ください。

コンピュータウイルスが検出された

VirusScanなどによってコンピュータウイルスに感染したファイルが検出されたら、すぐにウイルスを駆除し、被害を届け出てください。

ウイルスを駆除する

ウイルスを駆除するには、ウイルスが感染したファイルを削除するのがいちばん確実です。アプリケーションのファイルであれば、削除してインストールし直してください。バックアップがあるファイルは、削除したあと、コピーし直してください。バックアップも感染している可能性があるので、ウイルス検査してください。

削除できないファイルの場合は、「VirusScan Ver 4.0」などのウイルス除去機能があるソフトウェアでそのファイルのウイルスを除去してください。

さらに、二次感染を防ぐため、使っていたハードディスク、フロッピーディスク、MOディスクなどはすべてウイルス検査してください。

被害を届け出る

日本では、コンピュータウイルスを発見したら、企業、個人に関わらず、次の届け出先に届けることが義務づけられています(平成7年7月7日付通商産業省告示第429号)。届け出をしなくても罰則の規定はありませんが、被害対策のための貴重な情報になるので積極的に報告してください。

届け出先

情報処理振興事業協会(通称IPA)セキュリティセンター
ウイルス対策室

本部：東京都港区芝公園3丁目1番38号

秀和芝公園3丁目ビル

電話 03-5978-7509

FAX 03-3437-5386

ホームページアドレス <http://www.ipa.go.jp/>

参照

VirusScanについて 『拡張!活用!バリュースター』PART13(コンパクトタイプ)/PART15(モニタータイプ)の「ウイルスの検査と駆除 <VirusScan>」

その他・・・

これまでのところであなたの質問が見つからなかったときは、ここをご覧ください。

ここでも見つからないときは、他のマニュアルやヘルプ、Readmeファイルをご覧ください。



「パソコン探検箱」「困ったときのQ&A」「その他」もご覧ください。

✓チェック!!

- ・Windows 95をお使いになることはできません。
- ・Windows 98(英語版)は、PC98-NXシリーズ英語版 Windows®98 キット(PS-NX9010-C1)を購入し、当社のホームページ98Information(PICROBO)で提供するドライバを使用することにより利用できます。

📖参照

Windows NT 『拡張!活用! パリユースター』付録の「Windows NT 4.0の利用」

このパソコンで使えるOSの種類を知りたい

次のOSが使えます。

- ・このパソコンにあらかじめインストールされているWindows 98(市販のWindows 98(日本語版)は利用できません。)
- ・Windows NT Workstation 4.0
- ・Windows 98(英語版)

BIOSセットアップメニューの設定値を、購入時の状態に戻せない



本体とキーボードの間に2台以上のUSBハブを経由して、キーボードを接続していませんか?

本体とキーボードの間に2台以上のUSBハブを接続していると、キーボードが動作しないため、BIOSセットアップメニューの設定値を購入時の状態に戻すことができません。本体とキーボードの間には、1台のUSBハブを経由してキーボードを接続してください。

📖参照

BIOS セットアップメニュー 『拡張!活用! パリユースター』PART15(コンパクトタイプ)/PART17(モニタータイプ)の「BIOS セットアップメニュー」

マニュアルをなくしてしまった

パソコン添付のマニュアルをなくしてしまった



このパソコンに添付されているマニュアルのうち、次のマニュアルを購入することができます。

- ・『安全にお使いいただくために』
- ・『はじめにお読みください』
- ・『まずこれ! 接続と準備』
- ・『たのしもう! インターネット』
- ・『練習! パソコンの基本』
- ・『拡張!活用! パリユースター』
- ・『困ったときのQ&A』
- ・『TVモデルガイド』(TVモデルのみに添付)

なお、お買い求めの際は「NEC PC マニュアルセンター」にお問い合わせください。

NEC PC マニュアルセンターではNECパソコン関連商品の添付マニュアルの販売、マニュアル関連情報のご紹介を行っています。

- ・販売方法：電話、FAXによる通信販売
- ・お申し込み先：NEC PC マニュアルセンター
電話 03-5476-1900 FAX 03-5476-1967
- ・営業時間：月～金曜日 AM10:00～12:00
PM1:00～4:00

(土日祝日、年末年始を除く。FAXは24時間受付)

- ・取り扱い品目などの詳細はホームページ上でご案内しています。

ホームページアドレス：

<http://www.pcmanual.nedox.co.jp/nedox/>

『Microsoft Windows 98ファースト ステップガイド』をなくしてしまった

『Microsoft Windows 98ファースト ステップガイド』は再入手できませんので、紛失しないように十分注意してください。特に、表紙に印刷されているプロダクトキーがわからないと再セットアップができなくなります。プロダクトキーは、控えておくことをおすすめします。

アプリケーションのマニュアルをなくしてしまった

このパソコンにインストールまたはCD-ROMで添付されているアプリケーションのマニュアルについては「ソフトウェア使用条件適用一覧」で各アプリケーションの販売元にご確認ください。

このパソコンを廃棄したい

このパソコンを廃棄するときは、地方自治体の条例にしたがって処理してください。くわしくは各地方自治体にお問い合わせください。

テレビやラジオに雑音が入る

テレビ、ラジオや他の電子機器は、パソコンから遠ざけてください。また、パソコンは、それらの機器とは別のコンセントにつないでください。

チェック!!

- ・いただいたFAXに対するご回答は翌営業日以降となります。
- ・在庫状況によってはご期待に添えない場合もあります。あらかじめご了承ください。

Windows 98 起動ディスクからパソコンを起動したい

Windows 98 起動ディスクは、Windows がハードディスクから正しく起動できないときに、フロッピーディスクから起動するために使います。

次の手順にしたがって、Windows 98 起動ディスクを作り、パソコンを起動してください。

Windows 98 起動ディスクの作りかた

「コントロールパネル (p.18) の「アプリケーションの追加と削除」を開き「起動ディスク」タブで作ります。

Windows 98 起動ディスクからのパソコンの起動

- 1 パソコンの電源を入れます。
- 2 すぐにフロッピーディスクドライブに「Windows 98 起動ディスク1」をセットします。
「Microsoft Windows 98 Startup Menu」が表示されません。
- 3 「Start computer with CD-ROM support.」が選択されていることを確認して、【Enter】キーを押します。
- 4 しばらくすると「キーボードのタイプを判定します。」と表示されるので、【半角/全角】キーを押します。
- 5 「Windows 98 起動ディスク2を挿入してください。」と表示されたら、フロッピーディスクドライブから「Windows 98 起動ディスク1」を取り出し、「Windows 98 起動ディスク2」をセットします。
- 6 キー(【Enter】キーなど)を押します。
しばらくすると「A:¥>_」と表示されます。

これで、Windows 98 起動ディスクからのパソコンの起動が完了しました。

さらに、スキャンディスクでハードディスクのトラブルを解決したいときは、次の手順にしたがってください。

スキャンディスクの起動と終了

- 1 キーボードで次の順にキーを押します。
【C】:【Enter】
【S】【C】【A】【N】【D】【I】【S】【K】【Enter】
スキャンディスクが実行され、ハードディスクのチェックが始まります。エラーが発見されたときは、メッセージが表示されますので、「ファイルに変換する」を選んで修復を実行してください。「クラスタスキャンを実行しますか?」というメッセージが表示されます。

参照

Windows 98 起動ディスクの作りかた 『拡張!活用! パリユースター』 PART 1 2 (コンパクトタイプ) / PART 1 4 (ミニタワータイプ) の「Windows 起動ディスク」

2【】キー、【】キーで<いいえ(N)>を選んで【Enter】キーを押します。

3【X】キーを押します。

スキャンディスクの操作は終了です。ハードディスクから再起動したいときは、Windows 98起動ディスクをフロッピーディスクドライブから取り出して、電源スイッチを押して、電源を切ってください。5秒以上待ってからもう一度、電源スイッチを押して、電源を入れます。

Safeモードで起動したい

Safeモードは、トラブルが発生したときに、最小限のシステム環境で起動できるWindowsの起動モードのひとつです。Safeモードでいったんパソコンを起動し、スキャンディスクなどのシステムツールでトラブルを解決してパソコンを再起動すると、正常なWindows 98に戻れることがあります。

次の操作にしたがってください。

1 パソコンの電源を入れて、Windows 98を起動します。

2「NEC」のロゴ画面が表示されたら【F5】キーを押しつづけます。

3「キーボードのタイプを判定します」と表示されたら【半角/全角】キーを押します。

「Windows 98はSafeモードで実行されています。」と表示されます。



4「OK」ボタンをクリックします。

これで、パソコンはSafeモードで起動しました。

トラブルを解決したいときは、さらに、次の手順でスキャンディスクを実行します。

Safeモードでのスキャンディスクの実行

1「スキャンディスクの使い方」の「Windows 98が起動するとき」(p.8)にしたがって、スキャンディスクを実行してください。

✓チェック!!

スキャンディスクを行ってもパソコンが起動しなかったり、重大な問題が発見されたというメッセージが表示されたときは、再セットアップ (p.131)を行ってください。

✓チェック!!


Safeモードでは、最小限の機能しか使えません。CD-ROMドライブやプリンタなどは使えません。

📖参照

CyberTrio-NXの「ベーシックモード」の状態では、Safeモードを起動すると、デバイスマネージャによるハードウェアの設定変更ができなくなります。設定変更ができるようにするには『拡張!活用! パリユースター』PART13(コンパクトタイプ)/PART15(モニタータイプ)の「ベーシックモードでの注意」をご覧ください。

✓チェック!!

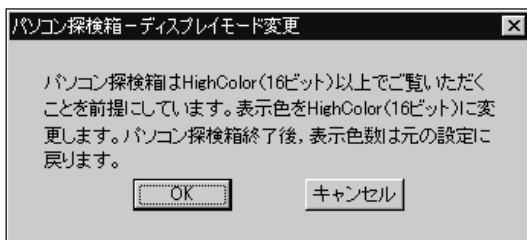
Safeモードで起動した後、「スタート」メニューから「Windowsの終了」の「再起動する」をクリックして「OK」ボタンをクリックし、再起動して、問題がなければ、正常な状態に戻ります。

- 2 スキャンディスクが終了したら、「スタート」ボタンから「Windowsの終了」をクリックし「再起動する」を  (オン)にします。
- 3 「OK」ボタンをクリックします。
パソコンが起動します。

「パソコン探検箱」を起動するとエラーメッセージが表示される

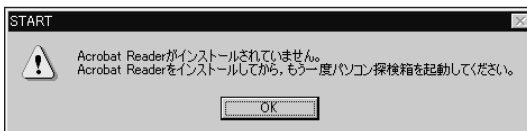
 ➡  画面の設定はHighColor(16ビット)以上になっていますか？

パソコン探検箱は、画面の色数をHighColor(16ビット)以上でご覧いただくことを前提にしています。次のような画面が表示されたら、「OK」ボタンをクリックしてください。画面の設定がHighColor(16ビット)に変更になり、パソコン探検箱が起動します。また、パソコン探検箱を終了させれば、元の画面設定に戻ります。



 ➡  Acrobat Readerはインストールされていますか？

パソコン探検箱を見るには、Acrobat Reader というアプリケーションが必要です。次のようなAcrobat Readerのインストールを促す画面が表示されたら「OK」ボタンをクリックして、Acrobat Readerをインストールしてください。



やりたいことが、どのマニュアルに載っているかわからない

本体に添付しているマニュアルの中で、やりたいことを探したいときは、このマニュアルの「やりたいこと別総索引」や「パソコン探検箱」で探してください。

チェック!!

スキャンディスクを行ってもパソコンが起動しなかったり、重大な問題が発見されたというメッセージが表示されたときは、再セットアップ (p.131)を行ってください。

参照

Acrobat Readerのインストール方法 『拡張!活用! パリユースター』PART14(コンパクトタイプ)/PART16(モニタータイプ)の「削除したアプリケーションの再追加」

ワンタッチスタートボタンの設定を変更したい

キーボードのワンタッチスタートボタンで起動するアプリケーションの割り当ては「ワンタッチスタートボタンの設定」で変更することができます。詳しくは『拡張!活用! バリュースター』PART12(コンパクトタイプ)/PART14(ミニタワータイプ)の「ワンタッチスタートボタン」をご覧ください。

プロセッサシリアルナンバー(Processor Serial Number)を読みとり可能にしたい

(VM550J/7、VC550J/7、VC500J/7、VC450J/7、VE500J/7、VE450J/7、VT450J/7の場合)

プロセッサシリアルナンバーは、Pentium® プロセッサの新機能で、プロセッサの識別子です。プロセッサごとに固有になっているので、ホームページやアプリケーションを利用する際に、システムを識別するためのより詳細な情報として使われることがあります。ホームページやアプリケーションを利用する際に、プロセッサシリアルナンバーの読みとりが必要になった場合には、BIOSセットアップメニューの「Processor Serial Number」の設定を「使用する」にしてください。

なお、「プロセッサシリアルナンバーコントロールユーティリティ」を使ってプロセッサシリアルナンバーの設定を変えることもできます。ただし、この場合は、BIOSセットアップメニューの設定を「使用する」にしておく必要があります。

「プロセッサシリアルナンバーコントロールユーティリティ」は、本機にはインストールされていません。下記のホームページより入手して、インストールしてください。

<http://www.intel.co.jp/jp/pentiumiii/utility.htm>

西暦2000年問題について知りたい

NECでは、インターネットのホームページ「98information」の「西暦2000年対応状況」や「98AP情報」で、2000年問題についての情報を提供しています。次のアドレスにアクセスしてください。

<http://www.nec.co.jp/98/>

なお、記載されている情報は更新されますので、定期的にアクセスして確認してください。

各アプリケーションが2000年問題に対応しているかどうかは、アプリケーションの製造元にお問い合わせください。

参照

ワンタッチスタートボタンの設定について 『拡張!活用! バリュースター』PART12(コンパクトタイプ)/PART14(ミニタワータイプ)の「ワンタッチスタートボタン」

参照

BIOS セットアップメニューの操作方法 『拡張!活用! バリュースター』PART15(コンパクトタイプ)/PART17(ミニタワータイプ)の「BIOS セットアップメニュー」

チェック!!

「プロセッサシリアルナンバーコントロールユーティリティ」で、読みとり可能に設定されていても、BIOSセットアップメニューでの設定が「使用しない」になっていると、プロセッサシリアルナンバーの読みとりはできません。

メモ

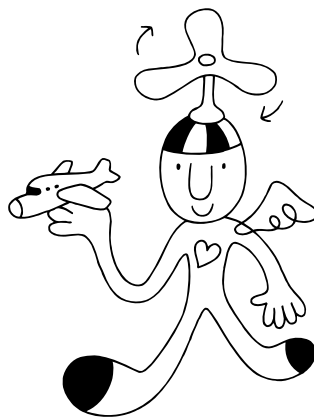
2000年問題とは・・・
慣習的に西暦年号は2桁で表現され、同様にコンピュータの世界でも2桁の年号が多く使われてきました。西暦2000年を迎えた時に、アプリケーションによっては、年号が00年になってしまい、日付をキーにする期間計算等の結果が不正となり、業務システム等に多大な影響を与えることが考えられます。
これがコンピュータの西暦2000年問題です。

3

再セットアップするには

システムを起動できなくなったときなどは、システムを再セットアップしてください。

再セットアップを行うと、ハードディスクドライブのファイルやフォルダはすべて消えてしまいます。必ず、再セットアップの前に大切なファイルをMOやフロッピーディスクなどにコピー(バックアップ)しておいてください。



再セットアップが 必要なのは

再セットアップを行うと、壊れてしまったパソコンのシステムを復旧することができます。

ただし、ハードディスクに保存したファイルが消えてしまいます。時間もかかる作業なので再セットアップが必要かどうかをよく確認してからはじめてください。



再セットアップ

このパソコンのシステムが壊れてしまったときに、CD-ROMに入っているデータを使って、購入時と同じ状態に戻す作業のことです。Windowsの再インストールも再セットアップに含まれます。

再セットアップが必要なのはこんなときです

次のようなとき、パソコンの再セットアップが必要です。

トラブルによるシステムの復旧をするため

- ・電源を入れても電源ランプは点灯するがWindows 98が起動しない
- ・パソコンを使っているときに頻繁にエラーメッセージが表示される
- ・ハードディスクの中のプログラムが正常に動作しない
- ・ハードディスクの中のシステムファイルを誤って消してしまった

ハードディスクの設定を変更するため

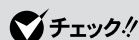
- ・Cドライブの容量を変えたい
- ・FAT16を利用したい(基本MS-DOS領域以外)
- ・ハードディスクを1つのパーティションにしたい

Windows 98の設定を変更するため

- ・Windows 98を購入時の状態に戻したい
- ・登録した名前や会社名を変えたい
- ・Windows NTを利用したい

再セットアップに関する注意

- ・ご自分で作成した大切なデータは、必ずハードディスクの他の領域(ドライブ)やMOやフロッピーディスクなどにバックアップしてから再セットアップしてください。
- ・再セットアップは、必ずこのあとの手順にしたがって行ってください。データのバックアップ、インターネットなどの設定の記録、別売の周辺機器の取りはずしなどの手順も省略しないで必ず行ってください。
- ・再セットアップは途中でやめないでください。途中でやめてしまったときは、もう一度最初からやり直してください。



購入時の状態ではこのパソコンはFAT32に設定されています。他のOSを利用したいときや、FAT16でのみ動作するソフトウェアを利用したいときは、カスタム再セットアップを実行してFAT16に設定してください(基本MS-DOS領域を除く)。



「Cドライブのみ再セットアップする(カスタム再セットアップ)」(p.154)
「FAT32ファイルシステムとFAT16ファイルシステム」(p.159)



バックアップを行う 『拡張!活用!バリュースター』PART13(コンパクトタイプ)/PART15(モニタータイプ)の「データのバックアップを取る」

標準再セットアップとカスタム再セットアップ

再セットアップには、「標準再セットアップ」と「カスタム再セットアップ」の2つがあります。ここでは4つのパターンに分けて、再セットアップの手順を説明します。

標準再セットアップ

購入したときと同じ状態にする

ハードディスクを購入したときと同じ状態に戻します。

初心者の方や、ハードディスクの知識があまりない方は、必ず、この方法で再セットアップしてください。

カスタム再セットアップ

全領域を1パーティションにして再セットアップする

Dドライブを作成しないですべての領域をCドライブにして再セットアップします。Cドライブのハードディスク容量を最大にすることができます。

Cドライブのみを再セットアップする

Cドライブの容量を変更しないで、Cドライブのみを再セットアップするときに、この方法で再セットアップします。Cドライブ以外のハードディスクのデータを残しておくことができます。

ハードディスクの領域を自由に設定して再セットアップする(ユーザ設定)

FDISKコマンドを使って、ハードディスクの領域を変更して再セットアップすることができます。Cドライブのハードディスク容量を変更したいときはこの方法で再セットアップします。

初心者の方や、ハードディスクの知識があまりない方は、この方法では再セットアップしないでください。

 参照

「購入したときと同じ状態にする」
(次ページ)

 参照

「全領域を1パーティションにして再セットアップする」(p.151)

 参照

「Cドライブのみ再セットアップする」(p.154)

 参照

「ハードディスクの領域を自由に設定して再セットアップする」(p.158)

購入したときと 同じ状態にする (標準再セットアップ)

「標準再セットアップ」を行うと、パソコンを購入時と同じ状態に戻すことができます。

Cドライブのハードディスク容量を変えたいときは、「カスタム再セットアップ」をご覧ください。

標準再セットアップの手順

標準再セットアップは次の手順で行います。作業にかかる時間の目安を書いておきます。参考にしてください。再セットアップを始めたら、途中でやめなくて、必ず手順通り最後まで行ってください。

1. バックアップをとる
2. インターネットなどの設定を控える
3. 別売の周辺機器を取りはずす
4. 必要なものを準備する
5. システムを再セットアップする(約 50 分～ 1 時間 10 分)
6. Windows 98 の設定をする(約 10 分)
7. ・Word モデルのときは、Excel、MS-IME、Word、Draw、Outlook を再セットアップする(約 15 分)
・一太郎モデルのときは、Voice 一太郎 9・花子 9 バックを再セットアップする(約 30 分)
8. 別売の周辺機器を取り付けて設定し直す
9. 購入後に行ったインターネットなどの設定をやり直す
10. 別売のアプリケーションをインストールし直す

1. バックアップをとる

ご自分で作成した大切なデータは、必ずMOやフロッピーディスクなどにバックアップしてください。

「バックアップCD-ROM」で再セットアップできるのは、このパソコンに購入時からはいっていたソフトウェアだけです。購入後に保存したファイルや、インストールしたアプリケーションは復元されません。また、内蔵のハードディスクに保存されていたデータは全て消えてしまいます。

✓チェック!!

再セットアップは途中で中断しないでください。もし、中断したときは、最初からやり直してください。

再セットアップにかかる時間はモデルによって異なります。それぞれ、再セットアップ中に表示される画面で確認してください。

用語

バックアップ

ハードディスクなどに保存したファイルやフォルダが消えてしまってもいいように、フロッピーディスクや、MOディスク、外付けハードディスクなどに複製したものを作っておくことを「バックアップをとる」といいます。

📖参照

バックアップのとりかた 『練習! パソコンの基本』PART6 の「バックアップを取る」、『拡張!活用! バリュースター』PART13(コンパクトタイプ)/PART15(ミニタワータイプ)の「データのバックアップを取る」

パソコンの万一の事態に備えて、データは予備を取っておくこと(バックアップ)をおすすめします。

Windows 98を起動できるときは、かならず、大切なデータのバックアップをとってから、再セットアップを行ってください。

MOディスク、外付けハードディスクなどの記憶装置があると、まとめてバックアップをとることができるので便利です。

このパソコンには、簡単にバックアップを取ってあとから復元できる「バックアップ-NX」というアプリケーションがあります。「バックアップ-NX」を使えば、このパソコンに添付されているアプリケーションで作成されたデータのバックアップを取るように設定することもできます。また、ご購入したアプリケーションで作成したデータのバックアップも取ることができます。詳しくは、『拡張!活用! パリユースター』PART13(コンパクトタイプ)/PART15(ミニタワータイプ)の「データのバックアップを取る」をご覧ください。

2. インターネットなどの設定を控える

インターネットを使っているときは、インターネットのIDやアドレスなど、インターネット接続に必要な情報をメモしてください。

インターネットなどの設定は、再セットアップを行うとすべて消去されます。

■ BIGLOBEに入会しているとき

会員証があるときは、会員証を用意してください。インターネットの接続に必要な情報のうち、アクセスポイント以外の情報は会員証に記載されています。

入会してまだ会員証が届いていないときなど、会員証がないときは、『たのしもう! インターネット』の「PART3 BIGLOBEに入会する」を参考にし、次の項目をメモしてください。

- ・ユーザーID
- ・仮パスワード、または、正式パスワード
- ・電子メールアドレス
- ・メールパスワード
- ・プライマリDNS
- ・セカンダリDNS
- ・インターネットメールサーバ
- ・ニュースサーバ
- ・設定したアクセスポイントの電話番号

✓チェック!!

再セットアップしても、サインアップで得たインターネットのIDなどは無効にはなりません。必ず書きとめて、あとで設定し直してください。

📖参照

『たのしもう! インターネット』の「PART3 BIGLOBEに入会する」

✓チェック!!

受信したメールや「お気に入り」に登録したURLは、再セットアップを行うと消えてしまいます。必要な場合は、メールやURLファイルのバックアップをとっておいてください。

3. 別売の周辺機器を取りはずす

別売の周辺機器は、すべて取りはずしてください。

『まずこれ! 接続と準備』にしたがって、このパソコンに付属していた機器のみを接続した状態にしてください。

4. 必要なものを準備する

再セットアップの作業にはいる前に、このパソコンに添付されている、次のCD-ROM、フロッピーディスク、マニュアルを準備してください。

「バックアップCD-ROM」

「システムインストールディスク」

『Microsoft Windows 98 ファーストステップガイド』

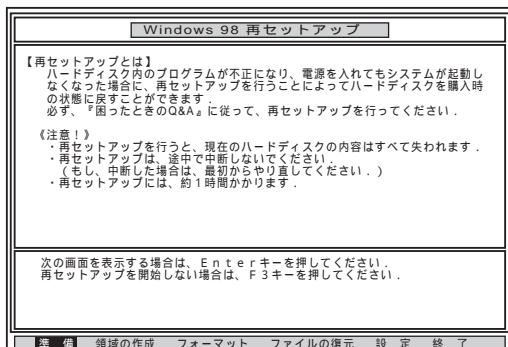
Wordモデルのときは、「Microsoft Excel 97 & Word 98 & Outlook 98」CD-ROMも必要です。

一太郎モデルのときは、「Voice 一太郎9・花子9バックCD-ROM」が必要です。

また、このパソコンの購入後に自分でインストールしたアプリケーションを使うときは、そのインストール用のディスクが必要です。準備しておいたほうがいいでしょう。

5. システムを再セットアップする

- 1 パソコン本体の電源を入れます。
- 2 電源ランプがついたら、すぐに「システムインストールディスク(起動用)」をフロッピーディスクドライブにセットします。
次の画面が表示されます。



「システムインストールディスク(起動用)」のセットが遅いと、この画面は表示されません。その場合は、ディスクをフロッピーディスクドライブから取り出し、電源を切って、手順1からやり直してください。

- 3 CD-ROMドライブに「バックアップCD-ROM」(1枚目)をセットします。

✓チェック!!

準備するものは、モデルによって異なるので、再セットアップ中に表示される「再セットアップの準備」の画面で確認してすべて準備してください。

✓チェック!!

ここに掲載されている画面は、モデルや設定によって、実際に表示される画面とは異なることがあります。

再セットアップは、ハードディスクのCドライブの領域に対して行われます。

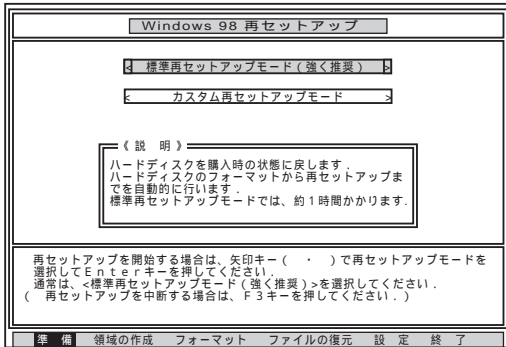
再セットアップにかかる時間はモデルによって異なります。

それぞれ、再セットアップ中に表示される画面で確認してください。

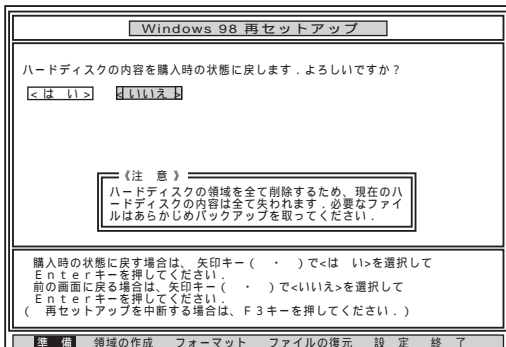
「Invalid system disk・・・」と表示されたときは、別のフロッピーディスクがセットされています。「システムインストールディスク(起動用)」をセットし直して、【Enter】キーなどのキーを押してください。

- 4 【Enter】キーを押します。
「再セットアップの準備」の画面が表示されます。

- 5 【Enter】キーを押します。



- 6 「標準再セットアップモード(強く推奨)」が黄色になっているので、そのまま【Enter】キーを押します。
「標準再セットアップモード(強く推奨)」が黄色になっていないときは、【< >】キーを押して、黄色にしてから【Enter】キーを押してください。
「ハードディスクの内容を購入時の状態に戻します。よろしいですか?」と表示されます。



- 7 「いいえ」が黄色になっているので、【< >】キーを押して、「はい」を黄色にしてから【Enter】キーを押します。
ハードディスクのフォーマットとシステムの再セットアップが始まります。機種、モデルによって異なりますが、約50分～1時間10分かかります。途中でフロッピーディスクやCD-ROMを入れ替えるメッセージが表示されたら、指示にしたがって入れ替えてください。ハードディスクのフォーマットとシステムの再セットアップが終わると次の画面が表示されます。

チェック!!

CD-ROM が認識されずにエラーメッセージが表示された場合は、NEC サービスセンター、サービスステーションにご連絡ください。

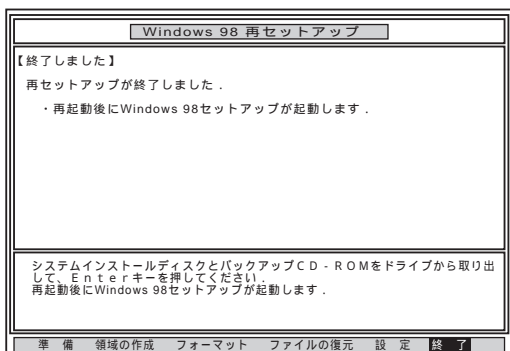
参照

NECのお問い合わせ先 『NEC PC あんしんサポートガイド』

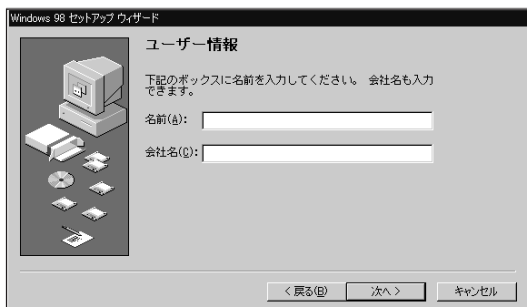
チェック!!

ハードディスクのフォーマットとシステムの再セットアップ中は、画面からの指示がない限り、CD-ROMやフロッピーディスクを取り出したり、電源スイッチを押したりしないでください。

再セットアップ中に数回ピーブ音(ビーという音)が鳴りますが、問題ないので無視してください。



- 8 フロッピーディスクドライブから「システムインストールディスク (起動用)」を取り出します。
- 9 CD-ROMドライブから「バックアップCD-ROM (2枚目)」を取り出します。
- 10 【Enter】キーを押します。
システムが再起動し、しばらくすると「Windows 98 セットアップウィザード」ウィンドウが表示されます。



6.Windows 98 の設定をする

- 1 「ユーザー情報」のウィンドウで、このパソコンを使う人の名前と会社名をキーボードを使って入力します。
名前を入力しないと、次の手順に進めません。会社名は入力しなくても構いません。
ただし、ここで入力した名前、会社名は、また再セットアップし直す以外に変更する方法はありません。
名前や会社名は、ローマ字でも、漢字やカタカナでも構いません。
- 2 入力が終わったら「次へ>」をクリックします。

✓チェック!!

左の画面が表示されなかったときは、再セットアップは正常に行われていません。初めからやり直してください。

メモ

ここで行う操作は、はじめてこのパソコンを使ったときの操作(『まずこれ! 接続と準備』の「PART3 電源を入れてパソコンを使えるようにする」と同じです。

メモ

間違って入力したときは【Back Space】キーを押すと、1文字ずつ消すことができます。

3 画面に表示される[使用許諾契約書]をご確認ください。

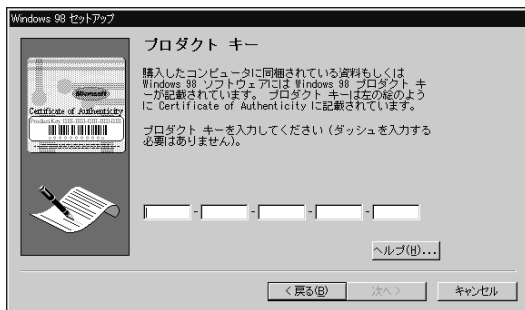


スクロールボタンをクリックするか、キーボードの【Page Down】キーを押すと、「使用許諾契約書」の下の方を読むことができます。

参照

文字の入力 『練習! パソコンの基本』の「PART3 キーボードに慣れよう」

4 「同意する」の をクリックして (オン)にし、「次へ>」をクリックします。



チェック!!

「同意しない」をクリックすると、セットアップが中止になるようなメッセージが表示されます。中止したときは、再セットアップをもう一度、最初からやり直してください。

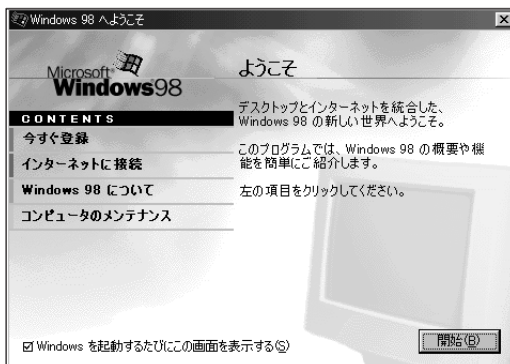
5 キーボードを使ってプロダクト キーを半角文字で入力します。プロダクト キーは、『Microsoft Windows 98ファーストステップガイド』の表紙に記載されています。

『Microsoft Windows 98ファーストステップガイド』は紛失しないように気をつけてください。記載されている「プロダクト キー」がわからないと、再セットアップできません。

6 「次へ>」をクリックします。

7 「すべての情報が保存されました。」と表示されたら、「完了」をクリックします。

自動的にWindows 98が再起動し、Windows 98のデスクトップ画面が表示され、「Windows 98へようこそ」が表示されます。



『Microsoft Windows 98ファーストステップガイド』の表紙



Product Key (プロダクトキー)

表紙のデザインは、実際のもものと異なる場合があります。

チェック!!

プロダクトキーを入力しても「無効」と表示されたら、0とO、8とB、1とIなどの入力ミスがないか確認してください。

- 8 「Windowsを起動するたびにこの画面を表示する」の をクリックして (オフ) にします。
- 9 をクリックします。
「Windows 98へようこそ」が閉じます。
- 10 キーボードの【ランチ-NX】ボタンを押します。
「ようこそValueStar NXへ」と表示され、しばらくすると、「ランチ-NX」のウィンドウが表示されます。
- 11 「スタート」ボタンをクリックし、「Windowsの終了」をクリックします。
- 12 「電源を切れる状態にする」になっていることを確認して、「OK」をクリックします。
パソコンの電源が切れます。

「スタート」ボタン(画面左下)をクリックし、スタートメニューの「ValueStar NXを使う準備をします」をクリックしても同じことができます。

7. Word や一太郎などを再セットアップする

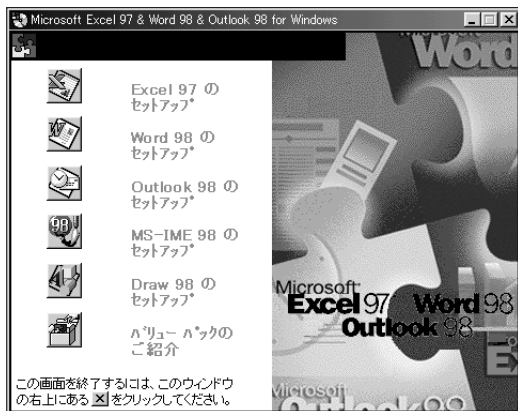
一太郎モデルのときは、手順が異なりますので、「一太郎モデルのとき」(p.147)の説明をご覧ください。

Wordモデルのとき

Wordモデルのときは、かならず、Excel97、MS-IME 98、Word 98、Draw 98、Outlook 98の順に再セットアップしてください。

Excel 97 を再セットアップする



- 1 パソコン本体の電源を入れます。
- 2 「Microsoft Excel 97 & Word 98 & Outlook 98」CD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。
自動的に次の画面が表示されます。



チェック!!


「カスタム再セットアップ」の「ユーザ設定」でFAT16を選択した場合、Excel97 Word98 Outlook98は、できるだけDドライブにインストールしてください。

モデルによっては、Cドライブに全て入りきらないことがあります。

- 3  (Excel 97のセットアップ)をクリックします。
「Microsoft Excel 97 セットアップ」ウィンドウが表示されます。
- 4 「継続」をクリックします。
「ユーザー情報の登録」ウィンドウが表示されます。
「名前」と「所属」を入力します。なお、所属は入力しなくても構いません。
- 5 「OK」をクリックします。
「ユーザー情報の確認」ウィンドウが表示されます。
- 6 「OK」をクリックします。
「プロダクトID」ウィンドウが表示されます。
- 7 「OK」をクリックします。
「Microsoft Excelを次のフォルダにセットアップします。」が表示されます。
- 8 「OK」をクリックします。
「標準セットアップ」か「カスタム セットアップ」かを選ぶウィンドウが表示されます。
- 9  (標準セットアップ)をクリックします。
次のウィンドウが表示されます。



- 10 「継続」をクリックします。
Excel 97のセットアップが始まります。数分で、セットアップが終わり、Windowsの再起動を促すメッセージが表示されます。

 **チェック!!**

Windows の再起動を促すメッセージが表示されずに、「Microsoft Excel 97 セットアップが完了しました。」と表示された場合は、「OK」ボタンをクリックし、「MS-IME 98 を再セットアップする」に進んでください。

11 「Windowsの再起動」をクリックします。

パソコンが自動的に再起動します。

再起動後、デスクトップの「マイコンピュータ」アイコンをダブルクリックし、表示された画面でCD-ROMドライブのアイコンをダブルクリックしてください。「Microsoft Excel 97 & Word 98 & Outlook 98 for Windows」ウィンドウが表示されます。

MS-IME 98 を再セットアップする

1  (MS-IME 98のセットアップ)をクリックします。

「Microsoft IME 98 セットアップ」ウィンドウが表示されます。

2 「継続」をクリックします。

「ユーザ情報の登録」ウィンドウが表示されます。

「名前」と「所属」には、これまでの操作で登録したユーザ情報が表示されます。変更するときは入力し直してください。

3 「OK」をクリックします。

「ユーザ情報の確認」ウィンドウが表示されます。

4 「OK」をクリックします。

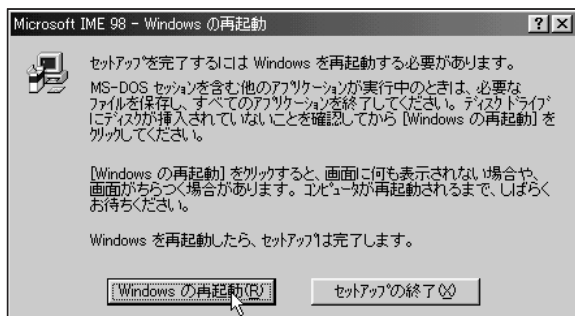
「セットアップを開始するには、左下のボタンをクリックしてください。」と表示されます。

5  (標準)をクリックします。

MS-IME 98のセットアップが始まります。



「MS-IME 98のユーザー辞書が既に存在するので、MS-IME 95/MS-IME 97からのユーザー辞書の変換は行いません。ユーザー辞書の変換が必要な場合は、MS-IME 98の辞書ツールを使用してください。」と表示された場合は「OK」をクリックします。

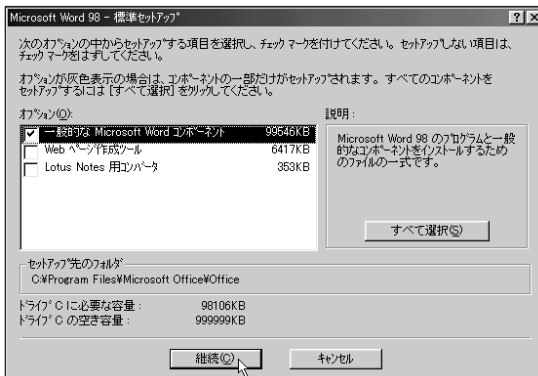
セットアップが終わると、次のウィンドウが表示されます。



- 「Windowsの再起動」をクリックします。
パソコンが自動的に再起動します。
再起動後、デスクトップの「マイコンピュータ」アイコンをダブルクリックし、表示された画面でCD-ROMドライブのアイコンをダブルクリックしてください。「Microsoft Excel 97 & Word 98 & Outlook 98 for Windows」ウィンドウが表示されます。

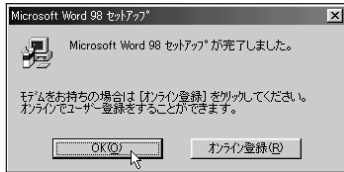
Word 98 を再セットアップする

-  (Word 98のセットアップ)をクリックします。
「Microsoft Word 98 セットアップ」ウィンドウが表示されます。
- 「継続」をクリックします。
「ユーザー情報の登録」ウィンドウが表示されます。
「名前」と「所属」には、これまでの操作で登録したユーザ情報が表示されます。変更するときは入力し直してください。
- 「OK」をクリックします。
「ユーザー情報の確認」ウィンドウが表示されます。
- 「OK」をクリックします。
「プロダクトID」が表示されます。
- 「OK」をクリックします。
「Microsoft Wordを次のフォルダにセットアップします。」が表示されます。
- 「OK」をクリックします。
「標準セットアップ」か「カスタムセットアップ」かを選ぶウィンドウが表示されます。
-  (標準セットアップ)をクリックします。
次のウィンドウが表示されます。



8 「継続」をクリックします。


Word 98のセットアップが始まります。数分で、セットアップが終わり、次のウィンドウが表示されます。



9 「OK」をクリックします。

「Microsoft Excel 97 & Word 98 & Outlook 98 for Windows」ウィンドウが表示されます。

Draw 98 を再セットアップする

1  (Draw 98のセットアップ)をクリックします。

「Microsoft Draw 98 セットアップ」ウィンドウが表示されます。

2 「継続」をクリックします。

「セットアップを開始するには、左下のボタンをクリックしてください。」と表示されます。

3  (継続)をクリックします。


Draw 98のセットアップが始まります。セットアップが終わると、次のウィンドウが表示されます。

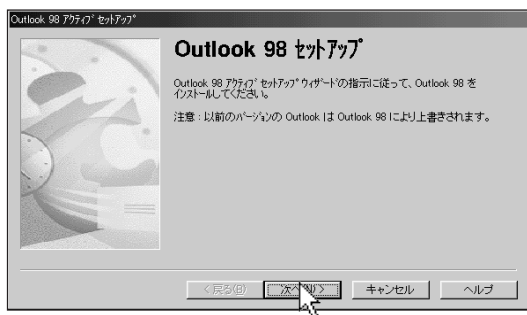


4 「OK」をクリックします。

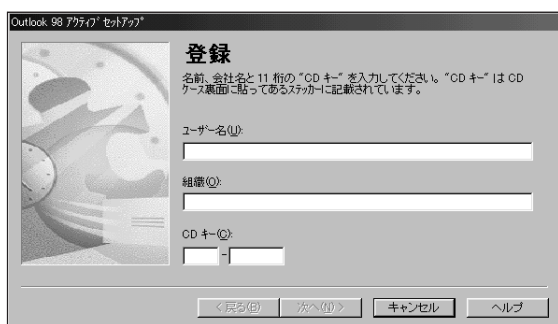
「Microsoft Excel 97 & Word 98 & Outlook 98 for Windows」ウィンドウが表示されます。

Outlook 98 を再セットアップする

- 1  (Outlook 98のセットアップ)をクリックします。
「Outlook 98 アクティブ セットアップ」ウィンドウが表示されま
す。



- 2 「次へ」をクリックします。
「使用許諾契約」ウィンドウが表示されます。
- 3 「同意する」をクリックして「次へ」をクリックします。
「登録」ウィンドウが表示されます。

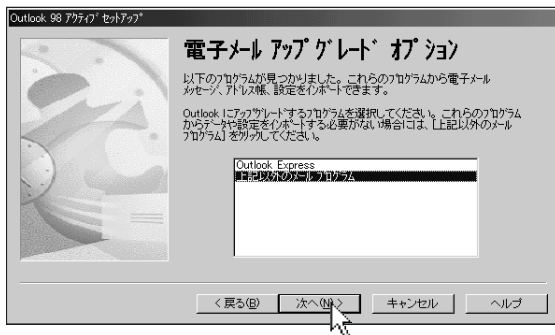


- 4 「ユーザー名」と「組織」を入力します(変更の必要がなければ入力しな
くても構いません)
CDキーのところには、「Microsoft Excel 97 & Word 98 & Out-
look 98」CD-ROMのCD-ROMケースに添付されているCDキーを
入力してください。
CDキーの入力が終わったら「次へ」をクリックしてください。
「インストール オプション」ウィンドウが表示されます。
- 5 「標準インストール」が選択されていることを確認して、「次へ」をク
リックします。
「電子メール アップグレード オプション」ウィンドウが表示されま
す。

メモ

CDキーは「Microsoft Excel 97 & Word 98 & Outlook 98」CD-ROMの袋の中央に表記されています。

- 6 「上記以外のメールプログラム」をクリック(反転表示)して、「次へ」をクリックします。



「電子メール サービス オプション」のウィンドウが表示されます。

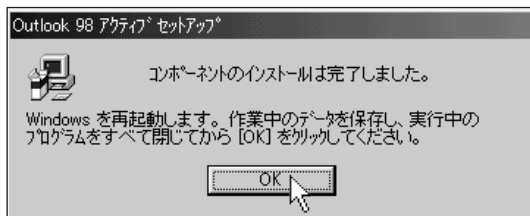
- 7 「インターネットのみ」が選択されていることを確認して、「次へ」をクリックします。

「Outlook 98をインストールするフォルダのパスを入力してください。」と表示されます。

- 8 「次へ」をクリックしてください。
セットアップが始まります。

「新しいコンポーネントをアップグレードしますか?」と表示された場合は、「更新された項目のみアップグレード」を選択して「OK」ボタンをクリックしてください。

セットアップが終わると、次のウィンドウが表示されます。



- 9 「OK」をクリックします。
パソコンが自動的に再起動します。
再起動したら、Outlook 98のセキュリティパッチを適用します。
- 10 デスクトップの「マイコンピュータ」アイコンを右クリックし、表示されたメニューの「エクスプローラ」をクリックします。
- 11 「エクスプローラ」の左画面に表示されている(Q:)をダブルクリックして、下に表示される、「Valupack」フォルダをダブルクリックして、その下に表示される「Patch」フォルダをクリックします。

- 12 右画面の「Outpcht2」をダブルクリックします。
「このパッチを実行する前に、Outlookをシャットダウンする必要があります。続行しますか??」と表示されます。
- 13 「はい」をクリックします。
「パッチのインストールは完了しました。」と表示されます。
- 14 「OK」ボタンをクリックして、CD-ROMドライブから「Microsoft Excel 97 & Word 98 & Outlook 98」CD-ROMを取り出してください。
- 15 「エクスプローラ」ウィンドウの ボタンをクリックして、エクスプローラを終了します。
- 16 「スタート」をクリックし、「Windowsの終了」をクリックします。
- 17 「電源を切れる状態にする」になっていることを確認して「OK」をクリックします。
パソコンの電源が切れます。次の「8.別売の周辺機器を取り付けて設定し直す (p.149)」に進んでください。

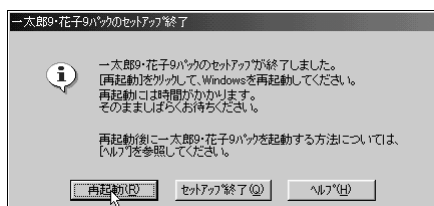
一太郎モデルのとき

Voice 一太郎9・花子9 パックを再セットアップする


- 1 パソコンの電源を入れます。
- 2 「ランチ-NX」ウィンドウのタイトルバーを右クリックして、表示されたメニューから「閉じる」をクリックします。
ランチ-NXが終了します。
- 3 CD-ROMドライブに「Voice一太郎9・花子9パックCD-ROM」をセットします。
自動的にセットアップを開始するウィンドウが表示されます。自動表示されない場合は、デスクトップの「マイコンピュータ」を起動し、CD-ROMアイコンをダブルクリックしてください。
「JUSTSYSTEM AutoPlayプログラム」ウィンドウが表示されます。



- 4 「一太郎9・花子9パックのセットアップ」をクリックします。
セットアップ開始を確認するウィンドウが表示されます。
- 5 「セットアップ開始」をクリックします。
「使用許諾契約の確認」ウィンドウが表示されます。
- 6 「確認」をクリックします。
「一太郎9・花子9パックのセットアップを行います」と表示されます。
- 7 「次へ」をクリックします。
「使用者名・法人名の登録」ウィンドウが表示されます。
- 8 「次へ」をクリックします。
「シリアルナンバー・User IDの登録」ウィンドウが表示されます。
- 9 一太郎9・花子9パックに同梱されているJ-Sheetをご覧の上、必要事項を入力して「次へ」をクリックします。
「使用者名・シリアルナンバーの確認」ウィンドウが表示されます。
- 10 正しく入力されていたら「登録する」をクリックします。
「セットアップ方法の選択」ウィンドウが表示されます。
- 11 「標準」が選択されていることを確認して「次へ」をクリックします。
「標準モードでセットアップすると...」と表示されます。
- 12 「次へ」をクリックします。
「サンプルファイルの選択」ウィンドウが表示されます。
- 13 「基本サンプルのみハードディスクで利用」が選択されていることを確認して「次へ」をクリックします。
「セットアップするフォルダを設定します」と表示されます。
- 14 「次へ」をクリックします。
「ファイルのコピーを開始します」と表示されます。
- 15 「コピー開始」をクリックします。
ファイルのコピーが始まります。しばらくお待ちください。
しばらくすると「インターネット接続方法の選択」ウィンドウが表示されます。
- 16 「はい」を選択して「OK」をクリックします。
「JustNetに入会するには」ウィンドウが表示されます。
- 17 「確認」をクリックします。
「一太郎9・花子9パックのセットアップ終了」ウィンドウが表示されます。



✓チェック!!

「カスタム再セットアップ」の「ユーザ設定」でFAT16を選択すると、Cドライブの残り領域が少ない場合、セットアップするフォルダとして自動的に「D:¥JUST」が選択されることがあります。そのままDドライブにインストールをおすすめしますが、Dドライブにインストールした場合、ランチ-NXには一太郎9・花子9パックは自動登録されません。ランチ-NXに登録する場合は、「パソコン探検箱」・「添付ソフトの使い方」・「ランチ-NX」をご覧ください。

- 18 「再起動」をクリックします。
「一太郎9・花子9バック」ウィンドウが表示されます。
- 19 「OK」をクリックします。
パソコンが自動的に再起動します。
- 20 「マイコンピュータ」アイコンをダブルクリックして、「Taro9hana9 (Q:)」をダブルクリックします。
- 21 「音声キットのセットアップ」をクリックします。
ファイルのコピーが始まります。しばらくお待ちください。ファイルのコピーが終了すると「セットアップが終了しました」と表示されます。
- 22 「OK」をクリックします。
「JUSTSYSTEM AutoPlayプログラム」ウィンドウが表示されます。
「終了」をクリックします。
CD-ROMドライブからCD-ROMを取り出してください。
- 23 「スタート」ボタンをクリックして、「Windowsの終了」をクリックし、「電源を切れる状態にする」になっていることを確認して「OK」ボタンをクリックします。
パソコンの電源が切れます。

次の「8. 別売の周辺機器を取り付けて設定し直す」に進んでください。

8. 別売の周辺機器を取り付けて設定し直す


「3. 別売の周辺機器を取りはずす」で取りはずした別売の周辺機器を取り付けて、それぞれのセットアップ、設定を行ってください。




参照
周辺機器の設定 周辺機器のマニュアル、『拡張!活用! パリユースター』

9. 購入後に行ったインターネットなどの設定をやり直す

パソコン購入後に行った設定は、再セットアップによってすべて購入時の状態になっているので、設定し直してください。

インターネットを使っているときは、「パソコン探検箱」-「添付ソフトの使い方」-「インターネット接続ウィザード」をご覧ください。2. インターネットなどの設定を控える (p.135) で控えたメモの設定に戻してください。IDやアドレスはすでに取得しているものを使えます。サインアップをやり直す必要はありません。



参照
インターネットの再設定 「パソコン探検箱」-「添付ソフトの使い方」-「インターネット接続ウィザード」

10. 別売のアプリケーションをインストールし直す

パソコン購入後にインストールしたアプリケーションも消去されているので、インストールし直してください。

全領域を1パーティションにして再セットアップする (カスタム再セットアップ)

ハードディスクの領域を1つのドライブとして作成したいときは、この方法で行います。

「全領域を1パーティションにして再セットアップ」の手順

つぎの手順で行います。作業にかかる時間の目安を書いておきます。参考にしてください。

再セットアップを始めたらず途中でやめないで、必ず手順どおり最後まで行ってください。

1. バックアップをとる
2. インターネットなどの設定を控える
3. 別売の周辺機器を取りはずす
4. 必要なものを準備する
5. システムを再セットアップする(約50分～1時間10分)
6. Windows 98の設定をする(約10分)
7. ・Wordモデルのときは、Excel、MS-IME、Word、Draw、Outlookを再セットアップする(約15分)
・一太郎モデルのときは、Voice一太郎9・花子9バックを再セットアップする(約30分)
8. 別売の周辺機器を取り付けて設定し直す
9. 購入後に行ったインターネットなどの設定をやり直す
10. 別売のアプリケーションをインストールし直す

1. バックアップをとる

ご自分で作成した大切なデータは、必ずMOやフロッピーディスクなどにバックアップしてください。

「購入したときと同じ状態にする(標準再セットアップ)」の「1. バックアップをとる(p.134)」をご覧ください。データのバックアップをとってください。

✓チェック!!

この方法では、システムやアプリケーション、データもすべて削除されます。再セットアップする前に、必要なデータなどは必ずバックアップをとってください。

✓チェック!!

再セットアップは途中で中断しないでください。もし中断したときは最初からやり直してください。

✓チェック!!

再セットアップにかかる時間はモデルによって異なります。それぞれ再セットアップ中に表示される画面で確認してください。

ハードディスクのデータはすべて、再セットアップによって消去されますので、必要なデータは必ずバックアップをとってください。



バックアップの取り方 『練習! パソコンの基本』PART6の「バックアップを取る」、『拡張!活用! バリュースター』PART13(コンパクトタイプ)/PART15(ミニタワータイプ)の「データのバックアップを取る」

2. インターネットなどの設定を控える

「購入したときと同じ状態にする(標準再セットアップ)」の「2. インターネットなどの設定を控える」(p.135)をご覧ください。

3. 別売の周辺機器を取りはずす

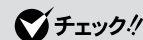
「購入したときと同じ状態にする(標準再セットアップ)」の「3. 別売の周辺機器を取りはずす」(p.136)をご覧ください。

4. 必要なものを準備する

「購入したときと同じ状態にする(標準再セットアップ)」の「4. 必要なものを準備する」(p.136)をご覧ください。

5. システムを再セットアップする

- 1 パソコン本体の電源を入れます。
- 2 電源ランプがついたらすぐに「システムインストールディスク(起動用)」をフロッピーディスクドライブにセットします。
「再セットアップとは」の画面が表示されます。
- 3 【Enter】キーを押します。
「再セットアップの準備」の画面が表示されます。
- 4 【Enter】キーを押します。
再セットアップモードを選ぶ画面が表示されます。
- 5 【】キーを1回押して、「カスタム再セットアップモード」が黄色になったら【Enter】キーを押します。
(【】キーを押すすぎたときは【】キーを押して戻してください。) カスタム再セットアップの種類を選ぶ画面が表示されます。



「システムインストールディスク(起動用)」のセットが遅いと、「再セットアップとは」の画面は表示されません。その場合はディスクをフロッピーディスクドライブから取り出し、電源を切って、手順1からやり直してください。

- 6 「全領域を1パーティションにして再セットアップ」が黄色になっていることを確認して【Enter】キーを押します。
「ハードディスクの領域を下記の様に設定し、ファイルを購入時の状態に戻します。よろしいですか?」と表示されます。
- 7 CD-ROMドライブに「バックアップCD-ROM」をセットしてください。
- 8 【 】キーを1回押して、「はい」が黄色になったら【Enter】キーを押します。
(【 】キーを押すすぎたときは【 】キーを押して戻してください。)
「ハードディスクの領域確保中です。」と表示されます。
ハードディスクの領域確保とシステムの再セットアップが始まります。種類、モデルによって異なりますが、約50分~1時間10分かかります。
途中でフロッピーディスクやCD-ROMを入れ替えるメッセージが表示されたら、指示に従って入れ替えてください。
システムの再セットアップまで終わると「終了しました」の画面が表示されます。
- 9 フロッピーディスクドライブから「システムインストールディスク(起動用)」を取り出します。
- 10 CD-ROMドライブから「バックアップCD-ROM」を取り出します。
- 11 【Enter】キーを押します。
Windows 98が再起動し、しばらくすると「Windows 98セットアップウィザード」が表示されます。
- 12 これ以降の操作は、標準再セットアップの場合と同じです。
「購入したときと同じ状態にする(標準再セットアップ)」の「6.Windows 98の設定をする(p.138)に進んで、その後の操作を行ってください。

「購入したときと同じ状態にする(標準再セットアップ)」の「6.Windows 98の設定をする(p.138)に進んでください。

✔チェック!!

ハードディスクの領域の確保とシステムの再セットアップ中は、画面からの指示がない限り、CD-ROMやフロッピーディスクを取り出したり電源スイッチを押したりしないでください。

再セットアップ中に数回ピーブ音(ビーという音)が鳴りますが、問題ないので無視してください。

✔チェック!!

再セットアップの作業は、まだ終わりではありません。必ず「購入したときと同じ状態にする(標準再セットアップ)」の「6.Windows 98の設定をする」(p.138)以降の操作を行ってください。

Cドライブのみ 再セットアップする (カスタム再セットアップ)

Cドライブのみを再セットアップします。Dドライブ以降のデータはそのままなので、Cドライブだけを再セットアップしたい場合にこの方法で再セットアップしてください。ただし、この方法では、Cドライブの容量を変えることはできません。

「Cドライブのみを再セットアップ」の手順

つぎの手順で行います。作業にかかる時間の目安を書いておきます。参考にしてください。

再セットアップを始めたらず途中でやめないで、必ず手順どおり最後まで行ってください。

1. バックアップをとる
2. インターネットなどの設定を控える
3. 別売の周辺機器を取りはずす
4. 必要なものを準備する
5. システムを再セットアップする(約50分～1時間10分)
6. Windows 98の設定をする(約10分)
7. ・Wordモデルのときは、Excel、Word、MS-IME、Draw、Outlookを再セットアップする(約15分)
・一太郎モデルのときは、Voice 一太郎9・花子9バックを再セットアップする(約30分)
8. 別売の周辺機器を取り付けて設定し直す
9. 購入後に行ったインターネットなどの設定をやり直す
10. 別売のアプリケーションをインストールし直す

✔チェック!!

Cドライブ以外のハードディスクにアプリケーションをインストールしている場合、再セットアップ後、ハードディスクにアプリケーションが残っていても、そのアプリケーションは再インストールが必要な場合があります。アプリケーションがうまく動作しないときは、再セットアップ後に、アプリケーションもインストールし直してください。

✔チェック!!

この方法では、Cドライブにあるシステムやアプリケーション、データはすべて削除されます。再セットアップする前に、必要なデータなどは必ずバックアップをとってください。

✔チェック!!

再セットアップは途中で中断しないでください。もし中断したときはもう一度最初からやり直してください。

✔チェック!!

再セットアップにかかる時間はモデルによって異なります。それぞれ再セットアップ中に表示される画面で確認してください。

1. バックアップをとる

ご自分で作成した大切なデータは、必ず MO やフロッピーディスクなどにバックアップしてください。

Cドライブのデータは、再セットアップによってすべて消去されてしまいます。「購入したときと同じ状態にする(標準再セットアップ)の「1. バックアップをとる」(p.134)をご覧ください、データのバックアップをとってください。

また、「Cドライブのみ再セットアップする」の手順で再セットアップする場合は、Cドライブに保存されていたデータを、Dドライブにコピーして、一時的に退避させることが可能です。

Dドライブにバックアップしたいデータをコピーする

MOドライブなどの別売の周辺機器が接続されていない場合や、データがフロッピーディスクでは入りきれない大容量の場合、バックアップしたいデータを一時的にDドライブにコピーして、再セットアップを行うことができます。ただし、この方法が使えるのは、カスタム再セットアップの「Cドライブのみ再セットアップする」を選択した場合のみです。

その他の手順を選択した場合や、Dドライブにデータをコピーしたあとに、Dドライブをフォーマットすると、コピーしたデータはすべて消去されてしまいますので、十分注意してください。

ここでは、例として、Dドライブに「バックアップ-NX」でコピーする方法を説明します。

- 1 「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」>「アプリケーション」>「バックアップ-NX」の順にクリックします。
「バックアップ-NX」が起動します。
- 2 「バックアップするアプリケーション」一覧から、データをバックアップするアプリケーションを選びます。
- 3 「バックアップデータを保存する場所」を指定します。「D:¥ (Dドライブ)」が選択されている(標準の状態)を確認して「開始」ボタンをクリックします。
バックアップが始まります。バックアップが終了すると、「バックアップは正常に終了しました」と表示されます。
- 4 「閉じる」ボタンをクリックします。

☞ 参照

バックアップの取り方 『練習! パソコンの基本』PART6の「バックアップを取る」、『拡張!活用! バリュースター』PART13(コンパクトタイプ)/PART15(モニタータイプ)の「データのバックアップを取る」

☑ チェック!!

- ・Dドライブにコピーできるのは、文書や表計算などのデータファイルのみです。
- ・Dドライブへのデータのコピーは一時的なものです。再セットアップ完了後、必ず別の媒体(フロッピーディスクなど)にバックアップを取るようしてください。
- ・Dドライブにアプリケーションをコピーしても、バックアップを取ったことにはなりません。アプリケーションはCドライブを再セットアップ後、再インストールしてください。アプリケーションをDドライブにインストールして、「Cドライブのみ再セットアップする」を選択しても多くの場合、正常には動作しません。

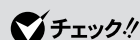
☞ 参照

バックアップ-NXについて 『拡張!活用! バリュースター』PART13(コンパクトタイプ)/PART15(モニタータイプ)の「データのバックアップを取る」

✕ モ

アプリケーションのデータの保存先を初期設定から変更していたり、同じフォルダの中の一部のデータだけをバックアップしたい場合などは、「設定の変更」ボタンをクリックして、画面の指示に従い、保存先を指定してください。

- 5 「バックアップ-NX」ウィンドウで、「閉じる」ボタンをクリックします。
これでバックアップは完了です。



「バックアップ-NX」でバックアップできるのはすべてのデータではありません。詳しくは「バックアップ-NX」のヘルプをご覧ください。

2. インターネットなどの設定を控える

「購入したときと同じ状態にする(標準再セットアップ)」の「2. インターネットなどの設定を控える (p.135)」をご覧ください、必要な情報を控えてください。

3. 別売の周辺機器を取りはずす

「購入したときと同じ状態にする(標準再セットアップ)」の「3. 別売の周辺機器を取りはずす (p.136)」をご覧ください、別売りの周辺機器を取りはずしてください。

4. 必要なものを準備する

「購入したときと同じ状態にする(標準再セットアップ)」の「4. 必要なものを準備する (p.136)」をご覧ください、再セットアップに必要なものを準備してください。

5. システムを再セットアップする

- 1 パソコン本体の電源を入れます。
- 2 電源ランプがついたらすぐに「システムインストールディスク(起動用)」をフロッピーディスクドライブにセットします。
「再セットアップとは」の画面が表示されます。
- 3 【Enter】キーを押します。
「再セットアップの準備」の画面が表示されます。
- 4 【Enter】キーを押します。
再セットアップのモードを選ぶ画面が表示されます。
- 5 【**Alt**】キーを1回押して「カスタム再セットアップモード」が黄色になったら【Enter】キーを押します。
(【**Alt**】キーを押すすぎたときは【**Esc**】キーを押して戻してください。) カスタム再セットアップの種類を選ぶ画面が表示されます。



「システムインストールディスク(起動用)」のセットが遅いと、「再セットアップとは」の画面は表示されません。

その場合は、ディスクをフロッピーディスクドライブから取り出し、電源を切って、手順1からやり直してください。

- 6 【 】キーを1回押して「Cドライブのみ再セットアップ」が黄色になったら【Enter】キーを押します。
(【 】キーを押すすぎたときは【 】キーを押して戻してください。)
「Cドライブの内容を消去し、ファイルを購入時の状態に戻します。
よろしいですか?」と表示されます。
- 7 CD-ROMドライブに「バックアップCD-ROM」をセットします。
- 8 【 】キーを1回押して「はい」が黄色になったら【Enter】キーを押します。
(【 】キーを押すすぎたときは、【 】キーを押して戻してください。)
システムの再セットアップが始まります。種類、モデルによって異なりますが、約50分～1時間10分かかります。
途中でフロッピーディスクやCD-ROMを入れ替えるメッセージが表示されたら、指示にしたがって入れ替えてください。
システムの再セットアップが終わると「終了しました」の画面が表示されます。
- 9 フロッピーディスクドライブから「システムインストールディスク(起動用)」を取り出します。
- 10 CD-ROMドライブから「バックアップCD-ROM」を取り出します。
- 11 【Enter】キーを押します。
Windows 98が再起動し、しばらくすると「Windows 98セットアップウィザード」ウィンドウが表示されます。
- 12 これ以降の操作は、標準再セットアップの場合と同じです。
「購入したときと同じ状態にする(標準再セットアップ)」の「6.Windows 98の設定をする(p.138)に進んで、その後の操作を行ってください。

「購入したときと同じ状態にする(標準再セットアップ)」の「6.Windows 98の設定をする(p.138)に進んでください。

✓チェック!!

ハードディスクのフォーマットとシステムの復元中は、画面からの指示がない限り、CD-ROMやフロッピーディスクを取り出したり電源スイッチを押したりしないでください。

✓チェック!!

再セットアップ中に数回ピーブ音(ビーという音)が鳴りますが、問題ないので無視してください。

✓チェック!!

再セットアップの作業は、まだ終わりではありません。必ず、「購入したときと同じ状態にする(標準再セットアップ)」の「6.Windows 98の設定をする(p.138)以降の操作を行ってください。

✓チェック!!

「バックアップ-NX」でデータをバックアップした場合は、データを元通りに復元することができます。詳しくは『拡張!活用!パリュースター』PART 13(コンパクトタイプ)/PART 15(モニタータイプ)の「データのバックアップを取る」をご覧ください。

ハードディスクの領域を自由に設定して再セットアップする (カスタム再セットアップ)

Cドライブのハードディスク領域を自由に変えたいときは、ユーザ設定で行います。初心者の方や、ハードディスクの知識があまりない方は、この方法で再セットアップしないでください。

ユーザ設定の手順

ユーザ設定はつぎの手順で行います。作業にかかる時間の目安を書いております。参考にしてください。

再セットアップを始めたら途中でやめないでください。必ず手順どおり最後まで行ってください。

1. バックアップをとる
2. インターネットなどの設定を控える
3. 別売の周辺機器を取りはずす
4. 必要なものを準備する
5. 領域を削除する(約5分)
6. 領域を作成する(約5分)
7. ドライブを初期化(フォーマット)する(約5~20分)
8. システムを再セットアップする(約50分~1時間10分)
9. Windows 98の設定をする(約10分)
10. ・Wordモデルのときは、Excel、MS-IME、Word、Draw、Outlookを再セットアップする(約15分)
・一太郎モデルのときは、Voice一太郎9・花子9パックを再セットアップする(約30分)
11. フォーマットできなかったハードディスクドライブをフォーマットする
12. 別売の周辺機器を取り付けて設定し直す
13. 購入後に行ったインターネットなどの設定をやり直す
14. 別売のアプリケーションをインストールし直す

✓チェック!!

ここに掲載されている画面は、機種によって、実際に表示される画面と異なることがあります。

✓チェック!!

ハードディスクの領域を削除すると、その領域のシステムやアプリケーション、データもすべて削除されます。領域を削除する前に、必ずバックアップをとってください。

✓チェック!!

再セットアップは途中で中断しないでください。もし、中断したときは、最初からやり直してください。

✓チェック!!

ハードディスクのボリュームラベルが全角文字または半角カタカナで入力されているときは、領域の削除ができません。「マイコンピュータ」でハードディスクドライブのアイコンを右クリックして「プロパティ」で半角英数字を入力し直すか、ボリュームラベルを削除してください。

✓チェック!!

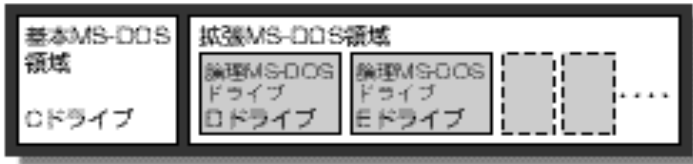
再セットアップにかかる時間はモデルによって異なります。それぞれ、再セットアップ中に表示される画面で確認してください。

基本 MS-DOS 領域と拡張 MS-DOS 領域

カスタム再セットアップでは、カスタム再セットアップの画面からFDISKというコマンドを実行して、まずハードディスクの領域を削除し作り直します。

ハードディスクを基本 MS-DOS 領域と拡張 MS-DOS 領域に分け、さらに、拡張 MS-DOS 領域を論理 MS-DOS ドライブに分けます。このうち、基本 MS-DOS 領域が C ドライブ (Windows 98 を起動するドライブ) になり、論理 MS-DOS ドライブが D 以降のドライブになります。

ハードディスクの領域



領域の削除は、論理 MS-DOS ドライブ 拡張 MS-DOS 領域 基本 MS-DOS 領域の順に削除してください。領域の作成は、逆に基本 MS-DOS 領域 拡張 MS-DOS 領域 論理 MS-DOS ドライブの順で作成してください。

領域を作ったあと、カスタム再セットアップの画面からFORMATコマンドを実行してそれぞれのドライブをフォーマットします。

FAT32 ファイルシステムとFAT16 ファイルシステム

このパソコンはご購入時の状態では、FAT32 ファイルシステムとよばれるファイルの管理方法を使って次のようにハードディスクが領域作成されています。

C ドライブ 4G バイト (FAT32 ファイルシステム)

D ドライブ 残りの容量 (FAT32 ファイルシステム)

* モデルによって D ドライブの領域は異なります。

ハードディスクの管理方法にはFAT32ファイルシステムとFAT16ファイルシステムの2つがあります。Windows 98 ではどちらでも利用できますが、FAT16 ファイルシステムのハードディスクの最大領域は2,047M バイトまでですので、このパソコンで、基本 MS-DOS 領域をFAT16 にして再セットアップすることはできません。

用語

基本 MS-DOS 領域

起動することができるドライブです。Cドライブが割り当てられ、ここにWindows 98をインストールします。1つのハードディスクに1つしか作成できません。

拡張 MS-DOS 領域

基本 MS-DOS 領域以外の MS-DOS 領域です。ここから起動することはできません。1つのハードディスクに1つしか作成できません。この中に論理 MS-DOS ドライブ (D ドライブ以降のドライブ) を割り当てます。

論理 MS-DOS ドライブ

拡張 MS-DOS 領域の中に作ります。D ドライブ以降の複数のドライブを作成することができます。

参照

FAT32 について 『拡張!活用! パリュースター』PART12(コンパクトタイプ)/PART14(モニタータイプ)の「ハードディスク」

1. バックアップをとる

ご自分で作成した大切なデータは、必ず MO やフロッピーディスクなどにバックアップしてください。

「購入したときと同じ状態にする(標準再セットアップ)」の「1. バックアップをとる」(p.134)をご覧ください。データのバックアップをとってください。すべてのハードディスクのデータは、再セットアップによって消去されますので、必要なデータは必ずバックアップをとってください。

2. インターネットなどの設定を控える

「購入したときと同じ状態にする(標準再セットアップ)」の「2. インターネットなどの設定を控える」(p.135)をご覧ください。必要な情報を控えてください。

3. 別売の周辺機器を取りはずす

「購入したときと同じ状態にする(標準再セットアップ)」の「3. 別売の周辺機器を取りはずす」(p.136)をご覧ください。別売の周辺機器を取り外してください。

4. 必要なものを準備する

「購入したときと同じ状態にする(標準再セットアップ)」の「4. 必要なものを準備する」(p.136)をご覧ください。再セットアップに必要なものを準備してください。

5. 領域を削除する

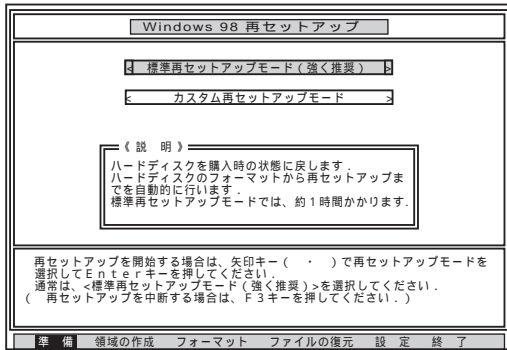
ハードディスクの領域を削除します。

- 1 パソコン本体の電源を入れます。
- 2 電源ランプがついたら、すぐに「システムインストールディスク(起動用)」をフロッピーディスクドライブにセットします。
「再セットアップとは」の画面が表示されます。
- 3 【Enter】キーを押します。
「再セットアップの準備」の画面が表示されます。
- 4 【Enter】キーを押します。
再セットアップモードを選ぶ画面が表示されます。



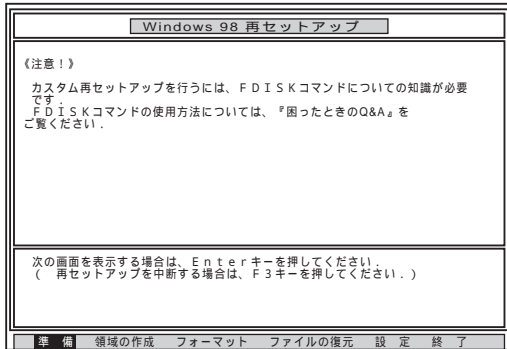
参照

バックアップの取り方 『練習! パソコンの基本』PART6の「バックアップを取る」、『拡張!活用! バリュースター』PART13(コンパクトタイプ)/PART15(モニタータイプ)の「データのバックアップを取る」

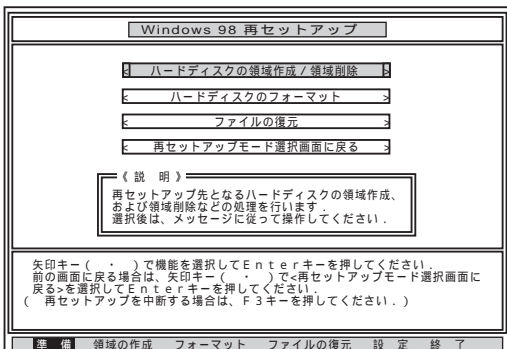


- 5 【】キーを1回押して「カスタム再セットアップモード」が黄色になったら、【Enter】キーを押します(【】キーを押しすぎたときは、【】キーを押して戻してください)。
カスタム再セットアップの種類を選ぶ画面が表示されます。

- 6 【】キーを2回押して「ユーザ設定」が黄色になったら【Enter】キーを押します。
(【】キーを押しすぎたときは、【】キーを押して戻してください。)
「注意！」の画面が表示されます。



- 7 【Enter】キーを押します。
次の画面が表示されます。



メモ

「システムインストールディスク(起動用)」のセットが遅いと、「再セットアップとは」の画面は表示されません。その場合は、ディスクをフロッピーディスクドライブから取り出し、電源を切って、手順1からやり直してください。

「Invalid system disk・・・」と表示されたときは、別のフロッピーディスクがセットされています。「システムインストールディスク(起動用)」をセットし直して、【Enter】キーなどのキーを押してください。

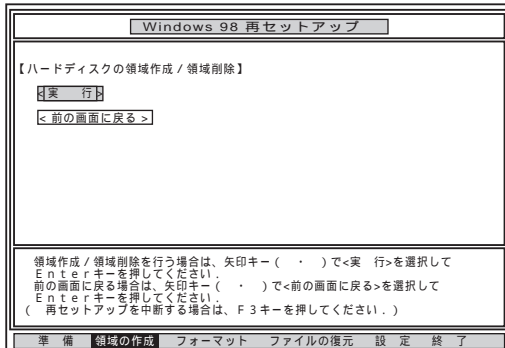
チェック!!

カスタム再セットアップを中止するときは【F3】キーを押してください。

8 「ハードディスクの領域作成 / 領域削除」が黄色になっているので、そのまま【Enter】キーを押します。

「ハードディスクの領域作成 / 領域削除」が黄色になっていないときは、【<】キーを押して、黄色にしてから【Enter】キーを押してください。

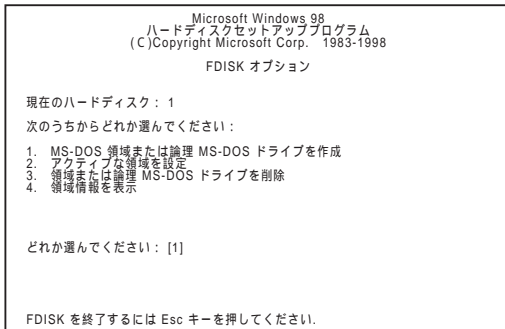
「ハードディスクの領域作成 / 領域削除」の画面が表示されます。



9 「実行」が黄色になっているので、そのまま【Enter】キーを押します。

「実行」が黄色になっていないときは、【<】キーを押して黄色にしてから【Enter】キーを押してください。

「FDISKオプション」の画面が表示されます。



ハードディスクに基本MS-DOS領域しかないとき(Cドライブのみの場合)は、「基本MS-DOS領域を削除する」(p.164)に進んでください。

ハードディスクに論理MS-DOSドライブ、および拡張MS-DOS領域があるときは、次の「論理MS-DOSドライブを削除する」に進んでください。

論理 MS-DOS ドライブを削除する

- 10 【3】キー(領域または論理MS-DOSドライブを削除)を押して、
【Enter】キーを押します。
- 11 【3】キー(拡張MS-DOS領域内の論理MS-DOSドライブを削除)を押して、
【Enter】キーを押します。
ドライブの一覧が表示され、「どのドライブを削除しますか」と表示
されます。
- 12 削除するドライブのキーを押して(Dドライブを削除するときは【D】
キーを押す)【Enter】キーを押します。
「ボリュームラベルを入力してください」と表示されます。
- 13 削除する領域にボリュームラベル(ドライブの名前)がつけられてい
るときは、ボリュームラベルを入力して【Enter】キーを押します。
削除する領域にボリュームラベルがつけられていないときは、そのま
ま【Enter】キーを押します。
「よろしいですか(Y/N)」と表示されます。
- 14 【Y】キーを押して【Enter】キーを押します。
削除されたドライブのところに「ドライブを削除しました。」と表示
されます。
- 15 残りのドライブがあるときは残りのドライブもすべて12～14の手
順で削除します。
すべてのドライブが削除されると「拡張 MS-DOS 領域の論理ドライ
ブはすべて削除されました。」と表示されます。
- 16 【Esc】キーを押します。
「論理ドライブは定義されていません。ドライブ名は変更または削除
されました。」と表示されます。
- 17 【Esc】キーを押します。
「FDISK オプション」の画面が表示されます。

拡張 MS-DOS 領域を削除する

- 18 【3】キー(領域または論理MS-DOSドライブを削除)を押して、
【Enter】キーを押します。
- 19 【2】キー(拡張MS-DOS領域を削除)を押して、【Enter】キーを押します。
「削除した拡張MS-DOS領域のデータはなくなります。続けますか
(Y/N)」と表示されます。
- 20 【Y】キーを押して【Enter】キーを押します。
「拡張 MS-DOS 領域を削除しました。」と表示されます。
- 21 【Esc】キーを押します。
「FDISKオプション」の画面が表示されます。

基本 MS-DOS 領域を削除する

- 22 【3】領域または論理MS-DOSドライブを削除)キーを押して、【Enter】キーを押します。
- 23 【1】基本MS-DOS領域を削除)キーを押して、【Enter】キーを押します。
現在のハードディスクの状態が表示され、「削除した基本 MS-DOS 領域のデータはなくなります。どの基本領域を削除しますか」と表示されます。
- 24 【1】になっているのを確認して、【Enter】キーを押します。
「ボリュームラベルを入力してください」と表示されます。
- 25 「WINDOWS98」と入力して【Enter】キーを押します。
別のボリュームラベルがつけられているときはその名前を入力します。ボリュームラベルが付けられていないときはなにも入力しないでそのまま【Enter】キーを押します。
「よろしいですか(Y/N)」と表示されます。
- 26 【Y】キーを押して、【Enter】キーを押します。
「基本 MS-DOS 領域を削除しました。」と表示されます。
- 27 【Esc】キーを押します。
「FDISK オプション」の画面が表示されます。

次の「6.領域を作成する」に進んでください。

6 .領域を作成する

領域を削除したら、新しく領域を作成してください。削除した領域の容量を合計した範囲のなかで、新しい領域を確保します。

領域の分け方の例

8Gバイトのハードディスクで、基本MS-DOS領域を5Gバイトにして、残りの拡張MS-DOS領域を2Gバイト、約1,000Mバイトの論理MS-DOSドライブにする。

8Gバイトのハードディスク		
基本MS-DOS領域 (FAT32)	拡張MS-DOS領域	
Cドライブ 5Gバイト	論理MS-DOS ドライブ(FAT32) Dドライブ 2Gバイト	論理MS-DOS ドライブ(FAT16) Eドライブ 約1,000Mバイト

基本 MS-DOS 領域を作成する

- 「FDISK オプション」の画面で、「どれか選んでください:」の右に「1」(MS-DOS 領域または論理 MS-DOS ドライブを作成)が表示されるので、【Enter】キーを押します。
- 「どれか選んでください:」の右に「1 (基本 MS-DOS 領域を作成)」が表示されているので、【Enter】キーを押します。
ドライブがチェックされたあと、「基本MS-DOS領域に使用できる最大サイズを割り当てますが(同時にその領域をアクティブにします) Y/N)」と表示されます。

(a)最大サイズの領域を作成したいとき

ハードディスクの領域を分けずに一つの領域にする場合には、次の操作をしてください。

- 【Y】になっているのを確認して、【Enter】キーを押します。
ドライブがチェックされたあと、「ドライブのサイズが2048MB以上あります。このドライブは、FAT32です。」と表示されます。
- 【Esc】キーを押します。
「変更を有効にするには、コンピュータを再起動してください。」と表示されます。
- 【Esc】キーを押します。
「拡張MS-DOS領域が作成されていません。拡張MS-DOS領域を作成しますか?」と表示されたときは【】キーを1回押して<いいえ>を選んで【Enter】キーを押してください。

「設定を有効にするためにシステムを再起動します」と表示されます。

メモ

ハードディスクの領域を作成するときのファイルシステムには、FAT16とFAT32があります。このパソコンは基本MS-DOSをFAT16にすることはできません。

チェック!!

ハードディスクに必要な空き容量カスタム再セットアップで領域を複数に分割するとき、起動ディスク(Cドライブ)は、最初に入れるWindows 98のシステムやアプリケーションのために、少なくとも、次の容量より大きくすることを目安にしてください。

	ミニタワータイプ	
	FAT16	FAT32
一太郎 モデル	2,047M バイト	1,850M バイト以上
Word モデル	2,020M バイト以上	1,860M バイト以上

	コンパクトタイプ	
	FAT16	FAT32
一太郎 モデル	2,047M バイト	1,860M バイト以上
Word モデル	2,040M バイト以上	1,660M バイト以上

	TV モデル	
	FAT16	FAT32
一太郎 モデル	2,047M バイト	1,900M バイト以上
Word モデル	2,047M バイト	1,670M バイト以上

FAT16では2,047Mバイトまでしか領域が作成できないため、この数字になっていますが、FAT16を選択した場合、Voice一太郎9・花子9パックは自動的にDドライブ以降にインストールされます。

チェック!!

Windows 98と同時にWindows NTを利用する場合は、FAT16を選択して領域の作成およびフォーマット作業を行ってください。

(4) 【Enter】キーを押します。

パソコンが自動的に再起動します。

「Windows 98再セットアップ」の画面が表示されます。

これで領域は作成されました。「7. ドライブを初期化(フォーマット)する」(p.169)に進んでください。

(b) サイズを指定して領域を作成したいとき

(1) 【N】キーを押し、【Enter】キーを押します。

ドライブがチェックされたあと、「領域のサイズをMバイトか全体に対する割合(%)で入力してください。基本MS-DOS領域を作ります」と表示されます。

(2) 必要な空き容量(p.165)以上の数値(領域のサイズ、Mバイト単位)を入力して【Enter】キーを押します。

たとえば、8Gバイトのモデルで2047Mバイトの領域を確保するときは、【2】【0】【4】【7】【Enter】の順にキーを押します(全体に対する割り合いで入力することもできます。たとえば、8Gバイトモデルで2Gバイトの領域を確保するときは、【2】【5】【%】【Enter】の順にキーを押します)。

(3) 【Esc】キーを押します。

「FDISKオプション」の画面に戻ります。

(4) 【2】キー(アクティブな領域を設定)を押し、【Enter】キーを押します。

「アクティブにしたい領域の番号を入力してください」と表示されます。

(5) 【1】キーを押し、【Enter】キーを押します。

「領域1がアクティブになりました。」と表示されます。

(6) 【Esc】キーを押します。

「FDISKオプション」の画面が表示されます。

次に拡張 MS-DOS 領域と論理 MS-DOS ドライブを作成します。

チェック!!

・「このドライブはFAT32が標準設定になっています。FAT16に変更しますか(Y/N)?」と表示された場合(指定した領域が512~2047Mバイトの場合)は、FAT32にするときはNを選択して【Enter】キーを押してください。

・「ドライブのサイズが2048MB以上あります。このドライブはFAT32です。」と表示されたときは、【Esc】を押します。自動的にFAT32に設定されます。

拡張 MS-DOS 領域を作成する

- 3 「どれかを選んでください:」の右に「1 (MS-DOS領域または論理MS-DOSドライブを作成)」が表示されているのを確認し、【Enter】キーを押します。
- 4 【2】キー(拡張MS-DOS領域を作成)を押し、【Enter】キーを押します。ドライブがチェックされたあと、「領域のサイズをMバイトか全体に対する割合(%)で入力してください。拡張MS-DOS領域を作りませ」と表示され、残っている領域のサイズが表示されます。
- 5 そのまま【Enter】キーを押します。「拡張MS-DOS領域を作成しました。」と表示されます。
- 6 【Esc】キーを押します。ドライブがチェックされたあと、「論理ドライブのサイズをMバイトか全体に対する割合(%)で入力してください。」と表示されます。

論理 MS-DOS ドライブを割り当てる

- 7 論理MS-DOSドライブに最大サイズを割り当てたいときは、そのまま【Enter】キーを押します。サイズを指定するときは、数字を入力して【Enter】キーを押します。
 - ・ 指定したサイズが2,048Mバイト以上の場合
「ドライブのサイズが2,048Mバイト以上あります。このドライブはFAT32です。」と表示され、自動的にFAT32に設定されます。
【Esc】キーを押します。
 - ・ 指定したサイズが2,047Mバイト以下の場合
「このドライブはFAT32が標準設定になっています。FAT16に変更しますか」と表示されます。FAT16で利用する場合は【Y】キーを、FAT32で利用する場合は【N】キーを押します。

割り当てられていない拡張MS-DOS領域がまだ残っているときは、「論理ドライブのサイズをMバイトか全体に対する割合(%)で入力してください」と表示されます。

手順7をくりかえして、すべての拡張MS-DOS領域を論理MS-DOSドライブに割り当ててください。

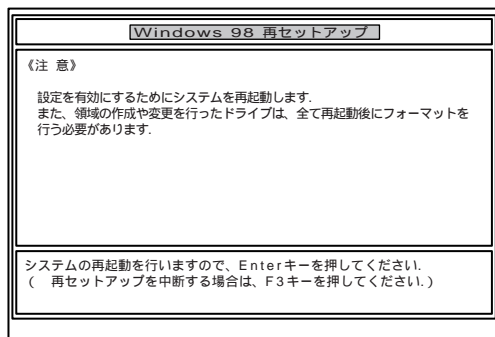
- 8 すべての領域が割り当てられると「拡張MS-DOS領域の使用可能な領域はすべて論理ドライブに割り当てられます」と表示されるので【Esc】キーを押します。「FDISKオプション」の画面に戻ります。

9 【Esc】キーを押します。

「変更を有効にするには、コンピュータを再起動してください。」と表示されます。

10 【Esc】キーを押します。

「設定を有効にするためにシステムを再起動します。」と表示されます。



11 【Enter】キーを押します。

パソコンが自動的に再起動します。

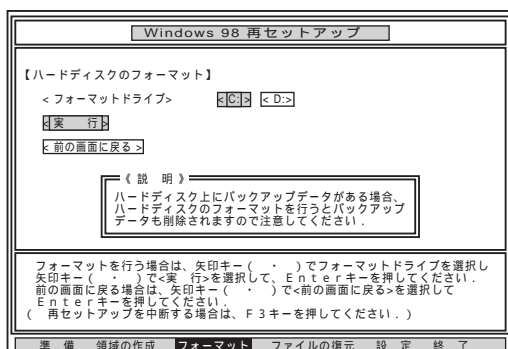
「Windows 98 再セットアップ」の画面が表示されます。

これで領域は作成されました。次の「7. ドライブを初期化(フォーマット)する」に進んでください。

7. ドライブを初期化(フォーマット)する

新しく作成した領域は、フォーマットする必要があります。

- 1 【C】キーを1回押して「ハードディスクのフォーマット」が黄色になったら、【Enter】キーを押します。
(【C】キーを押すすぎたときは、【C】キーを押して戻してください)



- 2 「C:」が黄色になっているので、【Enter】キーを押します(【C】キーを押すすぎたときは、【C】キーを押して戻してください)。
「注意: ドライブC:のハードディスクのデータはすべてなくなります。フォーマットしますか(Y/N)?」と表示されます。
- 3 【Y】キーを押して、【Enter】キーを押します。
フォーマットが始まります。作成した領域の大きさにもよりますが、5分~20分ほどかかります。
フォーマットが終わると、「ボリュームラベルを入力してください。」と表示されます。
- 4 ボリュームラベル(ドライブの名前)が必要なときは、ボリュームラベルを入力して【Enter】キーを押します。必要がなければ、【Enter】キーだけを押します。
ボリュームラベルは、半角英数字で11文字まで入力できます。
「Windows 98 再セットアップ」の画面に戻ります。

新しく領域を作成したドライブはすべて、手順1~4をくりかえして、フォーマットしてください(手順2のドライブ名は、【C】キーを押して選んでください)。

ハードディスクドライブを5つ以上に分割(Gドライブ以上作成)すると、これ以降のドライブ(G,H,I...)は手順1の画面に表示されず、ここでフォーマットすることはできません。

G以降のドライブについては、「11.フォーマットできなかったハードディスクドライブをフォーマットする」(p.171)でフォーマットします。

次の「8. システムを再セットアップする」に進んでください。

メモ

ボリュームラベルは、ドライブの名前です。「マイコンピュータ」や「エクスプローラ」で表示されます。あとで「マイコンピュータ」でドライブのアイコンを右クリックして「プロパティ」を選べると全般シートで入力、変更することができます。

チェック!!

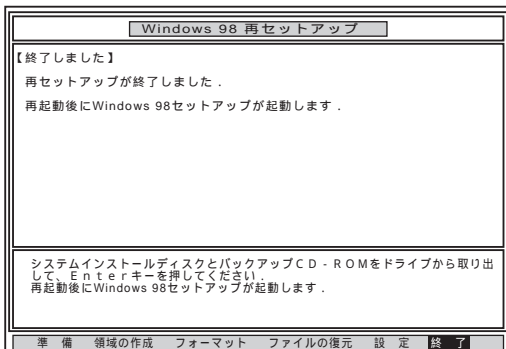
「システムインストールディスク(起動用)」はフロッピーディスクドライブから取り出さないでください。

8 .システムを再セットアップする

- 1 「バックアップCD-ROM」をCD-ROMドライブにセットします。
- 2 「Windows 98 再セットアップ」の画面で【**Enter**】キーを2回押して「ファイルの復元」が黄色になったら、【**Enter**】キーを押します(【**Enter**】キーを押しすぎたときは、【**Esc**】キーを押して戻してください)。
- 3 「ファイルの復元」の画面が表示されたら、「実行」が選ばれていることを確認して、【**Enter**】キーを押します。

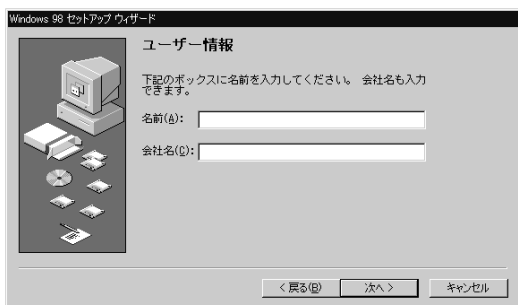
システムの再セットアップが始まります。機種、モデルによって異なりますが、約50分～1時間10分かかります。途中でフロッピーディスクやCD-ROMを入れ替えるメッセージが表示されたら、指示にしたがって入れ替えてください。

システムの再セットアップが終わると次の画面が表示されます。



- 4 フロッピーディスクドライブから「システムインストールディスク(起動用)」を取り出します。
- 5 CD-ROMドライブから「バックアップCD-ROM」を取り出します。
- 6 【**Enter**】キーを押します。

Windows 98が再起動し、しばらくすると「Windows 98セットアップウィザード」ウィンドウが表示されます。



☑チェック!!

「バックアップCD-ROMを復元します」と表示されたときは、バックアップCD-ROMがセットされていません。正しくセットして【**Enter**】キーを押してください。

☑チェック!!

ハードディスクのフォーマットとシステムの再セットアップ中は、画面からの指示がない限り、CD-ROMや、フロッピーディスクを取り出したり、電源スイッチを押したりしないでください。

☑チェック!!

再セットアップ中に数回ビーというピー音が鳴りますが、問題ないので無視してください。

9 .Windows 98 の設定をする

「購入したときと同じ状態にする」の「6.Windows 98 の設定をする」(p.138)をご覧ください、Windows 98 の設定をしてください。

10 .Word や一太郎などを再セットアップする

「購入したときと同じ状態にする」の「7.Word や一太郎などを再セットアップする」(p.140)をご覧ください、Word や一太郎などを再セットアップしてください。

11 .フォーマットできなかったハードディスクドライブをフォーマットする

ハードディスクドライブを5つ以上に分割した場合(Gドライブ以上作成)は、Gドライブ以降のドライブ(「7.ドライブを初期化(フォーマット)する」でフォーマットできなかったドライブ)を次の手順によりフォーマットしてください。

C~Fドライブまでしか作成していない場合は、以下の手順は必要ありません。「12.別売の周辺機器を取り付けて設定し直す」に進んでください。

- 1 パソコン本体の電源を入れます。
Windows 98が起動します。
- 2 「マイコンピュータ」をダブルクリックします。
「マイコンピュータ」ウィンドウが表示されます。
- 3 フォーマットするハードディスクドライブ(G、H、I、...)のアイコンを右クリックし、表示されたメニューで「フォーマット」をクリックします。
「フォーマット」ウィンドウが表示されます。
- 4 「通常のフォーマット」をクリックします。
- 5 「開始」ボタンをクリックします。
フォーマットの確認画面が表示されます。
- 6 「OK」ボタンをクリックします。
しばらくするとフォーマットが終了し、フォーマットの結果が表示されます。
- 7 「閉じる」ボタンをクリックします。
スキャンディスクの実行を促す画面が表示されます。
- 8 「OK」ボタンをクリックします。
スキャンディスクのヘルプ(「クラスタ、ファイルおよびフォルダのエラーを検査するには」)が表示されます。

✓チェック!!

C~Fのドライブはフォーマットしないでください。

メモ

スキャンディスクは、ハードディスクに壊れている部分がないか、問題なく使えるかをチェックするものです。破損している部分が見つかった場合には、自動的にその部分を使わないように設定します。

📖参照

スキャンディスクの操作 「スキャンディスクの使い方」(p.8)、『拡張!活用! バリュースター』PART13(コンパクトタイプ)/PART15(ミニタワータイプ)の「スキャンディスク」

- 9 「フォーマット」ウィンドウの「閉じる」ボタンをクリックします。
- 10 ヘルプの内容にしたがってスキャンディスクを実行します。
フォーマットできなかったハードディスクドライブが他にもある場合は、手順3～10をくりかえしてフォーマットしてください。

12 .別売の周辺機器を取り付けて設定し直す


「3.別売の周辺機器を取りはずす」で取りはずした別売の周辺機器を取り付けて、それぞれのセットアップ、設定を行ってください。




周辺機器の設定 周辺機器のマニュアル、『拡張!活用! パリユースター』

13 .購入後に行ったインターネットなどの設定をやり直す

パソコン購入後に行った設定は、再セットアップによってすべてなくなっているので、設定し直してください。

インターネットを使っているときは、「パソコン探検箱」¹添付ソフトの使い方²、「インターネット接続ウィザード」をご覧になって、「2.インターネットなどの設定を控える」で控えたメモの設定に戻してください。BIGLOBEに加入している場合は、IDやメールアドレスは、すでに取得しているものを使えます。サインアップをやり直す必要はありません。

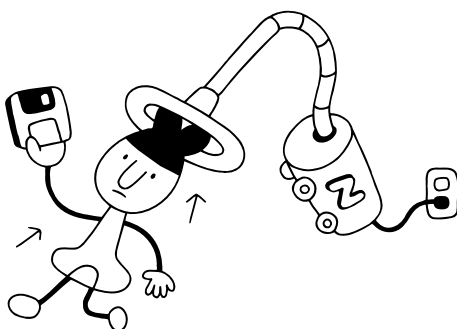


インターネットの再設定 「パソコン探検箱」¹添付ソフトの使い方²、「インターネット接続ウィザード」

14 .別売のアプリケーションをインストールし直す

パソコン購入後にインストールしたアプリケーションも消去されているので、インストールし直してください。

付 録



添付品の修復、再入手、 交換、補修用性能部品

フロッピーディスクとCD-ROM

フロッピーディスクとCD-ROMは、有料で修復または再入手することができます。

フロッピーディスクとCD-ROMは消耗品です。

消耗品とは、使用頻度あるいは経過年数により消耗し、一般的には再生が不可能なもので、お客様ご自身で購入し、交換していただくものです。保証期間内であっても有料です。

 参照

フロッピーディスクの修復、CD-ROMの再入手 『NEC PC あんしんサポートガイド』

ディスプレイ

ディスプレイは、消耗部品(有償交換部品)です。使用頻度あるいは経過年数により消耗、摩擦、劣化し、修理再生が不可能な部品です。NECサービスセンター、サービスステーションなどで交換し、お客様に部品代を請求するものです。保証期間内であっても有料の場合があります。

補修用性能部品の最低保有期間

この製品の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後7年です。

譲渡、廃棄、改造について

このパソコンを譲渡するには

この製品を第三者に譲渡する場合は、所定の条例にしたがってください。また、譲渡を受けられた場合には、所定の手続きにしたがって、「正規登録ユーザ(98OFFICIAL PASS メンバー)」への登録を行ってください。

譲渡するお客様へ

本製品を第三者に譲渡(売却)される場合は以下の条件を満たす必要があります。

1. 本体に添付されているすべてのものを譲渡し、複製物を一切保持しないこと
2. 各ソフトウェアに添付されている「ソフトウェアのご使用条件」の譲渡、移転に関する条件を満たすこと
3. 譲渡、移転が認められていないソフトウェアについては、削除したあと、譲渡すること(本体に添付されている「ソフトウェア使用条件適用一覧」をご覧ください)

第三者に譲渡(売却)される製品を「正規登録ユーザ(98OFFICIAL PASSメンバー)」に登録されている場合は、98OFFICIAL PASS登録センター(TEL:042-333-5516)までご連絡のうえ、必ず登録・削除の手続きをお願いします。

譲渡を受けるお客様へ

「正規登録ユーザ(98OFFICIAL PASS メンバー)」への登録に必要な以下の事項を記入し、官製ハガキまたは封書でお送りください。

ただし、「98OFFICIAL PASS お客様登録申込書」が未使用で残っている場合は、その「98OFFICIAL PASS お客様登録申込書」で登録してください。

記載内容

1. 本体型名および保証書番号(本体背面または底面に記載の型名および製造番号)
2. 以前に使用されていた方の氏名、住所、電話番号もしくは中古購入されたお店の名称、住所、電話番号
3. あなたの氏名、住所、電話番号

宛先

〒108-8001 東京都港区芝五丁目7-1(NEC本社ビル)
NEC 98OFFICIAL PASS 登録センター係

メモ

「スタート」ボタンから、「お気に入り」をクリックして、「98OFFICIAL PASS お客様登録カウンター」をクリックすると、インターネットで正規登録をすることができます。

チェック!!

パソコン内のデータには個人的に作成した情報が多く含まれています。第三者に情報が漏れないように譲渡の際には、これらの情報を削除することをおすすめします。

この製品を廃棄するには

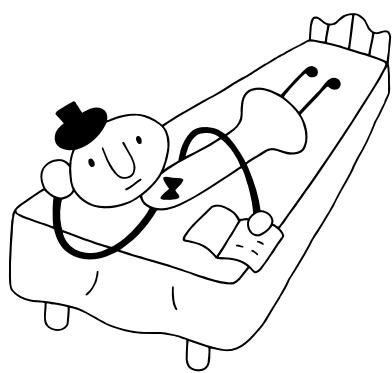
この製品を廃棄するときは、地方自治体の条例にしたがって処理してください。くわしくは、地方自治体にお問い合わせください。

このパソコンの改造

添付されているマニュアルに記載されている以外の方法で、このパソコンを改造・修理しないでください。

記載されている以外の方法で改造・修理された製品は、当社の保証や保守サービスの対象外となることがあります。

索引



記号・数字

_ (アンダースコア、アンダーバー)	58
(チルダ、ニョロ)	58
\ (バックスラッシュ)	58
0発信	88,98

英字

ACPIモード	111
APMモード	111
ATOK12	58
BIOSセットアップメニュー	112,125,130
CD-ROM	75,174
CyberTrio-NX	18,19,38,80
DVD-ROM	75
FAT16	159
FAT32	159
FAX	107
FAXモデム	88,98,108
FAXの自動受信	107
FAX-NX	107
FDISK オプション	31,162
FDISKコマンド	31
HTML形式	102
Internet Explorer	87
Invalid system disk	30
ISDNターミナルアダプタ	94,95,109
Microsoft Windows 98 Startup Menu	29
MIME形式	104
MS-DOSプロンプト	43,58
MS-DOSモード	76
MS-IME 98	56,57,82
NEC PC マニュアルセンター	126
NECパソコンインフォメーションセンター	14
Non-system disk or disk error	32
Operating System not found	31
OS	125
Outlook Express	96,99,102
Readmeファイル	3
Safe モード	29,115,128
TCP/IP	95
Timer-NX	111
USB	25,56,118,125

UUENCODE形式	104
VirusScan	124
Windows 3.1対応ソフト	63,82
Windows 98 起動ディスク	11,127
Windows 98 ファーストステップガイド	16,126
Windows 98 CD-ROM	119
Windows Update	116
Windows ヘルプ	15
Windowsの強制終了	35
Word	36,140

あ行

アイコン	64
圧縮ツール	105,106
アドバンスモード	20
アプリケーション	78
アプリケーションの強制終了	34
アンダースコア	58
アンダーバー	58
一太郎	36,147
印刷	122
インストーラ-NX	81
インストール	80
インターネット	86
インターネットプロバイダ	103,105
オフライン	93
音量	66
音量インジケータ	66

か行

改造	176
拡張MS-DOS領域	159
拡張子	61
カスタム再セットアップ	151,154,158
画面	40,45
記号	56
記号バレット	57
基本MS-DOS領域	159
キャッチホンサービス	87,97
クリーニングディスク	71
高解像度	47
ごみ箱	60,73,74
コントロールパネル	18,37

コンピュータウイルス 11,124

さ行

再セットアップ 131
 再変換機能 56
 雑音 126
 システムファイルチェッカー 44
 システムのプロパティ 43
 自動受信機能 107
 自動発着機能 91
 周辺機器 115
 使用許諾契約書 139
 省電力機能 40,49,78,111
 ショートカットアイコン 64
 譲渡 175
 消耗品 174
 消耗部品 174
 シリアルコネクタ 117
 スーパバイザーパスワード 52
 スキャンディスク 8,85,127
 スタンバイ状態 40,49,78,111
 スピーカ 68

た行

タイマー機能 113
 ダイヤラ 92
 チルダ 58
 ディスククリーンアップ 74
 ディスプレイの省電力機能 45
 ディスプレイの設定 45
 ディスプレイの調整 42
 ディスプレイの電源ランプ 26,40
 手書き文字入力 57
 デバイスマネージャ 19,117
 電子メール 96
 電源 26,34
 添付品 23
 添付ファイル 104,105
 電話回線 37,86,92,96
 トーン 88,98
 ドメイン名 103
 ドライバ 116,119
 ドライブスペース 74

トラブルチェックシート 199

な行

日本語入力システム 56
 ニョロ 58

は行

ハードディスク 73
 ハードディスクの空き容量 10,73,165
 ハードディスクの領域 159
 パスワード 52
 パソコン探検箱 12,129
 パソコン通信 86,91
 パソコン本体の電源ランプ 27,40
 パソコン用語集 13
 バックアップ 11,134,155
 バックスラッシュ 58
 パラレルコネクタ 117
 パルス 88,98
 日付と時刻 114
 標準再セットアップ 134
 ファイル 59,62
 ファイル名 63
 フォーマット 169
 フォルダ 59
 フリーズ 3,24,79
 プリンタ 122
 プリンタケーブル 117
 プリンタドライバ 39,117
 プロセッサシリアルナンバ 130
 プロダクトキー 139
 フロッピーディスク 62,72,174
 ベーシックモード 19
 補修用性能部品 174

ま行

マウス 53
 マウスポインタ 54
 メールの自動受信 99
 メンテナンスウィザード 8
 文字コード表 57
 文字化け 101,102,104,122
 モジュラーケーブル 86,96,107

モデム 89,91,92,99

や行

ユーザパスワード 52

ら行

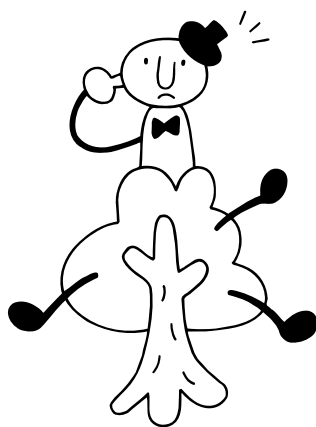
ライトプロテクト 62,72

領域作成 165



論理MS-DOSドライブ 159

やりたいこと別総索引

あなたのやりたいことが、どのマニュアルに載っているかわからないとき、「パソコン探検箱」のどこを見ればよいか迷ったときはここで探してください。



凡例

- ここではキーワードをアルファベット、五十音順に並べています。
- 和文は清音、濁音、半濁音の順に並べています。
- 本文の基本構成は「キーワード」「目的別項目」「参照箇所」でまとめられています。
- マニュアル名の後に(～タイプ)(～モデル)と表記されている場合は、お使いのパソコンによって参照ページが異なります。本書巻頭のiiiページをご覧ください。お使いのパソコンのタイプを確認してください。
なお、何も表記されていない場合は、全タイプ共通です。
- 「パソコン探検箱」を起動するには、次の方法があります。
 - ・ランチ-NXのメインメニューの  ボタンをクリックする。
 - ・デスクトップの  アイコンをダブルクリックする。
 - ・「スタート」ボタンから「プログラム」>「パソコン探検箱」の順にクリックする。
- ➡があるときは他の索引用語を参照してください。

A-Z

Angel Line

電話番号を検索する

「パソコン探検箱」-「こんなことができます」-
「FAXを送る、電話番号を調べる」

「パソコン探検箱」-「添付ソフトの使い方」-「AngelLine」

AOL

AOLでインターネットする

「パソコン探検箱」-「添付ソフトの使い方」-「AOL」

BIGLOBE

BIGLOBEインターネット接続ツールで入会手続きや接続設定する

「パソコン探検箱」-「こんなことができます」-
「インターネットをはじめる」

「パソコン探検箱」-「添付ソフトの使い方」-
「BIGLOBEインターネット接続ツール」

『たのしもう! インターネット』..... 55、165、177

BIGLOBE電話で入会ナビで、簡単に入会する

「パソコン探検箱」-「添付ソフトの使い方」-
「BIGLOBE電話で入会ナビ」

『たのしもう! インターネット』..... 163

BIGLOBEにオンラインサインアップする

『たのしもう! インターネット』..... 51、163

BIGLOBEに入会したい

『たのしもう! インターネット』..... 50

BIGLOBEに郵送またはFAXで入会したい

『たのしもう! インターネット』..... 175

BIGLOBEの正式パスワードを入力する

『たのしもう! インターネット』..... 88

BIOSセットアップメニュー

BIOSセットアップメニューを設定する

『拡張!活用! パリユースター』(コンパクトタイプ)..... 220

Bookshelf Basic

CD-ROM辞書を使いたい

「パソコン探検箱」-「添付ソフトの使い方」-
「Bookshelf Basic」

CD-ROM

CD-ROMドライブを使う

『拡張!活用! パリユースター』(コンパクトタイプ)..... 158

CD-ROMを自動起動させない

「パソコン探検箱」-「困ったときのQ&A」-
「CD-ROM/DVD-ROM」

CD-ROMを使う

『練習! パソコンの基本』(Wordモデル)..... 156

『練習! パソコンの基本』(一太郎モデル)..... 160

『困ったときのQ&A』..... 75

非常時にCD-ROMを取り出す

『拡張!活用! パリユースター』(コンパクトタイプ)..... 159

CDランチ

CDを自動起動する

「パソコン探検箱」-「こんなことができます」-
「パソコンの設定をする」

「パソコン探検箱」-「添付ソフトの使い方」-「CDランチ」

CyberCoach-NX

CyberCoach-NXを起動する

『練習! パソコンの基本』(Wordモデル)..... 2

『練習! パソコンの基本』(一太郎モデル)..... 2

CyberCoach-NXを終了する

- 『練習! パソコンの基本』(Wordモデル)..... 9
- 『練習! パソコンの基本』(一太郎モデル)..... 9

パソコンの基本操作のレッスンをしたい

「パソコン探検箱」 「こんなことができます」-
「パソコンの使い方を学ぶ、パソコンで学ぶ」

「パソコン探検箱」 「添付ソフトの使い方」-
「CyberCoach-NX」

- 『練習! パソコンの基本』(Wordモデル)..... 178、180
- 『練習! パソコンの基本』(一太郎モデル)..... 182、184

CyberTrio-NX

Windows 98の利用環境を変え

「パソコン探検箱」 「こんなことができます」-
「パソコンを守る」

「パソコン探検箱」 「添付ソフトの使い方」-「CyberTrio-NX」

- 『拡張!活用! バリュースター』(コンパクトタイプ)..... 162

CyberWarner-NX

Windows 98の動作を監視、保守したい

「パソコン探検箱」 「こんなことができます」-
「パソコンを守る」

「パソコン探検箱」 「添付ソフトの使い方」-
「CyberWarner-NX」

- 『拡張!活用! バリュースター』(コンパクトタイプ)..... 167

DION

DIONでインターネットする

「パソコン探検箱」 「添付ソフトの使い方」-
「DIONかんたん設定ツール」

DVD-ROM

DVD-ROMを使う

- 『練習! パソコンの基本』(Wordモデル)..... 156
- 『練習! パソコンの基本』(一太郎モデル)..... 160
- 『困ったときのQ&A』..... 75

DVD VIDEOディスクを再生する(DVDプレーヤ)

「パソコン探検箱」 「こんなことができます」-
「音楽CDやDVD、テレビを楽しむ」

「パソコン探検箱」 「添付ソフトの使い方」-「DVDプレーヤ」

『大自然の驚異～南米・パタゴニア～』や『宇宙戦艦ヤマト』などのDVDタイトルを使いたい

「パソコン探検箱」 「こんなことができます」-
「音楽CDやDVD、テレビを楽しむ」

「パソコン探検箱」 「添付ソフトの使い方」-
「大自然の驚異～南米・パタゴニア～」 「宇宙戦艦ヤマト」

Excel

➡表計算

Eメール

➡電子メール

FAX

FAXモデムボード

- 『拡張!活用! バリュースター』(コンパクトタイプ)..... 155

FAXを送る/受ける

「パソコン探検箱」 「こんなことができます」-
「FAXを送る、電話番号を調べる」

「パソコン探検箱」 「添付ソフトの使い方」-「FAX-NX」

- 『困ったときのQ&A』..... 107

FAX-NX

FAXを送る/受ける

「パソコン探検箱」 「こんなことができます」-
「FAXを送る、電話番号を調べる」

「パソコン探検箱」 「添付ソフトの使い方」-「FAX-NX」

- 『困ったときのQ&A』..... 107

FD

➡フロッピー・ディスク

FrontPage Express

自分のホームページを簡単に作る

「パソコン探検箱」 「添付ソフトの使い方」-
「FrontPage Express」

Hatch inside

ホームページアドレスを数字で入力する

「パソコン探検箱」 「添付ソフトの使い方」-「Hatch inside」

Internet Explorer

➡インターネット

ISDN

ISDN回線を使う

「パソコン探検箱」 「こんなことができます」-
「インターネットの設定を変更する」

「パソコン探検箱」 「添付ソフトの使い方」-
「ダイヤルアップネットワーク」

- 『拡張!活用! バリュースター』(コンパクトタイプ)..... 44
- 『困ったときのQ&A』..... 94、109

MAGIC FLIGHT

キーボードの練習をする

「パソコン探検箱」・「添付ソフトの使い方」
「MAGIC FLIGHT」

JUSTSYSTEM辞書ライブラリ

CD-ROM辞書を使いたい

「パソコン探検箱」・「添付ソフトの使い方」
「JUSTSYSTEM辞書ライブラリ」

MapPlayer-NX

カーナビCDを再生する

「パソコン探検箱」・「こんなことができます」
「音楽CDやDVD、テレビを楽しむ」

「パソコン探検箱」・「添付ソフトの使い方」
「MapPlayer-NX」

Microsoft Outlook

パソコンで情報管理をする

「パソコン探検箱」・「添付ソフトの使い方」
「Microsoft Outlook」

MS-DOS

MS-DOSを使う

『拡張!活用! バリュースター(コンパクトタイプ)』..... 236

NIFTY SERVE

⇒パソコン通信

ニフティサーブでインターネットする

「パソコン探検箱」・「こんなことができます」
「インターネットをはじめる」

「パソコン探検箱」・「添付ソフトの使い方」
「ニフティサーブでインターネット」

ODN

ODNでインターネットする

「パソコン探検箱」・「添付ソフトの使い方」・「ODN」

Outlook Express

Outlook Expressを使う

「パソコン探検箱」・「こんなことができます」
「インターネットを使いこなす」

「パソコン探検箱」・「添付ソフトの使い方」
「Outlook Express」

『たのしもう! インターネット』..... 100

『困ったときのQ&A』..... 106

アドレス帳を使う

『たのしもう! インターネット』..... 126

PCIボード

PCIボードを使う

『拡張!活用! バリュースター(コンパクトタイプ)』..... 71

PictureStudio Light

デジカメやスキャナ画像を取り込んで、加工する

「パソコン探検箱」・「添付ソフトの使い方」
「PictureStudio Light」

Sasuke

ネットワーク上でスケジュール管理を行う

「パソコン探検箱」・「添付ソフトの使い方」・「Sasuke」

SCSI

SCSIインターフェイス対応機器を使う

『拡張!活用! バリュースター(コンパクトタイプ)』..... 77

Shuriken2.0

簡単操作で電子メールする

「パソコン探検箱」・「添付ソフトの使い方」・「Shuriken2.0」

ThumbsStudio

画像を一覧表示する

「パソコン探検箱」・「添付ソフトの使い方」
「ThumbsStudio」

Timer-NX

タイマーで電源を切る/タイマーでアプリケーションを起動する(Timer-NX)

「パソコン探検箱」・「こんなことができます」
「パソコンの設定をする」

「パソコン探検箱」・「添付ソフトの使い方」・「Timer-NX」

『困ったときのQ&A』..... 111

USB

USB対応機器を使う

『拡張!活用! バリュースター(コンパクトタイプ)』..... 25

VirusScan

⇒ウイルス

Windows 98

- Windows 98でMS-DOSモードを利用する
『拡張!活用! バリュースター(コンパクトタイプ)』..... 236
- Windows 98を再セットアップする
『困ったときのQ&A』..... 131
- Windows 98起動ディスクを作成する
『拡張!活用! バリュースター(コンパクトタイプ)』..... 134
『困ったときのQ&A』..... 127
- Windows 98が起動できない
『困ったときのQ&A』..... 5、28
- Windows 98を終了できない
『困ったときのQ&A』..... 7、35、37

Windows NT 4.0

- Windows NT 4.0を利用する
『拡張!活用! バリュースター(コンパクトタイプ)』..... 238

Windows Update

- Windows Updateによるドライバの更新
「パソコン探検箱」 「困ったときのQ&A」 「その他」
『困ったときのQ&A』..... 115

Word

- Wordで文章を書く、文書を作る
『練習! パソコンの基本(Wordモデル)』..... 37、69
- Wordを終了する
『練習! パソコンの基本(Wordモデル)』..... 65、95
- Wordを使いこなす
『練習! パソコンの基本(Wordモデル)』..... 96
- ワープロを使う、Wordを使う
「パソコン探検箱」 「こんなことができます」-
「案内状や手紙などを作る」
「パソコン探検箱」 「添付ソフトの使い方」 「Word」

あ - お

アース

- アースを接続する
『まずこれ! 接続と準備(コンパクトタイプ)』..... 52

アクセスポイント

- アクセスポイントを変更する
「パソコン探検箱」 「こんなことができます」-
「インターネットの設定を変更する」
「パソコン探検箱」 「添付ソフトの使い方」-
「ダイヤルアップネットワーク」

アドレス

- 電子メールアドレス
『たのしもう! インターネット』..... 72、171
- ホームページのアドレス(URL)を登録する
『たのしもう! インターネット』..... 17

アドレス帳

➔Outlook Express

アプリケーション

- アクセサリを削除する
「パソコン探検箱」 「困ったときのQ&A」-
「アプリケーション」
- アクセサリを使う
「パソコン探検箱」 「こんなことができます」-
「ちょっとした小道具」
- アプリケーションの追加と削除
「パソコン探検箱」 「こんなことができます」-
「パソコンの設定をする」
「パソコン探検箱」 「添付ソフトの使い方」-
「インストーラ-NX」
『拡張!活用! バリュースター(コンパクトタイプ)』..... 183
- アプリケーションを起動したい
『困ったときのQ&A』..... 78
- アプリケーションを削除する
『拡張!活用! バリュースター(コンパクトタイプ)』..... 189
- アプリケーションを終了する
『練習! パソコンの基本(Wordモデル)』..... 34、65
『練習! パソコンの基本(一太郎モデル)』..... 34、67
- アプリケーションを終了できない
『困ったときのQ&A』..... 7、34

アプリケーションを使う

『練習! パソコンの基本』(Wordモデル)..... 129

『練習! パソコンの基本』(一太郎モデル)..... 133

インストーラ-NXでアプリケーションの追加と削除をする

「パソコン探検箱」 「添付ソフトの使い方」-
「インストーラ-NX」

『拡張!活用! バリュースター』(コンパクトタイプ).... 185、191

絵を描くアプリケーション(ペイント)

『練習! パソコンの基本』(Wordモデル)..... 22

『練習! パソコンの基本』(一太郎モデル)..... 22

ゲームで遊びたい

「パソコン探検箱」 「こんなことができます」-
「ゲームで遊ぶ、カラオケで遊ぶ」

AI 将棋、AI 囲碁、招福麻雀 七福神 音声認識対応版、ソリティアデラックス、カラオケキングで遊びたい

「パソコン探検箱」 「添付ソフトの使い方」 「AI 将棋」 「AI 囲碁」 「招福麻雀 七福神 音声認識対応版」 「ソリティアデラックス」 「カラオケキング」

削除したアプリケーションを再追加する

『拡張!活用! バリュースター』(コンパクトタイプ)..... 210

ショートカットアイコンからアプリケーションを起動する

「パソコン探検箱」 「困ったときのQ&A」 「豆知識」 「アプリケーション」

『困ったときのQ&A』..... 64

「スタート」ボタンからアプリケーションを起動する

『練習! パソコンの基本』(Wordモデル)..... 174

『練習! パソコンの基本』(一太郎モデル)..... 178

セットアップされていないアプリケーションを追加する

『拡張!活用! バリュースター』(コンパクトタイプ)..... 184

ランチ-NXからアプリケーションを起動する

「パソコン探検箱」 「困ったときのQ&A」
「アプリケーション」

『練習! パソコンの基本』(Wordモデル)..... 2、18、38

『練習! パソコンの基本』(一太郎モデル)..... 2、18、38

アルバム工房 Light

電子アルバムを作成する

「パソコン探検箱」 「こんなことができます」-
「写真や絵、ビデオを加工する」

「パソコン探検箱」 「添付ソフトの使い方」-
「アルバム工房 Light」

一太郎

一太郎で文章を書きたい、文書を作る

『練習! パソコンの基本』(一太郎モデル)..... 37、71

一太郎を終了する

『練習! パソコンの基本』(一太郎モデル)..... 67、98

一太郎を使いこなす

『練習! パソコンの基本』(一太郎モデル)..... 99

ワープロを使う、一太郎を使う

「パソコン探検箱」 「こんなことができます」-
「案内状や手紙などを作る」

「パソコン探検箱」 「添付ソフトの使い方」 「一太郎9」

印刷

⇒プリンタ

インストーラ-NX

簡単にアプリケーションを追加削除する

「パソコン探検箱」 「添付ソフトの使い方」-
「インストーラ-NX」

『拡張!活用! バリュースター』(コンパクトタイプ).... 185、191

インターネット

⇒ホームページ

⇒電子メール

⇒アドレス

⇒BIGLOBE

⇒Outlook Express

インターネットエクスプローラでインターネットする

「パソコン探検箱」 「こんなことができます」-
「インターネットをはじめる」

「パソコン探検箱」 「添付ソフトの使い方」-
「Internet Explorer」

『たのしもう! インターネット』..... 4

インターネットチュータで基本操作を練習する

「パソコン探検箱」 「こんなことができます」-
「インターネットをはじめる」

「パソコン探検箱」 「添付ソフトの使い方」-
「インターネットチュータ」

『たのしもう! インターネット』..... 162

インターネットができない

『困ったときのQ&A』..... 86

インターネットで調べる

『たのしもう! インターネット』..... 14

インターネットに接続する	
『まずこれ! 接続と準備』(コンパクトタイプ).....	88
『たのしもう! インターネット』.....	81
インターネットの接続を終わる	
『まずこれ! 接続と準備』(コンパクトタイプ).....	91
『たのしもう! インターネット』.....	86
インターネットの設定をする	
「パソコン探検箱」 「こんなことができます」-	
「インターネットの設定を変更する」	
「パソコン探検箱」 「添付ソフトの使い方」 「ダイヤルアップ	
ネットワーク」 「インターネット接続ウィザード」 「テレ	
フォニー」	
インターネット無料体験してみる	
「パソコン探検箱」 「こんなことができます」-	
「インターネットをはじめ」	
「パソコン探検箱」 「添付ソフトの使い方」-	
「インターネット無料体験」	
『まずこれ! 接続と準備』(コンパクトタイプ).....	88
『たのしもう! インターネット』.....	12
インターネット無料体験が終了したら	
『たのしもう! インターネット』.....	37
インターネットアクセスマネージャで接続時間や	
利用料金を管理する	
「パソコン探検箱」 「こんなことができます」-	
「インターネットを使いこなす」	
「パソコン探検箱」 「添付ソフトの使い方」-	
「インターネットアクセスマネージャ」	
「お気に入り」を使う	
『たのしもう! インターネット』.....	15、25
スタートページを変える	
『たのしもう! インターネット』.....	135
ダイヤルアップネットワークで接続先を設定、変更する	
「パソコン探検箱」 「こんなことができます」-	
「インターネットの設定を変更する」	
「パソコン探検箱」 「添付ソフトの使い方」-	
「ダイヤルアップネットワーク」	
パソコンを電話回線に接続する	
『まずこれ! 接続と準備』(コンパクトタイプ).....	49
見たいホームページを指定する	
『たのしもう! インターネット』.....	17

インターネット接続ウィザード

インターネット接続ウィザードで接続の設定をする

「パソコン探検箱」 「添付ソフトの使い方」-

「インターネット接続ウィザード」

すでにプロバイダに入会済の場合の接続の設定をする

「パソコン探検箱」 「添付ソフトの使い方」-

「インターネット接続ウィザード」

ウイルス

ウイルスを検査する(VirusScan)

「パソコン探検箱」 「こんなことができます」-

「パソコンを守る」

「パソコン探検箱」 「添付ソフトの使い方」 「VirusScan」

『拡張!活用! パリユースター』(コンパクトタイプ).....

171

ウイルスを発見したら

『困ったときのQ&A』.....

124

ウイルスを予防する

『拡張!活用! パリユースター』(コンパクトタイプ).....

171

『困ったときのQ&A』.....

11

ウィンドウ

ウィンドウを移動する

『練習! パソコンの基本』(Wordモデル).....

32

『練習! パソコンの基本』(一太郎モデル).....

32

ウィンドウを大きくする

『練習! パソコンの基本』(Wordモデル).....

33

『練習! パソコンの基本』(一太郎モデル).....

33

ウィンドウを切り替える

『練習! パソコンの基本』(Wordモデル).....

29

『練習! パソコンの基本』(一太郎モデル).....

29

ウィンドウを最小化する

『練習! パソコンの基本』(Wordモデル).....

21

『練習! パソコンの基本』(一太郎モデル).....

21

ウィンドウを最大化する

『練習! パソコンの基本』(Wordモデル).....

19

『練習! パソコンの基本』(一太郎モデル).....

19

『たのしもう! インターネット』.....

7

ウィンドウをスクロールする

『練習! パソコンの基本』(Wordモデル).....

23

『練習! パソコンの基本』(一太郎モデル).....

23

『たのしもう! インターネット』.....

8

ウィンドウを閉じる

『練習! パソコンの基本』(Wordモデル).....

34

『練習! パソコンの基本』(一太郎モデル).....

34

駅すばあと

交通費や経路を確認したい

「パソコン探検箱」-「こんなことができます」-
「ちょっとした小道具」

「パソコン探検箱」-「添付ソフトの使い方」-「駅すばあと」

オーディオ機器

オーディオ機器を使う

『拡張!活用! バリュースター(コンパクトタイプ)..... 37

お手入れ

パソコンのお手入れをする

『練習! パソコンの基本(Wordモデル)..... 119

『練習! パソコンの基本(一太郎モデル)..... 123

音

音を大きくする、小さくする

『まずこれ! 接続と準備(コンパクトタイプ)..... 104

『拡張!活用! バリュースター(コンパクトタイプ)..... 151

『困ったときのQ&A』..... 66

音質を最適にする

「パソコン探検箱」-「困ったときのQ&A」-「音」

音声で入力、操作したい(SmartVoice 2.1)

「パソコン探検箱」-「こんなことができます」-
「案内状や手紙などを作る」

「パソコン探検箱」-「添付ソフトの使い方」-「SmartVoice」

スピーカを使う

『拡張!活用! バリュースター(コンパクトタイプ)..... 150

入力したデータを読み上げる

「パソコン探検箱」-「添付ソフトの使い方」-「テキストリーダー」

か-こ

会員証

会員証が届いた

『たのしもう! インターネット』..... 87

解像度

解像度を変える

「パソコン探検箱」-「こんなことができます」-
「パソコンの設定をする」

「パソコン探検箱」-「添付ソフトの使い方」-「画面の設定」

『拡張!活用! バリュースター(コンパクトタイプ)..... 139

表示できる解像度の確認

『拡張!活用! バリュースター(コンパクトタイプ)..... 139

家計簿

家計簿をつける(てきばき家計簿マム2Plus)

「パソコン探検箱」-「こんなことができます」-
「表やグラフを作る、家計簿をつける」

「パソコン探検箱」-「添付ソフトの使い方」-
「てきばき家計簿マム2Plus」

画像

画像を一覧表示する(ThumbsStudio)

「パソコン探検箱」-「こんなことができます」-
「写真や絵、ビデオを加工する」

「パソコン探検箱」-「添付ソフトの使い方」-
「ThumbsStudio」

画像を加工する(花子9)

「パソコン探検箱」-「こんなことができます」-
「写真や絵、ビデオを加工する」

「パソコン探検箱」-「添付ソフトの使い方」-「花子9」

画像を加工する(ペイント)

「パソコン探検箱」-「こんなことができます」-
「ちょっとした小道具」

「パソコン探検箱」-「添付ソフトの使い方」-「ペイント」

画像を縮小表示する

「パソコン探検箱」-「困ったときのQ&A」-
「ファイル/フォルダ」

画像を取り込む(PictureStudio Light)

「パソコン探検箱」-「こんなことができます」-
「写真や絵、ビデオを加工する」

「パソコン探検箱」-「添付ソフトの使い方」-
「PictureStudio Light」

アルバムを作る

「パソコン探検箱」-「添付ソフトの使い方」-
「アルバム工房 Light」

壁紙

デスクトップの壁紙を変える

「パソコン探検箱」-「困ったときのQ&A」-「画面」

フォルダの壁紙を変える

「パソコン探検箱」-「困ったときのQ&A」-
「ファイル/フォルダ」

画面

- ⇒ディスプレイ
- ⇒解像度

カラオケ

カラオケを楽しむ(カラオケキング)

- 『パソコン探検箱』「こんなことができます」-
「ゲームで遊ぶ、カラオケで遊ぶ」
- 『パソコン探検箱』「添付ソフトの使い方」
「カラオケキング」

キーボード

キーの名称と役割

- 『拡張!活用! バリュースター(コンパクトタイプ)』..... 123

キーボードの使い方を覚えたい

- 『練習! パソコンの基本(Wordモデル)』..... 37
- 『練習! パソコンの基本(一太郎モデル)』..... 37

キーボードの練習をする(MAGIC FLIGHT)

- 『パソコン探検箱』「こんなことができます」-
「パソコンの使い方を学ぶ、パソコンで学ぶ」
- 『パソコン探検箱』「添付ソフトの使い方」-
「MAGIC FLIGHT」

キーボードを接続する

- 『まずこれ! 接続と準備(コンパクトタイプ)』..... 24

キーボードを設定する

- 『拡張!活用! バリュースター(コンパクトタイプ)』..... 125、128

キーボードを使って文字を書く

- ⇒文字を入力する

キーボードのワンタッチスタートボタンの設定をする

- 『パソコン探検箱』「こんなことができます」-
「パソコンの設定をする」
- 『パソコン探検箱』「添付ソフトの使い方」-
「ワンタッチスタートボタンの設定」
- 『拡張!活用! バリュースター(コンパクトタイプ)』..... 128

キーボードのワンタッチスタートボタンを使う

- 『たのしもう! インターネット』..... 2、14、100
- 『拡張!活用! バリュースター(コンパクトタイプ)』..... 128

キーボードのワンタッチスタートボタンからアプリケーションを起動する

- 『たのしもう! インターネット』..... 2、14、100
- 『拡張!活用! バリュースター(コンパクトタイプ)』..... 128

起動

SafeモードでWindows 98を起動する

- 『パソコン探検箱』「困ったときのQ&A」-
「電源のオン/オフと省電力」
- 『困ったときのQ&A』..... 5、115、128
- Windows 98 起動ディスクからパソコンを起動する
- 『パソコン探検箱』「困ったときのQ&A」-
「電源のオン/オフと省電力」
- 『困ったときのQ&A』..... 127
- Windows 98が起動できない
- 『困ったときのQ&A』..... 5、28

アプリケーションを起動できない

- 『困ったときのQ&A』..... 78

パソコンが起動できない

- 『困ったときのQ&A』..... 4

「スタート」ボタンからアプリケーションを起動する

- 『練習! パソコンの基本(Wordモデル)』..... 174
- 『練習! パソコンの基本(一太郎モデル)』..... 178

ランチ-NXからアプリケーションを起動する

- 『パソコン探検箱』「困ったときのQ&A」-
「アプリケーション」
- 『練習! パソコンの基本(Wordモデル)』..... 2、18、38
- 『練習! パソコンの基本(一太郎モデル)』..... 2、18、38

クリーニング

- ⇒お手入れ

ゲーム

ゲームで遊びたい

- 『パソコン探検箱』「こんなことができます」-
「ゲームで遊ぶ、カラオケで遊ぶ」
- AI 将棋、AI 囲碁、招福麻雀 七福神 音声認識対応版、
ソリティアデラックス、カラオケキングで遊びたい
- 『パソコン探検箱』「添付ソフトの使い方」
「AI 将棋」
「AI 囲碁」
「招福麻雀 七福神 音声認識対応版」
「ソリティアデラックス」
「カラオケキング」

検索

ファイルを探す

- 『困ったときのQ&A』..... 60

ホームページを探す

- 『たのしもう! インターネット』..... 19

ホームページを探す(コベルニックLite)

『パソコン探検箱』「こんなことができます」-
「インターネットを使いこなす」

『パソコン探検箱』「添付ソフトの使い方」-
「コベルニック ライト」

コピー

ファイルをコピーする

『練習! パソコンの基本』(Wordモデル)..... 115

『練習! パソコンの基本』(一太郎モデル)..... 119

文字をコピーする

『練習! パソコンの基本』(Wordモデル)..... 83

『練習! パソコンの基本』(一太郎モデル)..... 85

コベルニックLite

ホームページを検索する

『パソコン探検箱』「添付ソフトの使い方」-
「コベルニック ライト」

コントロールパネル

コントロールパネルを開く

『練習! パソコンの基本』(Wordモデル)..... 176

『練習! パソコンの基本』(一太郎モデル)..... 180

『困ったときのQ&A』..... 18

さ - そ

再セットアップ

Cドライブのみを再セットアップする

『困ったときのQ&A』..... 154

ハードディスクの領域を自由に設定して再セットアップする

『困ったときのQ&A』..... 158

ハードディスクを1パーティションにして再セットアップする

『困ったときのQ&A』..... 151

購入時の状態に戻す、標準再セットアップをする

『困ったときのQ&A』..... 134

三四郎9

⇒表計算

システムファイルチェッカー

システムファイルを検査、修復する

『拡張!活用! バリュースター』(コンパクトタイプ)..... 180

周辺機器

周辺機器を取り付ける

『拡張!活用! バリュースター』(コンパクトタイプ)..... 2、5

『困ったときのQ&A』..... 115

ドライバの更新

『パソコン探検箱』「困ったときのQ&A」 「その他」

『拡張!活用! バリュースター』(コンパクトタイプ)..... 105

『困ったときのQ&A』..... 115

終了

Windowsを終了できない

『困ったときのQ&A』..... 7、35、37

Wordを終了する

『練習! パソコンの基本』(Wordモデル)..... 65、95

一太郎を終了する

『練習! パソコンの基本』(一太郎モデル)..... 67、98

ペイントを終了する

『練習! パソコンの基本』(Wordモデル)..... 34

『練習! パソコンの基本』(一太郎モデル)..... 34

ショートカット

キーボードのショートカットキーを知りたい

『パソコン探検箱』「困ったときのQ&A」 「豆知識」

ショートカットアイコン

ショートカットアイコンを作る

『パソコン探検箱』「困ったときのQ&A」 「豆知識」

省電力機能(スタンバイ)

省電力機能(スタンバイ)について

『拡張!活用! バリュースター』(コンパクトタイプ)..... 144

『困ったときのQ&A』..... 49

スキャンディスク

ハードディスクを検査、修復する

『拡張!活用! バリュースター』(コンパクトタイプ)..... 171

『困ったときのQ&A』..... 8

「スタート」ボタン

「スタート」ボタンからアプリケーションを起動する

『練習! パソコンの基本』(Wordモデル)..... 174

『練習! パソコンの基本』(一太郎モデル)..... 178

スピーカ

スピーカを接続する

『まずこれ! 接続と準備』(コンパクトタイプ)..... 46

スピーカを使う

『拡張!活用! バリュースター』(コンパクトタイプ)..... 150

清掃・掃除

⇒お手入れ

西暦2000年問題

西暦2000年問題について知りたい

『拡張!活用! バリュースター』(コンパクトタイプ)..... 238

『困ったときのQ&A』..... 130

接続(増設)

周辺機器を接続(増設)する

『拡張!活用! バリュースター』(コンパクトタイプ)..... 2、5

プリンタを接続(増設)する

『拡張!活用! バリュースター』(コンパクトタイプ)..... 7

『困ったときのQ&A』..... 122

増設

⇒接続

増設RAMサブボード

⇒メモリ

ソフト

⇒アプリケーション

市販ソフトを利用する

『練習! パソコンの基本』(Wordモデル)..... 182

『練習! パソコンの基本』(一太郎モデル)..... 186

た - と

ターミナルアダプタ

ターミナルアダプタを使う

「パソコン探検箱」『こんなことができます』
「インターネットの設定を変更する」

「パソコン探検箱」『添付ソフトの使い方』
「ダイヤルアップネットワーク」

『拡張!活用! バリュースター』(コンパクトタイプ)..... 43

『困ったときのQ&A』..... 94、109

ダイヤルアップネットワーク

インターネットのアクセスポイントを変更したい

「パソコン探検箱」『添付ソフトの使い方』
「ダイヤルアップネットワーク」

タイマー

⇒Timer-NX

ディスククリーンアップ

ハードディスクの空き容量を増やす

『拡張!活用! バリュースター』(コンパクトタイプ)..... 179

ディスプレイ

アイコンや文字を変える(解像度を変える)

「パソコン探検箱」『こんなことができます』
「パソコンの設定をする」

「パソコン探検箱」『添付ソフトの使い方』-「画面の設定」

『拡張!活用! バリュースター』(コンパクトタイプ)..... 137

『困ったときのQ&A』..... 45

ディスプレイを調節する

「パソコン探検箱」『困ったときのQ&A』-「画面」

『困ったときのQ&A』..... 42、45

一時的に作業を中断する(スタンバイ)

『拡張!活用! バリュースター』(コンパクトタイプ)..... 144

色数を変える

「パソコン探検箱」『こんなことができます』
「パソコンの設定をする」

「パソコン探検箱」『添付ソフトの使い方』-「画面の設定」

『拡張!活用! バリュースター』(コンパクトタイプ)..... 139

解像度を変える

「パソコン探検箱」『こんなことができます』
「パソコンの設定をする」

「パソコン探検箱」『添付ソフトの使い方』-「画面の設定」

『拡張!活用! バリュースター』(コンパクトタイプ)..... 139

『困ったときのQ&A』..... 47

ディスプレイの省電力機能を使う

『拡張!活用! バリュースター』(コンパクトタイプ)..... 144

『困ったときのQ&A』..... 45

ディスプレイを接続する

『まずこれ! 接続と準備』(コンパクトタイプ)..... 35

別売のディスプレイを使う

『拡張!活用! バリュースター』(コンパクトタイプ)..... 138

データ

⇒ファイル、保存、コピー

テキストリーダー

文章をパソコンが読み上げる

「パソコン探検箱」 「こんなことができます」-
「ちょっとした小道具」

「パソコン探検箱」 「添付ソフトの使い方」-「テキストリーダー」

デスクトップ

デスクトップの一部を拡大表示する

「パソコン探検箱」 「困ったときのQ&A」 「画面」

デスクトップのデザインを変える(デスクトップテーマ)

「パソコン探検箱」 「困ったときのQ&A」 「画面」

背景(壁紙)を変える

「パソコン探検箱」 「困ったときのQ&A」 「画面」

デバイスマネージャ

デバイスマネージャを表示する

『困ったときのQ&A』 19

デバイスマネージャで変更、設定する

『拡張!活用! バリュースター(コンパクトタイプ)』 111

デフラグ

ハードディスクのデータを整理させる

『拡張!活用! バリュースター(コンパクトタイプ)』 178

テレフォニー

インターネットの所在地情報の確認をする

「パソコン探検箱」 「添付ソフトの使い方」-「テレフォニー」

電源

強制的に電源を切る

『困ったときのQ&A』 34

すぐに電源が入るようにする

⇒省電力機能(スタンバイ)

タイマーで電源を切る(Timer-NX)

「パソコン探検箱」 「こんなことができます」-
「パソコンの設定をする」

「パソコン探検箱」 「添付ソフトの使い方」-「Timer-NX」

ディスプレイの省電力機能を設定する

『拡張!活用! バリュースター(コンパクトタイプ)』 140

『困ったときのQ&A』 45

電源ケーブルを接続する

『まずこれ! 接続と準備(コンパクトタイプ)』 54

パソコンの電源を入れる

『まずこれ! 接続と準備(コンパクトタイプ)』 68、100

『困ったときのQ&A』 24

パソコンの電源を切る

『まずこれ! 接続と準備(コンパクトタイプ)』 83、101

『困ったときのQ&A』 34

電源管理モード

モードを切り替える

『拡張!活用! バリュースター(コンパクトタイプ)』 230

電子メール

Outlook Expressを使う

「パソコン探検箱」 「こんなことができます」-
「インターネットを使いこなす」

「パソコン探検箱」 「添付ソフトの使い方」-
「Outlook Express」

『たのしもう! インターネット』 100

ハローキティのハッピーメールを使う

「パソコン探検箱」 「こんなことができます」-
「インターネットを使いこなす」

「パソコン探検箱」 「添付ソフトの使い方」-
「ハローキティのハッピーメール」

『たのしもう! インターネット』 143

受け取った電子メールに返事を出す

『たのしもう! インターネット』 118

受け取った電子メールを読む

『たのしもう! インターネット』 115

うまく電子メールができない

『困ったときのQ&A』 96

うまくメールを自動受信できない

「パソコン探検箱」 「困ったときのQ&A」-
「インターネット/通信」

『困ったときのQ&A』 99

同じメールを複数の人に送る

『たのしもう! インターネット』 134

署名を自動的に入れる

『たのしもう! インターネット』 138

電子メールの設定をする

『たのしもう! インターネット』 102

電子メールを受け取る

『たのしもう! インターネット』 114

電子メールを送る

『たのしもう! インターネット』 109

電子メールを書く

『たのしもう! インターネット』 105

電子メールを整理する

『たのしもう! インターネット』 136

届いたメールの添付ファイルを開く

- 『たのしもう! インターネット』..... 133
- 『困ったときのQ&A』..... 106

メールを自動受信する

- 『たのしもう! インターネット』..... 147

メールに添付ファイルを付けて送信する

- 『たのしもう! インターネット』..... 131
- 『困ったときのQ&A』..... 105

メールニュースを購読する

- 『たのしもう! インターネット』..... 140

電卓

計算する

- 「パソコン探検箱」 「こんなことができます」-「ちょっとした小道具」
- 「パソコン探検箱」 「添付ソフトの使い方」-「電卓」

電話

電話番号を検索する

- 「パソコン探検箱」 「添付ソフトの使い方」-「AngelLine」

盗難防止

盗難防止用ロック

- 『拡張!活用! バリュースター』(コンパクトタイプ)..... 245

ドライバ

ドライバについて

- 『拡張!活用! バリュースター』(コンパクトタイプ)..... 54

ドライバの更新

- 「パソコン探検箱」 「困ったときのQ&A」 「その他」
- 『拡張!活用! バリュースター』(コンパクトタイプ)..... 105
- 『困ったときのQ&A』..... 115

ドライブ

⇒ハードディスク

ドラネットおためしメニュー

ドラえもん楽しく勉強する

- 「パソコン探検箱」 「添付ソフトの使い方」 「ドラネットおためしメニュー」

な - の

入力

⇒文字を入力する

は - ほ

ハードディスク

ドライブを開く、ドライブの内容、容量を見る

- 『困ったときのQ&A』..... 10

ハードディスクの空き容量を確認する

- 『困ったときのQ&A』..... 10、73

ハードディスクを増設する

- 『拡張!活用! バリュースター』(コンパクトタイプ)..... 85

ハードディスクを点検したい、修復したい

- 『拡張!活用! バリュースター』(コンパクトタイプ)..... 176、187
- 『困ったときのQ&A』..... 8

ハードディスクをトラブルから防ぐ

- 『拡張!活用! バリュースター』(コンパクトタイプ)..... 163
- 『困ったときのQ&A』..... 10

ハードディスクをフォーマットする

- 『拡張!活用! バリュースター』(コンパクトタイプ)..... 82

パソコン

パソコンのお手入れをする

- 『練習! パソコンの基本』(Wordモデル)..... 119
- 『練習! パソコンの基本』(一太郎モデル)..... 123

パソコンの各部の名称

- 『拡張!活用! バリュースター』(コンパクトタイプ)..... 245

パソコンの使い方を学ぶ

(パソコン大学1年生、CyberCoach-NX)

- 「パソコン探検箱」 「こんなことができます」-「パソコンの使い方を学ぶ、パソコンで学ぶ」

- 「パソコン探検箱」 「添付ソフトの使い方」-「パソコン大学1年生」 「CyberCoach-NX」

- 『練習! パソコンの基本』(Wordモデル)..... 178、180
- 『練習! パソコンの基本』(一太郎モデル)..... 182、184

パソコンの動作を監視したい(CyberWarner-NX)

- 「パソコン探検箱」 「こんなことができます」-「パソコンを守る」

- 「パソコン探検箱」 「添付ソフトの使い方」-「CyberWarner-NX」

- 『拡張!活用! バリュースター』(コンパクトタイプ)..... 167

パソコン本体の開け方と閉め方

- 『拡張!活用! バリュースター』(コンパクトタイプ)..... 56

パソコンを購入時の状態にもどしたい

- 『困ったときのQ&A』..... 134

パソコンを再セットアップしたい

- 『困ったときのQ&A』..... 131

パソコンを接続する

『まずこれ! 接続と準備』(コンパクトタイプ)..... 17

パソコンを設置する環境を整える

『まずこれ! 接続と準備』(コンパクトタイプ)..... 2

パソコンをトラブルから防ぐ

『困ったときのQ&A』..... 10

まちがってデータを削除しないようにしたい

『拡張!活用! バリュースター』(コンパクトタイプ)..... 167

パソコンが起動できない

『困ったときのQ&A』..... 4

パソコン探検箱

パソコン探検箱を見る

『練習! パソコンの基本』(Wordモデル)..... 124

『練習! パソコンの基本』(一太郎モデル)..... 128

『困ったときのQ&A』..... 12

パソコン通信

AOL、ニフティーサーブを使う、入会する

『パソコン探検箱』「こんなことができます」
『インターネットをはじめる』

『パソコン探検箱』「添付ソフトの使い方」
『AOL』「ニフティーサーブでインターネット」

接続ができない

『困ったときのQ&A』..... 86

バックアップ

⇒保存

データのバックアップを取る

『練習! パソコンの基本』(Wordモデル)..... 112

『練習! パソコンの基本』(一太郎モデル)..... 116

『拡張!活用! バリュースター』(コンパクトタイプ)..... 174

『困ったときのQ&A』..... 134、155

バックアップ-NX

大切なデータを手軽にバックアップして保存する

『パソコン探検箱』「添付ソフトの使い方」
『バックアップ-NX』

『練習! パソコンの基本』(Word編)..... 114

『練習! パソコンの基本』(一太郎編)..... 118

『拡張!活用! バリュースター』(コンパクトタイプ)..... 174

日付と時刻

日付と時刻を合わせる

『困ったときのQ&A』..... 114

表計算

表やグラフを作る

『パソコン探検箱』「こんなことができます」
『表やグラフを作る、家計簿をつける』

『パソコン探検箱』「添付ソフトの使い方」
『Microsoft Excel』「三四郎9」

ファイル

上書き保存する・ファイルの内容を変更して保存する

『練習! パソコンの基本』(Wordモデル)..... 85

『練習! パソコンの基本』(一太郎モデル)..... 87

新規保存する・別のファイルとして保存する

『練習! パソコンの基本』(Wordモデル)..... 63、91

『練習! パソコンの基本』(一太郎モデル)..... 65、93

ファイルをかたんに開きたい(ショートカット)

『パソコン探検箱』「困ったときのQ&A」『豆知識』「アプリケーション」

ファイルを探す

『困ったときのQ&A』..... 60

ファイルを削除する

⇒ごみ箱

ファイルを整理する

『練習! パソコンの基本』(Wordモデル)..... 93

『練習! パソコンの基本』(一太郎モデル)..... 95

ファイルを開く

『練習! パソコンの基本』(Wordモデル)..... 72

『練習! パソコンの基本』(一太郎モデル)..... 74

『困ったときのQ&A』..... 59

複数のフォルダやファイルの容量の合計を見る

『パソコン探検箱』「困ったときのQ&A」
『ファイル/フォルダ』

届いたメールの添付ファイルを開く

『たのしもう! インターネット』..... 133

『困ったときのQ&A』..... 106

メールに添付ファイルを付けて送信する

『たのしもう! インターネット』..... 131

『困ったときのQ&A』..... 105

フォルダ

新しいフォルダを作る

『練習! パソコンの基本』(Wordモデル)..... 93

『練習! パソコンの基本』(一太郎モデル)..... 95

フォルダに壁紙をつける

『パソコン探検箱』「困ったときのQ&A」
『ファイル/フォルダ』

フォルダを削除する

→ごみ箱

フォント

英語モードフォントを使う

「パソコン探検箱」 「こんなことができます」-
「パソコンの設定をする」

「パソコン探検箱」 「添付ソフトの使い方」-
「英語モードフォント」

筆王

年賀状やはがき、住所録をつくる

「パソコン探検箱」 「こんなことができます」-
「案内状や手紙などを作る」

「パソコン探検箱」 「添付ソフトの使い方」-「筆王」

プリンタ

うまく印刷できない

『困ったときのQ&A』 122

プリンタを接続する

『拡張!活用! バリュースター(コンパクトタイプ)』 7

プレーヤ-NX

音楽CD/ビデオCD/フォトCDを再生する

「パソコン探検箱」 「こんなことができます」-
「音楽CDやDVD、テレビを楽しむ」

「パソコン探検箱」 「添付ソフトの使い方」-「プレーヤ-NX」

フロッピーディスク

Windows 98起動ディスクを作成する

『拡張!活用! バリュースター(コンパクトタイプ)』 134

『困ったときのQ&A』 127

フロッピーディスクにバックアップを取る

『練習! パソコンの基本(Wordモデル)』 115

『練習! パソコンの基本(一太郎モデル)』 119

フロッピーディスクのコピーをつくる(DISKCOPY)

『拡張!活用! バリュースター(コンパクトタイプ)』 133

フロッピーディスクを書き込めないようにする
(ライトプロテクト)

『困ったときのQ&A』 62、72

フロッピーディスクを使う

『練習! パソコンの基本(Wordモデル)』 166

『練習! パソコンの基本(一太郎モデル)』 168

『困ったときのQ&A』 62、71

プロバイダ

契約済や利用中のプロバイダの情報を設定する、変更
する

「パソコン探検箱」 「こんなことができます」-
「インターネットの設定を変更する」

「パソコン探検箱」 「添付ソフトの使い方」-
「インターネット接続ウィザード」

文書

文書を印刷する

『練習! パソコンの基本(Wordモデル)』 94

『練習! パソコンの基本(一太郎モデル)』 97

文書を作る

『練習! パソコンの基本(Wordモデル)』 37、69

『練習! パソコンの基本(一太郎モデル)』 37、71

ペイント

絵を描く

『練習! パソコンの基本(Wordモデル)』 22

『練習! パソコンの基本(一太郎モデル)』 22

ペイントについて知る

「パソコン探検箱」 「こんなことができます」-
「ちょっとした小道具」

「パソコン探検箱」 「添付ソフトの使い方」-「ペイント」

ペイントを起動する

『練習! パソコンの基本(Wordモデル)』 18

『練習! パソコンの基本(一太郎モデル)』 18

ペイントを終了する

『練習! パソコンの基本(Wordモデル)』 34

『練習! パソコンの基本(一太郎モデル)』 34

ヘッドホン

ヘッドホンを使う

『拡張!活用! バリュースター(コンパクトタイプ)』 38

ヘルプ

ヘルプを見る

『困ったときのQ&A』 15

ホームページ

URLを簡単に入力する(Hatch inside)

「パソコン探検箱」 「こんなことができます」-
「インターネットを使いこなす」

「パソコン探検箱」 「添付ソフトの使い方」-「Hatch inside」

「PC98-NXインターネットステーション」のホームページを見る

『たのしもう! インターネット』..... 160

ホームページを保存する

『たのしもう! インターネット』..... 27、29

ホームページを「お気に入り」に登録する

『たのしもう! インターネット』..... 25

ホームページを探す(サーチエンジン、検索サービス)

『たのしもう! インターネット』..... 19

ホームページのリンク情報を確認する(コベルニック Lite)

「パソコン探検箱」 「こんなことができます」
「インターネットを使いこなす」

「パソコン探検箱」 「添付ソフトの使い方」
「コベルニック ライト」

ホームページを作成する(FrontPage Express)

「パソコン探検箱」 「こんなことができます」
「インターネットを使いこなす」

「パソコン探検箱」 「添付ソフトの使い方」
「FrontPage Express」

ホームページを整理する
(ホームページスクラップブック)

「パソコン探検箱」 「こんなことができます」
「インターネットを使いこなす」

「パソコン探検箱」 「添付ソフトの使い方」
「ホームページスクラップブック」

ホームページを翻訳する
(翻訳アダプタII CROSSROAD)

「パソコン探検箱」 「こんなことができます」
「インターネットを使いこなす」

「パソコン探検箱」 「添付ソフトの使い方」
「翻訳アダプタII CROSSROAD」

ホームページを見る

『たのしもう! インターネット』..... 4

保存

⇒フロッピーディスク

⇒ハードディスク

上書き保存する・ファイルの内容を変更して保存する

『練習! パソコンの基本(Wordモデル)』..... 85

『練習! パソコンの基本(一太郎モデル)』..... 87

新規保存する・別のファイルとして保存する

『練習! パソコンの基本(Wordモデル)』..... 63、91

『練習! パソコンの基本(一太郎モデル)』..... 65、93

作ったデータを保存する

『練習! パソコンの基本(Wordモデル)』..... 63

『練習! パソコンの基本(一太郎モデル)』..... 65

『困ったときのQ&A』..... 62

保存されているファイルを読み込む、ファイルを開く

『練習! パソコンの基本(Wordモデル)』..... 72

『練習! パソコンの基本(一太郎モデル)』..... 74

『困ったときのQ&A』..... 71

翻訳アダプタII CROSSROAD

英語 日本語、日本語 英語に翻訳する

「パソコン探検箱」 「こんなことができます」
「インターネットを使いこなす」

「パソコン探検箱」 「添付ソフトの使い方」
「翻訳アダプタII CROSSROAD」

ま - も

マイクロホン

マイクロホンを使う

『拡張!活用! バリュースター(コンパクトタイプ)』..... 41

マウス

マウスのスクロールボタンを使う

『拡張!活用! バリュースター(コンパクトタイプ)』..... 120

マウスの練習をする

『練習! パソコンの基本(Wordモデル)』..... 1

『練習! パソコンの基本(一太郎モデル)』..... 1

マウスを接続する

『まずこれ! 接続と準備(コンパクトタイプ)』..... 34

マウスを設定する

『拡張!活用! バリュースター(コンパクトタイプ)』..... 121

マウスポインタの動きを調節する

『困ったときのQ&A』..... 53

メール

⇒電子メール

メモ帳

ワープロを使う、ちょっとした文章を入力する

「パソコン探検箱」 「こんなことができます」
「ちょっとした小道具」

「パソコン探検箱」 「添付ソフトの使い方」 「メモ帳」

メモリ

メモリを増やす
『拡張!活用! バリュースター(コンパクトタイプ)』..... 61

メンテナンスウィザード

システムツールを定期的に行わせる
『拡張!活用! バリュースター(コンパクトタイプ)』..... 181

文字を入力する

英語モードフォントを使う
「パソコン探検箱」 「こんなことができます」-
「パソコンの設定をする」

「パソコン探検箱」 「添付ソフトの使い方」-
「英語モードフォント」

英字を打つ
『練習! パソコンの基本(Wordモデル)』..... 60
『練習! パソコンの基本(一太郎モデル)』..... 62

カタカナを入力する
『練習! パソコンの基本(Wordモデル)』..... 55
『練習! パソコンの基本(一太郎モデル)』..... 57

かな入力をする
『練習! パソコンの基本(Wordモデル)』..... 46
『練習! パソコンの基本(一太郎モデル)』..... 48

キーボードの使い方を覚えたい
『練習! パソコンの基本(Wordモデル)』..... 37
『練習! パソコンの基本(一太郎モデル)』..... 37

記号を入力する
『困ったときのQ&A』..... 56

文字コード表や文字パレットから入力する
『困ったときのQ&A』..... 56

自分の名前と住所を打ってみる
『練習! パソコンの基本(Wordモデル)』..... 62
『練習! パソコンの基本(一太郎モデル)』..... 64

数字で日付を打つ
『練習! パソコンの基本(Wordモデル)』..... 58
『練習! パソコンの基本(一太郎モデル)』..... 60

同音語を見る
『練習! パソコンの基本(Wordモデル)』..... 53
『練習! パソコンの基本(一太郎モデル)』..... 55

ひらがなを漢字に変換する
『練習! パソコンの基本(Wordモデル)』..... 49
『練習! パソコンの基本(一太郎モデル)』..... 51

文書の体裁を整える
『練習! パソコンの基本(Wordモデル)』..... 86
『練習! パソコンの基本(一太郎モデル)』..... 88

文書を印刷する
『練習! パソコンの基本(Wordモデル)』..... 94
『練習! パソコンの基本(一太郎モデル)』..... 97

文章を書く、文書を作る
『練習! パソコンの基本(Wordモデル)』..... 37、69
『練習! パソコンの基本(一太郎モデル)』..... 37、71

文書を追加する
『練習! パソコンの基本(Wordモデル)』..... 73
『練習! パソコンの基本(一太郎モデル)』..... 75

文書を編集する
『練習! パソコンの基本(Wordモデル)』..... 78
『練習! パソコンの基本(一太郎モデル)』..... 80

ローマ字入力とかな入力を切り替える
『練習! パソコンの基本(Wordモデル)』..... 41
『練習! パソコンの基本(一太郎モデル)』..... 42

ローマ字入力をする
『練習! パソコンの基本(Wordモデル)』..... 43
『練習! パソコンの基本(一太郎モデル)』..... 45

ローマ字のつづりを知りたい(ローマ字つづり一覧)
『練習! パソコンの基本(Wordモデル)』..... 196
『練習! パソコンの基本(一太郎モデル)』..... 200

や - よ

ユーザー登録

正規ユーザー登録を行う
『まずこれ! 接続と準備(コンパクトタイプ)』..... 95

郵便番号7桁

郵便番号7桁辞書を使う
「パソコン探検箱」 「困ったときのQ&A」 「その他」

用語集

パソコン用語を調べる
「パソコン探検箱」 「パソコン探検箱の使い方」
「用語集」アイコン

ら - ろ

ランチ-NX

ランチ-NXの画面について
『練習! パソコンの基本(Wordモデル)』..... 14
『練習! パソコンの基本(一太郎モデル)』..... 14

ランチ-NXの設定を変える

「パソコン探検箱」-「こんなことができます」-
「パソコンの設定をする」

「パソコン探検箱」-「添付ソフトの使い方」-「ランチ-NX」

リソース

リソースの割り当てを変更する

『拡張!活用! バリュースター(コンパクトタイプ)』..... 111

利用環境

⇒CyberTrio-NX

利用環境を変える

『拡張!活用! バリュースター(コンパクトタイプ)』..... 162

ローマ字

ローマ字入力する

『練習! パソコンの基本(Wordモデル)』..... 43

『練習! パソコンの基本(一太郎モデル)』..... 45

ローマ字のつづりを知りたい(ローマ字つづり一覧)

『練習! パソコンの基本(Wordモデル)』..... 196

『練習! パソコンの基本(一太郎モデル)』..... 200

わ

ワードパッド

ワープロを使う

「パソコン探検箱」-「こんなことができます」-
「ちょっとした小道具」

「パソコン探検箱」-「添付ソフトの使い方」-「ワードパッド」

ワンタッチスタートボタン

キーボードのワンタッチスタートボタンの設定をする

「パソコン探検箱」-「こんなことができます」-
「パソコンの設定をする」

「パソコン探検箱」-「添付ソフトの使い方」-
「ワンタッチスタートボタンの設定」

『拡張!活用! バリュースター(コンパクトタイプ)』..... 128

キーボードのワンタッチスタートボタンを使う

『たのしもう! インターネット』..... 2、14、100

『拡張!活用! バリュースター(コンパクトタイプ)』..... 128

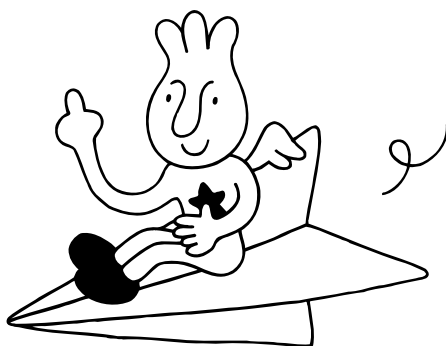
キーボードのワンタッチスタートボタンからアプリケーションを起動する

『たのしもう! インターネット』..... 2、14、100

『拡張!活用! バリュースター(コンパクトタイプ)』..... 128

トラブルチェックシート

トラブルの内容について、このシートにまとめておくと、お問い合わせのときに便利です。



お問い合わせの前に(トラブルチェックシート)

お問い合わせにお答えするには、あなたのパソコンの構成やトラブルの具体的な症状をお知らせいただく必要があります。

トラブルチェックシートに記入してからお問い合わせいただくと、よりの確で迅速なお答えができます。ぜひ、記入してからお問い合わせください。

なお、「スタート」ボタン - 「プログラム」 - 「アクセサリ」 - 「システムツール」 - 「システム情報」の順にクリックしていくと、パソコンの詳細な情報が表示されますので参考にしてください。

記入例

トラブルチェックシート 1

あなたのパソコンの構成		
ハードウェア		
本体		
型名 (型名は本体背面または側面に表示されています)	PC-VC550J7GD1	
製造番号 (保証書番号)	1234567AB	
メモリの容量	63.0	MB(メガバイト)
<small>メモリの容量を調べるには マイコンピュータのアイコンを右クリックし、表示されたメニューの「プロパティ」をクリックしてください。「 MBのRAM」という表示の「 」がメモリの容量です。</small>		
ハードディスクの容量 (Cドライブ)	2.99	MB(メガバイト) (MBかGBのどちらかに GB(ギガバイト)) (をつけてください。)
ハードディスクの空き領域 (Cドライブ)	808	MB(メガバイト) (MBかGBのどちらかに GB(ギガバイト)) (をつけてください。)
<small>ハードディスクの容量、空き領域を調べるには マイコンピュータを開き、ハードディスクのアイコンを右クリックし、表示されたメニューの「プロパティ」をクリックしてください。容量や空き領域が表示されます。</small>		
周辺機器		
品名・型名 (メーカー名)		
ディスプレイ	<input checked="" type="checkbox"/> ディスプレイセットモデル 型名: F15S21B <small>(型名はディスプレイの背面または底面に記載されています)</small>	<input type="checkbox"/> ディスプレイなしモデル 型名: _____ メーカー: _____
プリンタ	PR-J4000 (NEC)	
SCSIボード		
増設ハードディスク		
ネットワークボード		
その他の周辺機器		
ソフトウェア		
OSのバージョンと発売メーカー		
<input checked="" type="checkbox"/> Windows 98	Windows NT (バージョン _____)	
トラブルが起きたときに起動していたアプリケーションソフト		
ワードパッド、エクスプローラ		

具体的なトラブルの内容	
<p>どんなトラブルが起きましたか？ トラブルの内容を書いてください。</p>	
<p>ワードパッドで文書を書いたり、印刷すると突然止まってしまうことがある。</p>	
<p>画面にエラーメッセージや番号などが表示されませんでしたか？ メッセージや番号を書いてください。</p>	
<p>「このプログラムは不正な処理を行ったので強制終了されます。 終了しない場合は、プログラムの製造元に連絡してください。」 という表示が現れる。</p>	
<p>そのトラブルはどんなときに起きましたか？</p>	
<p>パソコンを起動するたびに起きる そのアプリケーションを起動する たびに起きる ✓ 特定の操作を行うと起きる はじめて起きた</p>	<p>他のソフトと同時に使っていると止 まってしまうことが多い。</p> <p>印刷しようとする、いつまでたっ ても終わらないことが多い。</p>
<p>その他に気づいたことがあれば書いてください。</p>	
<p>エラーメッセージが出ている状態で電源スイッチを押して、パソコンの電源 を切ってしまった。</p>	

トラブルチェックシート 1

あなたのパソコンの構成		
ハードウェア		
本体		
型名 (型名は本体背面または側面に表示されています)		
製造番号 (保証書番号)		
メモリの容量	_____ MB(メガバイト)	
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> メモリの容量を調べるには マイコンコンピュータのアイコンを右クリックし、表示されたメニューの「プロパティ」をクリックしてください。「 _____ MBのRAM」という表示の「 _____ 」がメモリの容量です。 </div>		
ハードディスクの容量 (Cドライブ)	_____ MB(メガバイト) (_____ MBかGBのどちらかに _____ GB(ギガバイト) (_____)をつけてください。)	
ハードディスクの空き領域 (Cドライブ)	_____ MB(メガバイト) (_____ MBかGBのどちらかに _____ GB(ギガバイト) (_____)をつけてください。)	
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> ハードディスクの容量、空き領域を調べるには マイコンコンピュータを開き、ハードディスクのアイコンを右クリックし、表示されたメニューの「プロパティ」をクリックしてください。容量や空き領域が表示されます。 </div>		
周辺機器		
	品名・型名 (メーカー名)	
ディスプレイ	ディスプレイセットモデル 型名： (型名はディスプレイの背面または底面に記載されています)	ディスプレイなしモデル 型名： メーカー：
プリンタ		
SCSIボード		
増設ハードディスク		
ネットワークボード		
その他の周辺機器		
ソフトウェア		
OSのバージョンと発売メーカー		
Windows 98	Windows NT (バージョン _____)	
トラブルが起きたときに起動していたアプリケーションソフト		

トラブルチェックシート 2

具体的なトラブルの内容

どんなトラブルが起きましたか？ トラブルの内容を書いてください。

画面にエラーメッセージや番号などが表示されませんでしたか？
メッセージや番号を書いてください。

そのトラブルはどんなときに起きましたか？

パソコンを起動するたびに起きる
そのアプリケーションを起動する
たびに起きる
特定の操作を行うと起きる
はじめて起きた

その他に気づいたことがあれば書いてください。

トラブルチェックシート 1

あなたのパソコンの構成		
ハードウェア		
本体		
型名 (型名は本体背面または側面に表示されています)		
製造番号 (保証書番号)		
メモリの容量	_____ MB(メガバイト)	
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> メモリの容量を調べるには マイコンコンピュータのアイコンを右クリックし、表示されたメニューの「プロパティ」をクリックしてください。「 _____ MBのRAM」という表示の「 _____ 」がメモリの容量です。 </div>		
ハードディスクの容量 (Cドライブ)	_____ MB(メガバイト) (_____ MBかGBのどちらかに _____ GB(ギガバイト) (_____)をつけてください。)	
ハードディスクの空き領域 (Cドライブ)	_____ MB(メガバイト) (_____ MBかGBのどちらかに _____ GB(ギガバイト) (_____)をつけてください。)	
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> ハードディスクの容量、空き領域を調べるには マイコンコンピュータを開き、ハードディスクのアイコンを右クリックし、表示されたメニューの「プロパティ」をクリックしてください。容量や空き領域が表示されます。 </div>		
周辺機器		
	品名・型名 (メーカー名)	
ディスプレイ	ディスプレイセットモデル 型名： (型名はディスプレイの背面または底面に記載されています)	ディスプレイなしモデル 型名： メーカー：
プリンタ		
SCSIボード		
増設ハードディスク		
ネットワークボード		
その他の周辺機器		
ソフトウェア		
OSのバージョンと発売メーカー		
Windows 98	Windows NT (バージョン _____)	
トラブルが起きたときに起動していたアプリケーションソフト		

トラブルチェックシート 2

具体的なトラブルの内容

どんなトラブルが起きましたか？ トラブルの内容を書いてください。

画面にエラーメッセージや番号などが表示されませんでしたか？
メッセージや番号を書いてください。

そのトラブルはどんなときに起きましたか？

パソコンを起動するたびに起きる
そのアプリケーションを起動する
たびに起きる
特定の操作を行うと起きる
はじめて起きた

その他に気づいたことがあれば書いてください。

ワンタッチスタートボタン早わかり表

ボタン1つでアプリケーションを起動できるワンタッチスタートボタンを紹介します。購入時は、次のように設定されています。詳しくは、『拡張!活用! バリュースター』の「ワンタッチスタートボタン」をご覧ください。

電子メールをする!

【メール】ボタン

詳細 [たのしもう! インターネット] のPART4

インターネットをする!

【インターネット】ボタン

詳細 [たのしもう! インターネット] のPART1

ランチ-NXの表示/非表示

【ランチ-NX】ボタン

詳細 [練習! パソコンの基本] のPART2

CD/DVD制御ボタン

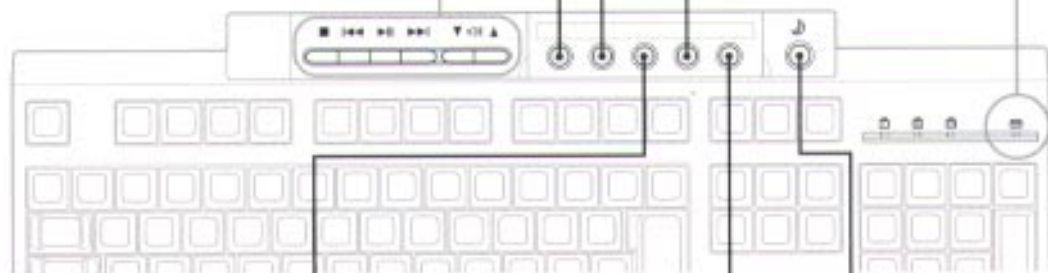
音楽CDやDVD VIDEOディスクの再生のコントロールや音量調節ができます。

詳細 [まずこれ!接続と準備] のPART4 [パソコン探検箱]の「添付ソフトの使い方」

メール着信ランプ

指定した時刻にメールの着信チェックをして、離れていればランプが点灯する

詳細 [たのしもう! インターネット] のPART4



操作法を画面で見る!

【パソコン探検箱】ボタン

画面の中でアプリケーションの紹介や使い方、またトラブル解決のQ&Aなどを説明しています。「添付ソフトの使い方」ではアプリケーションを使いながら、その場で使い方を確認することができます。

詳細 [練習! パソコンの基本] のPART7

ソフトを終了する!

【ソフト終了】ボタン

TVモデルの場合は、【ビットキャストブラウザ】ボタンに設定されています。

詳細 [TVモデルガイド]

スタンバイ状態にする!

【スリープ】ボタン

詳細 [まずこれ!接続と準備] のPART4

パソコン探検箱とは...

どんなときにどのアプリケーションを使えばいいのか目的別に紹介

このパソコンやアプリケーションの問い合わせ先の一覧

マニュアルの一覧



トラブル解決のためのQ&A集

タスクトレイの説明やショートカットキーの紹介などより情報

パソコン探検箱の使い方説明

このパソコンに入っているアプリケーションの操作説明



アプリケーションの画面

画面右側にアプリケーションの使い方

わかる、できる、役に立つ!! ④

困ったときのQ&A



PC98-NX SERIES

VALUESTAR NX

初版 1999年5月
NEC
P

808-884338-007-A

このマニュアルはエコマーク認定の再生紙
(古紙率:表紙50%、本文100%)を使用しています。

